



# 医薬品安全性情報の入手・伝達・活用状況等に関する調査

---

平成27年3月

# 目次

---

調査概要	3
1. 回答施設の概要	4
2. 医薬品安全性情報の入手伝達について	22
3. RMP(医薬品リスク管理計画)・審査報告書について	46
4. 医薬品採用時に活用する情報について	55
5. 患者向医薬品ガイド・重篤副作用疾患別対応マニュアルについて	79
6. 他施設との連携について	86
7. 医薬品医療機器情報提供ホームページの周知・医薬品副作用被害救済制度について	106
8. 事例1: ヤーズ配合錠	111
9. 事例2: ソブリアードカプセル	150

# 調査概要

---

## 【調査目的】

独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA)では、安全対策の一環として、医薬品や医療機器の安全な使用を図るため、報告された副作用情報等をもとに、添付文書の「使用上の注意の改訂」等の安全対策を厚生労働省と連携して検討決定するとともに、情報発信等の業務を実施し、全国の医療機関との情報交換を通じて、安全対策を推進している。

本調査は、講じた安全対策措置のフォローアップの強化・充実を図るため、医療機関における医薬品安全性情報の入手・伝達・活用状況を把握し、医療機関における安全性情報の活用策を検討することを目的として実施した。

## 【調査対象】

全国の病院全数:8,481施設※1

※1:調査時点において、警戒区域及び計画的避難区域に所在する施設が対象となった場合には、調査対象外とした。

## 【調査期間】

平成26年12月15日～平成27年3月13日

## 【調査方法】

調査対象施設の院長宛に調査票を郵送した。医薬品安全管理責任者もしくは医薬品情報管理業務に従事する薬剤師等による自記式アンケート調査とし、回答方法はインターネット上のウェブ調査票での回答を原則としたが、電子媒体(Microsoft Excel 調査票)の返送、紙面調査票の返送での回答も選択できるようにした。

## 【集計範囲】

本報告書は、平成27年3月16日までに回収されたデータをもとに集計した。

## 【回収状況】

4,903施設(回収率57.8%)

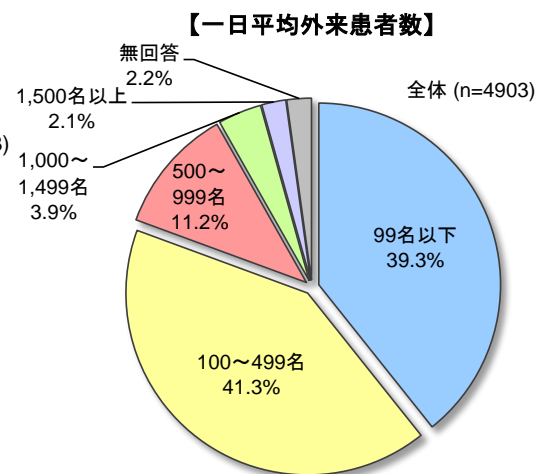
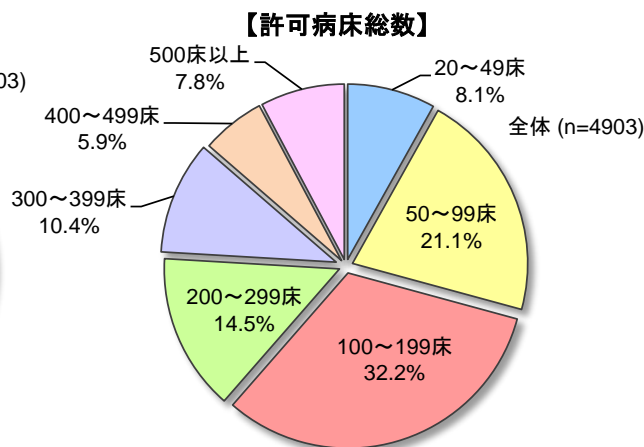
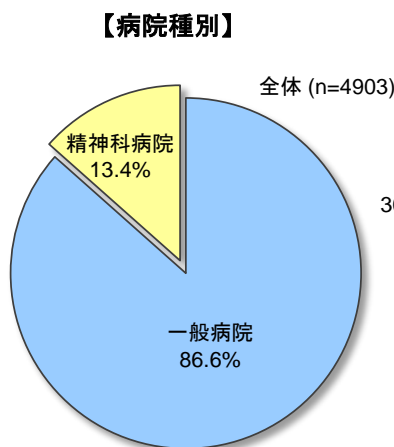
---

# 1. 回答施設の概要

---

# 1.1 病院種別、病床数、外来患者数

- 病院種別は、「一般病院」が86.6%、「精神科病院」が13.4%であった。
- 許可病床総数は、「20～49床」が8.1%、「50～99床」が21.1%、「100～199床」が32.2%、「200～299床」が14.5%、「300～399床」が10.4%、「400～499床」が5.9%、「500床以上」が7.8%であった。
- 一日平均外来患者数は、「99名以下」が39.3%、「100～499名」が41.3%、「500～999名」が11.2%、「1,000～1,499名」が3.9%、「1,500名以上」が2.1%であった。
- 以降の各設問において、病床規模別、病院種別、薬剤師数別等の集計を行っているが、施設内における安全性情報の伝達・活用等に影響する他の要因を考慮していないことから、調査結果の解釈にあたっては留意が必要である。

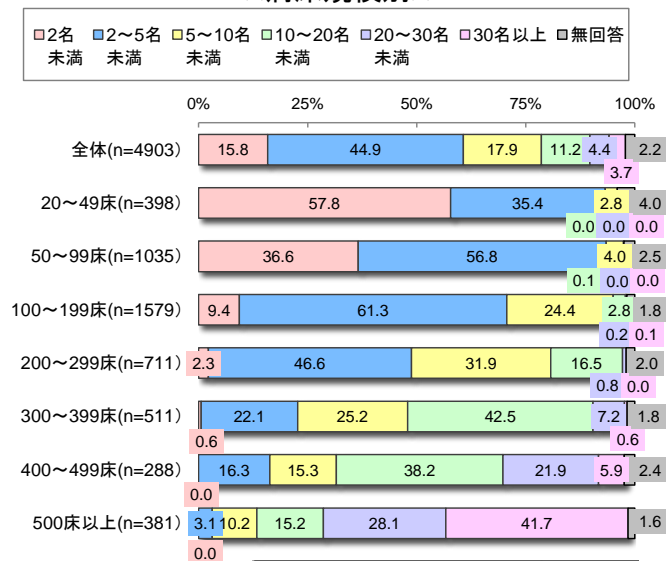


## 1.2 薬剤師数

- 薬剤師数(常勤換算)は、全体では「2～5名未満」(44.9%)の割合が最も高く、平均は7.09名であった。
- 100床あたり薬剤師数(常勤換算)は、全体では「1～2名」(26.0%)、「2～3名」(21.9%)の順に割合が高く、平均は3.13名であった。

【薬剤師数(常勤換算)】

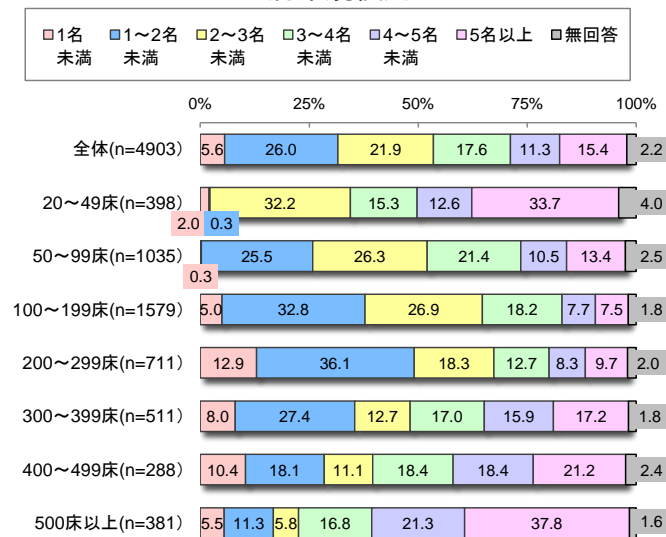
<<病床規模別>>



薬剤師数(常勤換算) 平均(人)	
全体 (n=4,903)	7.09
20～49床 (n=398)	1.69
50～99床 (n=1,035)	2.25
100～199床 (n=1,579)	3.97
200～299床 (n=711)	6.05
300～399床 (n=511)	10.59
400～499床 (n=288)	14.99
500床以上 (n=381)	29.80

【100床あたり薬剤師数(常勤換算)】

<<病床規模別>>

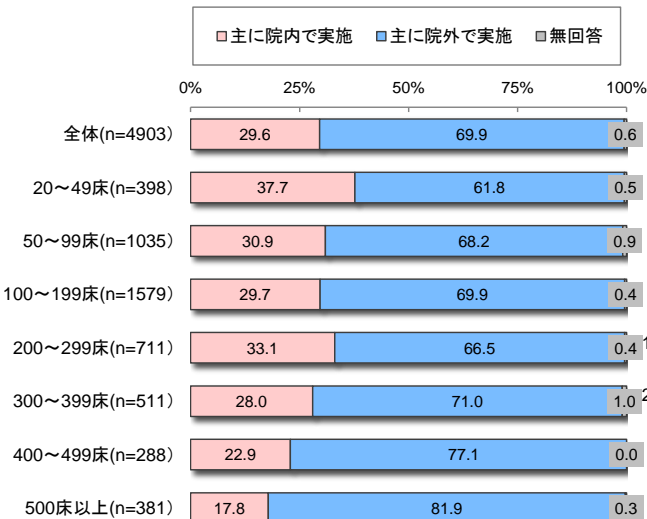


100床あたり薬剤師数(常勤換算) 平均(人)	
全体 (n=4,903)	3.13
20～49床 (n=398)	4.70
50～99床 (n=1,035)	3.16
100～199床 (n=1,579)	2.68
200～299床 (n=711)	2.48
300～399床 (n=511)	3.16
400～499床 (n=288)	3.43
500床以上 (n=381)	4.29

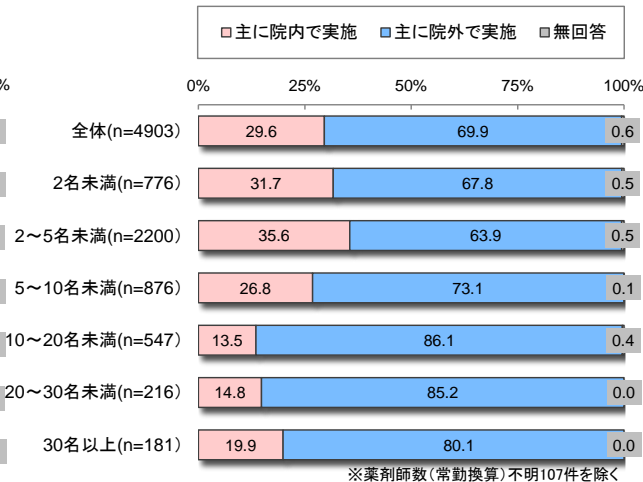
# 1.3 外来調剤実施状況

- 全体では、施設の方針として、外来調剤を「院内で実施」することとなっている施設が29.6%、「院外で実施」することとなっている施設が69.9%であった。

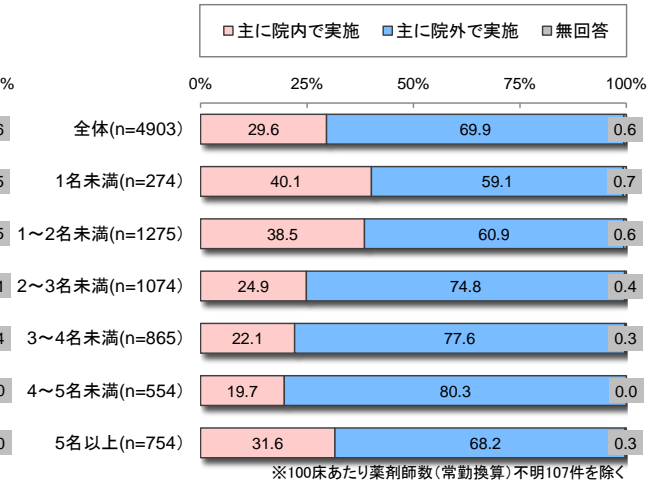
<<病床規模別>>



<<薬剤師数(常勤換算)別>>

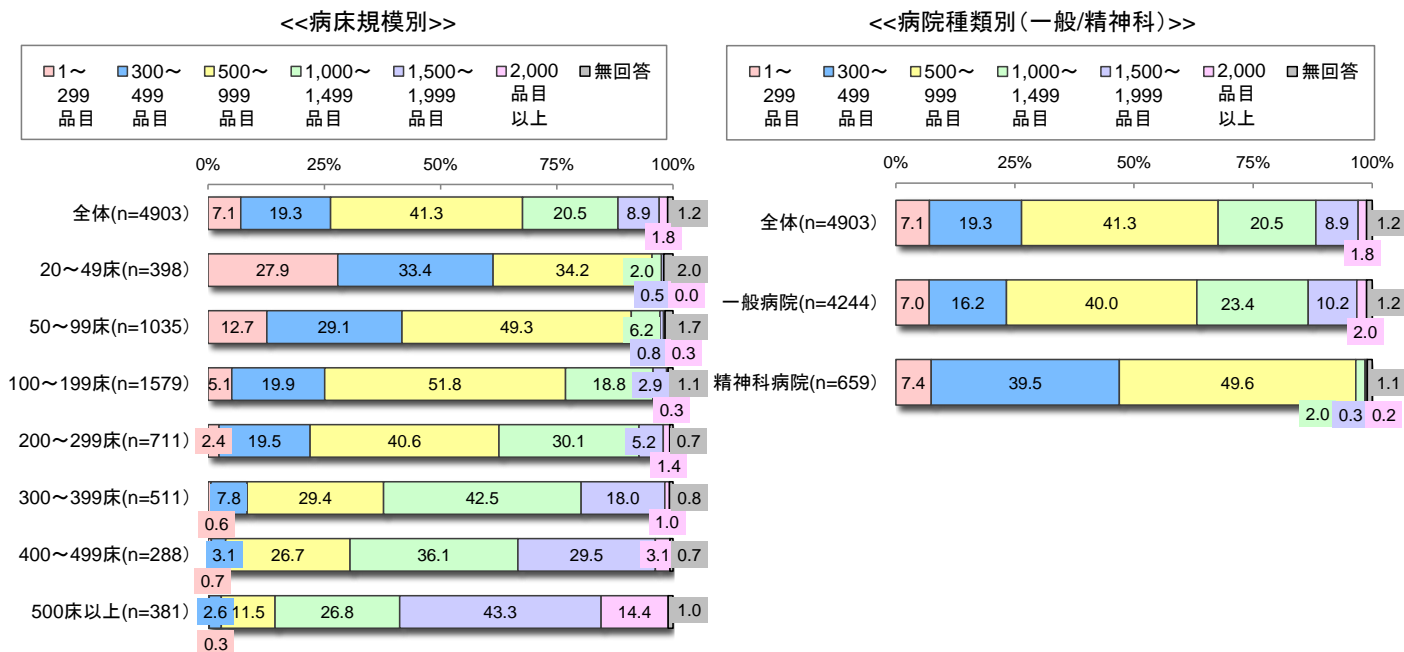


<<100床あたり薬剤師数(常勤換算)別>>

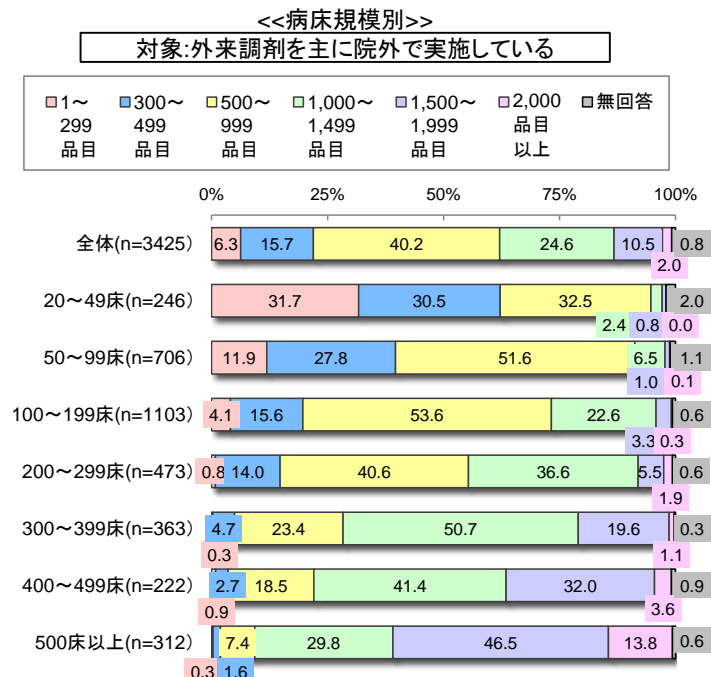
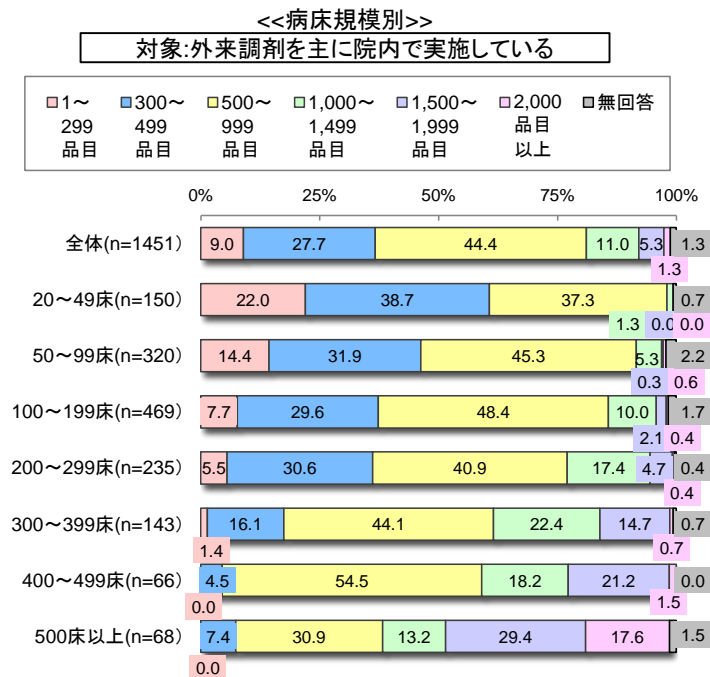


## 1.4 院内採用薬品数①

- 全体では、院内採用薬品数が「500～999品目」(41.3%)の割合が最も高かった。
- 病院種類別でみると、一般病院では、院内採用薬品数が「500～999品目」(40.0%)、「1,000～1,499品目」(23.4%)の順に、精神科病院では、「500～999品目」(49.6%)、「300～499品目」(39.5%)の順に割合が高かった。
- 外来調剤を主に院内で実施することとなっている施設では、院内採用薬品数が「500～999品目」(44.4%)、「300～499品目」(27.7%)の順に割合が高かった。
- 外来調剤を主に院外で実施することとなっている施設では、院内採用薬品数が「500～999品目」(40.2%)、「1,000～1,499品目」(24.6%)の順に割合が高かった。



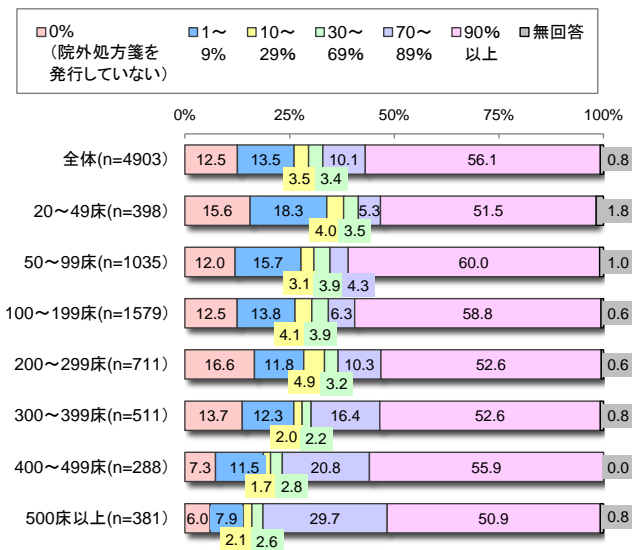
# 1.4 院内採用薬品数②



# 1.5 院外処方箋発行割合①

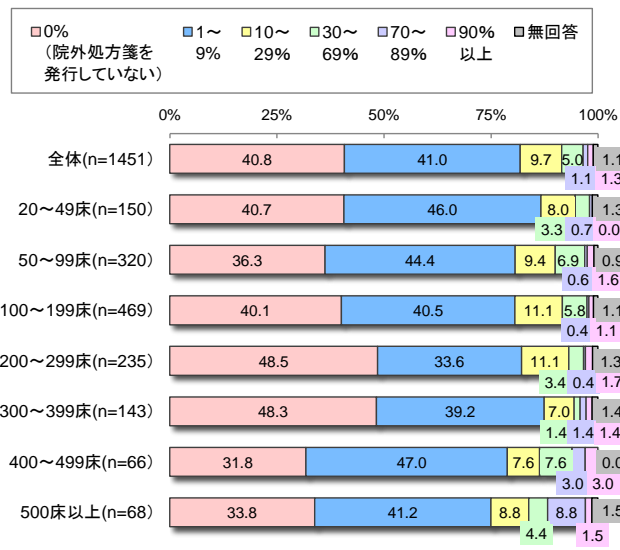
- 全体では、院外処方箋発行割合が「90%以上」(56.1%)の割合が最も高く、次いで「1~9%」(13.5%)、「0%(院外処方箋を発行していない)」(12.5%)の順に割合が高かった。
- 外来調剤を主に院内で実施することとなっている施設では、院外処方箋発行割合が「1~9%」(41.0%)、「0%」(40.8%)の順に割合が高かった。
- 外来調剤を主に院外で実施することとなっている施設では、院外処方箋発行割合が「90%以上」(79.7%)の割合が最も高かった。

<<病床規模別>>



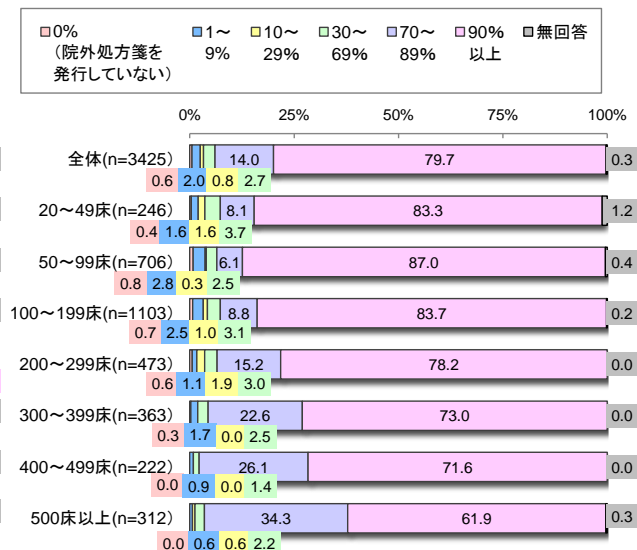
<<病床規模別>>

対象:外来調剤を主に院内で実施している



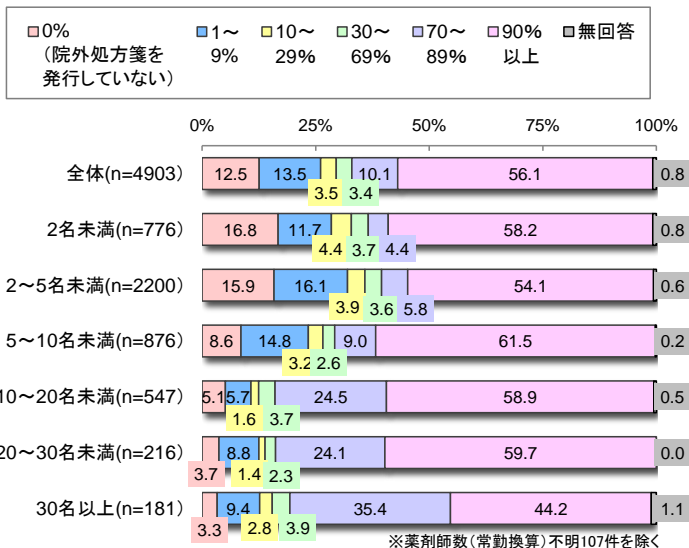
<<病床規模別>>

対象:外来調剤を主に院外で実施している

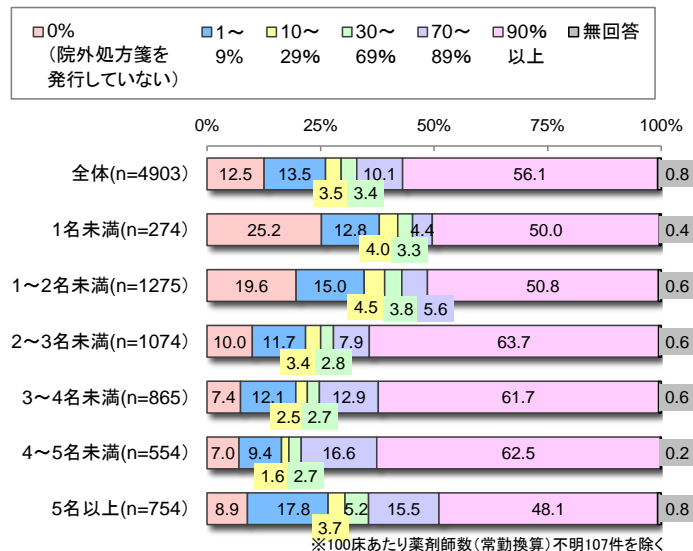


# 1.5 院外処方箋発行割合②

<<薬剤師数(常勤換算)別>>



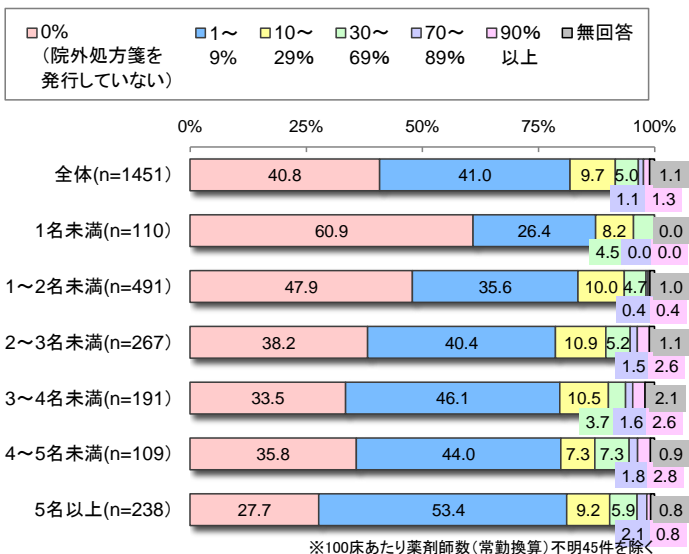
<<100床あたり薬剤師数(常勤換算)別>>



# 1.5 院外処方箋発行割合③

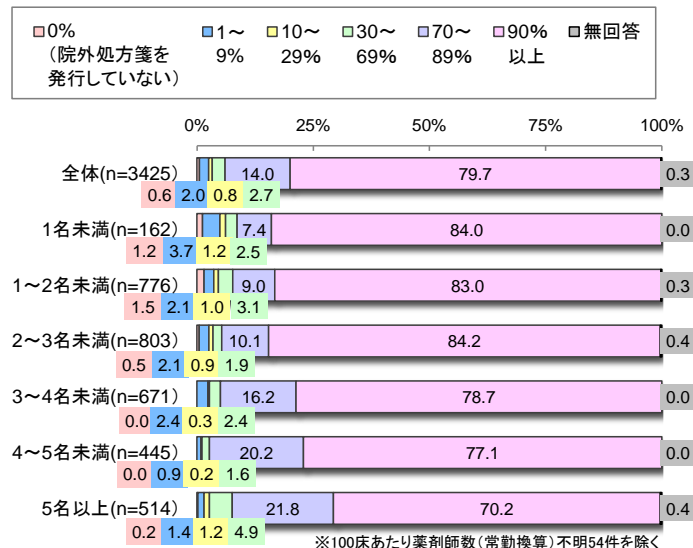
<<100床あたり薬剤師数(常勤換算)別>>

対象:外来調剤を主に院内で実施している



<<100床あたり薬剤師数(常勤換算)別>>

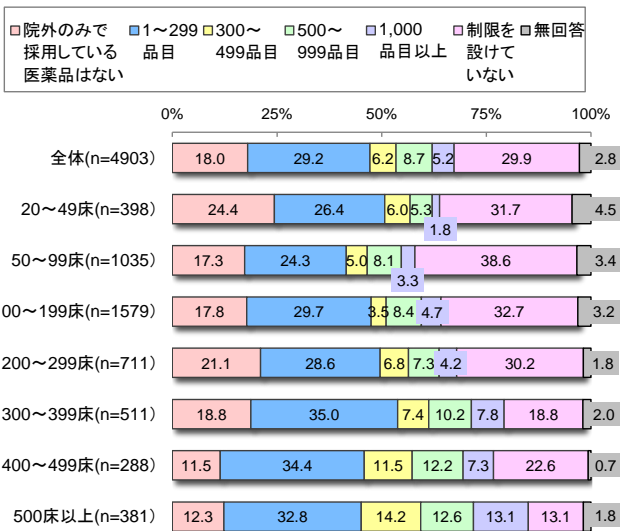
対象:外来調剤を主に院外で実施している



## 1.6 院外採用薬品数①

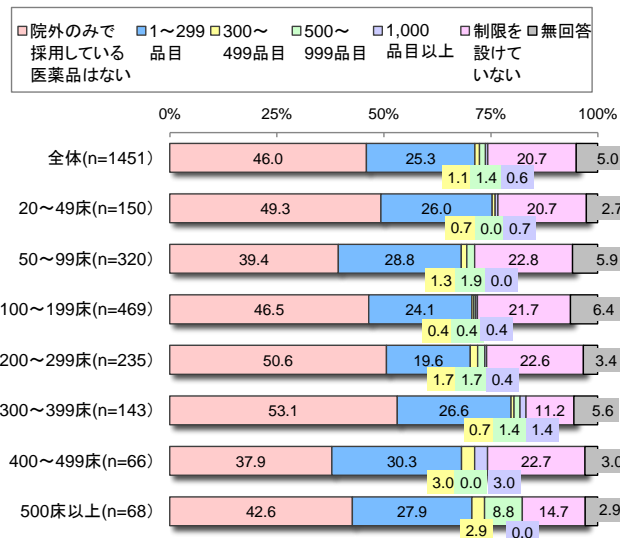
- 全体では、院外採用薬品数に「制限を設けていない」(29.9%)、「1～299品目」(29.2%)、「院外のみで採用している医薬品はない」(18.0%)の順に割合が高かった。
- 外来調剤を主に院内で実施することとなっている施設では、「院外のみで採用している医薬品はない」(46.0%)の割合が最も高かった。
- 外来調剤を主に院外で実施することとなっている施設では、「制限を設けていない」(34.0%)の割合が最も高かった。

<<病床規模別>>



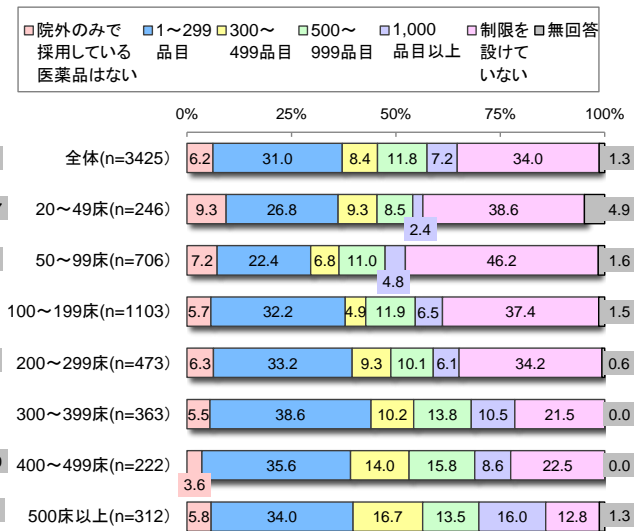
<<病床規模別>>

対象:外来調剤を主に院内で実施している



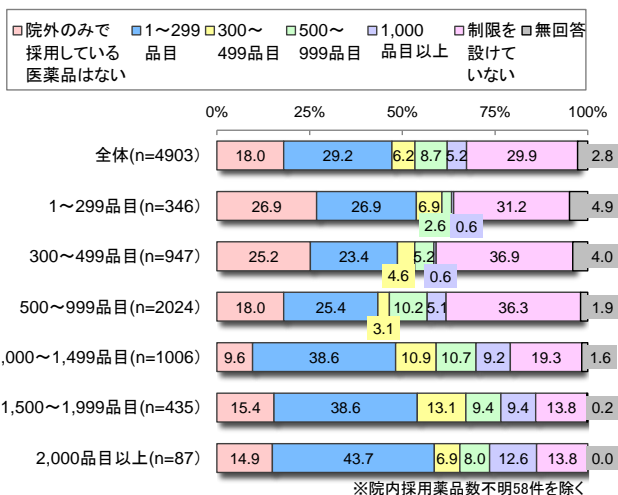
<<病床規模別>>

対象:外来調剤を主に院外で実施している

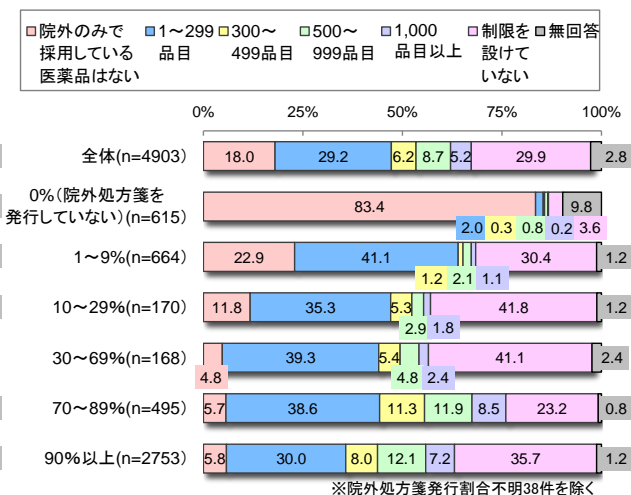


# 1.6 院外採用薬品数②

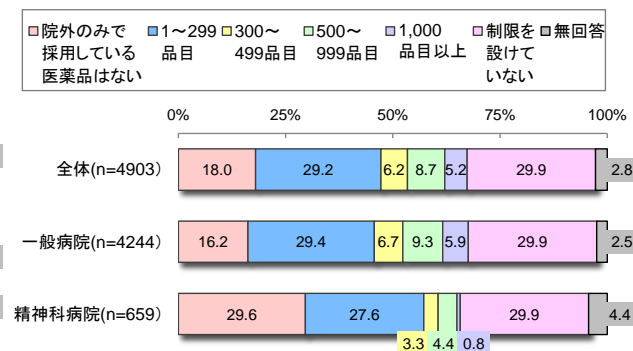
<<院内採用薬品数別>>



<<院外処方箋発行割合別>>



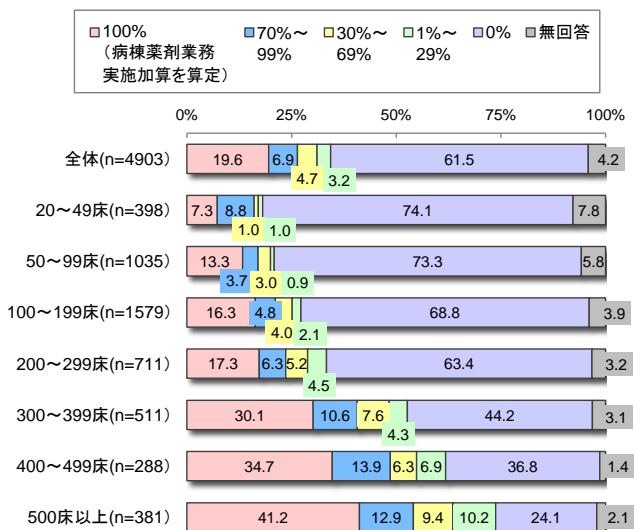
<<病院種類別(一般/精神科)>>



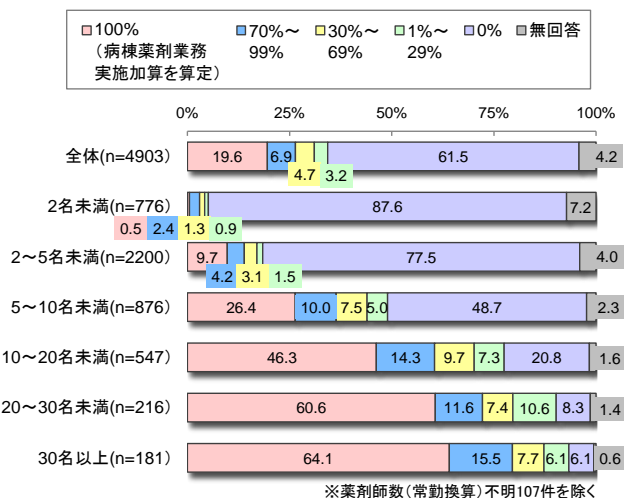
# 1.7 病棟への薬剤師の配置状況①

- 全体では、病棟薬剤業務実施加算を算定している(病棟への薬剤師の配置が100%である)施設の割合は19.6%であった。
- 病棟薬剤業務実施加算を算定していない場合でも、一部の病棟に薬剤師を配置している施設が14.8%存在した。
- 薬剤師数(常勤換算)別・100床あたり薬剤師数(常勤換算)別でみると、薬剤師数(常勤換算)・100床あたり薬剤師数(常勤換算)が多いほど、病棟へ薬剤師を配置している施設の割合が高くなる傾向があった。
- 病棟薬剤業務実施加算を算定している(病棟への薬剤師の配置が100%である)施設の割合は、外来調剤を主に院内で実施することとなっている施設では9.6%、外来調剤を主に院外で実施することとなっている施設では23.9%であった。

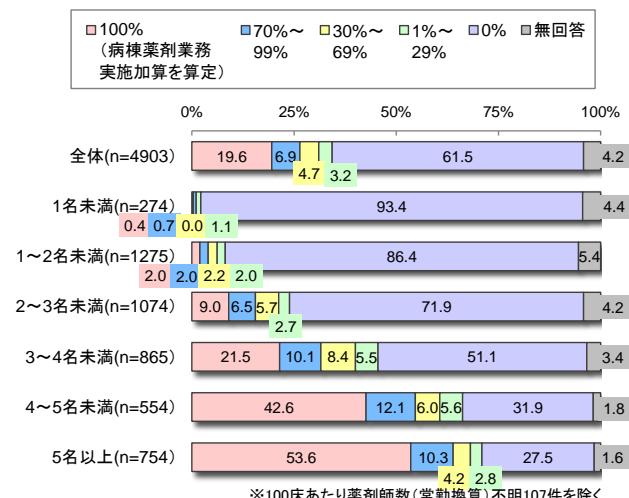
<<病床規模別>>



<<薬剤師数(常勤換算)別>>



<<100床あたり薬剤師数(常勤換算)別>>

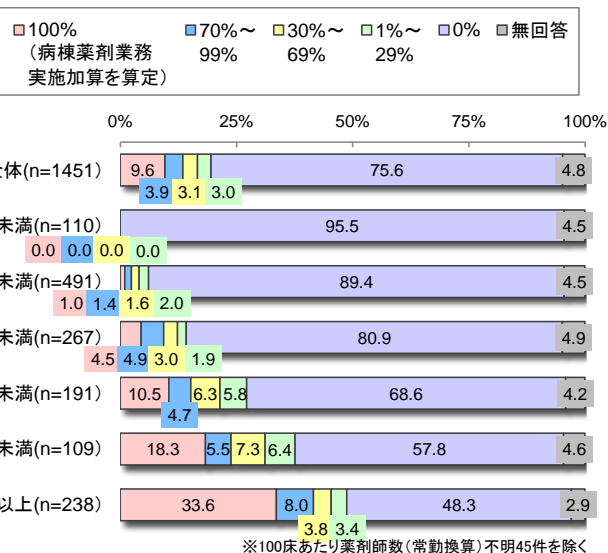


※2014年11月実績

## 1.7 病棟への薬剤師の配置状況②

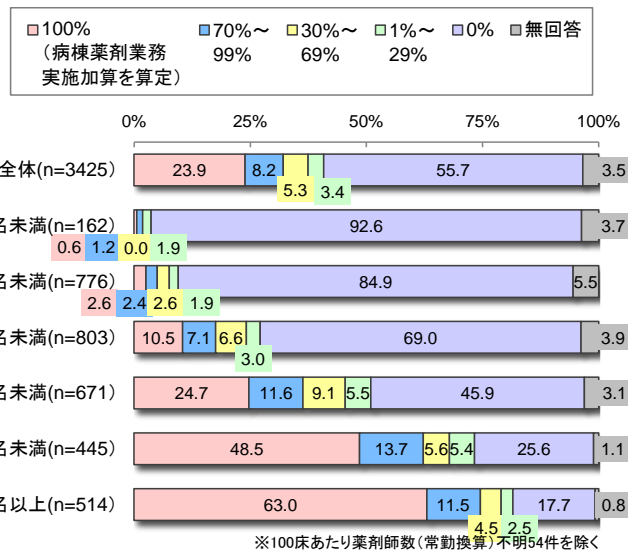
<<100床あたり薬剤師数(常勤換算)別>>

対象:外来調剤を主に院内で実施している



<<100床あたり薬剤師数(常勤換算)別>>

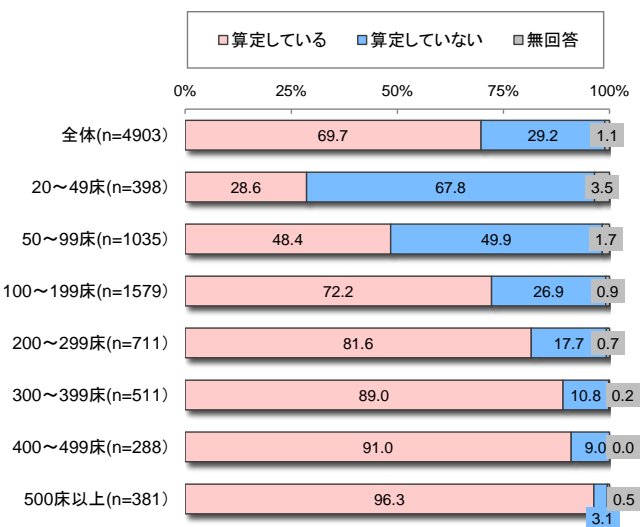
対象:外来調剤を主に院外で実施している



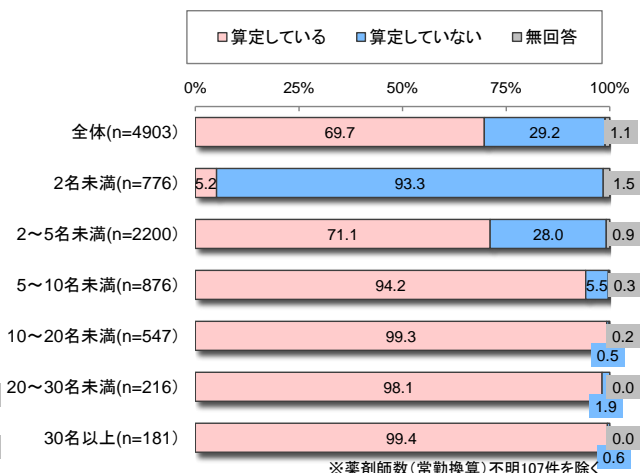
## 1.8 薬剤管理指導料の算定状況①

- 全体では、薬剤管理指導料を「算定している」が69.7%、「算定していない」が29.2%であった。
- 薬剤師数(常勤換算)別・100床あたり薬剤師数(常勤換算)別でみると、薬剤師数(常勤換算)・100床あたり薬剤師数(常勤換算)が多いほど、薬剤管理指導料を「算定している」割合が高くなる傾向があった。
- 外来調剤を主に院内で実施することとなっている施設では、薬剤管理指導料を「算定している」が57.0%、「算定していない」が41.5%、外来調剤を主に院外で実施することとなっている施設では、薬剤管理指導料を「算定している」が75.5%、「算定していない」が23.9%であった。

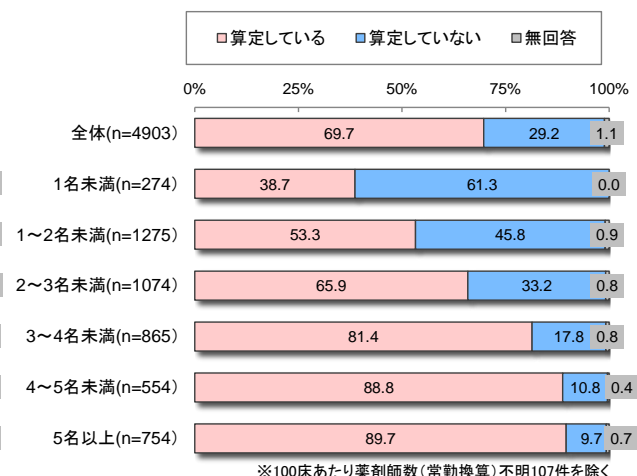
<<病床規模別>>



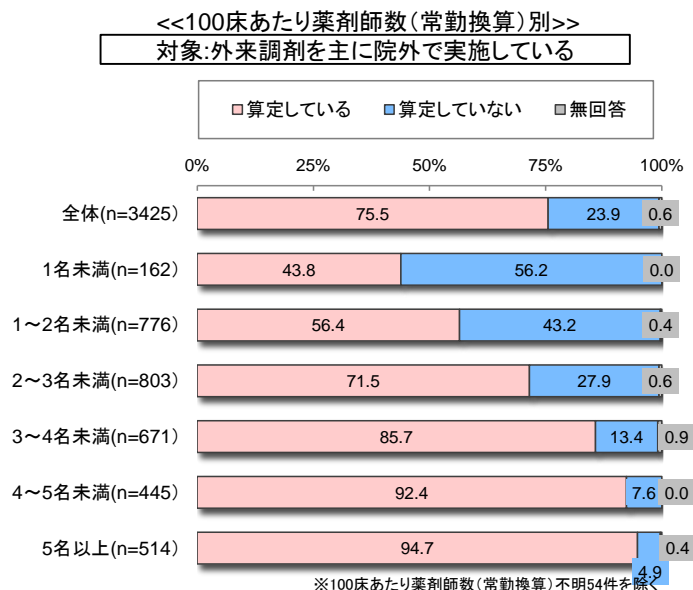
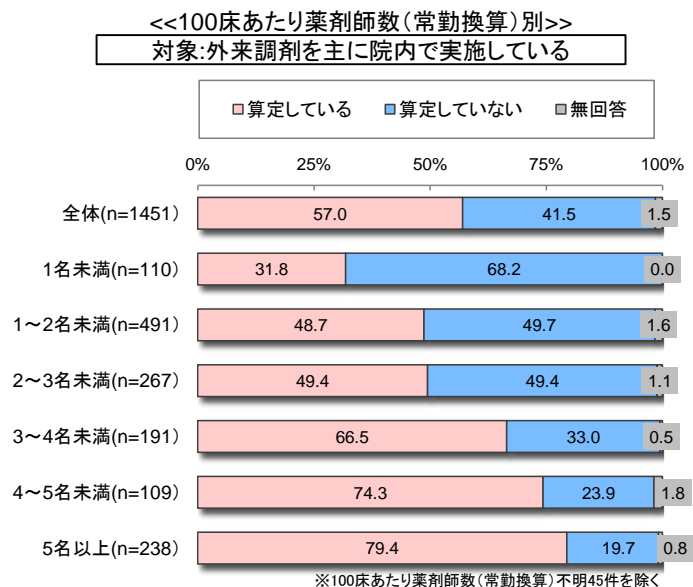
<<薬剤師数(常勤換算)別>>



<<100床あたり薬剤師数(常勤換算)別>>



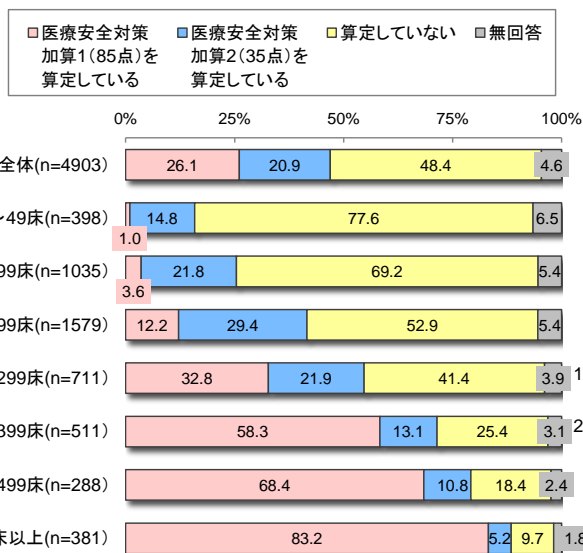
## 1.8 薬剤管理指導料の算定状況②



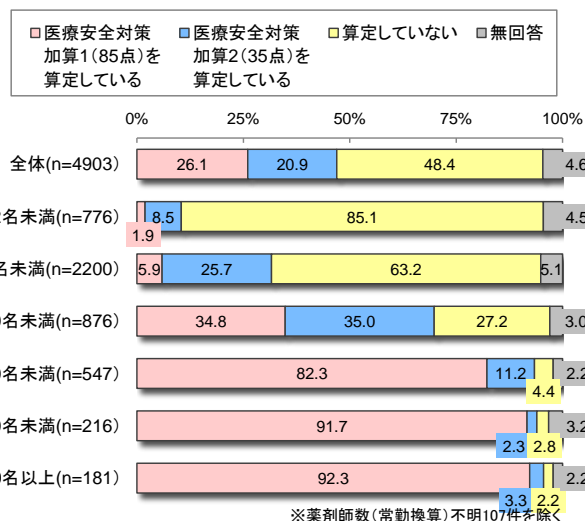
# 1.9 医療安全対策加算の算定状況①

- 全体では、「医療安全対策加算1を算定している」が26.1%、「医療安全対策加算2を算定している」が20.9%、「算定していない」が48.4%であった。
- 外来調剤を主に院内で実施することとなっている施設では、「医療安全対策加算1を算定している」が13.0%、「医療安全対策加算2を算定している」が18.1%、「算定していない」が64.1%、外来調剤を主に院外で実施することとなっている施設では、「医療安全対策加算1を算定している」が31.8%、「医療安全対策加算2を算定している」が22.2%、「算定していない」が41.9%であった。

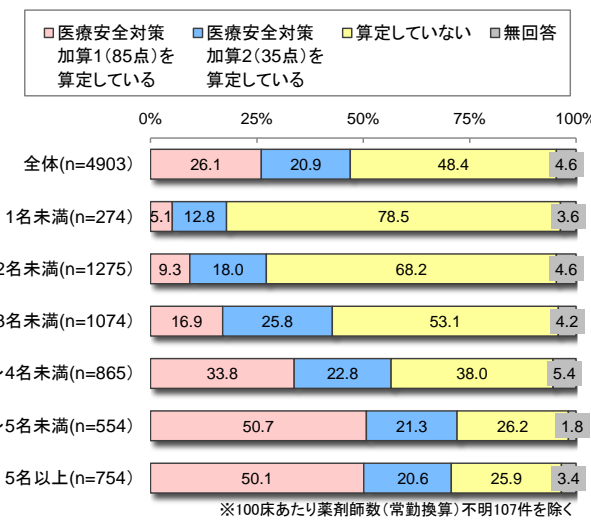
<<病床規模別>>



<<薬剤師数(常勤換算)別>>

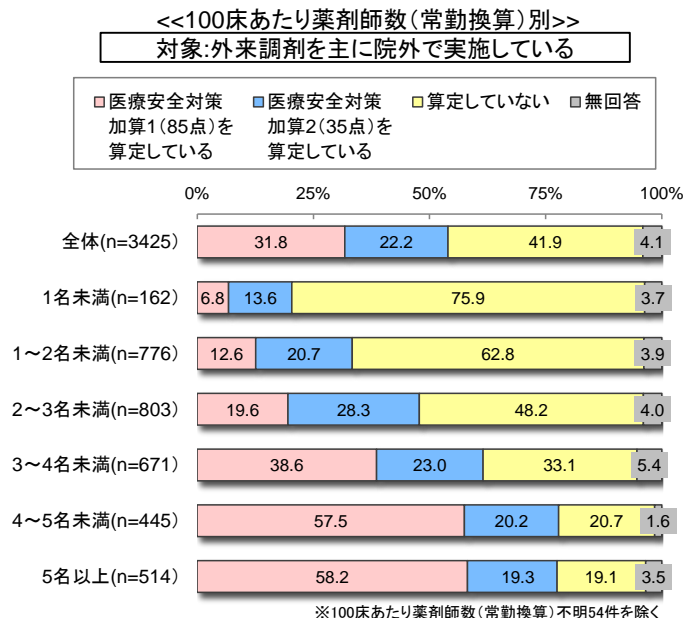
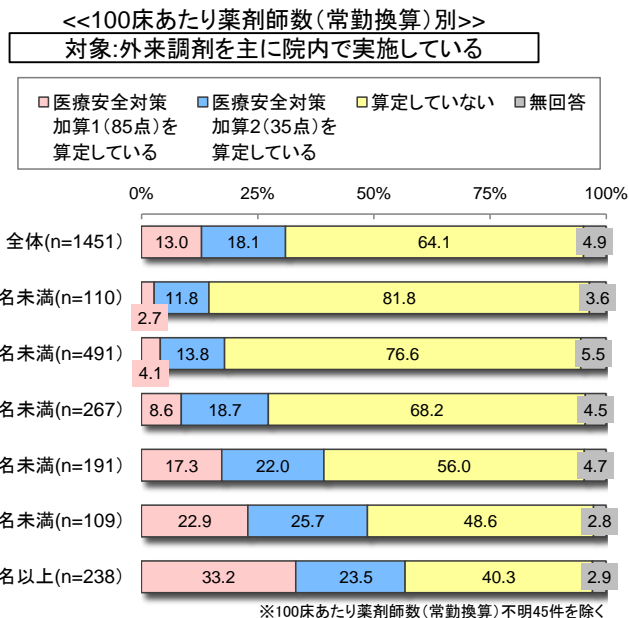


<<100床あたり薬剤師数(常勤換算)別>>



※2014年11月実績

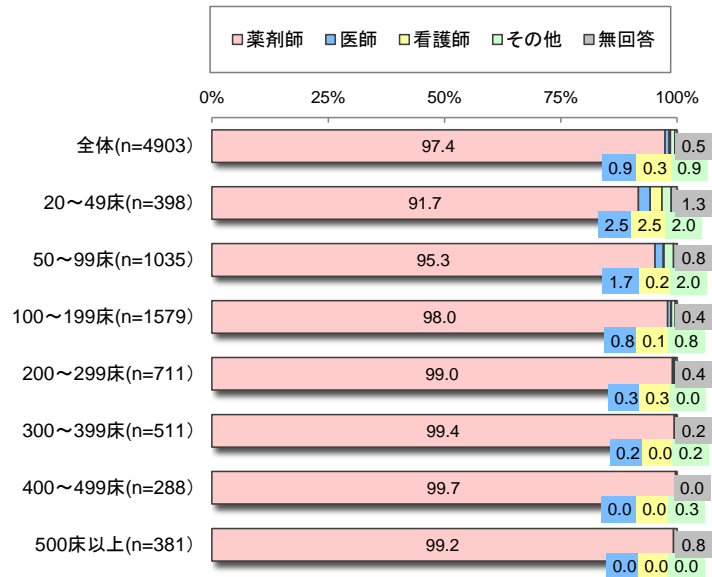
## 1.9 医療安全対策加算の算定状況②



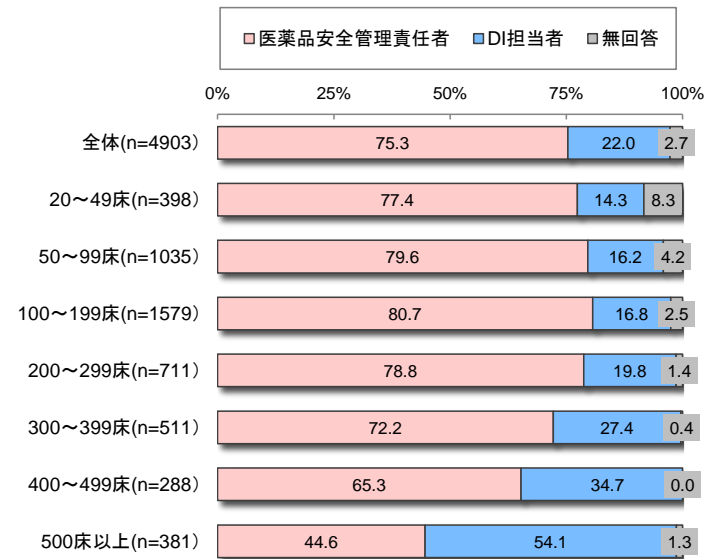
## 1.10 記入者情報

- 本調査の記入者の職種は、「薬剤師」の割合が97.4%であった。
- 記入者の役職は、「医薬品安全管理責任者」が75.3%、「DI担当者」が22.0%であった。

【記入者の職種】  
＜＜病床規模別＞＞



【記入者の役職】  
＜＜病床規模別＞＞



---

## 2. 医薬品安全情報の入手・伝達について

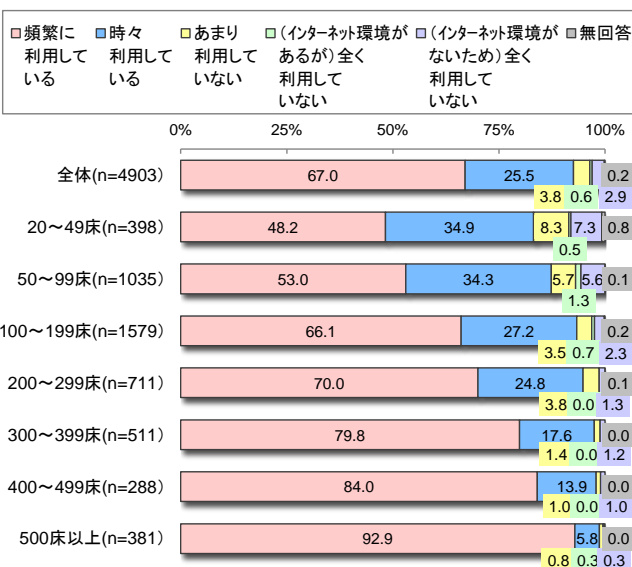
---

## 2.1 インターネットの利用状況①

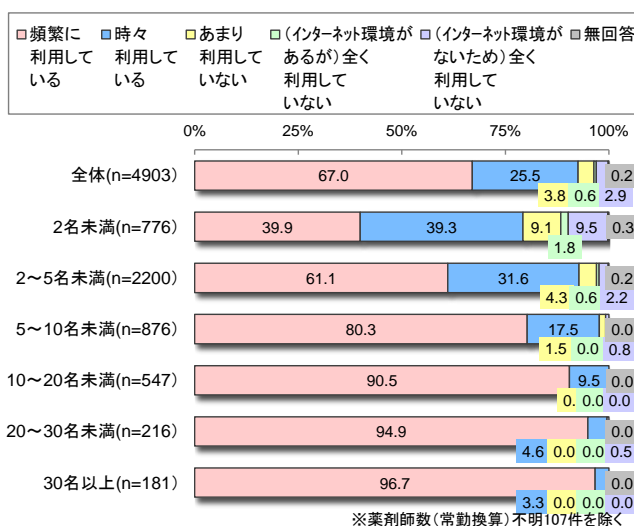
薬剤部(科)で、医薬品の安全性に関する情報収集にインターネットを利用していますか。

- 全体では、医薬品の安全性情報の収集にインターネットを「頻繁に利用している」が67.0%、「時々利用している」が25.5%、「あまり利用していない」が3.8%、「(インターネット環境があるが)全く利用していない」が0.6%、「(インターネット環境がないため)全く利用していない」が2.9%であった。

<<病床規模別>>

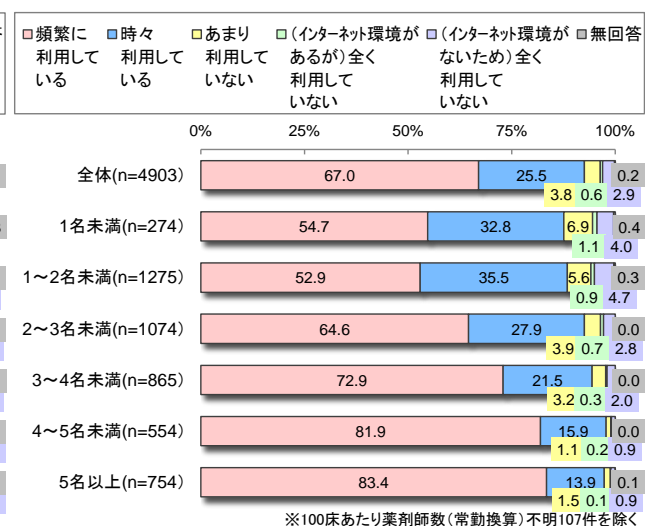


<<薬剤師数(常勤換算)別>>



※薬剤師数(常勤換算)不明107件を除く

<<100床あたり薬剤師数(常勤換算)別>>



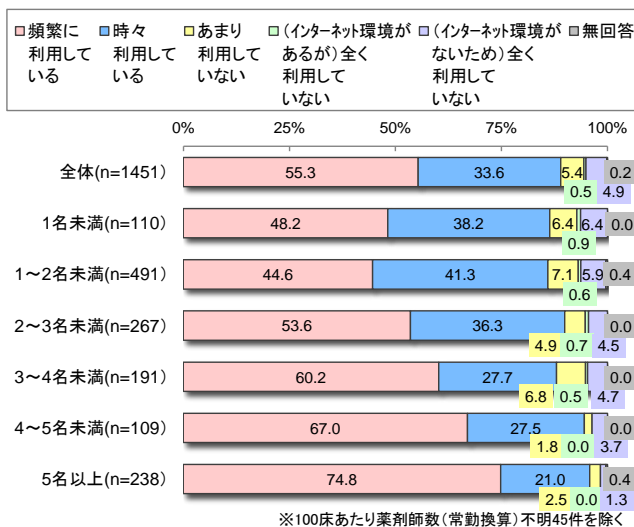
※100床あたり薬剤師数(常勤換算)不明107件を除く

## 2.1 インターネットの利用状況②

薬剤部(科)で、医薬品の安全性に関する情報収集にインターネットを利用していますか。

<<100床あたり薬剤師数(常勤換算)別>>

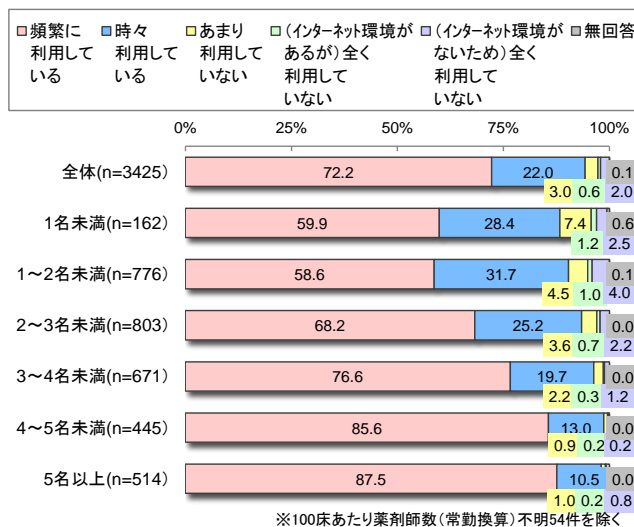
対象:外来調剤を主に院内で実施している



※100床あたり薬剤師数(常勤換算)不明45件を除く

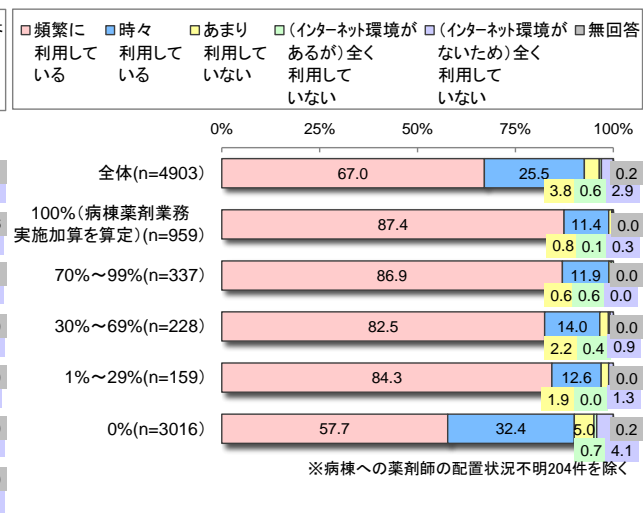
<<100床あたり薬剤師数(常勤換算)別>>

対象:外来調剤を主に院外で実施している



※100床あたり薬剤師数(常勤換算)不明54件を除く

<<病棟への薬剤師の配置状況別>>

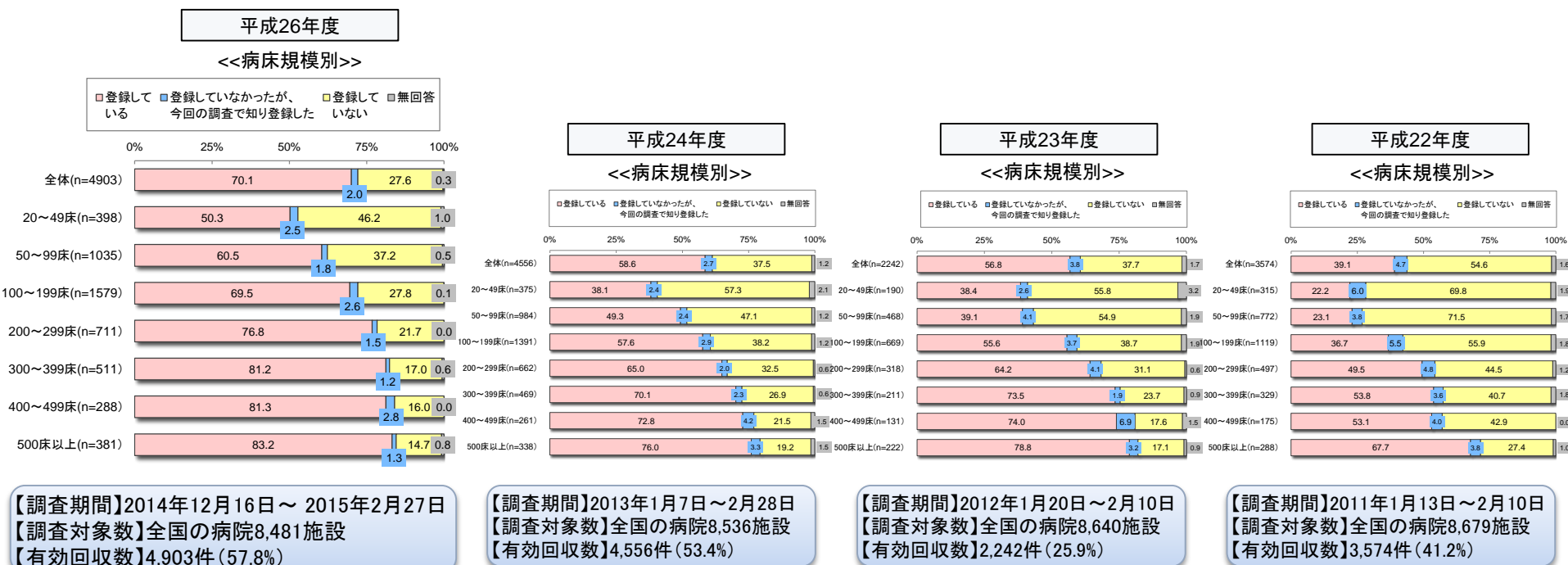


※病棟への薬剤師の配置状況不明204件を除く

## 2.2医薬品安全管理責任者のPMDAメディナビの登録状況

医薬品安全管理責任者の方は、PMDAメディナビに登録していますか。

- 全体では、医薬品安全管理責任者がPMDAメディナビに登録している施設の割合は70.1%であり、平成24年度調査時(67.5%)より普及が進んでいた。

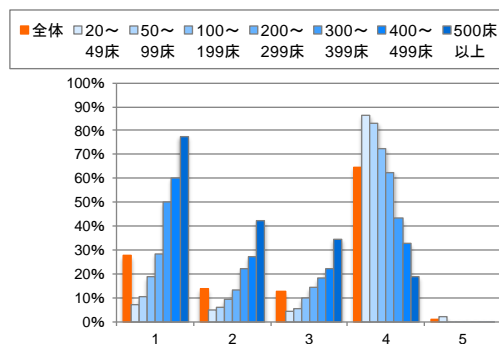


## 2.2 薬剤部門の薬剤師のPMDAメディナビの登録状況

医薬品安全管理責任者の方以外に、薬剤部内にPMDAメディナビに登録している方はいますか。PMDAメディナビに登録している方は、どの担当の薬剤師ですか。

- 薬剤師数(常勤換算)が1名より多い施設について集計したところ、医薬品安全管理責任者の方以外に、薬剤部内にPMDAメディナビに登録している方がいる施設の割合は、38.8%であった。
- 薬剤師数(常勤換算)が1名より多い施設について集計したところ、医薬品安全管理責任者の方以外に、PMDAメディナビに登録している方の担当は、「D担当の薬剤師」が31.0%、「病棟担当の薬剤師」が15.7%、「それ以外の薬剤師」が14.1%であった。

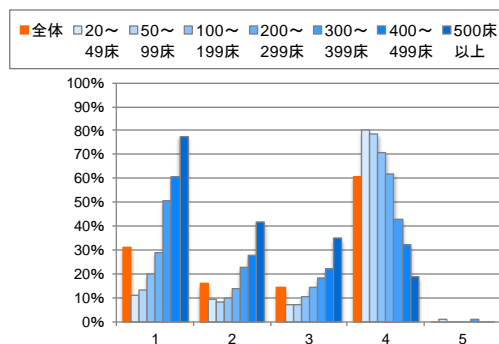
<<病床規模別>>



	D担当の薬剤師	病棟担当の薬剤師	それ以外の薬剤師	いらない	無回答
全体(n=4903)	27.6	13.7	12.4	64.8	0.6
20~49床(n=398)	6.8	5.0	4.0	86.2	2.0
50~99床(n=1035)	10.1	6.0	5.1	83.2	0.6
100~199床(n=1579)	18.6	9.1	9.8	72.3	0.6
200~299床(n=711)	28.4	13.4	14.1	62.4	0.3
300~399床(n=511)	49.9	22.1	18.0	43.1	0.6
400~499床(n=288)	60.1	27.1	21.9	32.6	0.3
500床以上(n=381)	77.4	42.0	34.6	18.9	0.5

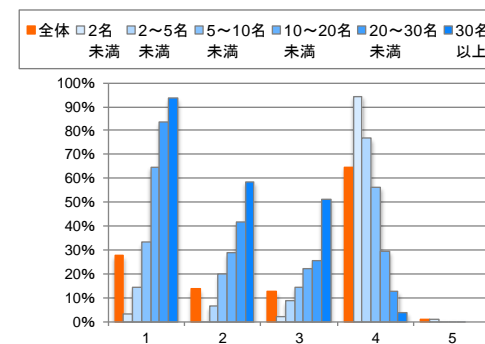
<<病床規模別>>

対象:薬剤師数(常勤換算)1名以下・無回答を除く



	D担当の薬剤師	病棟担当の薬剤師	それ以外の薬剤師	いらない	無回答
全体(n=4249)	31.0	15.7	14.1	60.7	0.5
20~49床(n=205)	10.7	9.3	6.8	80.0	1.0
50~99床(n=735)	12.9	8.3	6.9	78.5	0.4
100~199床(n=1461)	19.6	9.8	10.2	70.9	0.5
200~299床(n=691)	28.9	13.7	14.5	61.8	0.1
300~399床(n=501)	50.3	22.6	18.2	42.7	0.6
400~499床(n=281)	60.5	27.8	22.1	32.4	0.4
500床以上(n=375)	77.6	41.9	34.7	18.7	0.5

<<薬剤師数(常勤換算)別>>



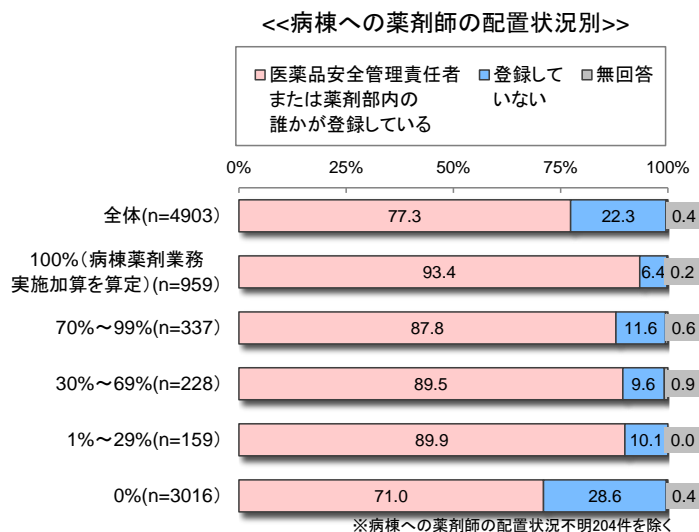
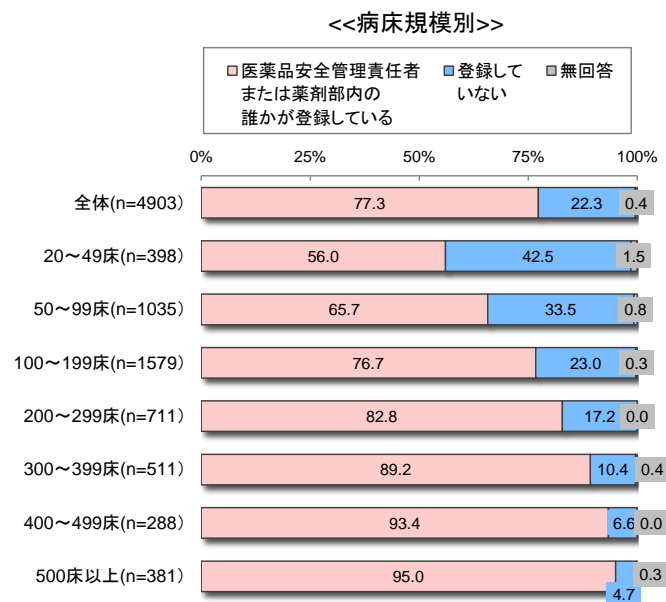
	D担当の薬剤師	病棟担当の薬剤師	それ以外の薬剤師	いらない	無回答
全体(n=4903)	27.6	13.7	12.4	64.8	0.6
2名未満(n=776)	3.2	0.4	1.9	94.1	0.8
2~5名未満(n=2200)	14.4	6.3	8.6	76.5	0.5
5~10名未満(n=876)	33.0	19.7	14.5	56.2	0.6
10~20名未満(n=547)	64.7	28.5	22.1	29.4	0.4
20~30名未満(n=216)	83.3	41.7	25.5	12.5	0.0
30名以上(n=181)	93.4	58.6	51.4	3.9	0.0

※薬剤師数(常勤換算)不明107件を除く

## 2.2 医薬品安全管理責任者または薬剤部内の誰かのPMDAメディナビの登録状況

医薬品安全管理責任者または薬剤部内の誰かのPMDAメディナビの登録状況。

- 全体では、医薬品安全管理責任者または薬剤部内の誰かがPMDAメディナビに登録している施設の割合は、77.3%であった。
- 病棟への薬剤師の配置状況別でみると、病棟薬剤業務実施加算を算定している施設では、医薬品安全管理責任者または薬剤部内の誰かがPMDAメディナビに登録している施設の割合は、93.4%であった。



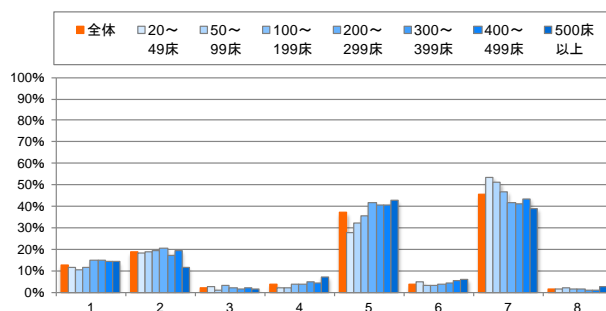
## 2.3 PMDAメディアナビの改善について①

PMDA メディアナビを利用するにあたり、改善が必要だと思われる項目は何ですか。

- PMDAメディアナビの改善が必要だと思われる項目は、「特になし」が45.4%であり、「緊急度の追加」が36.9%、「本文の記載内容（情報量多いため）」が18.5%、「登録メールアドレス変更機能の追加」が12.6%であった。

<<病床規模別>>

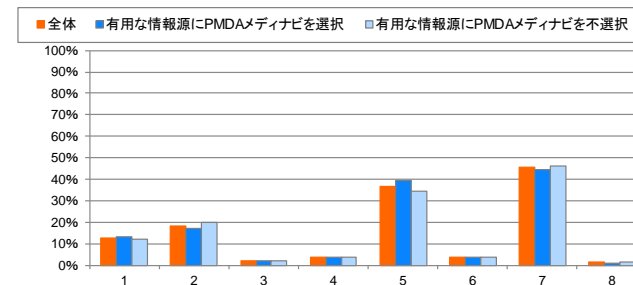
対象:医薬品安全管理責任者または薬剤部内の誰かが  
PMDAメディアナビに登録している



	登録メールアドレス変更機能の追加	本文の記載内容（情報量多いため）	本文の記載内容（情報量少ないため）	メール配信のスピード	緊急度の追加	その他	特になし	無回答
全体(n=3790)	12.6	18.5	2.0	3.8	36.9	3.8	45.4	1.5
20~49床(n=223)	11.2	17.9	2.7	1.8	27.8	4.9	53.4	1.3
50~99床(n=680)	10.3	19.0	1.0	2.1	31.9	2.9	51.0	1.9
100~199床(n=1211)	11.3	19.6	2.9	3.8	35.5	3.2	46.6	1.5
200~299床(n=589)	14.8	20.5	1.9	3.4	41.4	3.4	41.4	1.2
300~399床(n=456)	14.7	17.3	1.3	4.8	40.4	3.9	41.0	1.1
400~499床(n=269)	14.5	19.3	1.9	4.1	40.5	5.6	43.5	1.1
500床以上(n=362)	14.1	11.6	1.7	7.2	42.5	6.1	39.0	2.5

<<有用な情報源へのPMDAメディアナビの選択有無別>>

対象:医薬品安全管理責任者または薬剤部内の誰かが  
PMDAメディアナビに登録している



	登録メールアドレス変更機能の追加	本文の記載内容（情報量多いため）	本文の記載内容（情報量少ないため）	メール配信のスピード	緊急度の追加	その他	特になし	無回答
全体(n=3790)	12.6	18.5	2.0	3.8	36.9	3.8	45.4	1.5
有用な情報源にPMDAメディアナビを選択*(n=2061)	13.1	17.3	1.8	3.9	39.5	3.8	44.7	0.9
有用な情報源にPMDAメディアナビを不選択(n=1636)	12.2	20.0	2.1	3.5	34.3	3.9	46.0	1.8

\*有用な情報源にPMDAメディアナビを選択: (問1.6) 日常的に活用する情報源のうち有用なものの中で、「PMDAメディアナビ」を選択  
※PMDAメディアナビ活用有無不明93件を除く

## 2.3 PMDAメディナビの改善について②

【その他 具体的にの回答例】

分類	具体的に改善が必要と思われる事項
配信内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 件名や本文見出しへの重要度の追加</li><li>・ 件名への販売名追加</li><li>・ 件名への種別(医薬品や医療機器など)の追加</li><li>・ 読みやすく、内容が把握しやすい文章記載</li><li>・ 見やすいレイアウトへの変更(例:HTML形式の採用)</li><li>・ 回収情報の見直し(例:クラスⅡ回収情報の配信検討、回収済み情報は配信不要とする)</li></ul>
配信方法	<ul style="list-style-type: none"><li>・ カテゴリの整理(例:類似した項目をまとめる、診療科別での配信項目とする)</li><li>・ 配信回数の整理(配信回数が多く情報把握しきれない)</li><li>・ メール配信のタイミングや時間帯の工夫(例:週末や夕方～夜間の配信を避ける)</li><li>・ 配信情報を要約したメールの定期的な配信</li></ul>
マイ医薬品集作成サービス※	<ul style="list-style-type: none"><li>・ システム接続の改善(動作が遅い)</li><li>・ 医薬品の登録方法を簡素化</li></ul>
設定変更、他	<ul style="list-style-type: none"><li>・ メールアドレス変更機能の追加</li><li>・ 採用薬品のための情報配信機能</li><li>・ 登録の簡素化(例:組織名称を必須とせず、個人名のみでの登録を可能にする)</li><li>・ サービスのアプリ化</li></ul>

※ マイ医薬品集作成サービス…医療用医薬品を登録し、添付文書、インタビューフォーム、患者向けガイド、重篤マニュアル等が一覧管理できるオリジナルの医薬品集(マイ医薬品集)を作成する、PMDAメディナビの追加機能。

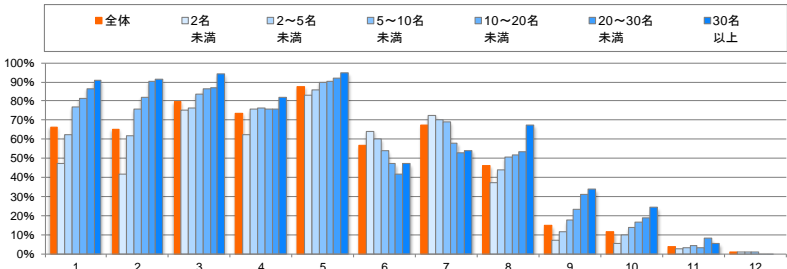
<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/medi-navi/0012.html>



# 2.4 安全性に関する更新情報入手のために活用する情報源②

日常的に、医薬品の「使用上の注意の改訂」など、安全性に関する更新情報を入手するための情報源として、積極的に活用しているものは何ですか。

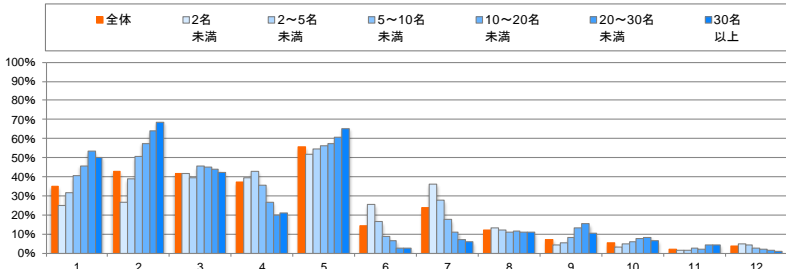
【活用するものすべて】  
＜＜薬剤師数（常勤換算）別＞＞



	の ホ ー ム ペ ー ジ	製 薬 品 医 療 機 器 の ホ ー ム ペ ー ジ	P M D A メ デ ィ ナ ビ	（ 厚 生 労 働 省 発 行 ） 安 全 性 情 報 機 器 等	製 薬 品 ・ 医 療 機 器 等 連 合 会 発 行 ）	（ 日 本 製 薬 団 体 ） D S U	製 薬 企 業 の 情 報 担 当 者 （ M R ）	製 薬 企 業 の 販 売 担 当 者 （ M S ）	製 薬 企 業 の ダイ レ ク ト メ ー ル （ D M ）	製 薬 企 業 の ホ ー ム ペ ー ジ	P M D A 、 製 薬 企 業 以 外 の ホ ー ム ペ ー ジ	P M D A メ デ ィ ナ ビ 以 外 の メ ー ル サ ー ビ ス	そ の 他	無 回 答
全体(n=4903)	66.5	65.3	79.4	73.5	87.2	56.8	67.3	46.1	14.8	11.4	3.4	0.7		
2名未満(n=776)	47.2	41.4	75.4	62.5	82.9	64.2	72.6	37.2	6.8	5.3	2.7	0.8		
2～5名未満(n=2200)	62.4	61.6	76.5	75.7	85.9	60.1	70.0	44.0	11.4	9.8	2.9	0.6		
5～10名未満(n=876)	76.8	75.5	83.4	76.0	89.7	53.7	68.8	50.5	17.4	13.9	4.0	0.8		
10～20名未満(n=547)	81.2	81.9	86.1	75.5	90.5	47.0	57.8	51.7	23.4	16.6	3.3	0.4		
20～30名未満(n=216)	86.6	90.3	87.0	75.5	91.7	41.7	52.8	53.2	31.0	18.5	7.9	0.5		
30名以上(n=181)	90.6	91.2	93.9	81.8	94.5	47.0	54.1	67.4	33.7	24.3	5.5	0.0		

※薬剤師数（常勤換算）不明107件を除く

【有用なもの3つまで】  
＜＜薬剤師数（常勤換算）別＞＞



	の ホ ー ム ペ ー ジ	製 薬 品 医 療 機 器 の ホ ー ム ペ ー ジ	P M D A メ デ ィ ナ ビ	（ 厚 生 労 働 省 発 行 ） 安 全 性 情 報 機 器 等	製 薬 品 ・ 医 療 機 器 等 連 合 会 発 行 ）	（ 日 本 製 薬 団 体 ） D S U	製 薬 企 業 の 情 報 担 当 者 （ M R ）	製 薬 企 業 の 販 売 担 当 者 （ M S ）	製 薬 企 業 の ダイ レ ク ト メ ー ル （ D M ）	製 薬 企 業 の ホ ー ム ペ ー ジ	P M D A 、 製 薬 企 業 以 外 の ホ ー ム ペ ー ジ	P M D A メ デ ィ ナ ビ 以 外 の メ ー ル サ ー ビ ス	そ の 他	無 回 答
全体(n=4903)	35.1	42.9	41.7	37.0	55.4	14.3	23.5	11.8	7.2	5.3	2.1	3.7		
2名未満(n=776)	25.1	26.7	41.4	39.2	51.7	25.3	36.2	12.9	4.0	2.8	1.7	5.0		
2～5名未満(n=2200)	31.4	38.7	39.6	42.7	54.4	16.3	27.7	11.8	5.6	4.9	1.7	4.0		
5～10名未満(n=876)	40.3	50.6	45.3	35.7	56.2	8.7	17.4	10.8	7.9	6.2	2.6	2.7		
10～20名未満(n=547)	45.7	57.4	45.0	26.7	57.4	6.4	10.8	11.7	13.2	7.7	2.0	2.0		
20～30名未満(n=216)	53.2	63.9	44.0	19.9	60.6	2.8	6.9	10.6	15.3	8.3	4.2	1.4		
30名以上(n=181)	50.3	68.5	42.0	21.0	65.2	2.8	6.1	11.0	10.5	6.6	4.4	1.1		

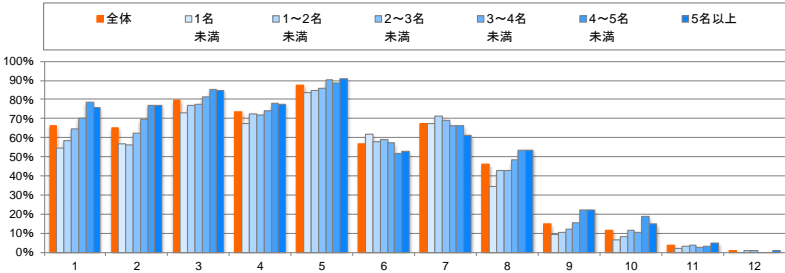
※薬剤師数（常勤換算）不明107件を除く

# 2.4 安全性に関する更新情報入手のために活用する情報源③

日常的に、医薬品の「使用上の注意の改訂」など、安全性に関する更新情報を入手するための情報源として、積極的に活用しているものは何ですか。

【活用するものすべて】

<<100床あたり薬剤師数(常勤換算)別>>

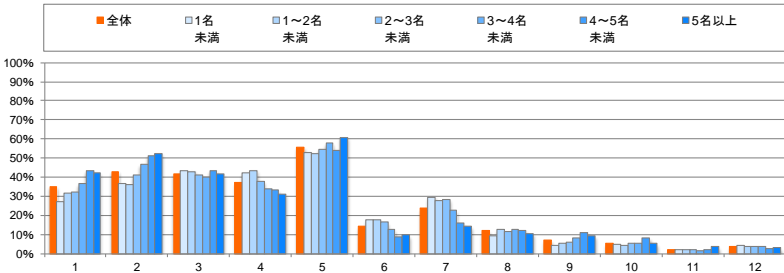


	の総合機 構(PM DA)	医薬品 医療機 器	P M D A メ ディ ナ ビ	(厚生 労働省 発行)	医薬品・ 医療機 器等 (日本製 薬団体 連合会 発行)	D S U (日本製 薬団体 連合会 発行)	製薬企 業の 薬情担 当者 (MR)	製薬企 業の 卸販 売担 当者 (MS)	ダイレ クトメ ール (DM)	製薬企 業の ホーム ページ	P M D A 、 製薬企 業 以外 のホ ーム ペー ジ	P M D A メ ディ ナ ビ 以外 のメ ール サー ビス	その他	無 回 答
全体(n=4903)	66.5	65.3	79.4	73.5	87.2	56.8	67.3	46.1	14.8	11.4	3.4	0.7		
1名未満(n=274)	54.7	56.6	73.0	67.5	83.6	61.7	67.2	34.3	9.1	6.6	2.2	0.4		
1～2名未満(n=1275)	58.7	56.2	77.0	72.6	84.4	58.0	71.2	42.7	10.5	8.4	3.2	0.6		
2～3名未満(n=1074)	64.7	62.2	77.7	71.9	86.0	59.2	69.0	43.0	12.1	11.3	3.7	0.7		
3～4名未満(n=865)	70.3	69.5	81.2	74.2	90.2	57.1	66.2	48.3	15.6	10.6	2.5	0.6		
4～5名未満(n=554)	78.5	77.1	85.2	77.8	88.4	51.6	66.2	53.4	21.8	18.8	3.1	0.4		
5名以上(n=754)	75.6	76.8	84.6	77.6	90.7	52.8	61.3	53.6	22.1	14.7	5.0	0.9		

※100床あたり薬剤師数(常勤換算)不明107件を除く

【有用なもの3つまで】

<<100床あたり薬剤師数(常勤換算)別>>



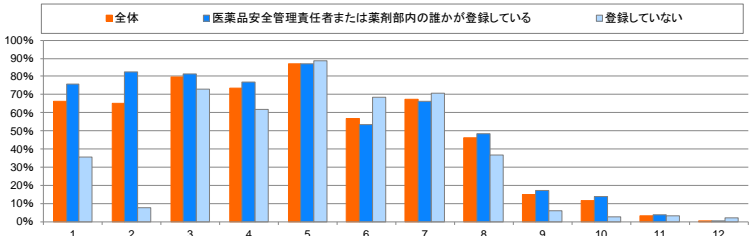
	の総合機 構(PM DA)	医薬品 医療機 器	P M D A メ ディ ナ ビ	(厚生 労働省 発行)	医薬品・ 医療機 器等 (日本製 薬団体 連合会 発行)	D S U (日本製 薬団体 連合会 発行)	製薬企 業の 薬情担 当者 (MR)	製薬企 業の 卸販 売担 当者 (MS)	ダイレ クトメ ール (DM)	製薬企 業の ホーム ページ	P M D A 、 製薬企 業 以外 のホ ーム ペー ジ	P M D A メ ディ ナ ビ 以外 のメ ール サー ビス	その他	無 回 答
全体(n=4903)	35.1	42.9	41.7	37.0	55.4	14.3	23.5	11.8	7.2	5.3	2.1	3.7		
1名未満(n=274)	27.4	36.5	43.1	42.3	52.9	17.9	29.6	9.5	4.0	4.7	2.2	4.4		
1～2名未満(n=1275)	31.6	35.9	43.0	43.3	52.2	17.5	27.7	12.4	5.5	4.3	1.9	3.6		
2～3名未満(n=1074)	32.0	41.1	41.3	37.7	54.7	16.4	28.3	11.3	5.8	5.3	1.9	3.7		
3～4名未満(n=865)	36.4	46.5	39.9	34.0	57.6	12.6	22.4	12.7	8.3	5.2	1.6	3.8		
4～5名未満(n=554)	43.1	51.1	43.3	33.0	54.2	8.5	15.7	12.1	11.0	8.3	2.0	2.3		
5名以上(n=754)	42.3	52.3	41.4	31.0	60.5	9.5	14.5	10.6	9.4	5.3	3.4	2.9		

※100床あたり薬剤師数(常勤換算)不明107件を除く

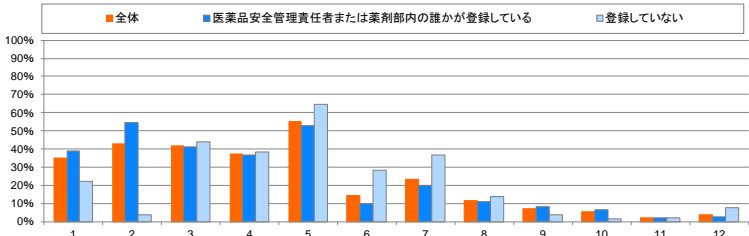
# 2.4 安全性に関する更新情報入手のために活用する情報源④

日常的に、医薬品の「使用上の注意の改訂」など、安全性に関する更新情報を入手するための情報源として、積極的に活用しているものは何ですか。

【活用するものすべて】  
<<PMDAメディナビの登録有無別>>



【有用なもの3つまで】  
<<PMDAメディナビの登録有無別>>



	のホームページ	医薬品医療機器 総合機構（PMDA）	PMDA メディナビ	安全性情報 （厚生労働省発行）	医薬品・医療機器等 連合会（日本製薬団体 が発行）	製薬企業の 営業情報担当者 （MR）	製薬品卸販売担当者 （MS）	製薬企業の ダイレクトメール （DM）	ホームページ	PMDA、製薬企業 以外のホームページ	PMDAメディナビ 以外のメールアドレス を登録している	その他	無回答
全体(n=4903)		66.5	65.3	79.4	73.5	87.2	56.8	67.3	46.1	14.8	11.4	3.4	0.7
医薬品安全管理責任者または 薬剤部内の誰かが登録している(n=3790)		75.5	82.2	81.4	77.0	86.9	53.5	66.4	48.7	17.3	14.1	3.5	0.3
登録していない(n=1091)		35.5	7.4	72.9	61.6	88.5	68.3	70.9	36.9	6.1	2.5	2.9	1.8

※PMDAメディナビの登録有無不明22件を除く

	製薬企業の ホームページ	製薬企業の ダイレクトメール （DM）	製薬企業の 販売担当者 （MS）	製薬企業の 情報担当者 （MR）	製薬企業 の担当者 （日本製薬団体 連合会発行）	安全性情報 （厚生労働省発行）	医薬品・医療機器等 のホームページ	製薬企業の ホームページ	製薬企業 以外のメールサービス	その他	無回答	
全体(n=4903)	35.1	42.9	41.7	37.0	55.4	14.3	23.5	11.8	7.2	5.3	2.1	3.7
医薬品安全管理責任者または 薬剤部内の誰かが登録している(n=3790)	38.9	54.4	41.0	36.7	52.6	10.1	19.8	11.1	8.3	6.3	2.2	2.5
登録していない(n=1091)	21.9	3.8	44.1	38.5	64.7	28.6	36.6	13.9	3.6	1.6	1.9	7.8

※PMDAメディナビの登録有無不明22件を除く

## 2.4 安全性に関する更新情報入手のために活用する情報源－有用なもの3つまでの組合せ①

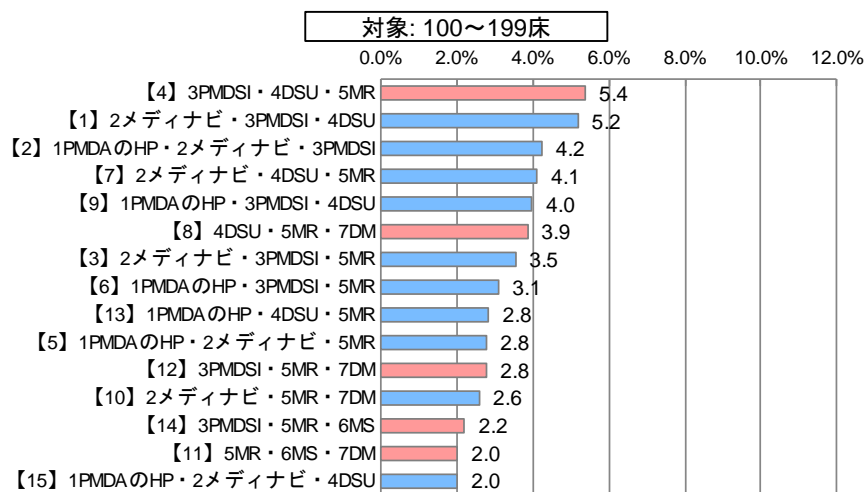
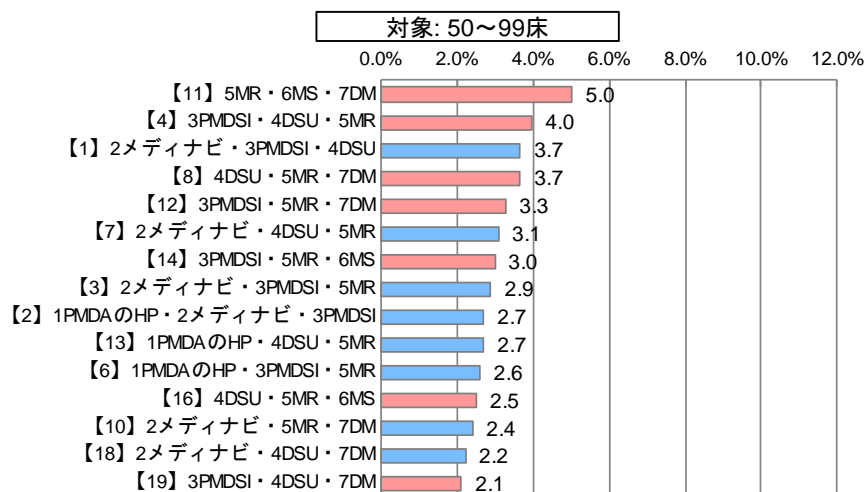
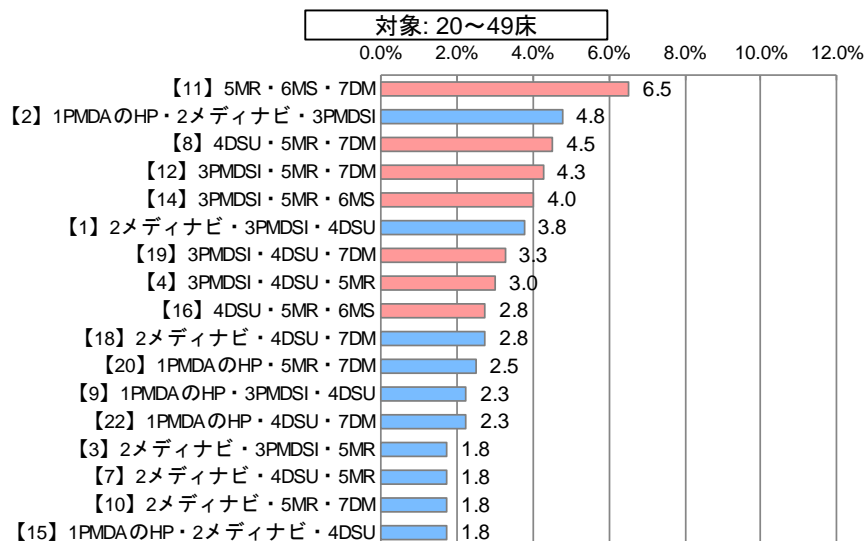
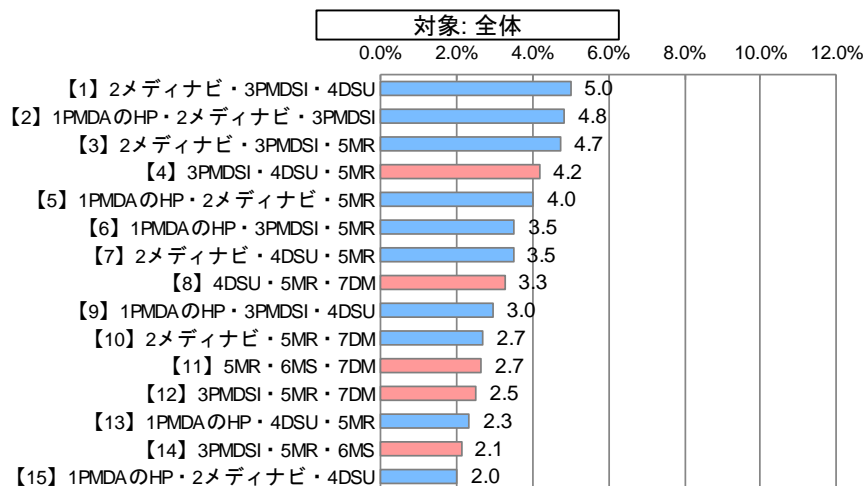
- 全体では、PMDAメディナビ/医薬品・医療機器等安全性情報/DSU(5.0%)の組合せが最も割合が高かった。

対象: 全体								
	全体 (n=4903)	20～ 49床 (n=398)	50～ 99床 (n=1035)	100～ 199床 (n=1579)	200～ 299床 (n=711)	300～ 399床 (n=511)	400～ 499床 (n=288)	500床 以上 (n=381)
[1]2メディナビ・3PMDSI・4DSU	5.0%	3.8%	3.7%	5.2%	6.0%	5.9%	5.6%	5.5%
[2]1PMDAのHP・2メディナビ・3PMDSI	4.8%	4.8%	2.7%	4.2%	5.9%	6.8%	6.3%	7.3%
[3]2メディナビ・3PMDSI・5MR	4.7%	1.8%	2.9%	3.5%	6.5%	7.4%	7.3%	8.9%
[4]3PMDSI・4DSU・5MR	4.2%	3.0%	4.0%	5.4%	3.9%	3.3%	2.4%	3.9%
[5]1PMDAのHP・2メディナビ・5MR	4.0%	1.5%	2.0%	2.8%	3.9%	5.5%	9.0%	11.5%
[6]1PMDAのHP・3PMDSI・5MR	3.5%	1.0%	2.6%	3.1%	4.9%	5.1%	4.2%	5.2%
[7]2メディナビ・4DSU・5MR	3.5%	1.8%	3.1%	4.1%	3.9%	3.9%	2.8%	2.9%
[8]4DSU・5MR・7DM	3.3%	4.5%	3.7%	3.9%	4.2%	0.8%	1.0%	1.6%
[9]1PMDAのHP・3PMDSI・4DSU	3.0%	2.3%	1.9%	4.0%	3.4%	2.7%	2.4%	2.1%
[10]2メディナビ・5MR・7DM	2.7%	1.8%	2.4%	2.6%	4.2%	3.1%	2.8%	1.3%
[11]5MR・6MS・7DM	2.7%	6.5%	5.0%	2.0%	1.8%	0.8%	1.0%	0.0%
[12]3PMDSI・5MR・7DM	2.5%	4.3%	3.3%	2.8%	1.8%	1.8%	2.1%	0.0%
[13]1PMDAのHP・4DSU・5MR	2.3%	1.5%	2.7%	2.8%	1.8%	2.2%	0.7%	2.6%
[14]3PMDSI・5MR・6MS	2.1%	4.0%	3.0%	2.2%	2.1%	0.8%	1.0%	0.0%
[15]1PMDAのHP・2メディナビ・4DSU	2.0%	1.8%	1.4%	2.0%	3.0%	1.6%	3.1%	2.1%
[16]4DSU・5MR・6MS	1.9%	2.8%	2.5%	1.9%	2.3%	1.2%	0.0%	0.8%
[17]1PMDAのHP・5MR・8企業HP	1.7%	1.0%	1.8%	1.4%	1.7%	3.5%	1.7%	1.3%
[18]2メディナビ・4DSU・7DM	1.6%	2.8%	2.2%	1.6%	1.1%	1.0%	0.7%	1.0%
[19]3PMDSI・4DSU・7DM	1.6%	3.3%	2.1%	1.8%	0.8%	0.4%	0.3%	0.8%
[20]1PMDAのHP・5MR・7DM	1.3%	2.5%	1.3%	1.1%	1.0%	1.2%	1.7%	0.8%
[20]2メディナビ・5MR・6MS	1.3%	1.0%	1.3%	1.5%	1.0%	1.4%	1.0%	1.3%
[22]1PMDAのHP・4DSU・7DM	1.0%	2.3%	1.4%	1.3%	0.7%	0.6%	0.0%	0.0%
[23]1PMDAのHP・5MR・6MS	1.0%	0.8%	1.2%	1.3%	1.1%	0.4%	0.7%	0.5%
[23]2メディナビ・3PMDSI・7DM	1.0%	1.0%	1.2%	1.4%	0.7%	1.0%	0.0%	0.3%
[23]2メディナビ・5MR・8企業HP	1.0%	0.8%	0.8%	0.8%	1.0%	1.0%	1.7%	2.1%
[26]3PMDSI・5MR・8企業HP	0.9%	1.5%	0.8%	1.1%	0.6%	1.6%	0.0%	0.0%
[27]2メディナビ・5MR・10他メール	0.9%	0.3%	0.4%	0.7%	0.4%	1.4%	3.8%	1.6%
[28]1PMDAのHP・5MR・9他HP	0.8%	0.3%	0.8%	0.6%	0.6%	1.0%	2.1%	2.1%
[29]2メディナビ・5MR・9他HP	0.8%	0.0%	0.2%	0.6%	0.8%	2.2%	1.0%	2.1%
[30]1PMDAのHP・3PMDSI・8企業HP	0.8%	0.8%	0.6%	0.8%	0.4%	1.2%	0.7%	1.6%

※上位30組合せ。【】内の数字は全体での順位

1PMDAのHP: 医薬品医療機器総合機構(PMDA)のホームページ、2メディナビ: PMDAメディナビ、3PMDSI: 医薬品・医療機器等安全性情報(厚生労働省発行)、4DSU: Drug Safety Update(日本製薬団体連合会発行)、5MR: 製薬企業の医薬情報担当者、6MS: 医薬品卸販売担当者、7DM: 製薬企業のダイレクトメール、8企業HP: 製薬企業のホームページ、9他HP: PMDA・製薬企業以外のホームページ、10他メール: PMDAメディナビ以外のメールサービス、11その他: その他

## 2.4 安全性に関する更新情報入手のために活用する情報源－有用なもの3つまでの組合せ②



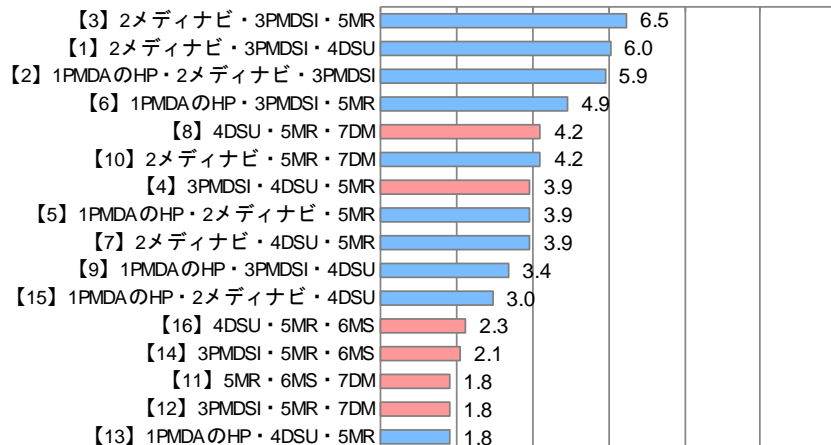
※上位15組合せ、【】内の数字は全体での順位  
 ■: PMDSI/DSUの紙媒体もしくはMR/MS/DMの選択  
 ■: web情報を選択

1PMDAのHP: 医薬品医療機器総合機構(PMDA)のホームページ、2メディナビ: PMDAメディナビ、3PMDSI: 医薬品・医療機器等安全性情報(厚生労働省発行)、4DSU: Drug Safety Update(日本製薬団体連合会発行)、5MR: 製薬企業の医薬情報担当者、6MS: 医薬品卸販売担当者、7DM: 製薬企業のダイレクトメール、8企業HP: 製薬企業のホームページ、9他HP: PMDA・製薬企業以外のホームページ、10他メール: PMDAメディナビ以外のメールサービス、11その他: その他

## 2.4 安全性に関する更新情報入手のために活用する情報源－有用なもの3つまでの組合せ③

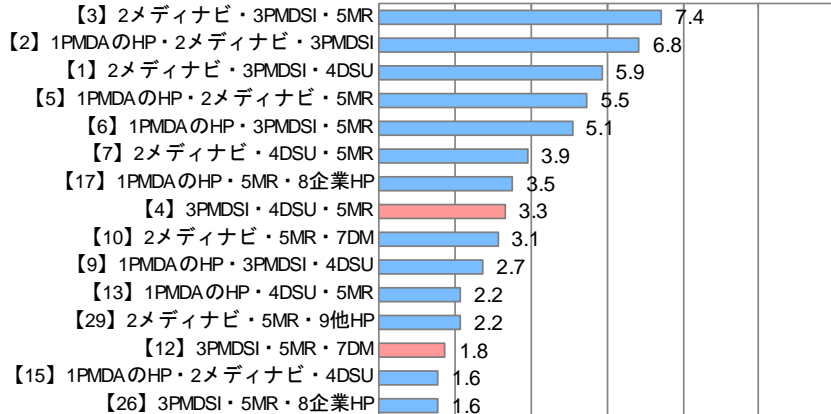
対象: 200～299床

0.0% 2.0% 4.0% 6.0% 8.0% 10.0% 12.0%



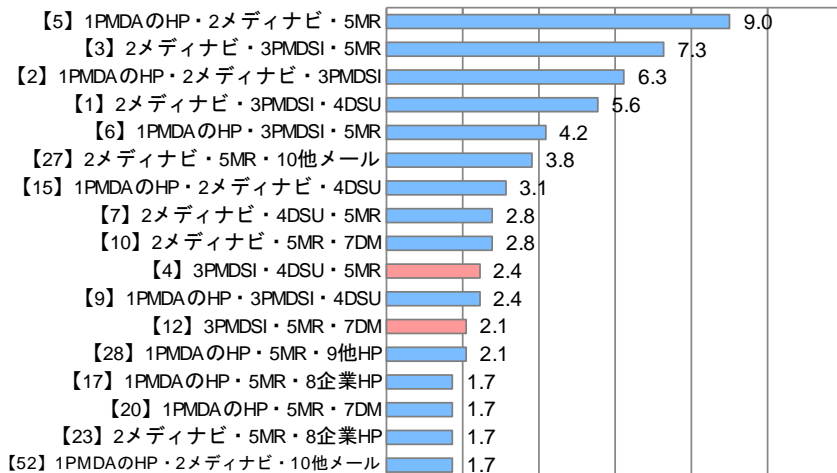
対象: 300～399床

0.0% 2.0% 4.0% 6.0% 8.0% 10.0% 12.0%



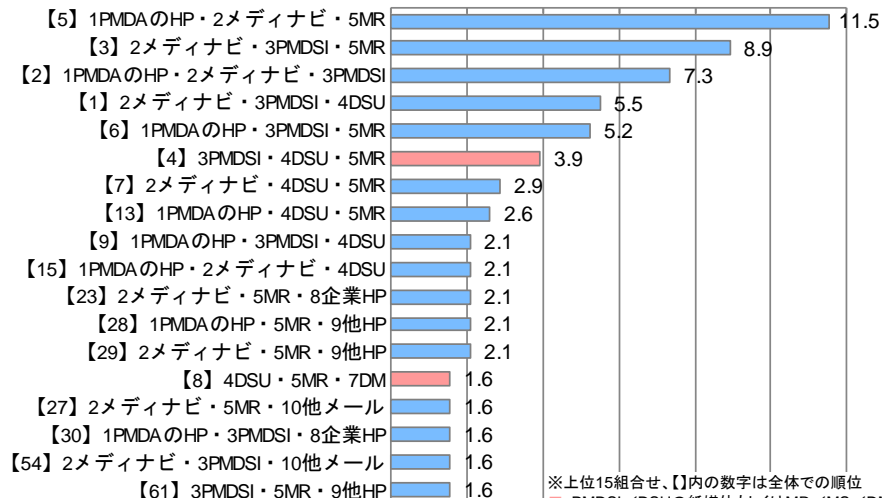
対象: 400～499床

0.0% 2.0% 4.0% 6.0% 8.0% 10.0% 12.0%



対象: 500床以上

0.0% 2.0% 4.0% 6.0% 8.0% 10.0% 12.0%



※上位15組合せ、【】内の数字は全体での順位  
 ■: PMDSI/DSUの紙媒体もしくはMR/MS/DMのみ選択  
 ■: web情報を選択

1PMDAのHP: 医薬品医療機器総合機構(PMDA)のホームページ、2メディナビ: PMDAメディナビ、3PMDSI: 医薬品・医療機器等安全性情報(厚生労働省発行)、4DSU: Drug Safety Update(日本製薬団体連合会発行)、5MR: 製薬企業の医薬情報担当者、6MS: 医薬品卸販売担当者、7DM: 製薬企業のダイレクトメール、8企業HP: 製薬企業のホームページ、9他HP: PMDA・製薬企業以外のホームページ、10他メール: PMDAメディナビ以外のメールサービス、11その他: その他

## 2.4 安全性に関する更新情報入手のために活用する情報源－有用なもの3つまでの組合せ④

- PMDAメディナビに登録している施設では、PMDAメディナビ/ 医薬品・医療機器等安全性情報/ DSU (6.3%) の組合せが最も割合が高かった。

対象: 医薬品安全管理責任者または薬剤部内の誰かがPMDAメディナビに登録している

	全体 (n=3790)	20～ 49床 (n=223)	50～ 99床 (n=680)	100～ 199床 (n=1211)	200～ 299床 (n=589)	300～ 399床 (n=456)	400～ 499床 (n=269)	500床 以上 (n=362)
[1] 2メディナビ・3PMDSI・4DSU	6.3%	6.7%	5.4%	6.6%	7.1%	6.6%	5.6%	5.8%
[2] 2メディナビ・3PMDSI・5MR	6.0%	2.2%	4.3%	4.6%	7.8%	8.3%	7.8%	9.4%
[3] 1PMDAのHP・2メディナビ・3PMDSI	6.0%	8.1%	4.0%	5.0%	7.0%	7.2%	6.7%	7.7%
[4] 1PMDAのHP・2メディナビ・5MR	5.1%	2.7%	2.9%	3.6%	4.6%	5.9%	9.7%	12.2%
[5] 2メディナビ・4DSU・5MR	4.4%	3.1%	4.6%	5.4%	4.4%	4.4%	3.0%	3.0%
[6] 1PMDAのHP・3PMDSI・5MR	3.6%	0.4%	3.2%	3.0%	4.8%	5.0%	3.3%	5.2%
[7] 2メディナビ・5MR・7DM	3.4%	2.7%	3.5%	3.4%	5.1%	3.5%	3.0%	1.4%
[8] 3PMDSI・4DSU・5MR	3.2%	1.3%	3.4%	3.9%	2.9%	2.6%	2.6%	3.6%
[9] 1PMDAのHP・3PMDSI・4DSU	3.0%	1.3%	2.1%	4.2%	3.6%	3.1%	1.5%	1.7%
[10] 1PMDAのHP・2メディナビ・4DSU	2.6%	3.1%	2.1%	2.6%	3.6%	1.8%	3.3%	2.2%
[11] 1PMDAのHP・4DSU・5MR	2.4%	2.7%	2.8%	2.7%	2.2%	2.2%	0.4%	2.5%
[12] 4DSU・5MR・7DM	2.3%	3.1%	2.2%	3.4%	2.7%	0.7%	1.1%	0.8%
[13] 2メディナビ・4DSU・7DM	2.0%	4.0%	3.2%	2.1%	1.4%	1.1%	0.7%	1.1%
[14] 1PMDAのHP・5MR・8企業HP	1.8%	1.8%	1.5%	1.6%	1.7%	3.5%	1.9%	1.4%
[15] 2メディナビ・5MR・6MS	1.6%	1.8%	1.9%	1.8%	1.2%	1.5%	1.1%	1.4%
[16] 5MR・6MS・7DM	1.5%	4.0%	2.9%	1.2%	1.0%	0.7%	1.1%	0.0%
[17] 2メディナビ・5MR・8企業HP	1.3%	1.3%	1.2%	1.1%	1.2%	1.1%	1.9%	2.2%
[18] 1PMDAのHP・5MR・7DM	1.2%	2.2%	1.2%	1.2%	1.2%	1.1%	1.9%	0.8%
[18] 2メディナビ・3PMDSI・7DM	1.2%	1.8%	1.6%	1.7%	0.8%	1.1%	0.0%	0.3%
[20] 3PMDSI・5MR・7DM	1.2%	4.0%	1.6%	1.1%	0.7%	0.7%	2.2%	0.0%
[21] 2メディナビ・5MR・10他メール	1.1%	0.4%	0.6%	0.9%	0.5%	1.5%	4.1%	1.7%
[22] 3PMDSI・4DSU・7DM	1.1%	2.2%	1.5%	1.5%	0.3%	0.4%	0.4%	0.8%
[23] 2メディナビ・5MR・9他HP	1.1%	0.0%	0.3%	0.8%	1.0%	2.4%	1.1%	2.2%
[24] 4DSU・5MR・6MS	1.0%	0.9%	1.8%	1.1%	1.4%	0.7%	0.0%	0.3%
[24] 3PMDSI・5MR・6MS	1.0%	1.3%	1.5%	1.2%	1.2%	0.4%	0.7%	0.0%
[26] 1PMDAのHP・5MR・9他HP	1.0%	0.4%	1.2%	0.7%	0.5%	1.1%	1.9%	2.2%
[27] 1PMDAのHP・2メディナビ・9他HP	1.0%	0.4%	0.7%	1.2%	0.3%	1.5%	1.1%	1.4%
[27] 1PMDAのHP・4DSU・7DM	1.0%	2.7%	1.0%	1.3%	0.8%	0.7%	0.0%	0.0%
[29] 2メディナビ・5MR	0.9%	0.0%	1.0%	0.7%	1.2%	0.7%	1.5%	1.4%
[30] 1PMDAのHP・2メディナビ・8企業HP	0.8%	0.9%	0.7%	0.8%	0.8%	0.4%	1.1%	1.1%

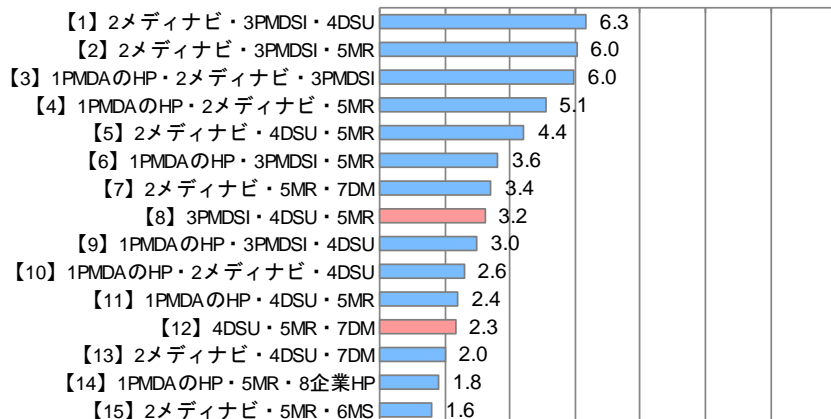
※上位30組合せ。【】内の数字は全体での順位

1PMDAのHP: 医薬品医療機器総合機構(PMDA)のホームページ、2メディナビ: PMDAメディナビ、3PMDSI: 医薬品・医療機器等安全性情報(厚生労働省発行)、4DSU: Drug Safety Update(日本製薬団体連合会発行)、5MR: 製薬企業の医薬情報担当者、6MS: 医薬品卸販売担当者、7DM: 製薬企業のダイレクトメール、8企業HP: 製薬企業のホームページ、9他HP: PMDA・製薬企業以外のホームページ、10他メール: PMDAメディナビ以外のメールサービス、11その他: その他

## 2.4 安全性に関する更新情報入手のために活用する情報源－有用なもの組合せ⑤

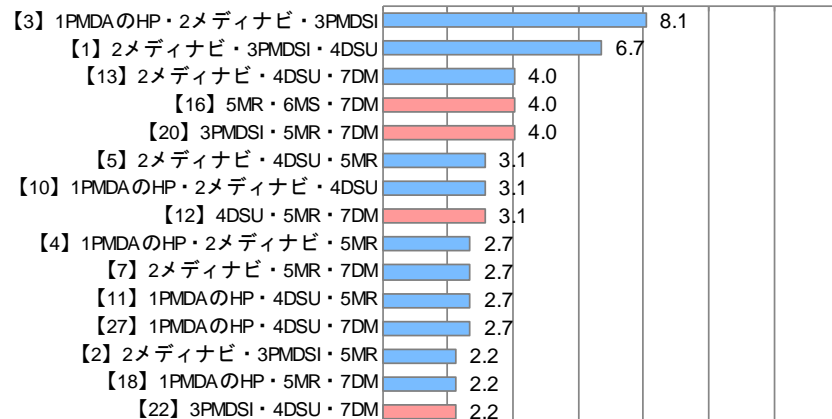
対象: 全体、PMDAメディナビ登録あり

0.0% 2.0% 4.0% 6.0% 8.0% 10.0% 12.0% 14.0%



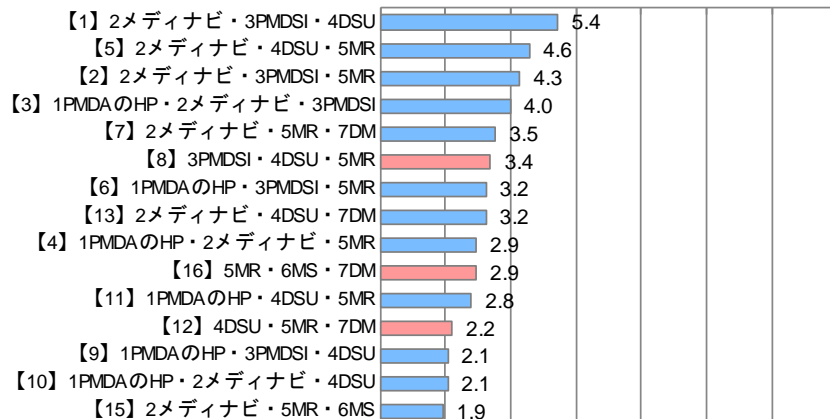
対象: 20～49床、PMDAメディナビ登録あり

0.0% 2.0% 4.0% 6.0% 8.0% 10.0% 12.0% 14.0%



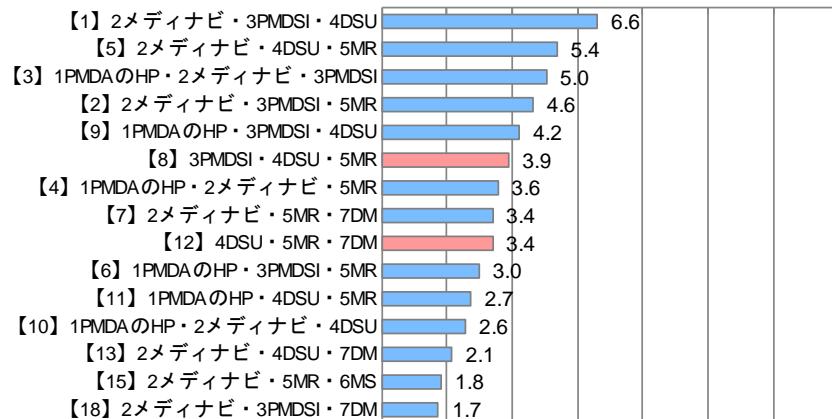
対象: 50～99床、PMDAメディナビ登録あり

0.0% 2.0% 4.0% 6.0% 8.0% 10.0% 12.0% 14.0%



対象: 100～199床、PMDAメディナビ登録あり

0.0% 2.0% 4.0% 6.0% 8.0% 10.0% 12.0% 14.0%



※上位15組合せ、【】内の数字は全体での順位

■: PMDSI/DSUの紙媒体もしくはMR/MS/DMのみ選択

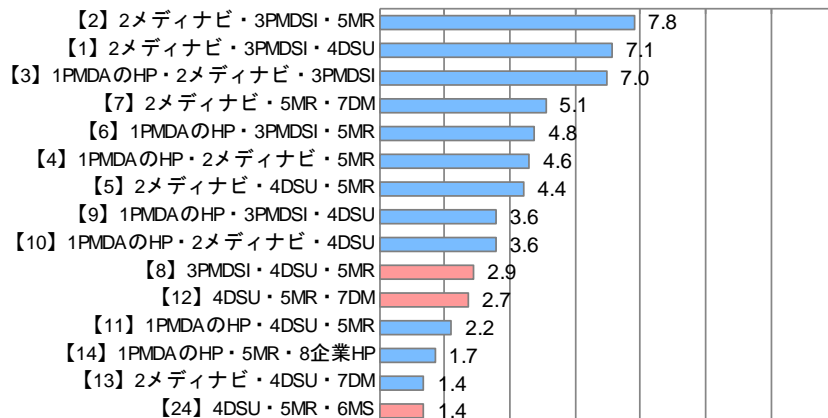
■: web情報を選択

1PMDAのHP: 医薬品医療機器総合機構(PMDA)のホームページ、2メディナビ: PMDAメディナビ、3PMDSI: 医薬品・医療機器等安全性情報(厚生労働省発行)、4DSU: Drug Safety Update(日本製薬団体連合会発行)、5MR: 製薬企業の医薬情報担当者、6MS: 医薬品卸販売担当者、7DM: 製薬企業のダイレクトメール、8企業HP: 製薬企業のホームページ、9他HP: PMDA・製薬企業以外のホームページ、10他メール: PMDAメディナビ以外のメールサービス、11その他: その他

## 2.4 安全性に関する更新情報入手のために活用する情報源－有用なもの組合せ⑥

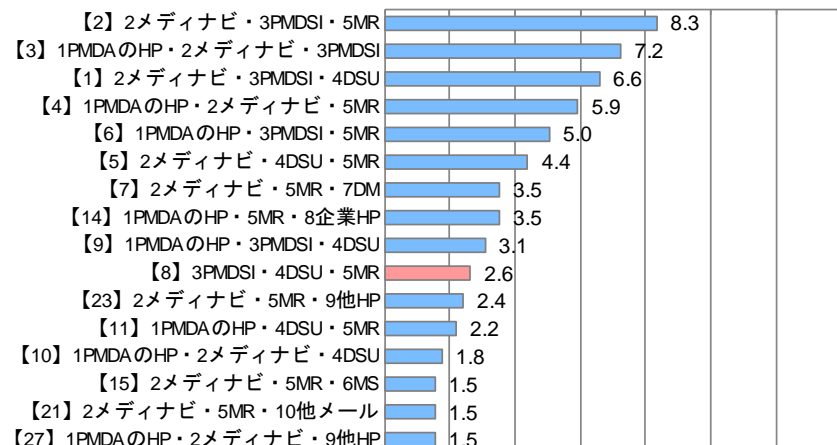
対象: 200～299床、PMDAメディナビ登録あり

0.0% 2.0% 4.0% 6.0% 8.0% 10.0% 12.0% 14.0%



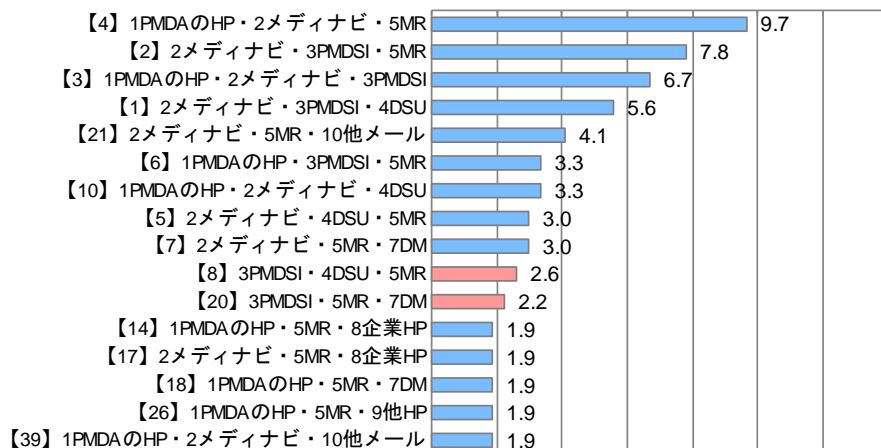
対象: 300～399床、PMDAメディナビ登録あり

0.0% 2.0% 4.0% 6.0% 8.0% 10.0% 12.0% 14.0%



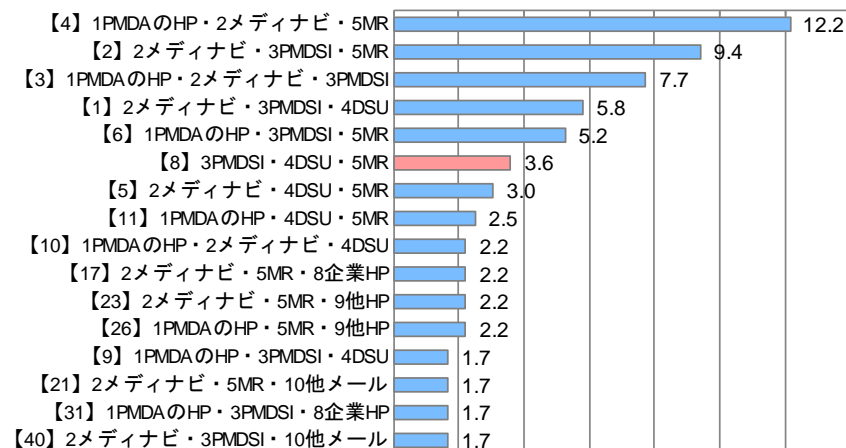
対象: 400～499床、PMDAメディナビ登録あり

0.0% 2.0% 4.0% 6.0% 8.0% 10.0% 12.0% 14.0%



対象: 500床以上、PMDAメディナビ登録あり

0.0% 2.0% 4.0% 6.0% 8.0% 10.0% 12.0% 14.0%



※上位15組合せ、【】内の数字は全体での順位

■:PMDSI/DSUの紙媒体もしくはMR/MS/DMのみ選択

■:web情報を選択

1PMDAのHP: 医薬品医療機器総合機構(PMDA)のホームページ、2メディナビ: PMDAメディナビ、3PMDSI: 医薬品・医療機器等安全性情報(厚生労働省発行)、4DSU: Drug Safety Update(日本製薬団体連合会発行)、5MR: 製薬企業の医薬情報担当者、6MS: 医薬品卸販売担当者、7DM: 製薬企業のダイレクトメール、8企業HP: 製薬企業のホームページ、9他HP: PMDA・製薬企業以外のホームページ、10他メール: PMDAメディナビ以外のメールサービス、11その他: その他

## 2.4 安全性に関する更新情報入手のために活用する情報源－有用なもの組合せ⑦

- PMDAメディナビに登録していない施設では、医薬品・医療機器等安全性情報/DSU/MR(7.6%)の組合せが最も割合が高かった。

対象: PMDAメディナビに登録していない

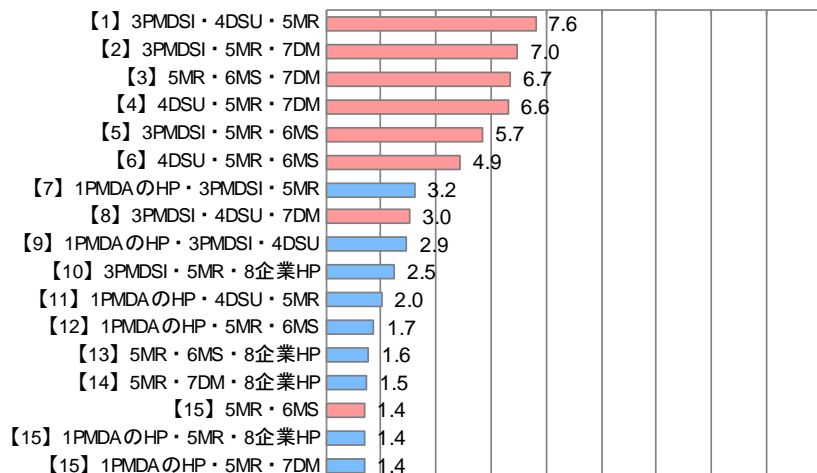
	全体 (n=1091)	20～ 49床 (n=169)	50～ 99床 (n=347)	100～ 199床 (n=363)	200～ 299床 (n=122)	300～ 399床 (n=53)	400～ 499床 (n=19)	500床 以上 (n=18)
【1】3PMSDI・4DSU・5MR	7.6%	5.3%	5.2%	10.5%	9.0%	9.4%	0.0%	11.1%
【2】3PMSDI・5MR・7DM	7.0%	4.7%	6.3%	8.5%	7.4%	11.3%	0.0%	0.0%
【3】5MR・6MS・7DM	6.7%	9.5%	9.2%	4.7%	5.7%	1.9%	0.0%	0.0%
【4】4DSU・5MR・7DM	6.6%	6.5%	6.6%	5.5%	11.5%	1.9%	0.0%	16.7%
【5】3PMSDI・5MR・6MS	5.7%	5.9%	6.1%	5.5%	6.6%	3.8%	5.3%	0.0%
【6】4DSU・5MR・6MS	4.9%	5.3%	4.0%	4.7%	6.6%	5.7%	0.0%	11.1%
【7】1PMDAのHP・3PMSDI・5MR	3.2%	1.8%	1.4%	3.6%	5.7%	5.7%	15.8%	5.6%
【8】3PMSDI・4DSU・7DM	3.0%	4.1%	3.2%	3.0%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%
【9】1PMDAのHP・3PMSDI・4DSU	2.9%	3.6%	1.7%	3.3%	2.5%	0.0%	15.8%	11.1%
【10】3PMSDI・5MR・8企業HP	2.5%	3.6%	2.0%	2.8%	0.8%	5.7%	0.0%	0.0%
【11】1PMDAのHP・4DSU・5MR	2.0%	0.0%	2.0%	3.3%	0.0%	1.9%	5.3%	5.6%
【12】1PMDAのHP・5MR・6MS	1.7%	0.0%	2.0%	1.9%	2.5%	0.0%	0.0%	11.1%
【13】5MR・6MS・8企業HP	1.6%	1.8%	1.7%	1.4%	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%
【14】5MR・7DM・8企業HP	1.5%	0.0%	2.6%	1.1%	0.8%	1.9%	5.3%	0.0%
【15】5MR・6MS	1.4%	2.4%	1.2%	0.8%	0.8%	1.9%	5.3%	5.6%
【15】1PMDAのHP・5MR・8企業HP	1.4%	0.0%	2.3%	0.8%	1.6%	3.8%	0.0%	0.0%
【15】1PMDAのHP・5MR・7DM	1.4%	3.0%	1.4%	1.1%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%
【18】1PMDAのHP・3PMSDI・7DM	1.3%	3.0%	1.4%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%
【18】5MR・7DM	1.3%	1.2%	0.9%	1.7%	1.6%	0.0%	5.3%	0.0%
【18】4DSU・5MR・8企業HP	1.3%	0.6%	1.4%	1.4%	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%
【18】1PMDAのHP・4DSU・7DM	1.3%	1.8%	2.0%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
【22】5MR	1.1%	2.4%	1.2%	0.8%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%
【22】3PMSDI・6MS・7DM	1.1%	2.4%	1.7%	0.3%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%
【22】3PMSDI・5MR	1.1%	1.2%	1.2%	1.1%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%
【25】3PMSDI・4DSU・6MS	1.0%	1.8%	0.6%	1.4%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%
【26】1PMDAのHP・2メディナビ・3PMSDI	0.8%	0.6%	0.3%	1.4%	0.8%	1.9%	0.0%	0.0%
【27】3PMSDI・4DSU・8企業HP	0.7%	0.6%	0.6%	0.8%	0.8%	1.9%	0.0%	0.0%
【27】1PMDAのHP	0.7%	0.6%	1.4%	0.0%	0.8%	1.9%	0.0%	0.0%
【27】1PMDAのHP・3PMSDI・8企業HP	0.7%	0.6%	0.9%	0.8%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%
【30】7DM	0.6%	0.0%	1.4%	0.3%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%
【30】4DSU・5MR	0.6%	0.0%	1.2%	0.3%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%

※上位30組合せ、【】内の数字は全体での順位

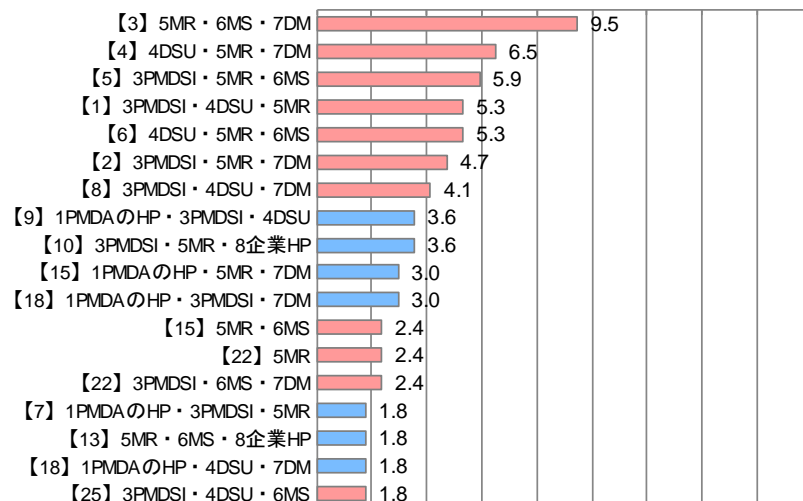
1PMDAのHP: 医薬品医療機器総合機構(PMDA)のホームページ、2メディナビ: PMDAメディナビ、3PMSDI: 医薬品・医療機器等安全性情報(厚生労働省発行)、4DSU: Drug Safety Update(日本製薬団体連合会発行)、5MR: 製薬企業の医薬情報担当者、6MS: 医薬品卸販売担当者、7DM: 製薬企業のダイレクトメール、8企業HP: 製薬企業のホームページ、9他HP: PMDA・製薬企業以外のホームページ、10他メール: PMDAメディナビ以外のメールサービス、11その他: その他

## 2.4 安全性に関する更新情報入手のために活用する情報源－有用なもの組合せ⑧

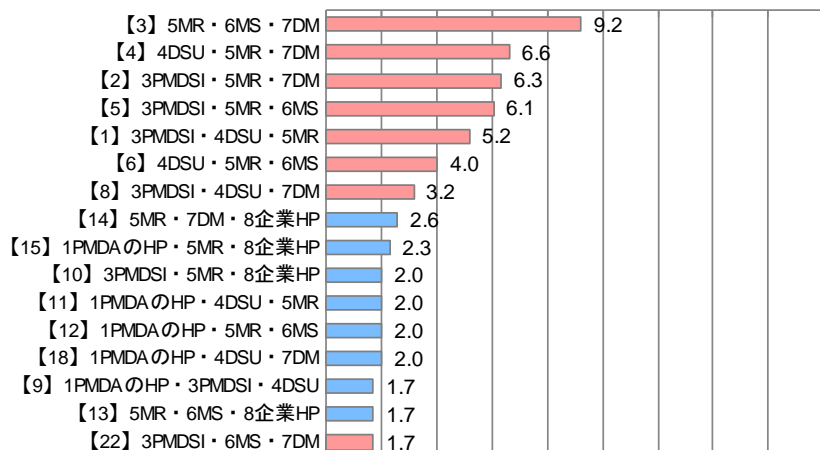
対象: 全体、PMDAメディナビ登録なし  
0.0% 2.0% 4.0% 6.0% 8.0% 10.0% 12.0% 14.0% 16.0% 18.0%



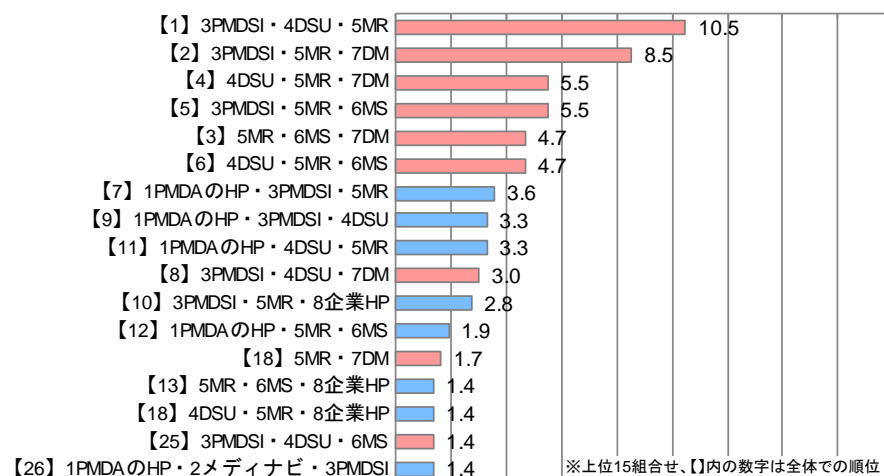
対象: 20～49床、PMDAメディナビ登録なし  
0.0% 2.0% 4.0% 6.0% 8.0% 10.0% 12.0% 14.0% 16.0% 18.0%



対象: 50～99床、PMDAメディナビ登録なし  
0.0% 2.0% 4.0% 6.0% 8.0% 10.0% 12.0% 14.0% 16.0% 18.0%



対象: 100～199床、PMDAメディナビ登録なし  
0.0% 2.0% 4.0% 6.0% 8.0% 10.0% 12.0% 14.0% 16.0% 18.0%



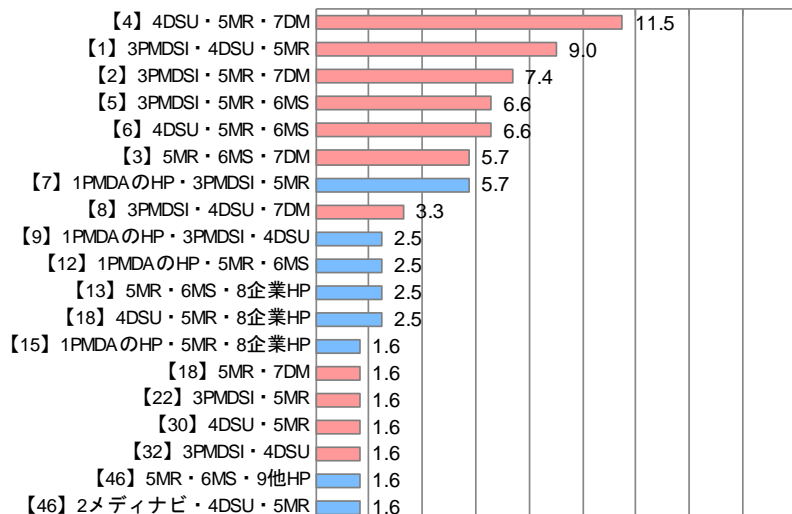
※上位15組合せ、【】内の数字は全体での順位  
■: PMDSI/DSUの紙媒体もしくはMR/MS/DMのみ選択  
■: web情報を選択

1PMDAのHP: 医薬品医療機器総合機構(PMDA)のホームページ、2メディナビ: PMDAメディナビ、3PMDSI: 医薬品・医療機器等安全性情報(厚生労働省発行)、4DSU: Drug Safety Update(日本製薬団体連合会発行)、5MR: 製薬企業の医薬情報担当者、6MS: 医薬品卸販売担当者、7DM: 製薬企業のダイレクトメール、8企業HP: 製薬企業のホームページ、9他HP: PMDA・製薬企業以外のホームページ、10他メール: PMDAメディナビ以外のメールサービス、11その他: その他

## 2.4 安全性に関する更新情報入手のために活用する情報源－有用なもの組合せ⑨

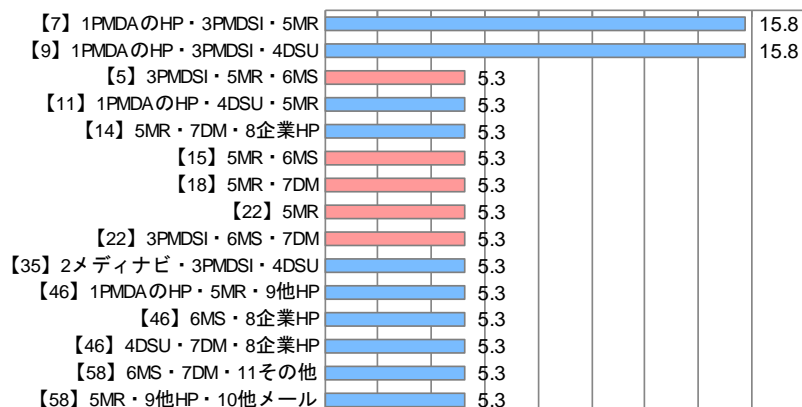
対象: 200～299床、PMDAメディナビ登録なし

0.0% 2.0% 4.0% 6.0% 8.0% 10.0% 12.0% 14.0% 16.0% 18.0%



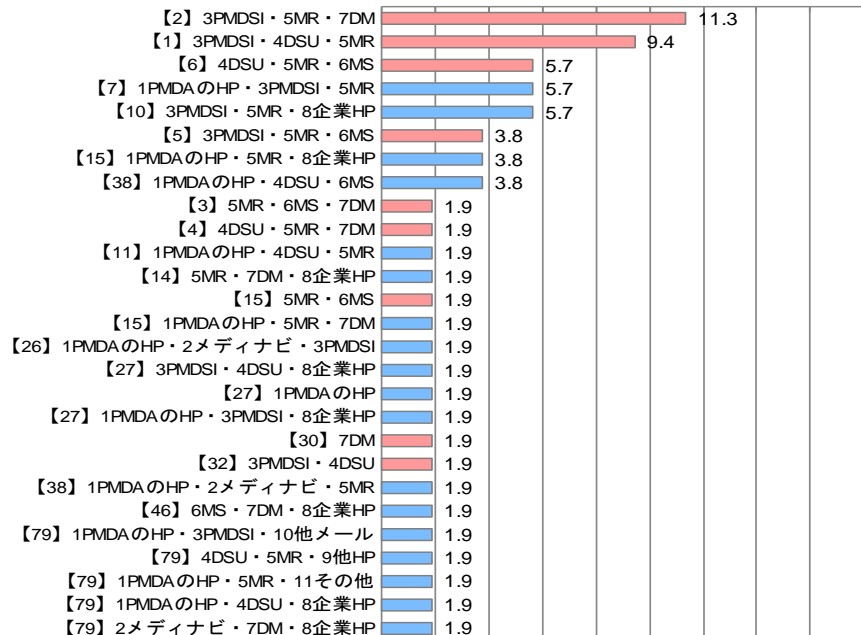
対象: 400～499床、PMDAメディナビ登録なし

0.0% 2.0% 4.0% 6.0% 8.0% 10.0% 12.0% 14.0% 16.0% 18.0%



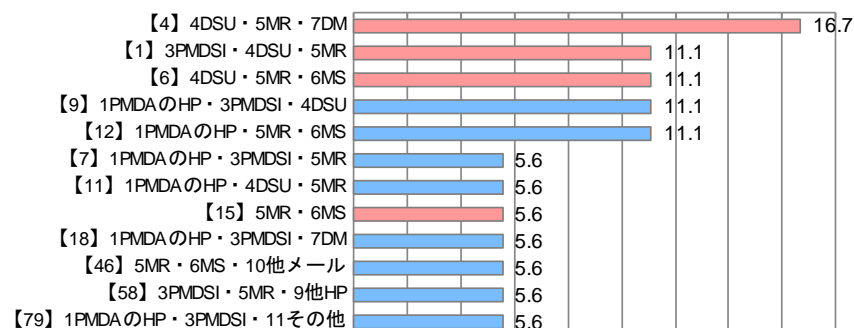
対象: 300～399床、PMDAメディナビ登録なし

0.0% 2.0% 4.0% 6.0% 8.0% 10.0% 12.0% 14.0% 16.0% 18.0%



対象: 500床以上、PMDAメディナビ登録なし

0.0% 2.0% 4.0% 6.0% 8.0% 10.0% 12.0% 14.0% 16.0% 18.0%



※上位15組合せ、【】内の数字は全体での順位

■: PMDSI/DSUの紙媒体もしくはMR/MS/DMのみ選択

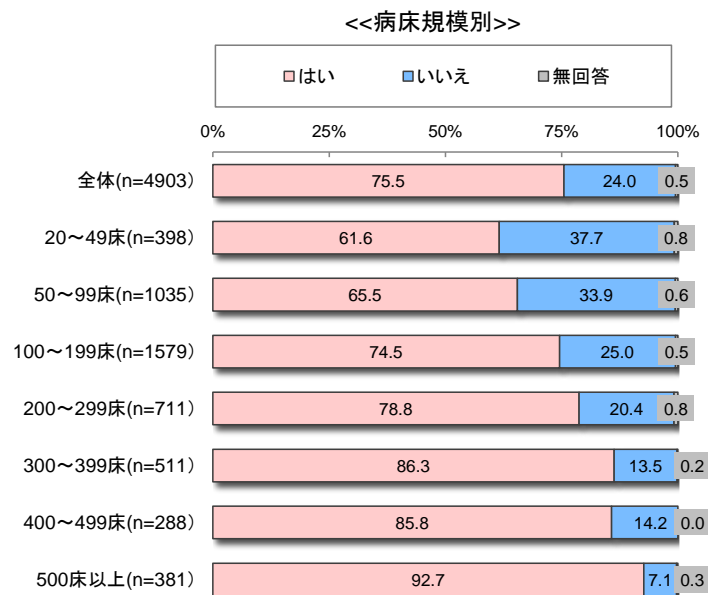
■: web情報を選択

1PMDAのHP: 医薬品医療機器総合機構(PMDA)のホームページ、2メディナビ: PMDAメディナビ、3PMDSI: 医薬品・医療機器等安全性情報(厚生労働省発行)、4DSU: Drug Safety Update(日本製薬団体連合会発行)、5MR: 製薬企業の医薬情報担当者、6MS: 医薬品卸販売担当者、7DM: 製薬企業のダイレクトメール、8企業HP: 製薬企業のホームページ、9他HP: PMDA・製薬企業以外のホームページ、10他メール: PMDAメディナビ以外のメールサービス、11その他: その他

## 2.5 安全性情報発出時の院内伝達ルールの有無

安全性情報が発出された際の院内への情報伝達について、伝達対象・方法等の決まりがありますか。

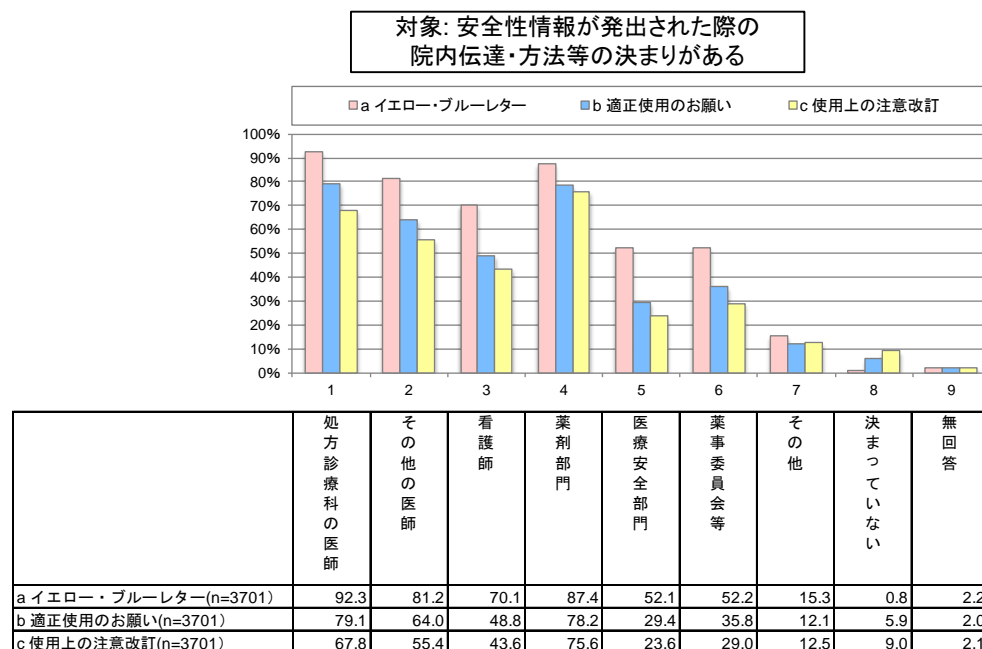
- 安全性情報発出時の院内への情報伝達について、伝達対象・方法等の決まりがある施設の割合は、75.5%であった。



## 2.6 各安全性情報発出時の伝達対象者①

各安全性情報が発出された際に、伝達する対象者は決まっていますか。

- イエローレター・ブルーレターが発出された際に伝達する対象者が決まっている施設は97.0%であり、伝達対象者は、「処方診療科の医師」が92.3%、「その他の医師」が81.2%、「看護師」が70.1%であった。
- 適正使用のお願いが発出された際に伝達する対象者が決まっている施設は92.1%であり、伝達対象者は、「処方診療科の医師」が79.1%、「その他の医師」が64.0%、「看護師」が48.8%であった。
- 使用上の注意改訂が発出された際に伝達する対象者が決まっている施設は88.9%であり、伝達対象者は、「処方診療科の医師」が67.8%、「その他の医師」が55.4%、「看護師」が43.6%であった。



### 【その他 具体例】

- 院内全体
- DIニュースを配布
- イントラネットに掲載
- 内容に応じて関連部署
- 事務部門

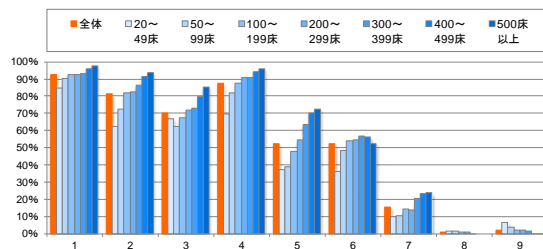
## 2.6 各安全性情報発出時の伝達対象者②

各安全性情報が発出された際に、伝達する対象者は決まっていますか。

【a イエローレター・ブルーレター】

<<病床規模別>>

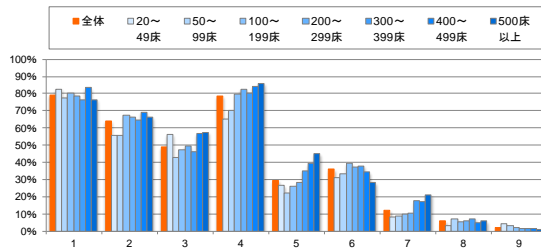
対象: 安全性情報が発出された際の  
院内伝達・方法等の決まりがある



【b 適正使用のお願い】

<<病床規模別>>

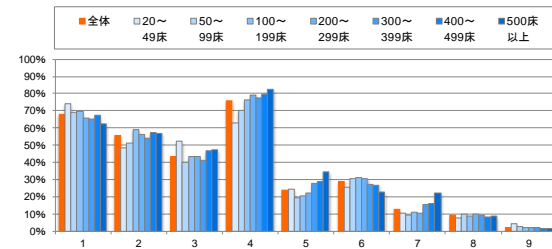
対象: 安全性情報が発出された際の  
院内伝達・方法等の決まりがある



【c 使用上の注意改訂】

<<病床規模別>>

対象: 安全性情報が発出された際の  
院内伝達・方法等の決まりがある



【その他 具体例】

- ・ 院内全体
- ・ DIニュースを配布
- ・ イン트라ネットに掲載
- ・ 内容に応じて関連部署
- ・ 事務部門

---

### **3. RMP(医薬品リスク管理計画)・審査報告書について**

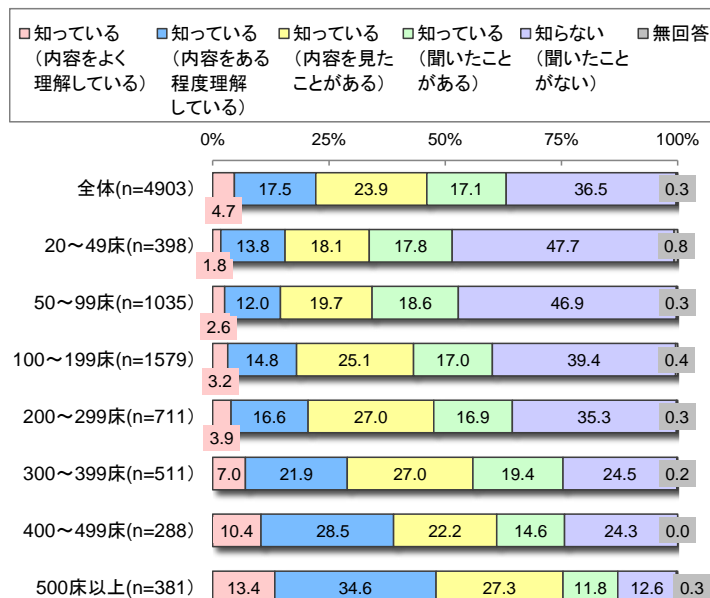
---

# 3.1 RMPの認知状況

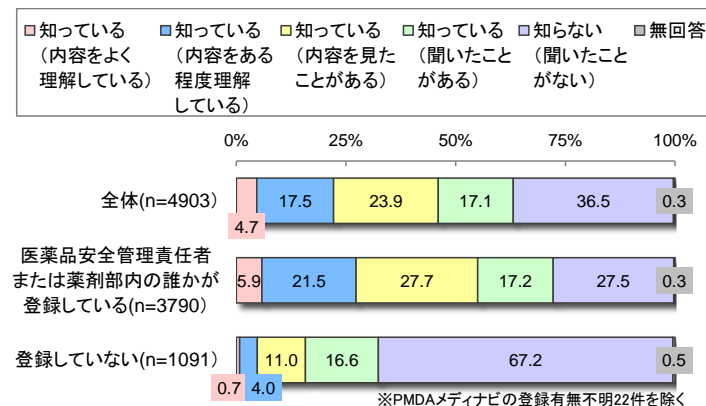
「RMP」を知っていますか。

- 全体では、「RMP」について、「内容をよく理解している」が4.7%、「内容をある程度理解している」が17.5%、「内容を見たことがある」が23.9%、「聞いたことがある」が17.1%、「知らない」が36.5%であった。

<<病床規模別>>



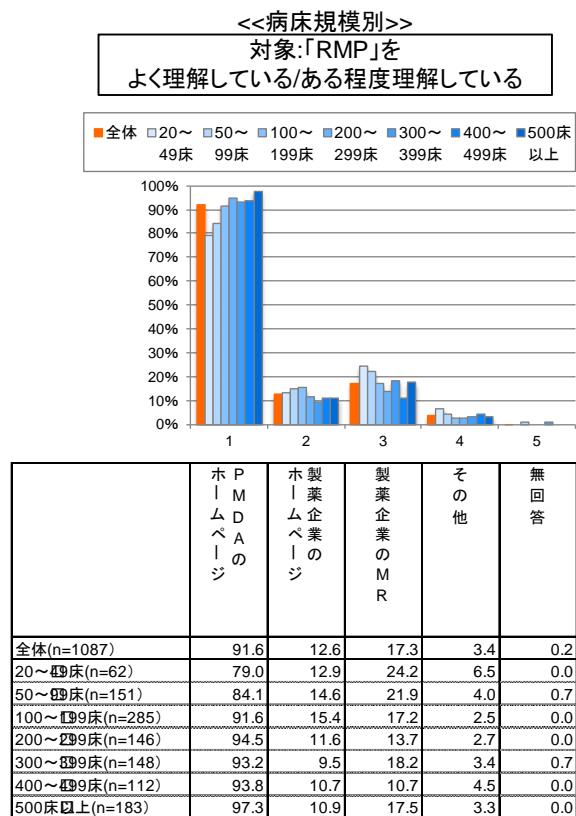
<<PMDAメディナビの登録有無別>>



## 3.2 RMPの入手源

「RMP」をどこから入手していますか。

- 「RMP」をよく理解している／ある程度理解している施設では、「RMP」の入手源は、「PMDAのホームページ」(91.6%)の割合が最も高かった。

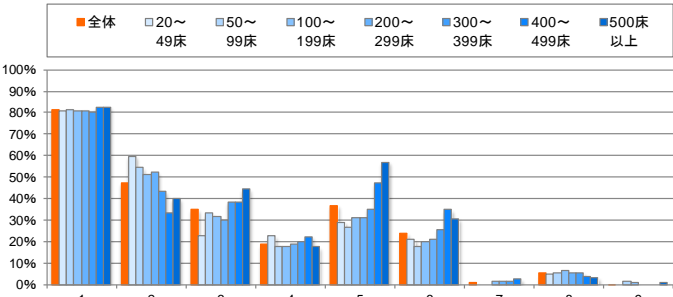


# 3.3 RMPの参考箇所

「RMP」のどの部分が参考になりますか。

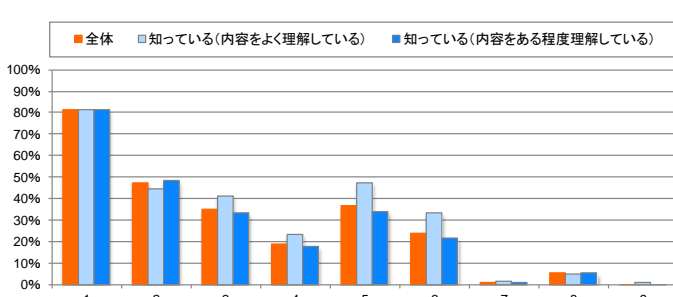
- 「RMP」をよく理解している／ある程度理解している施設では、「RMP」の参考箇所として、「1.1安全性検討事項」(81.2%)の割合が最も高く、次いで「1.2有効性に関する検討事項」(47.3%)、「4.リスク最小化計画の概要」(36.9%)、「2.医薬品安全性監視計画の概要」(34.9%)の順に割合が高かった。

<<病床規模別>>  
対象:「RMP」を  
よく理解している/ある程度理解している



	1.1 安全性 検討事 項	1.2 検有 効性 事 項に 関 する	2. 監 視 計 画 の 概 要	3. 計 画 の 概 要 に 関 する	4. の 概 要 に 関 する	5. 最 小 化 計 画 の 概 要	6. 最 小 化 計 画 の 概 要	7. 最 小 化 計 画 の 概 要	8. 最 小 化 計 画 の 概 要	9. 最 小 化 計 画 の 概 要
全体(n=1087)	81.2	47.3	34.9	18.9	36.9	23.9	1.0	5.1	0.6	
20~49床(n=62)	80.6	59.7	22.6	22.6	29.0	21.0	0.0	4.8	0.0	
50~99床(n=151)	81.5	54.3	33.1	17.9	26.5	17.9	0.0	5.3	1.3	
100~199床(n=285)	80.7	50.9	31.6	17.9	31.2	19.6	1.4	6.3	0.7	
200~299床(n=146)	80.8	52.1	30.1	18.5	30.8	21.2	1.4	5.5	0.0	
300~399床(n=148)	80.4	43.2	38.5	19.6	35.1	25.7	1.4	5.4	0.0	
400~499床(n=112)	82.1	33.0	38.4	22.3	47.3	34.8	2.7	3.6	0.0	
500床以上(n=183)	82.5	39.9	44.3	17.5	56.8	30.6	0.0	3.3	1.1	

<<「RMP」の認知度別>>  
対象:「RMP」を  
よく理解している/ある程度理解している

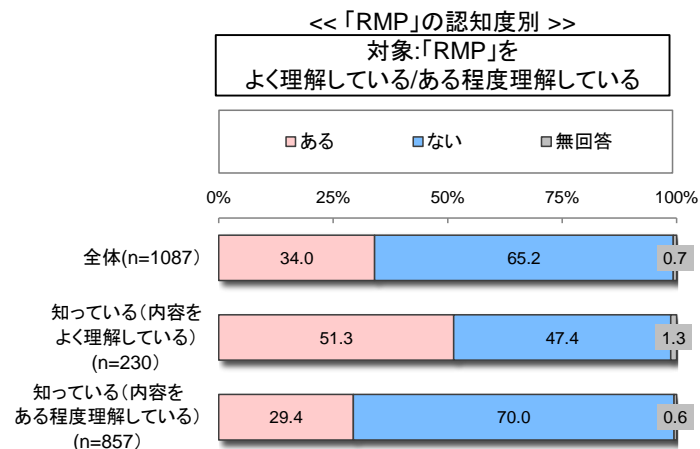
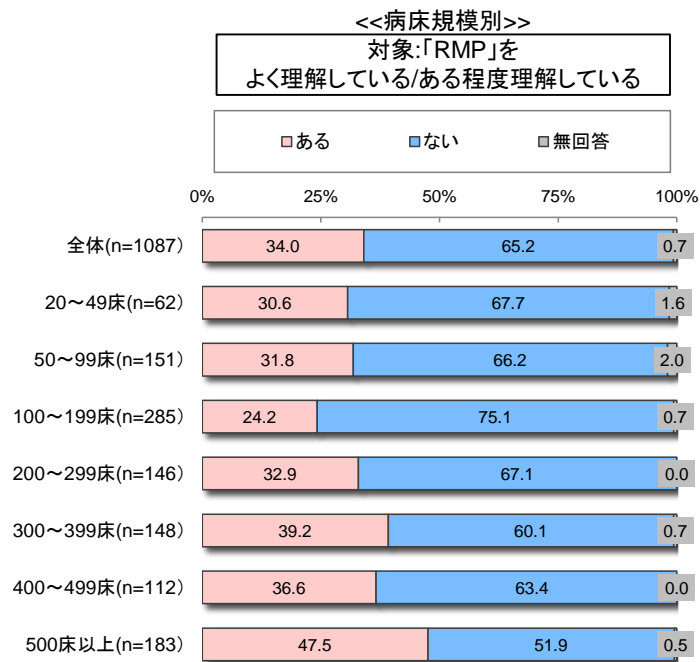


	1.1 安全性 検討事 項	1.2 検有 効性 事 項に 関 する	2. 監 視 計 画 の 概 要	3. 計 画 の 概 要 に 関 する	4. の 概 要 に 関 する	5. 最 小 化 計 画 の 概 要	6. 最 小 化 計 画 の 概 要	7. 最 小 化 計 画 の 概 要	8. 最 小 化 計 画 の 概 要	9. 最 小 化 計 画 の 概 要
全体(n=1087)	81.2	47.3	34.9	18.9	36.9	23.9	1.0	5.1	0.6	
知っている(内容をよく理解している)(n=230)	81.3	44.3	41.3	23.5	47.4	33.0	1.3	4.8	0.9	
知っている(内容をある程度理解している)(n=857)	81.2	48.1	33.1	17.6	34.1	21.5	0.9	5.1	0.5	

## 3.4 RMPの活用状況

「RMP」を院内での業務に活用したことはありますか。

- 「RMP」をよく理解している／ある程度理解している施設では、「RMP」を活用したことが「ある」が34.0%、活用したことが「ない」が65.2%であった。
- 「RMP」の認知度別でみると、活用したことが「ある」施設の割合は、「RMP」をよく理解している施設では51.3%、ある程度理解している施設では29.4%であった。



## 3.5 RMPの活用事例・要望事項等

「RMP」について、業務に活用した事例や要望をお聞かせください。活用経験がない場合には、活用しない理由をお聞かせください。

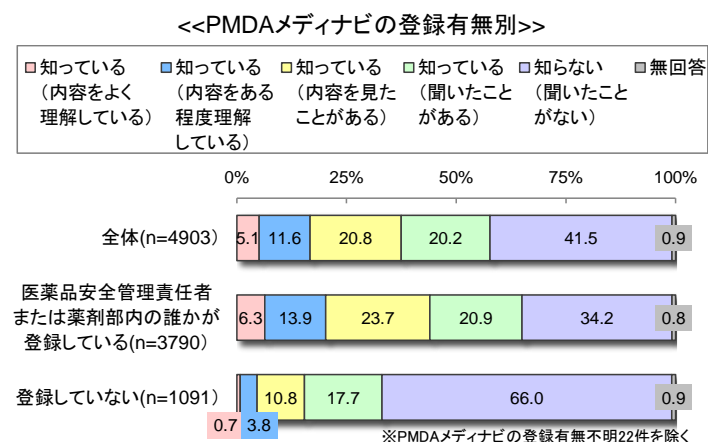
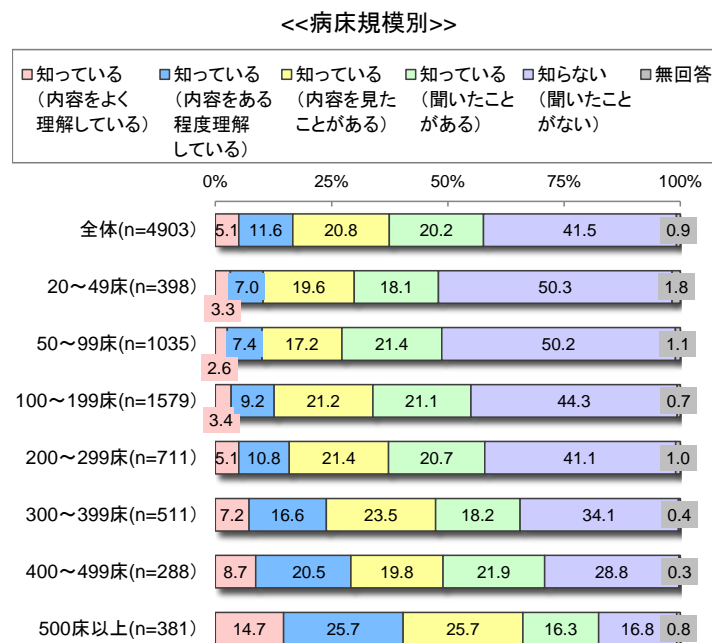
<回答例>

活用事例	<ul style="list-style-type: none"><li>• DIニュースの資料として利用している</li><li>• 新規採用薬品の審議資料として利用している</li><li>• 医薬品情報収集時のリスク把握のため利用している</li><li>• 院内安全研修の資料として利用している</li><li>• 患者への副作用情報提供のために利用している</li><li>• 服薬指導時や病棟業務実施時のモニタリング項目として、参考になっている</li><li>• 「重要な特定されたリスク」、「重要な潜在的リスク」に記載された副作用項目を院内で公開し、メール配信等で注意喚起を行っている</li><li>• リスク最小化計画を参考に、処方時の注意点を作成している</li><li>• 添付文書上で併用注意や警告の記載のある医薬品があっても、類薬には記載がない場合に利用している</li><li>• 副作用の早期発見に活用している</li></ul>
要望事項	<ul style="list-style-type: none"><li>• 目次の作成や、記載されているリスクの一覧表示をして欲しい</li><li>• 安全性の担保のためにリスクをランク付け(重要度順に)して欲しい</li><li>• 副作用から医薬品名が検索可能な機能があれば良い</li><li>• 副作用の発現頻度の提示</li><li>• 記載内容、対策の採用基準の統一性が乏しい点の改善</li><li>• より簡潔でわかりやすくして欲しい(例:一覧にまとまった画面の提示、表形式の提示、文字の強調)</li><li>• 病棟に携帯できるようなコンパクト版を作成して欲しい</li><li>• MRによる情報提供の際に、RMPを活用して欲しい</li><li>• RMPの具体的な活用事例を知り、参考にしたい</li><li>• 添付文書検索ページとリンクして検索できるようにして欲しい</li></ul>
活用しない理由	<ul style="list-style-type: none"><li>• 医薬品インタビューフォーム等の他の情報源で代替できている</li><li>• 情報量が多く、実際の活用にいたっていない</li><li>• 各部署に提供する情報量が過多にならないように調整していくと優先順位が下がる</li><li>• 利用方法がわからない、利用機会がない</li><li>• 人員不足のため忙しく、情報の整理ができない</li><li>• RMPについてよく理解していない</li><li>• 今後活用していきたいと検討している</li></ul>

## 3.6 審査報告書の認知状況

「審査報告書」を知っていますか。

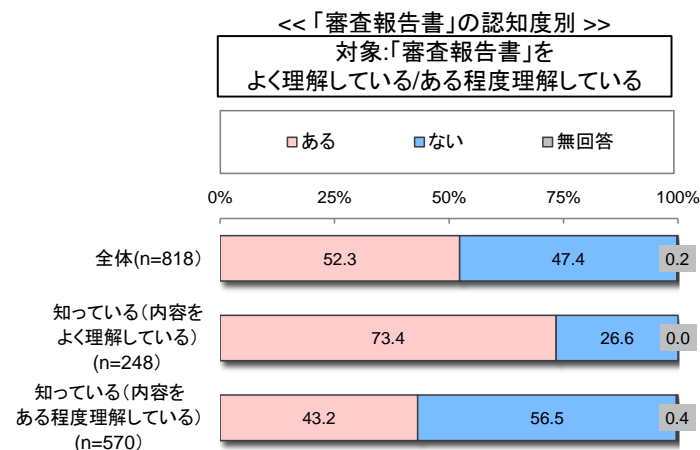
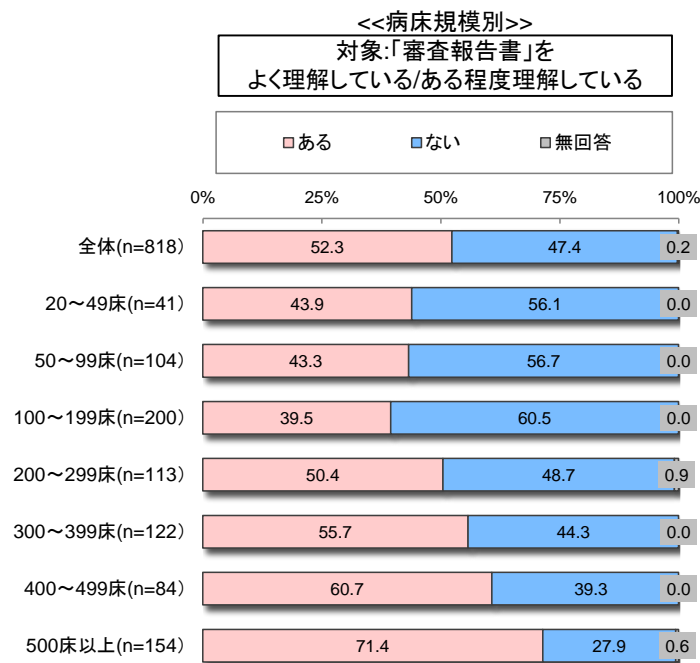
- 全体では、「審査報告書」について、「内容をよく理解している」が5.1%、「内容をある程度理解している」が11.6%、「内容を見たことがある」が20.8%、「聞いたことがある」が20.2%、「知らない」が41.5%であった。



## 3.7 審査報告書の活用状況

「審査報告書」を院内での業務に活用したことはありますか。

- 「審査報告書」をよく理解している／ある程度理解している施設では、「審査報告書」を活用したことが「ある」が52.3%、活用したことが「ない」が47.4%であった。
- 「審査報告書」の認知度別でみると、活用したことが「ある」施設の割合は、「審査報告書」をよく理解している施設では73.4%、ある程度理解している施設では43.2%であった。



## 3.8 審査報告書の活用事例・要望事項等

「審査報告書」について、業務に活用した事例や要望をお聞かせください。活用経験がない場合には、活用しない理由をお聞かせください。

＜回答例＞

活用事例	<ul style="list-style-type: none"><li>・ DIニュースで新しく承認された効能・効果、用法・用量を紹介する時に引用している</li><li>・ DI担当者から病棟担当者へ説明する際に用いている</li><li>・ 医師への情報提供の際に用いている</li><li>・ 医薬品を採用する際の有効性・安全性の確認とMRの情報提供の正確性の検証のため使用している</li><li>・ 医薬品の新規採用や、継続採用の判断に使用している</li><li>・ MRに対するヒアリングを行う際、DIの評価ツールとして活用している。</li><li>・ 製薬会社からのヒアリングを行う際、用法・用量の設定背景や海外用量との違い等の下調べの資料として活用している</li><li>・ 添付文書や医薬品インタビューフォーム等では不明確な情報や、承認過程での留意点、PMDAの見解を含めた詳細を確認するために用いている</li><li>・ 禁忌や慎重投与、使用上の注意の設定根拠を知り、使用に際しての必要な情報を得ている</li><li>・ 処方監査での監査ポイントを検討する際の資料として利用している</li><li>・ 用法用量が決定するに至った経緯や根拠を調べるために用いている</li><li>・ 「臨床上の位置づけ」が詳細に明記されているので参考にしている</li></ul>
要望事項	<ul style="list-style-type: none"><li>・ すべてのPDFファイルが検索できるようにして欲しい</li><li>・ 資料がマスクされている部分が多すぎ、理解しづらい</li><li>・ 審査報告書に目次をつけて欲しい</li><li>・ 見出し項目などを太字にするなど見やすくなる工夫をして欲しい</li><li>・ 具体的な活用事例を提示して欲しい</li><li>・ 情報が多く、使用する立場として注意するポイントがどこにあるのか解りづらい。「医療従事者がフォローすべき注意点」、「承認時の問題点」等、臨床現場でわかりやすい概略版があればと思う</li></ul>
活用しない理由	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 医薬品インタビューフォームやMRからの提供資料等、他の情報源で代替できている</li><li>・ 情報量が多く、実際の活用にはいたっていない</li><li>・ 利用方法がわからない、利用機会がない</li><li>・ 人員不足のため、十分に活用するための時間的余裕がない</li><li>・ 新薬を販売開始直後に使用することがなく、市場に出回り使用成績調査が出てきてから判断している。そのため審査報告書を積極的に読み込んで確認する必要がない</li><li>・ 審査報告書についてよく理解していない</li><li>・ 今後活用していきたいと検討している</li></ul>

---

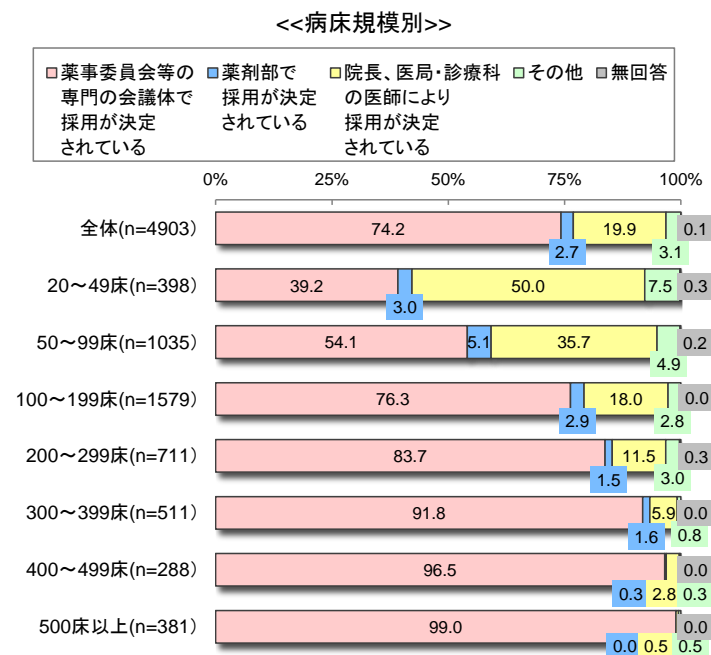
## 4. 医薬品採用時に活用する情報について

---

## 4.1 医薬品採用の決定機関

貴施設における医薬品採用の決定機関についてお答えください。

- 医薬品採用の決定機関は、全体では、「薬事委員会等の専門の会議体で採用が決定されている」(74.2%)の割合が最も高く、次いで「院長、医局・診療科の医師により採用が決定されている」(19.9%)の割合が高かった。



## 4.2 薬事委員会等の会議体の長(委員長等)・参加職種

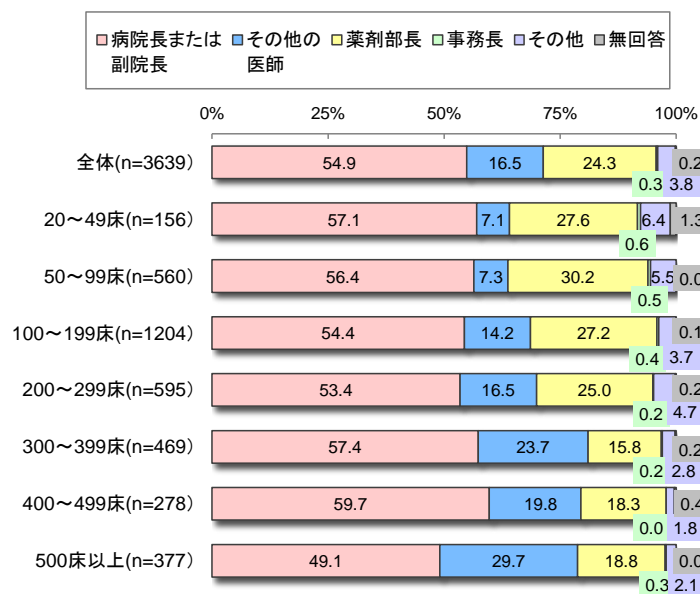
医薬品採用を決定する会議体の長(委員長等)はどなたが務めていますか。医薬品採用を決定する会議体にはどのような職種が参加していますか。

- 医薬品採用を決定する会議体の長(委員長等)は、全体では、「病院長または副院長」(54.9%)、「薬剤部長」(24.3%)、「その他の医師」(16.5%)の順に割合が高かった。
- 医薬品採用を決定する会議体への参加職種は、全体では、「医師」が99.8%、「薬剤師」が98.7%、「事務」が82.1%、「看護師」が75.7%であった。

【会議体の長】

<<病床規模別>>

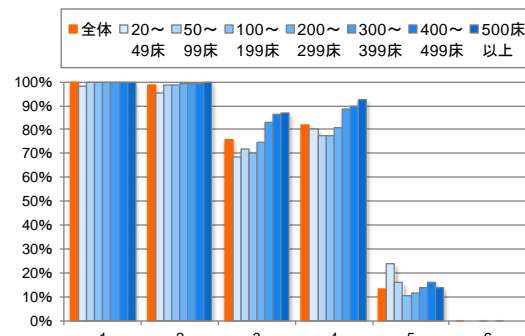
対象:会議体等で採用が決定されている



【会議体の参加職種】

<<病床規模別>>

対象:会議体等で採用が決定されている



	医師	薬剤師	看護師	事務	その他	無回答
全体(n=3639)	99.8	98.7	75.7	82.1	13.1	0.1
20~49床(n=156)	98.1	95.5	68.6	80.1	23.7	0.0
50~99床(n=560)	99.6	98.6	72.0	77.5	15.7	0.0
100~199床(n=1204)	99.8	98.3	70.0	77.6	10.2	0.2
200~299床(n=595)	100.0	99.2	74.8	80.5	11.6	0.0
300~399床(n=469)	99.8	99.4	83.2	88.5	13.6	0.2
400~499床(n=278)	99.6	98.9	86.3	89.9	16.2	0.0
500床以上(n=377)	100.0	99.7	87.0	92.6	13.8	0.0

【その他 具体例】

- 臨床検査技師
- 放射線技師

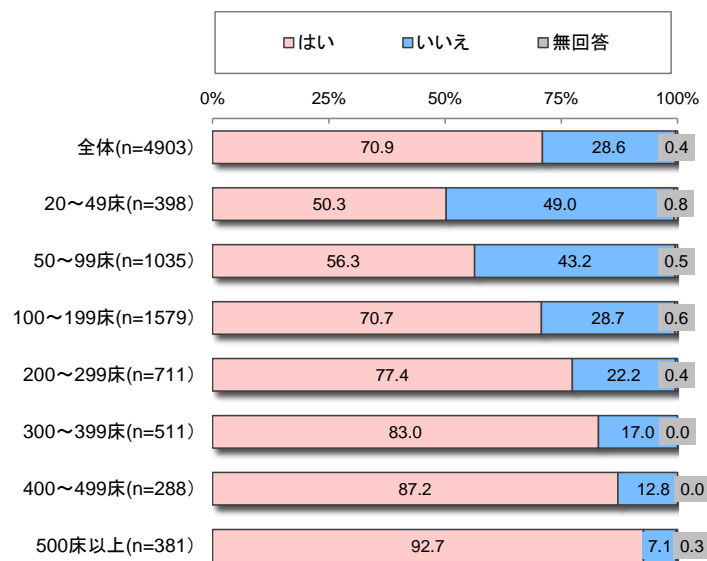
- メディカルソーシャルワーカー

## 4.3 医薬品採用規定の有無

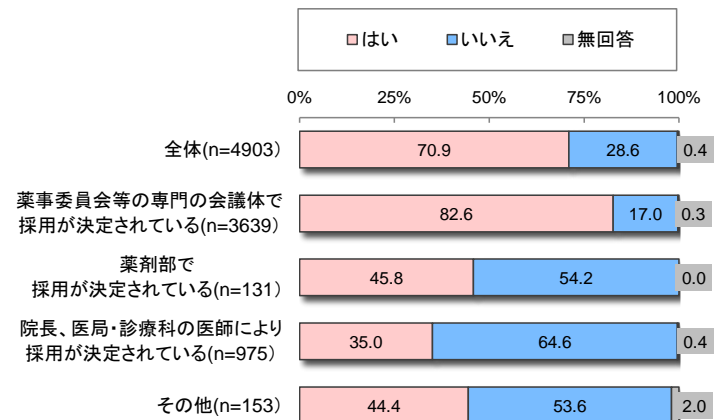
貴施設において、医薬品採用に関する規定が設けられていますか。

- 医薬品採用に関する規定が設けられている施設の割合は、70.9%であった。
- 医薬品採用の決定機関別でみると、薬事委員会等の専門の会議体で採用が決定されている施設では、医薬品採用に関する規定が設けられている施設の割合は、82.6%であった。

<<病床規模別>>



<<医薬品採用の決定機関別>>



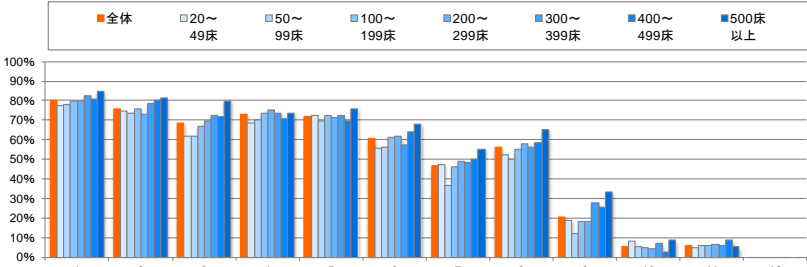
# 4.4 医薬品採用規定で定める採否検討のための考慮事項

貴施設で設けている、医薬品採用に関する規定において、採否を検討するための考慮事項として定めているものは何ですか。

- 医薬品採用に関する規定において、採否を検討するための考慮事項として定めているものは、全体では、「有効性に関する情報」(80.1%)、「安全性に関する情報」(75.9%)、「同種・同効薬との経済的比較」(72.7%)、「剤形・規格」(71.8%)の順に割合が高かった。

<<病床規模別>>

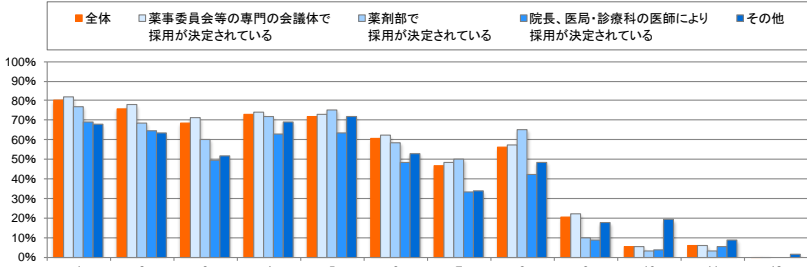
対象: 医薬品採用に関する規定が設けられている



	有効性に関する情報	安全性に関する情報	同種・同効薬との臨床的比較	同種・同効薬との経済的比較	剤形・規格	在庫・品目数管理	情報提供体制	メーカーの供給・流通体制	診療ガイドラインの有無	その他	規定で考えていない事項は	無回答
全体(n=3478)	80.1	75.9	68.4	72.7	71.8	60.5	46.5	55.9	20.5	5.4	5.9	0.3
20~49床(n=200)	77.5	74.5	62.0	68.5	72.5	55.5	47.0	52.0	19.0	8.0	5.0	0.5
50~99床(n=583)	77.9	73.6	61.6	70.3	69.5	56.3	36.5	50.1	12.0	5.5	5.7	0.3
100~199床(n=1117)	79.5	75.6	66.7	73.6	72.2	61.1	46.2	55.1	18.4	4.7	5.7	0.3
200~299床(n=550)	79.6	72.7	69.5	75.1	71.3	61.6	49.1	58.0	18.4	4.0	6.4	0.5
300~399床(n=424)	82.5	78.3	72.4	73.3	72.2	57.5	48.6	56.4	27.8	6.8	5.7	0.2
400~499床(n=251)	80.5	80.1	71.7	70.5	69.7	64.1	50.2	58.2	25.5	2.4	8.8	0.0
500床以上(n=353)	84.4	81.0	79.9	73.7	75.9	67.7	55.0	64.9	33.4	8.5	5.1	0.3

<<医薬品採用の決定機関別>>

対象: 医薬品採用に関する規定が設けられている



	有効性に関する情報	安全性に関する情報	同種・同効薬との臨床的比較	同種・同効薬との経済的比較	剤形・規格	在庫・品目数管理	情報提供体制	メーカーの供給・流通体制	診療ガイドラインの有無	その他	規定で考えていない事項は	無回答
全体(n=3478)	80.1	75.9	68.4	72.7	71.8	60.5	46.5	55.9	20.5	5.4	5.9	0.3
薬事委員会等の専門の会議体で採用が決定されている(n=3007)	81.7	77.7	71.2	74.0	72.7	62.1	48.3	57.5	22.2	5.3	6.0	0.3
薬剤部で採用が決定されている(n=60)	76.7	68.3	60.0	71.7	75.0	58.3	50.0	65.0	10.0	3.3	3.3	0.0
院長、医局・診療科の医師により採用が決定されている(n=341)	69.2	64.5	49.3	63.0	63.6	48.4	33.1	41.9	8.5	3.8	5.6	0.0
その他(n=68)	67.6	63.2	51.5	69.1	72.1	52.9	33.8	48.5	17.6	19.1	8.8	1.5

※医薬品採用の決定機関不明2件を除く

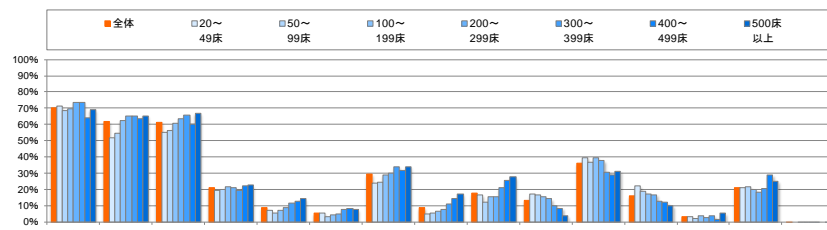
## 4.5 医薬品採用規定で定める採否検討のための情報源

貴施設で設けている、医薬品採用に関する規定において、採否を検討するための情報源として定めているものは何ですか。

- ・ 医薬品採用に関する規定が設けられている施設では、当該規定に採否を検討するための情報源を定めている割合は、78.6%であった。
- ・ 医薬品採用に関する規定において、採否を検討するための情報源として定めているものは、「添付文書」(70.0%)、「インタビューフォーム」(61.5%)、「製品情報概要」(61.2%)、「MRから提供される資料」(35.9%)、「学会ガイドライン等」(29.3%)の順に割合が高かった。

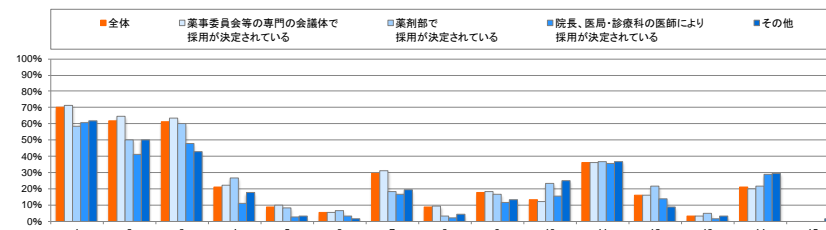
<<病床規模別>>

対象: 医薬品採用に関する規定が設けられている



<<医薬品採用の決定機関別>>

対象: 医薬品採用に関する規定が設けられている



	添付文書	インタビューフォーム	製品情報概要	市販直後調査の結果	審査報告書	RMP (医薬品リスク管理計画)	学会ガイドライン等	海外使用実績	国内外の文献	講演会・セミナー	MRから提供される資料	MR以外の情報交換 (学会等)	その他	規定に情報源は	無回答
全体(n=3478)	70.0	61.5	61.2	20.9	8.7	5.2	29.3	8.5	17.5	13.0	35.9	15.9	3.1	21.1	0.3
20~49床(n=200)	71.0	51.5	55.0	19.5	7.0	5.5	24.0	5.0	16.5	17.0	39.5	22.0	3.0	21.0	0.0
50~99床(n=583)	68.4	54.5	56.4	19.9	5.5	3.1	24.2	5.5	12.2	16.6	36.7	18.5	1.9	21.4	0.5
100~199床(n=1117)	69.5	62.1	60.5	21.5	6.9	4.0	29.0	6.2	15.1	15.1	39.2	16.9	3.5	19.7	0.3
200~299床(n=550)	73.5	65.3	63.6	20.7	8.9	4.9	29.6	7.8	15.5	14.0	37.6	16.7	2.7	18.2	0.4
300~399床(n=424)	73.6	65.1	65.8	19.6	11.3	7.5	34.0	11.1	20.8	9.9	30.7	12.7	3.8	20.3	0.5
400~499床(n=251)	63.7	63.3	60.2	22.3	12.7	8.4	31.5	14.3	25.5	8.4	28.7	12.0	1.6	28.7	0.0
500床以上(n=353)	68.8	65.2	66.6	22.4	14.2	7.6	34.0	17.0	27.5	3.7	31.2	9.9	5.1	24.9	0.3

	添付文書	インタビューフォーム	製品情報概要	市販直後調査の結果	審査報告書	RMP (医薬品リスク管理計画)	学会ガイドライン等	海外使用実績	国内外の文献	講演会・セミナー	MRから提供される資料	MR以外の情報交換 (学会等)	その他	規定に情報源は	無回答
全体(n=3478)	70.0	61.5	61.2	20.9	8.7	5.2	29.3	8.5	17.5	13.0	35.9	15.9	3.1	21.1	0.3
薬事委員会等の専門の会議体で採用が決定されている(n=3007)	71.5	64.3	63.3	22.0	9.5	5.5	31.2	9.5	18.3	12.3	35.9	16.2	3.3	20.0	0.3
薬剤部で採用が決定されている(n=60)	58.3	50.0	60.0	26.7	8.3	6.7	18.3	3.3	16.7	23.3	36.7	21.7	5.0	21.7	0.0
院長、医局・診療科の医師により採用が決定されている(n=341)	60.7	41.3	47.5	11.1	2.3	2.9	16.4	2.1	11.4	15.2	35.5	13.8	1.2	28.7	0.6
その他(n=68)	61.8	50.0	42.6	17.6	2.9	1.5	19.1	4.4	13.2	25.0	36.8	8.8	2.9	29.4	1.5

※ 医薬品採用の決定機関不明2件を除く

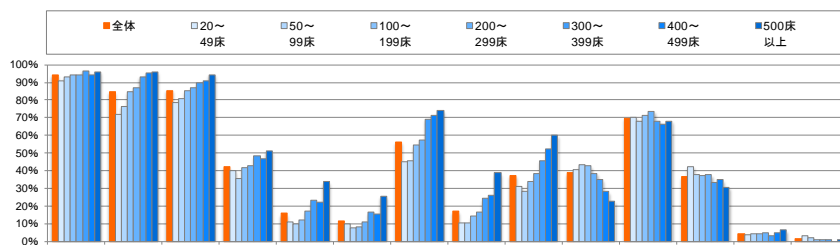
## 4.6 医薬品の採否検討のためにDI室等で活用する情報源①

医薬品の採否を検討するための情報源として、DI室等で活用しているものは何ですか。

- 医薬品の採否検討のためにDI室等で活用する情報源は、全体では、「添付文書」(94.0%)、「製品情報概要」(85.4%)、「インタビューフォーム」(84.5%)、「MRから提供される資料」(69.8%)、「学会ガイドライン等」(56.3%)の順に割合が高かった。
- 医薬品の採否検討のためにDI室等で活用する情報源のうち有用なものは、全体では、「添付文書」(78.1%)、「インタビューフォーム」(72.0%)、「製品情報概要」(67.2%)、「MRから提供される資料」(43.5%)、「学会ガイドライン等」(39.4%)の順に割合が高かった。
- 「審査報告書」を有用な情報源とした施設の割合は、全体では7.4%であったが、「審査報告書」の内容をよく理解している施設では50.4%であった。
- 「RMP」を有用な情報源とした施設の割合は、全体では4.4%であったが、「RMP」の内容をよく理解している施設では22.2%であった。

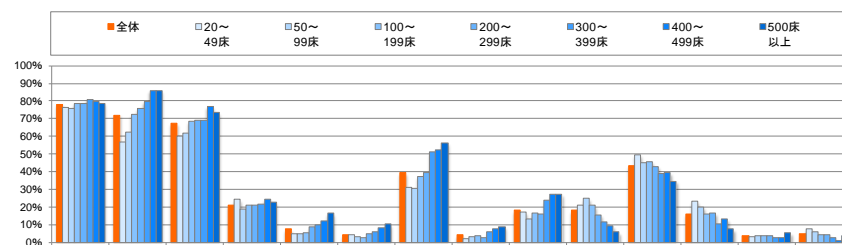
【活用するものすべて】

<<病床規模別>>



【有用なもの5つまで】

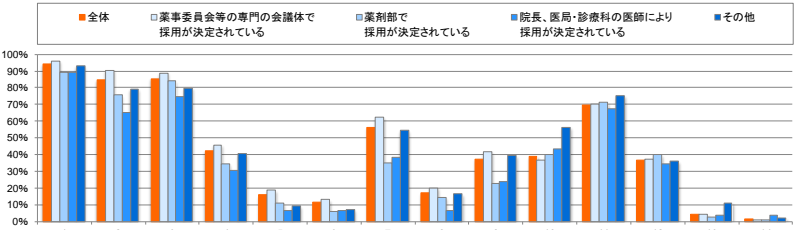
<<病床規模別>>



# 4.6 医薬品の採否検討のためにDI室等で活用する情報源②

医薬品の採否を検討するための情報源として、DI室等で活用しているものは何ですか。

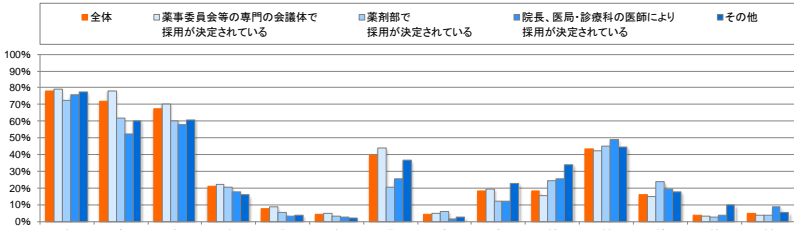
【活用するものすべて】  
<<医薬品採用の決定機関別>>



	添付文書	フィードバック	製品情報概要	市販直後調査の結果	審査報告書	RMP（医薬品）管理計画	学会ガイドライン等	海外使用実績	国内外の文献	講演会・セミナー	MRから提供される上記以外の資料	（学会等）の医療者間の情報交換	その他	無回答
全体(n=4903)	94.0	84.5	85.4	42.2	15.7	11.2	56.3	17.1	37.4	38.8	69.8	36.8	4.3	1.3
薬事委員会等の専門の会議体で採用が決定されている(n=3639)	95.6	90.3	88.6	45.7	18.6	12.9	62.1	20.1	41.6	36.8	70.1	37.3	4.2	0.7
薬剤部で採用が決定されている(n=131)	89.3	75.6	84.0	34.4	10.7	6.1	35.1	14.5	22.9	39.7	71.0	39.7	2.3	0.8
院長、医局・診療科の医師により採用が決定されている(n=975)	88.9	65.0	74.7	30.5	6.6	6.5	38.1	6.5	23.6	43.5	67.5	34.6	3.9	3.4
その他(n=153)	92.8	79.1	79.7	40.5	9.2	7.2	54.2	16.3	39.2	56.2	75.2	35.9	11.1	2.0

※医薬品採用の決定機関不明5件を除く

【有用なもの5つまで】  
<<医薬品採用の決定機関別>>



	添付文書	フィードバック	製品情報概要	市販直後調査の結果	審査報告書	RMP（医薬品）管理計画	学会ガイドライン等	海外使用実績	国内外の文献	講演会・セミナー	MRから提供される上記以外の資料	（学会等）の医療者間の情報交換	その他	無回答
全体(n=4903)	78.1	72.0	67.2	21.2	7.4	4.4	39.4	4.1	18.0	18.1	43.5	16.2	3.5	4.5
薬事委員会等の専門の会議体で採用が決定されている(n=3639)	79.1	78.2	70.3	22.3	8.9	5.0	44.0	4.8	19.6	15.3	42.0	15.0	3.4	3.4
薬剤部で採用が決定されている(n=131)	72.5	61.8	60.3	20.6	5.3	3.1	20.6	6.1	12.2	24.4	45.0	23.7	2.3	3.8
院長、医局・診療科の医師により採用が決定されている(n=975)	75.5	52.5	57.6	17.8	3.0	2.7	25.4	1.5	12.3	25.2	48.8	19.3	3.4	8.6
その他(n=153)	77.1	60.1	60.8	15.7	3.9	2.0	36.6	2.6	22.9	34.0	44.4	17.6	9.8	5.2

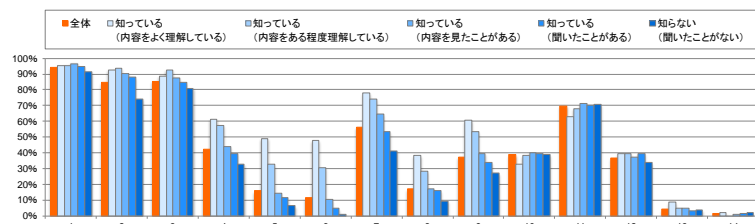
※医薬品採用の決定機関不明5件を除く

## 4.6 医薬品の採否検討のためにDI室等で活用する情報源③

医薬品の採否を検討するための情報源として、DI室等で活用しているものは何ですか。

【活用するものすべて】

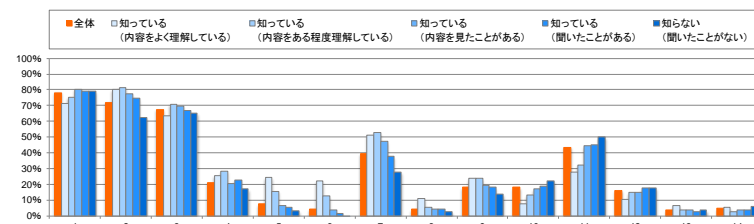
<<「RMP」の認知度別>>



※「RMP」の認知度不明17件を除く

【有用なもの5つまで】

<<「RMP」の認知度別>>

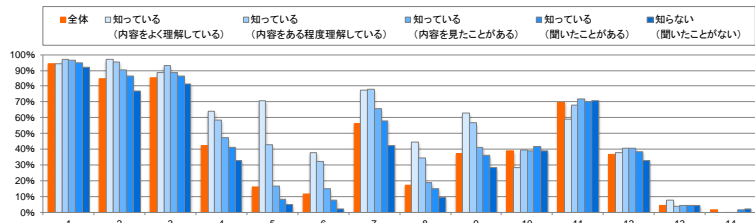


※「RMP」の認知度不明17件を除く

# 4.6 医薬品の採否検討のためにDI室等で活用する情報源④

医薬品の採否を検討するための情報源として、DI室等で活用しているものは何ですか。

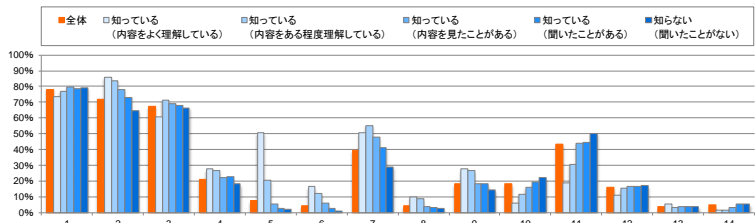
【活用するものすべて】  
<<「審査報告書」の認知度別>>



	添付文書	フィードバック	製品情報概要	市販直後調査の結果	審査報告書	リスク管理計画	学会ガイドライン等	海外使用実績	国内外の文献	講演会・セミナー	MRIから提供される上記以外の資料	（医療者等）の情報交換	その他	無回答
全体(n=4903)	94.0	84.8	85.4	42.2	15.7	11.2	56.3	17.1	37.4	38.8	69.8	36.8	4.3	1.3
知っている(内容をよく理解している)(n=248)	94.0	96.8	88.7	64.1	70.6	37.9	77.4	44.4	62.9	28.2	58.9	37.9	7.7	0.0
知っている(内容をある程度理解している)(n=570)	96.7	95.4	92.8	58.4	43.0	32.3	77.7	34.2	56.7	39.6	67.9	40.7	3.9	0.2
知っている(内容を見たことがある)(n=1018)	96.4	90.0	88.4	47.2	18.6	14.6	65.7	18.6	41.1	39.1	72.0	40.7	4.3	0.5
知っている(聞いたことがある)(n=992)	94.8	86.4	86.2	41.2	8.1	7.8	57.9	14.9	36.0	41.6	70.1	38.5	4.4	1.3
知らない(聞いたことがない)(n=2033)	92.1	76.7	81.5	32.8	4.6	2.0	42.4	9.4	28.1	38.8	70.8	32.9	4.0	1.9

※「審査報告書」の認知度不明42件を除く

【有用なもの5つまで】  
<<「審査報告書」の認知度別>>



	添付文書	フィードバック	製品情報概要	市販直後調査の結果	審査報告書	リスク管理計画	学会ガイドライン等	海外使用実績	国内外の文献	講演会・セミナー	MRIから提供される上記以外の資料	（医療者等）の情報交換	その他	無回答
全体(n=4903)	78.1	72.0	67.2	21.2	7.4	4.4	39.4	4.1	18.0	18.1	43.5	16.2	3.5	4.5
知っている(内容をよく理解している)(n=248)	73.4	85.9	60.9	27.4	50.4	16.5	50.4	10.1	27.4	6.0	18.5	10.9	5.2	1.2
知っている(内容をある程度理解している)(n=570)	76.8	83.3	71.1	26.7	20.4	12.3	55.1	8.6	26.5	11.6	30.7	15.3	3.0	1.4
知っている(内容を見たことがある)(n=1018)	79.5	77.8	69.2	21.9	5.5	5.7	47.5	3.8	18.3	16.0	44.0	16.7	3.4	3.3
知っている(聞いたことがある)(n=992)	78.4	72.0	67.6	22.4	2.8	2.7	41.1	3.3	18.1	19.4	44.5	16.2	3.4	5.1
知らない(聞いたことがない)(n=2033)	78.6	64.4	66.4	18.0	1.8	0.8	29.1	2.7	14.5	21.9	50.1	17.0	3.7	5.4

※「審査報告書」の認知度不明42件を除く

## 4.6 医薬品の採否検討のためにDI室等で活用する情報源－有用なもの5つまでの組合せ①

- 全体では、添付文書/ インタビューフォーム/ 製品情報概要/ 学会ガイドライン等/ MRから提供される資料(5.8%)の組合せが最も多かった。

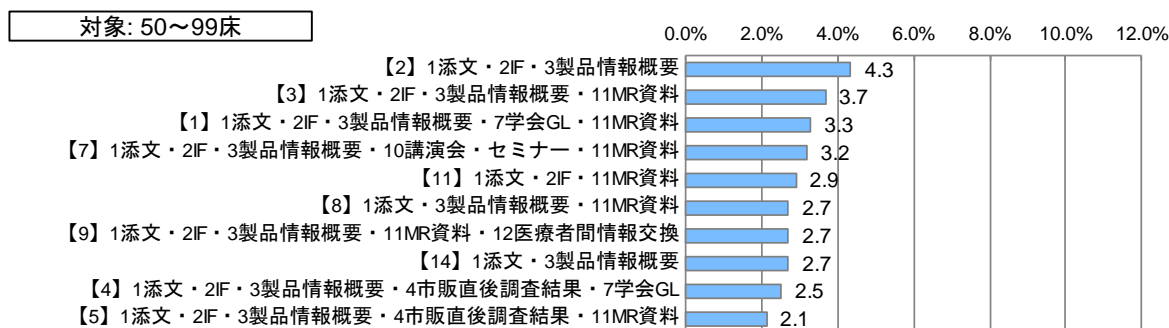
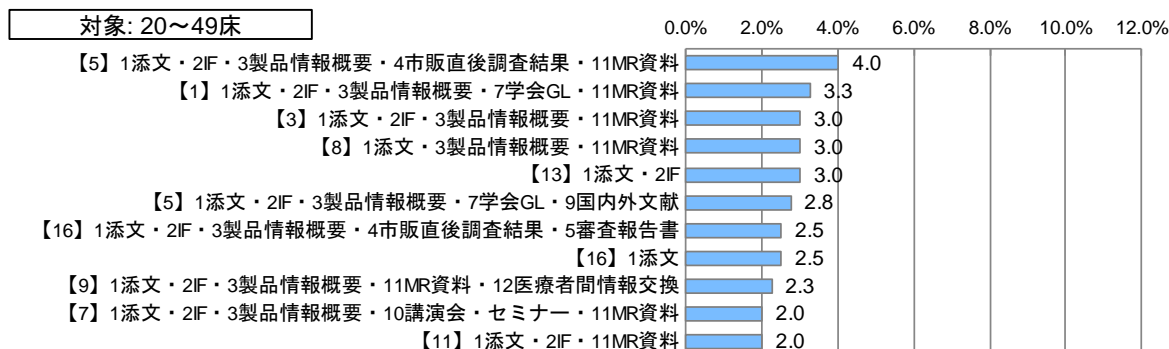
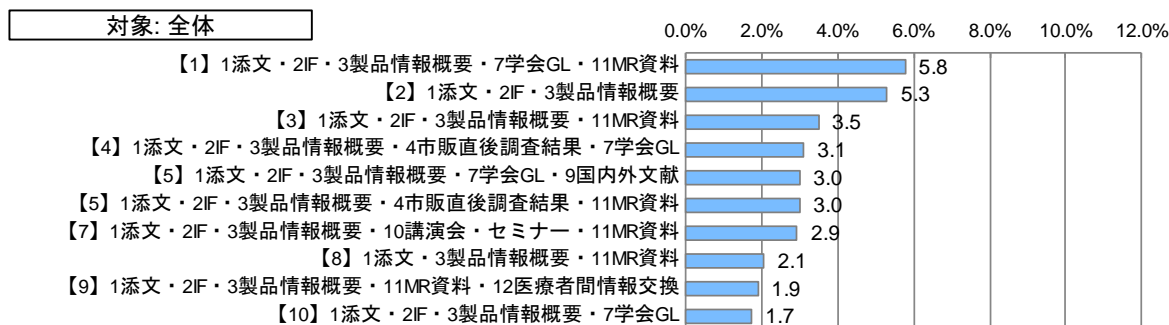
対象: 全体

	全体 (n=4903)	20～ 49床 (n=398)	50～ 99床 (n=1035)	100～ 199床 (n=1579)	200～ 299床 (n=711)	300～ 399床 (n=511)	400～ 499床 (n=288)	500床 以上 (n=381)
[1]1添文・2IF・3製品情報概要・7学会GL・11MR資料	5.8%	3.3%	3.3%	6.2%	5.9%	8.6%	7.6%	7.9%
[2]1添文・2IF・3製品情報概要	5.3%	1.8%	4.3%	6.1%	7.3%	5.9%	3.1%	5.5%
[3]1添文・2IF・3製品情報概要・11MR資料	3.5%	3.0%	3.7%	3.5%	4.6%	3.1%	3.8%	1.3%
[4]1添文・2IF・3製品情報概要・4市販直後調査結果・7学会GL	3.1%	1.5%	2.5%	2.8%	3.0%	4.3%	4.2%	5.5%
[5]1添文・2IF・3製品情報概要・7学会GL・9国内外文献	3.0%	2.8%	1.3%	2.2%	2.1%	4.9%	7.3%	7.3%
[5]1添文・2IF・3製品情報概要・4市販直後調査結果・11MR資料	3.0%	4.0%	2.1%	3.3%	3.7%	1.8%	4.2%	2.6%
[7]1添文・2IF・3製品情報概要・10講演会・セミナー・11MR資料	2.9%	2.0%	3.2%	3.8%	2.1%	2.9%	2.8%	1.3%
[8]1添文・3製品情報概要・11MR資料	2.1%	3.0%	2.7%	2.2%	2.0%	1.0%	1.0%	1.3%
[9]1添文・2IF・3製品情報概要・11MR資料・12医療者間情報交換	1.9%	2.3%	2.7%	1.8%	1.7%	2.2%	1.0%	0.3%
[10]1添文・2IF・3製品情報概要・7学会GL	1.7%	1.0%	0.6%	1.4%	2.3%	3.7%	4.2%	1.6%
[11]1添文・2IF・11MR資料	1.7%	2.0%	2.9%	1.6%	1.5%	0.8%	0.3%	0.8%
[12]1添文・2IF・3製品情報概要・9国内外文献・11MR資料	1.7%	1.8%	1.5%	1.7%	1.8%	1.2%	1.4%	2.1%
[13]1添文・2IF	1.6%	3.0%	1.4%	2.1%	1.7%	1.2%	0.0%	0.5%
[14]1添文・3製品情報概要	1.5%	1.3%	2.7%	1.5%	1.3%	0.2%	1.0%	0.8%
[15]1添文・2IF・3製品情報概要・7学会GL・10講演会・セミナー	1.5%	1.3%	1.8%	2.2%	1.0%	0.8%	0.3%	0.3%
[16]1添文・2IF・3製品情報概要・4市販直後調査結果・5審査報告書	1.4%	2.5%	0.9%	0.8%	2.5%	1.6%	1.4%	1.6%
[16]1添文	1.4%	2.5%	1.9%	1.3%	1.1%	1.4%	0.3%	0.5%
[18]1添文・2IF・3製品情報概要・4市販直後調査結果	1.1%	1.3%	1.0%	1.3%	0.8%	1.2%	0.7%	1.6%
[19]1添文・2IF・3製品情報概要・7学会GL・12医療者間情報交換	1.0%	0.8%	0.9%	1.0%	1.4%	0.6%	1.0%	1.8%
[20]1添文・2IF・3製品情報概要・4市販直後調査結果・9国内外文献	0.8%	0.5%	0.6%	0.8%	1.0%	0.8%	1.7%	0.5%
[20]1添文・11MR資料	0.8%	1.3%	1.4%	0.7%	0.6%	0.4%	0.3%	0.3%
[20]1添文・2IF・7学会GL	0.8%	0.0%	1.1%	0.4%	1.1%	1.2%	1.7%	0.5%
[23]1添文・2IF・3製品情報概要・10講演会・セミナー・12医療者間情報交換	0.8%	0.8%	1.3%	0.8%	0.8%	0.2%	0.7%	0.0%
[24]1添文・2IF・7学会GL・10講演会・セミナー・11MR資料	0.7%	1.0%	1.1%	0.7%	0.3%	0.8%	0.0%	0.3%
[25]1添文・3製品情報概要・7学会GL・10講演会・セミナー・11MR資料	0.6%	1.3%	1.0%	0.6%	0.4%	0.4%	0.7%	0.0%
[26]1添文・2IF・3製品情報概要・4市販直後調査結果・10講演会・セミナー	0.6%	0.8%	0.9%	0.8%	0.4%	0.0%	0.3%	0.3%
[27]1添文・2IF・3製品情報概要・5審査報告書・7学会GL	0.6%	0.0%	0.1%	0.5%	0.7%	0.8%	2.1%	1.3%
[28]1添文・2IF・3製品情報概要・7学会GL・8海外使用実績	0.6%	0.0%	0.1%	0.4%	0.1%	1.2%	0.3%	3.4%
[28]1添文・2IF・7学会GL・9国内外文献・11MR資料	0.6%	0.3%	0.2%	0.3%	0.7%	1.4%	0.7%	1.6%
[30]2IF・3製品情報概要・11MR資料	0.6%	0.5%	0.2%	0.4%	0.6%	1.0%	0.7%	1.3%
[30]1添文・3製品情報概要・10講演会・セミナー・11MR資料・12医療者間情報交換	0.6%	0.8%	0.9%	0.8%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%

※上位30組合せ。【】内の数字は全体での順位

1添文: 添付文書、2IF: インタビューフォーム、3製品情報概要: 製品情報概要、4市販直後調査結果: 市販直後調査の結果、5審査報告書: 審査報告書、6RMP: RMP(医薬品リスク管理計画)、7学会GL: 学会ガイドライン等、8海外使用実績: 海外使用実績、9国内外文献: 国内外の文献、10講演会・セミナー: 講演会・セミナー、11MR資料: MRから提供される上記以外の資料、12医療者間情報交換: 医療者間の情報交換(学会等)、13その他: その他

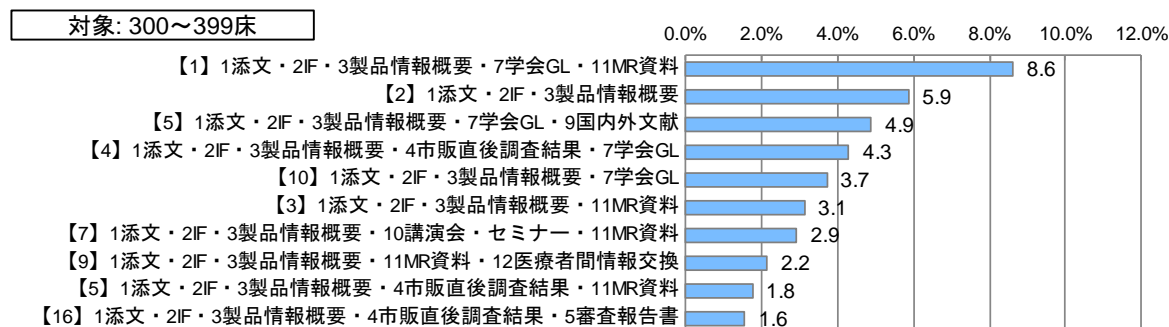
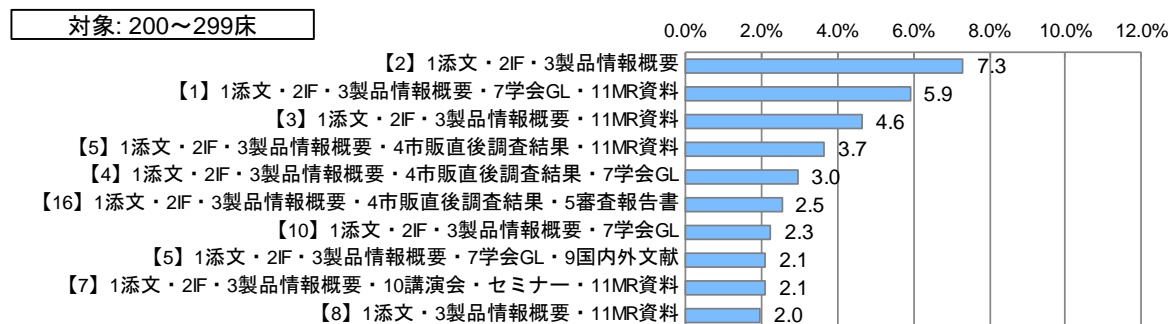
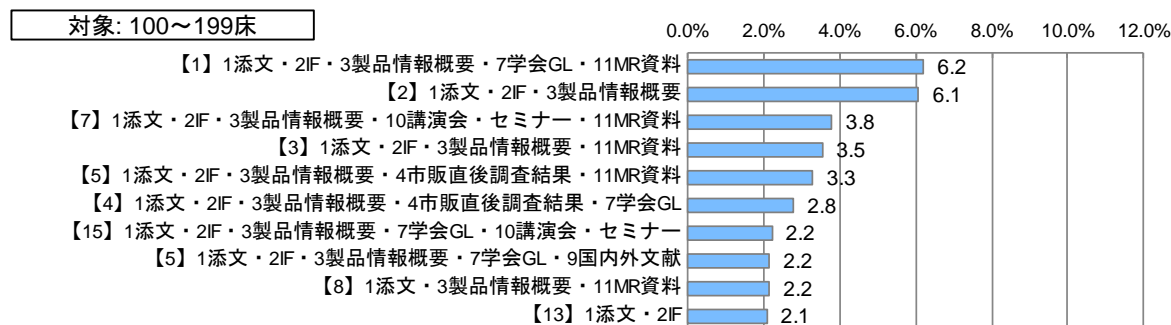
## 4.6 医薬品の採否検討のためにDI室等で活用する情報源－有用なもの5つまでの組合せ②



※上位10組合せ、【】内の数字は全体での順位

1添文: 添付文書、2IF: インタビューフォーム、3製品情報概要: 製品情報概要、4市販直後調査結果: 市販直後調査の結果、5審査報告書: 審査報告書、6RMP: RMP(医薬品リスク管理計画)、7学会GL: 学会ガイドライン等、8海外使用実績: 海外使用実績、9国内外文献: 国内外の文献、10講演会・セミナー: 講演会・セミナー、11MR資料: MRから提供される上記以外の資料、12医療者間情報交換: 医療者間の情報交換(学会等)、13その他: その他

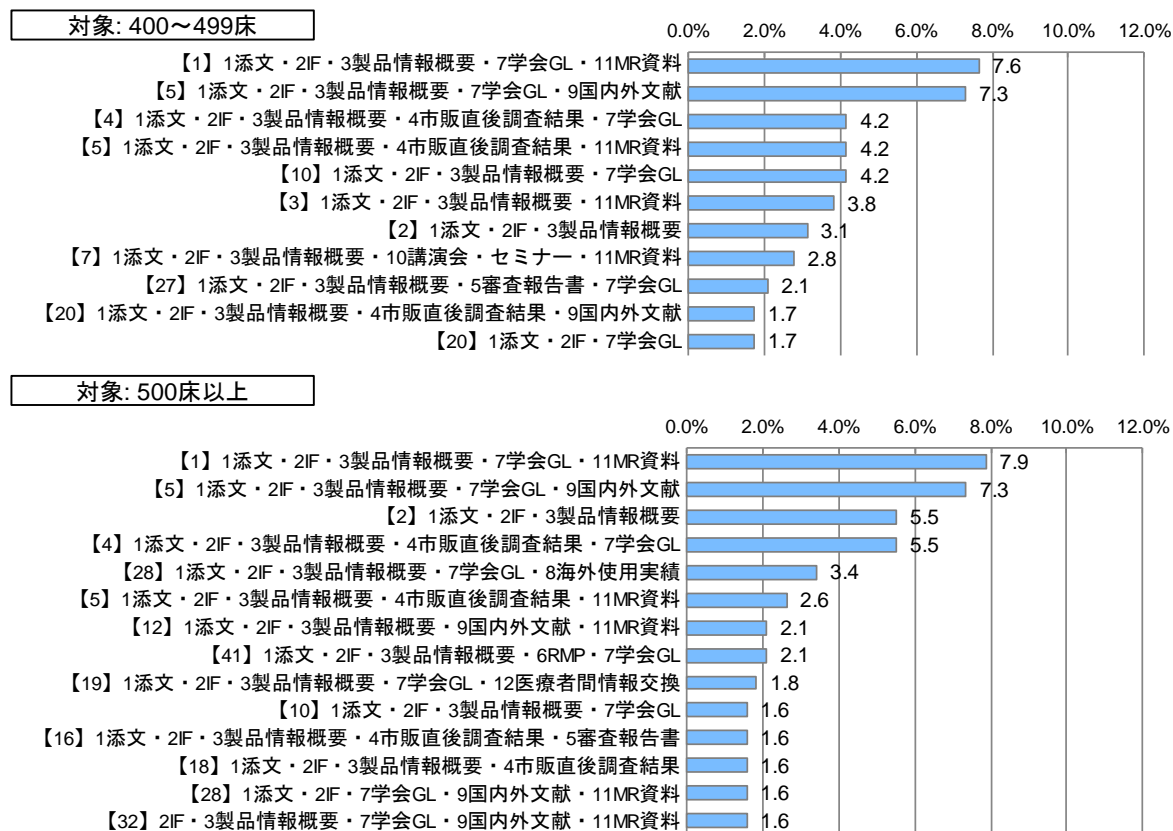
## 4.6 医薬品の採否検討のためにDI室等で活用する情報源－有用なもの5つまでの組合せ③



※上位10組合せ、【】内の数字は全体での順位

1添文: 添付文書、2IF: インタビューフォーム、3製品情報概要: 製品情報概要、4市販直後調査結果: 市販直後調査の結果、5審査報告書: 審査報告書、6RMP: RMP(医薬品リスク管理計画)、7学会GL: 学会ガイドライン等、8海外使用実績: 海外使用実績、9国内外文献: 国内外の文献、10講演会・セミナー: 講演会・セミナー、11MR資料: MRから提供される上記以外の資料、12医療者間情報交換: 医療者間の情報交換(学会等)、13その他: その他

## 4.6 医薬品の採否検討のためにDI室等で活用する情報源－有用なもの5つまでの組合せ④



※上位10組合せ、【】内の数字は全体での順位

1添文: 添付文書、2IF: インタビューフォーム、3製品情報概要: 製品情報概要、4市販直後調査結果: 市販直後調査の結果、5審査報告書: 審査報告書、6RMP: RMP(医薬品リスク管理計画)、7学会GL: 学会ガイドライン等、8海外使用実績: 海外使用実績、9国内外文献: 国内外の文献、10講演会・セミナー: 講演会・セミナー、11MR資料: MRから提供される上記以外の資料、12医療者間情報交換: 医療者間の情報交換(学会等)、13その他: その他

## 4.6 医薬品の採否検討のためにDI室等で活用する情報源－有用なもの5つまでの組合せ⑤

- PMDAメディナビに登録している施設では、添付文書/ インタビューフォーム/ 製品情報概要/ 学会ガイドライン等/ MRから提供される資料 (6.5%)の組合せが最も多かった。

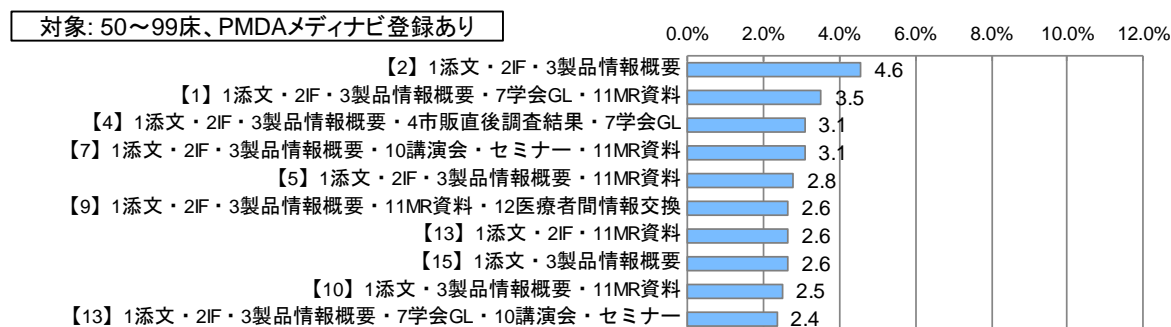
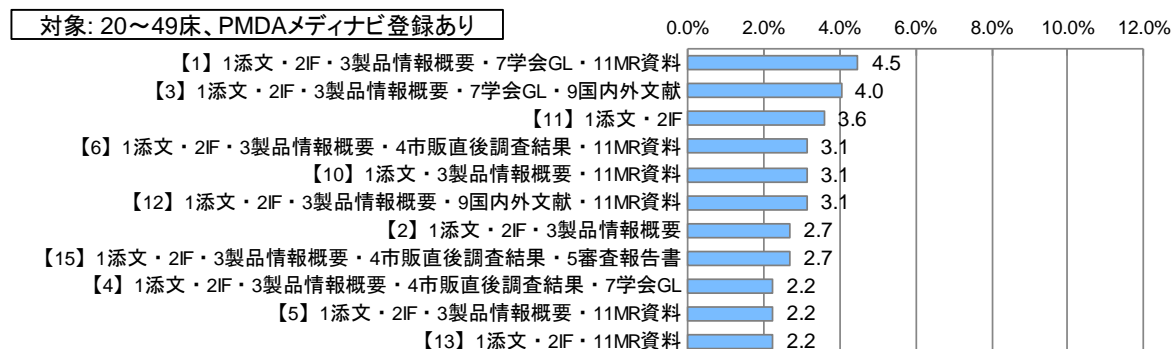
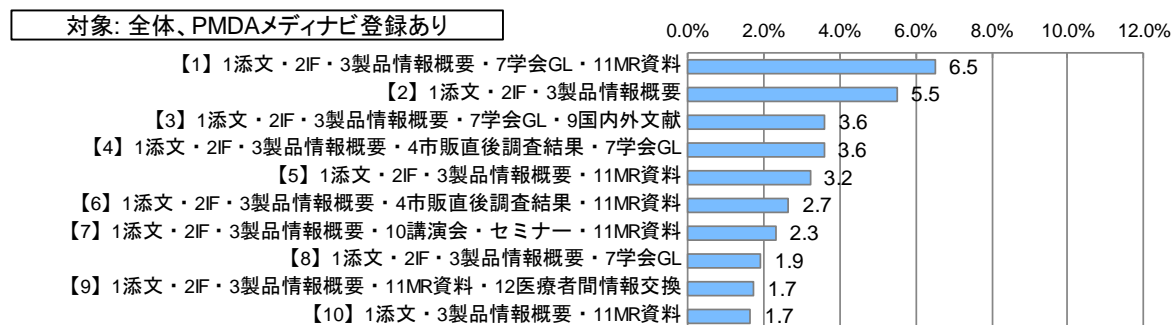
対象: 医薬品安全管理責任者または薬剤部内の誰かがPMDAメディナビに登録している

	全体 (n=3790)	20～ 49床 (n=223)	50～ 99床 (n=680)	100～ 199床 (n=1211)	200～ 299床 (n=589)	300～ 399床 (n=456)	400～ 499床 (n=269)	500床 以上 (n=362)
【1】1添文・2IF・3製品情報概要・7学会GL・11MR資料	6.5%	4.5%	3.5%	7.0%	6.5%	8.8%	7.8%	8.0%
【2】1添文・2IF・3製品情報概要	5.5%	2.7%	4.6%	6.4%	6.6%	6.4%	2.6%	5.2%
【3】1添文・2IF・3製品情報概要・7学会GL・9国内外文献	3.6%	4.0%	1.6%	2.6%	2.4%	5.3%	7.8%	7.5%
【4】1添文・2IF・3製品情報概要・4市販直後調査結果・7学会GL	3.6%	2.2%	3.1%	3.1%	3.1%	4.6%	4.5%	5.8%
【5】1添文・2IF・3製品情報概要・11MR資料	3.2%	2.2%	2.8%	3.6%	4.4%	3.3%	3.3%	1.4%
【6】1添文・2IF・3製品情報概要・4市販直後調査結果・11MR資料	2.7%	3.1%	2.2%	2.8%	3.2%	1.3%	4.1%	2.5%
【7】1添文・2IF・3製品情報概要・10講演会・セミナー・11MR資料	2.3%	0.0%	3.1%	3.0%	1.5%	2.4%	2.6%	1.1%
【8】1添文・2IF・3製品情報概要・7学会GL	1.9%	1.3%	0.3%	1.4%	2.5%	3.9%	4.5%	1.7%
【9】1添文・2IF・3製品情報概要・11MR資料・12医療者間情報交換	1.7%	1.8%	2.6%	1.8%	1.7%	1.8%	1.1%	0.3%
【10】1添文・3製品情報概要・11MR資料	1.7%	3.1%	2.5%	1.7%	1.5%	0.9%	0.7%	1.1%
【11】1添文・2IF	1.6%	3.6%	1.3%	2.2%	1.7%	1.3%	0.0%	0.3%
【12】1添文・2IF・3製品情報概要・9国内外文献・11MR資料	1.6%	3.1%	1.5%	1.4%	1.7%	1.1%	1.1%	2.2%
【13】1添文・2IF・11MR資料	1.6%	2.2%	2.6%	1.6%	1.9%	0.4%	0.4%	0.8%
【13】1添文・2IF・3製品情報概要・7学会GL・10講演会・セミナー	1.6%	1.8%	2.4%	2.4%	0.8%	0.7%	0.4%	0.3%
【15】1添文・3製品情報概要	1.3%	0.9%	2.6%	1.6%	1.2%	0.2%	0.7%	0.6%
【15】1添文・2IF・3製品情報概要・4市販直後調査結果・5審査報告書	1.3%	2.7%	0.9%	0.7%	2.4%	1.8%	1.1%	1.7%
【17】1添文・2IF・3製品情報概要・7学会GL・12医療者間情報交換	1.3%	1.3%	1.3%	1.3%	1.5%	0.7%	1.1%	1.9%
【18】1添文・2IF・3製品情報概要・4市販直後調査結果	1.1%	1.3%	0.9%	1.2%	0.8%	1.1%	0.7%	1.7%
【19】1添文	1.0%	1.3%	1.6%	0.8%	1.0%	1.3%	0.4%	0.3%
【20】1添文・2IF・3製品情報概要・10講演会・セミナー・12医療者間情報交換	0.9%	0.9%	1.8%	0.8%	1.0%	0.2%	0.7%	0.0%
【21】1添文・2IF・7学会GL	0.8%	0.0%	0.7%	0.5%	1.4%	1.3%	1.9%	0.6%
【22】1添文・2IF・3製品情報概要・4市販直後調査結果・9国内外文献	0.8%	0.4%	0.6%	0.9%	0.8%	0.9%	1.5%	0.3%
【23】1添文・2IF・3製品情報概要・5審査報告書・7学会GL	0.8%	0.0%	0.1%	0.7%	0.8%	0.9%	2.2%	1.4%
【24】1添文・2IF・7学会GL・10講演会・セミナー・11MR資料	0.7%	0.4%	1.5%	0.8%	0.3%	0.9%	0.0%	0.3%
【25】1添文・11MR資料	0.7%	0.9%	1.8%	0.5%	0.5%	0.4%	0.4%	0.3%
【26】1添文・2IF・7学会GL・11MR資料	0.7%	1.3%	0.0%	1.0%	0.7%	1.1%	0.0%	0.3%
【26】1添文・3製品情報概要・7学会GL・10講演会・セミナー・11MR資料	0.7%	1.8%	1.3%	0.6%	0.3%	0.2%	0.7%	0.0%
【28】2IF・3製品情報概要・7学会GL・9国内外文献・11MR資料	0.6%	0.4%	0.1%	0.6%	0.3%	0.7%	1.5%	1.7%
【28】1添文・2IF・7学会GL・9国内外文献・11MR資料	0.6%	0.4%	0.3%	0.3%	0.7%	1.3%	0.4%	1.7%
【28】1添文・2IF・3製品情報概要・7学会GL・8海外使用実績	0.6%	0.0%	0.0%	0.3%	0.2%	1.1%	0.4%	3.6%

※上位30組合せ、【】内の数字は全体での順位

1添文: 添付文書、2IF: インタビューフォーム、3製品情報概要: 製品情報概要、4市販直後調査結果: 市販直後調査の結果、5審査報告書: 審査報告書、6RMP: RMP(医薬品リスク管理計画)、7学会GL: 学会ガイドライン等、8海外使用実績: 海外使用実績、9国内外文献: 国内外の文献、10講演会・セミナー: 講演会・セミナー、11MR資料: MRから提供される上記以外の資料、12医療者間情報交換: 医療者間の情報交換(学会等)、13その他: その他

## 4.6 医薬品の採否検討のためにDI室等で活用する情報源－有用なもの5つまでの組合せ⑥

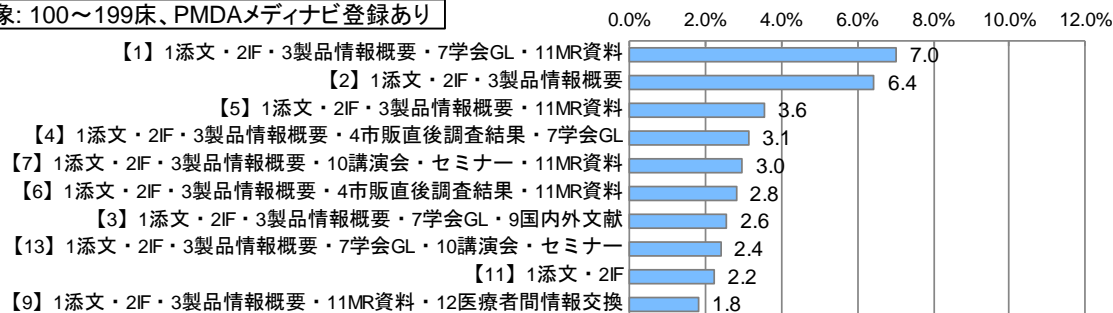


※上位10組合せ、【】内の数字は全体での順位

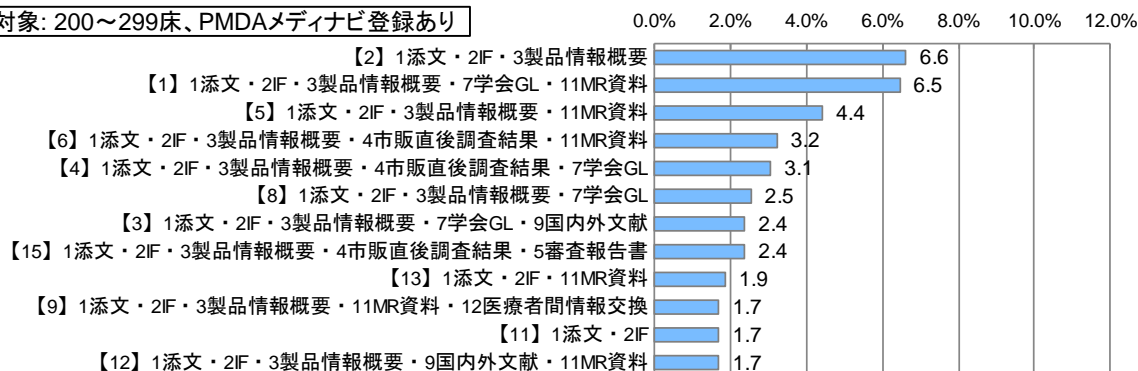
1添文: 添付文書、2IF: インタビューフォーム、3製品情報概要: 製品情報概要、4市販直後調査結果: 市販直後調査の結果、5審査報告書: 審査報告書、6RMP: RMP(医薬品リスク管理計画)、7学会GL: 学会ガイドライン等、8海外使用実績: 海外使用実績、9国内外文献: 国内外の文献、10講演会・セミナー: 講演会・セミナー、11MR資料: MRから提供される上記以外の資料、12医療者間情報交換: 医療者間の情報交換(学会等)、13その他: その他

## 4.6 医薬品の採否検討のためにDI室等で活用する情報源－有用なもの5つまでの組合せ⑦

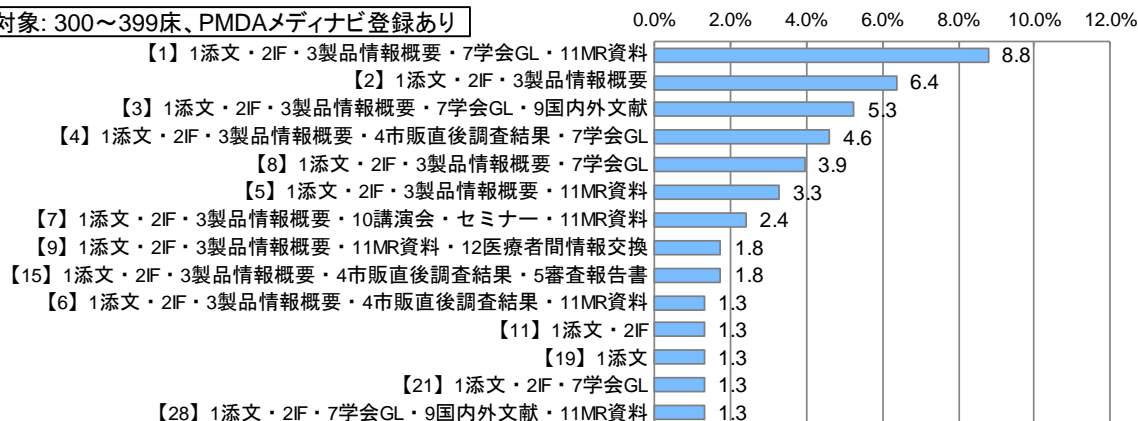
対象: 100～199床、PMDAメディナビ登録あり



対象: 200～299床、PMDAメディナビ登録あり



対象: 300～399床、PMDAメディナビ登録あり

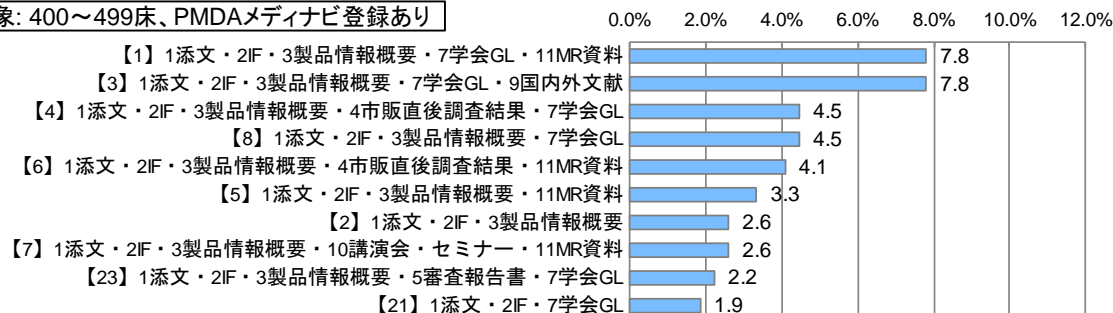


※上位10組合せ、【】内の数字は全体での順位

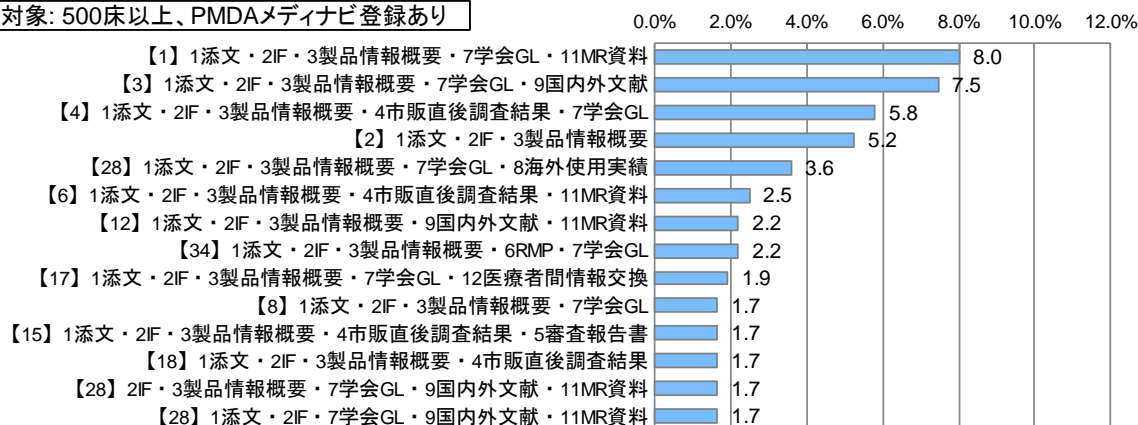
1添文: 添付文書、2IF: インタビューフォーム、3製品情報概要: 製品情報概要、4市販直後調査結果: 市販直後調査の結果、5審査報告書: 審査報告書、6RMP: RMP(医薬品リスク管理計画)、7学会GL: 学会ガイドライン等、8海外使用実績: 海外使用実績、9国内外文献: 国内外の文献、10講演会・セミナー: 講演会・セミナー、11MR資料: MRから提供される上記以外の資料、12医療者間情報交換: 医療者間の情報交換(学会等)、13その他: その他

## 4.6 医薬品の採否検討のためにDI室等で活用する情報源－有用なもの5つまでの組合せ⑧

対象: 400～499床、PMDAメディナビ登録あり



対象: 500床以上、PMDAメディナビ登録あり



※上位10組合せ、【】内の数字は全体での順位

1添文: 添付文書、2IF: インタビューフォーム、3製品情報概要: 製品情報概要、4市販直後調査結果: 市販直後調査の結果、5審査報告書: 審査報告書、6RMP: RMP(医薬品リスク管理計画)、7学会GL: 学会ガイドライン等、8海外使用実績: 海外使用実績、9国内外文献: 国内外の文献、10講演会・セミナー: 講演会・セミナー、11MR資料: MRから提供される上記以外の資料、12医療者間情報交換: 医療者間の情報交換(学会等)、13その他: その他

## 4.6 医薬品の採否検討のためにDI室等で活用する情報源－有用なもの5つまでの組合せ⑨

- PMDAメディナビに登録していない施設では、添付文書/ インタビューフォーム/ 製品情報概要/ 講演会・セミナー/ MRから提供される資料 (5.0%)の組合せが最も多かった。

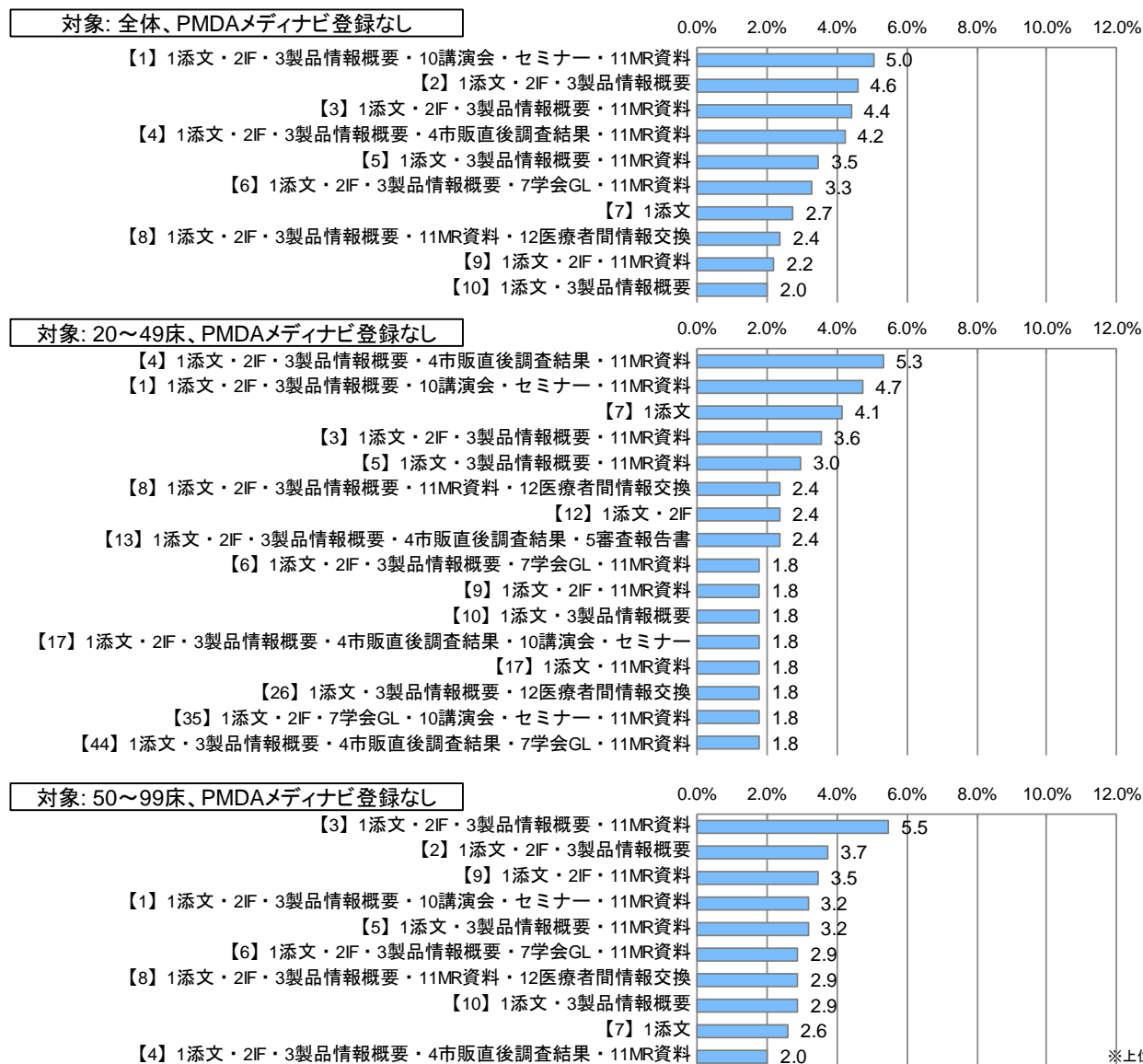
対象: PMDAメディナビに登録していない

	全体 (n=1091)	20～ 49床 (n=169)	50～ 99床 (n=347)	100～ 199床 (n=363)	200～ 299床 (n=122)	300～ 399床 (n=53)	400～ 499床 (n=19)	500床 以上 (n=18)
[1] 1添文・2IF・3製品情報概要・10講演会・セミナー・11MR資料	5.0%	4.7%	3.2%	6.6%	4.9%	7.5%	5.3%	5.6%
[2] 1添文・2IF・3製品情報概要	4.6%	0.6%	3.7%	5.0%	10.7%	1.9%	10.5%	11.1%
[3] 1添文・2IF・3製品情報概要・11MR資料	4.4%	3.6%	5.5%	3.6%	5.7%	1.9%	10.5%	0.0%
[4] 1添文・2IF・3製品情報概要・4市販直後調査結果・11MR資料	4.2%	5.3%	2.0%	5.0%	5.7%	5.7%	5.3%	5.6%
[5] 1添文・3製品情報概要・11MR資料	3.5%	3.0%	3.2%	3.9%	4.1%	1.9%	5.3%	5.6%
[6] 1添文・2IF・3製品情報概要・7学会GL・11MR資料	3.3%	1.8%	2.9%	3.6%	3.3%	7.5%	5.3%	5.6%
[7] 1添文	2.7%	4.1%	2.6%	2.8%	1.6%	1.9%	0.0%	5.6%
[8] 1添文・2IF・3製品情報概要・11MR資料・12医療者間情報交換	2.4%	2.4%	2.9%	1.9%	1.6%	5.7%	0.0%	0.0%
[9] 1添文・2IF・11MR資料	2.2%	1.8%	3.5%	1.9%	0.0%	3.8%	0.0%	0.0%
[10] 1添文・3製品情報概要	2.0%	1.8%	2.9%	1.4%	1.6%	0.0%	5.3%	5.6%
[11] 1添文・2IF・3製品情報概要・9国内外文献・11MR資料	1.9%	0.0%	1.7%	2.8%	2.5%	1.9%	5.3%	0.0%
[12] 1添文・2IF	1.7%	2.4%	1.7%	1.7%	1.6%	0.0%	0.0%	5.6%
[13] 1添文・2IF・3製品情報概要・4市販直後調査結果・5審査報告書	1.6%	2.4%	0.9%	1.4%	3.3%	0.0%	5.3%	0.0%
[14] 1添文・2IF・3製品情報概要・4市販直後調査結果・7学会GL	1.5%	0.6%	1.4%	1.7%	2.5%	1.9%	0.0%	0.0%
[15] 1添文・2IF・3製品情報概要・4市販直後調査結果	1.3%	1.2%	1.2%	1.7%	0.8%	1.9%	0.0%	0.0%
[16] 1添文・2IF・3製品情報概要・7学会GL・10講演会・セミナー	1.2%	0.6%	0.9%	1.7%	1.6%	1.9%	0.0%	0.0%
[17] 1添文・2IF・3製品情報概要・4市販直後調査結果・10講演会・セミナー	1.1%	1.8%	1.2%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
[17] 1添文・11MR資料	1.1%	1.8%	0.9%	1.4%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%
[19] 1添文・3製品情報概要・10講演会・セミナー・11MR資料・12医療者間情報交換	1.0%	0.6%	1.2%	1.4%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%
[20] 1添文・2IF・3製品情報概要・7学会GL	0.9%	0.6%	1.2%	1.1%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%
[20] 1添文・2IF・3製品情報概要・7学会GL・9国内外文献	0.9%	1.2%	0.6%	0.8%	0.8%	1.9%	0.0%	5.6%
[22] 1添文・2IF・10講演会・セミナー・11MR資料・12医療者間情報交換	0.8%	0.6%	1.2%	0.8%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%
[22] 3製品情報概要・11MR資料	0.8%	1.2%	0.6%	0.8%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%
[22] 1添文・2IF・3製品情報概要・4市販直後調査結果・9国内外文献	0.8%	0.6%	0.6%	0.6%	1.6%	0.0%	5.3%	5.6%
[25] 13その他	0.7%	0.6%	1.2%	0.6%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%
[26] 1添文・2IF・7学会GL	0.6%	0.0%	1.7%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
[26] 1添文・3製品情報概要・12医療者間情報交換	0.6%	1.8%	0.6%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%
[26] 1添文・10講演会・セミナー・11MR資料	0.6%	0.0%	0.9%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
[26] 1添文・3製品情報概要・7学会GL・11MR資料・12医療者間情報交換	0.6%	0.6%	0.3%	1.1%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%
[30] 1添文・3製品情報概要・7学会GL・11MR資料	0.5%	1.2%	0.9%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
[30] 1添文・3製品情報概要・11MR資料・12医療者間情報交換	0.5%	1.2%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
[30] 11MR資料	0.5%	0.6%	0.6%	0.3%	0.0%	3.8%	0.0%	0.0%
[30] 1添文・3製品情報概要・10講演会・セミナー・11MR資料	0.5%	0.0%	0.6%	0.6%	0.0%	3.8%	0.0%	0.0%
[30] 1添文・2IF・3製品情報概要・11MR資料・13その他	0.5%	0.6%	0.0%	0.8%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%

※上位30組合せ、【】内の数字は全体での順位

1添文: 添付文書、2IF: インタビューフォーム、3製品情報概要: 製品情報概要、4市販直後調査結果: 市販直後調査の結果、5審査報告書: 審査報告書、6RMP: RMP(医薬品リスク管理計画)、7学会GL: 学会ガイドライン等、8海外使用実績: 海外使用実績、9国内外文献: 国内外の文献、10講演会・セミナー: 講演会・セミナー、11MR資料: MRから提供される上記以外の資料、12医療者間情報交換: 医療者間の情報交換(学会等)、13その他: その他

## 4.6 医薬品の採否検討のためにDI室等で活用する情報源－有用なもの5つまでの組合せ⑩

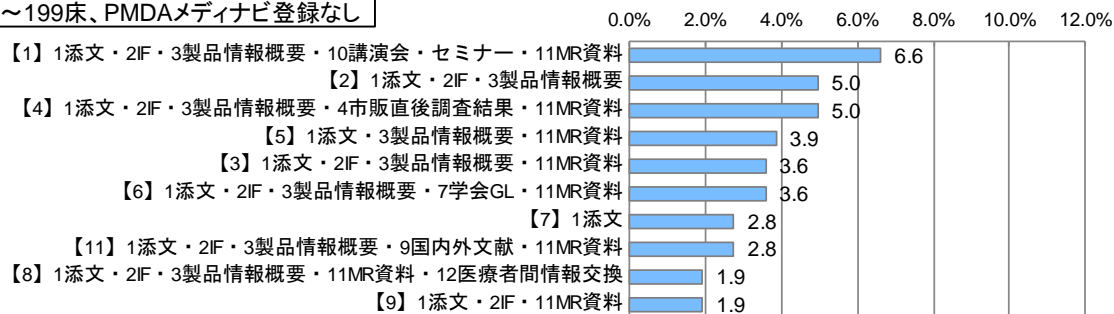


※上位10組合せ、【】内の数字は全体での順位

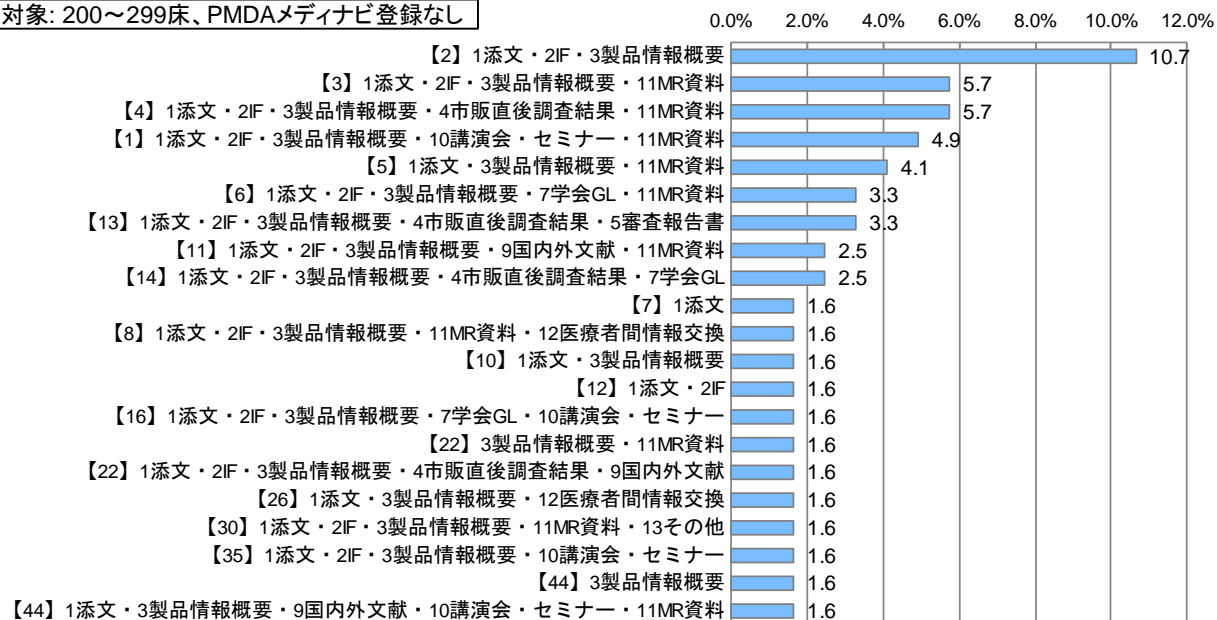
1添文: 添付文書、2IF: インタビューフォーム、3製品情報概要: 製品情報概要、4市販直後調査結果: 市販直後調査の結果、5審査報告書: 審査報告書、6RMP: RMP(医薬品リスク管理計画)、7学会GL: 学会ガイドライン等、8海外使用実績: 海外使用実績、9国内外文献: 国内外の文献、10講演会・セミナー: 講演会・セミナー、11MR資料: MRから提供される上記以外の資料、12医療者間情報交換: 医療者間の情報交換(学会等)、13その他: その他

## 4.6 医薬品の採否検討のためにDI室等で活用する情報源－有用なもの5つまでの組合せ⑪

対象: 100～199床、PMDAメディナビ登録なし



対象: 200～299床、PMDAメディナビ登録なし

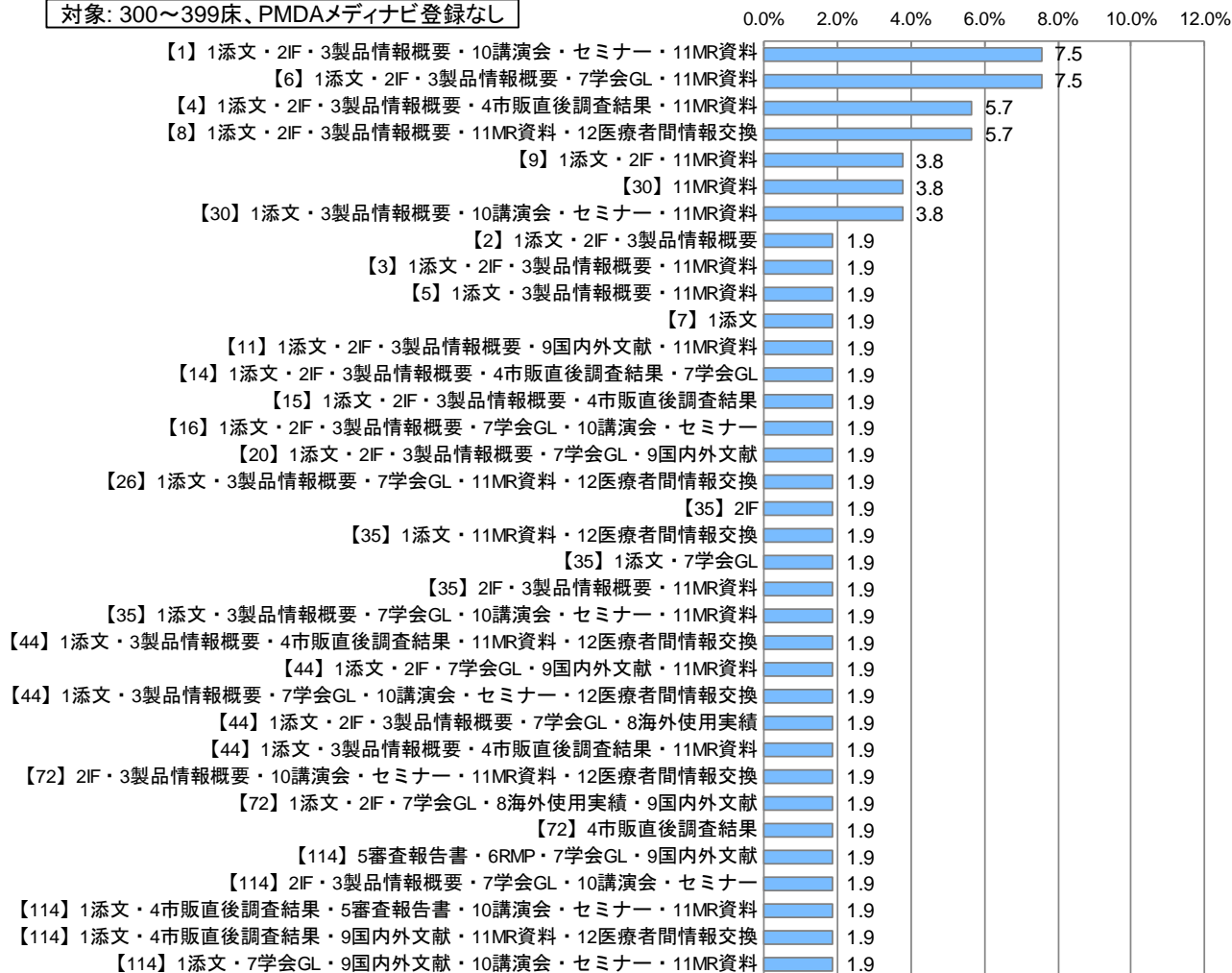


※上位10組合せ、【】内の数字は全体での順位

1添文: 添付文書、2IF: インタビューフォーム、3製品情報概要: 製品情報概要、4市販直後調査結果: 市販直後調査の結果、5審査報告書: 審査報告書、6RMP: RMP(医薬品リスク管理計画)、7学会GL: 学会ガイドライン等、8海外使用実績: 海外使用実績、9国内外文献: 国内外の文献、10講演会・セミナー: 講演会・セミナー、11MR資料: MRから提供される上記以外の資料、12医療者間情報交換: 医療者間の情報交換(学会等)、13その他: その他

## 4.6 医薬品の採否検討のためにDI室等で活用する情報源－有用なもの5つまでの組合せ⑫

対象: 300～399床、PMDAメディナビ登録なし



※上位10組合せ、【】内の数字は全体での順位

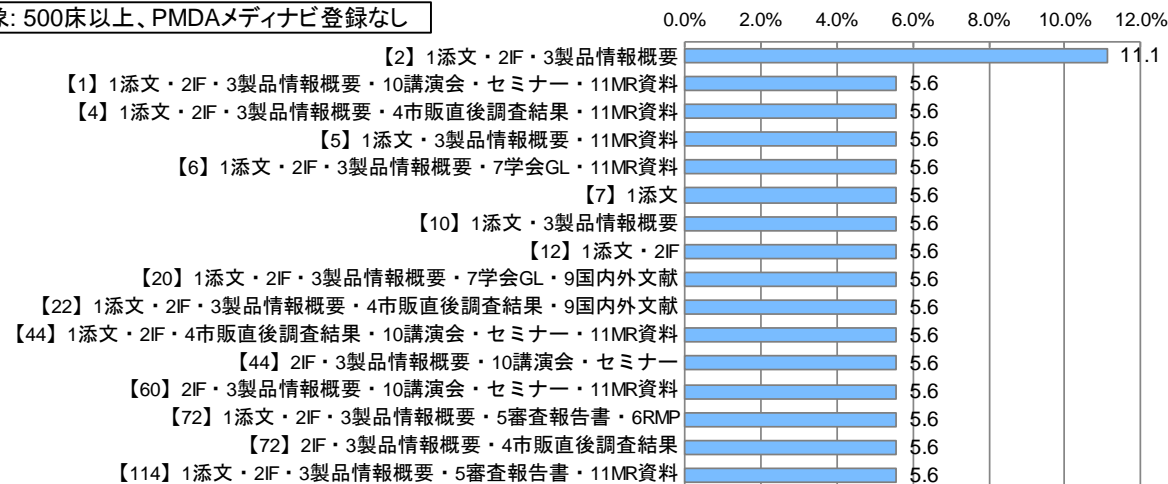
1添文: 添付文書、2IF: インタビューフォーム、3製品情報概要: 製品情報概要、4市販直後調査結果: 市販直後調査の結果、5審査報告書: 審査報告書、6RMP: RMP(医薬品リスク管理計画)、7学会GL: 学会ガイドライン等、8海外使用実績: 海外使用実績、9国内外文献: 国内外の文献、10講演会・セミナー: 講演会・セミナー、11MR資料: MRから提供される上記以外の資料、12医療者間情報交換: 医療者間の情報交換(学会等)、13その他: その他

## 4.6 医薬品の採否検討のためにDI室等で活用する情報源－有用なもの5つまでの組合せ⑬

対象: 400～499床、PMDAメディナビ登録なし



対象: 500床以上、PMDAメディナビ登録なし



※上位10組合せ、【】内の数字は全体での順位

1添文: 添付文書、2IF: インタビューフォーム、3製品情報概要: 製品情報概要、4市販直後調査結果: 市販直後調査の結果、5審査報告書: 審査報告書、6RMP: RMP(医薬品リスク管理計画)、7学会GL: 学会ガイドライン等、8海外使用実績: 海外使用実績、9国内外文献: 国内外の文献、10講演会・セミナー: 講演会・セミナー、11MR資料: MRから提供される上記以外の資料、12医療者間情報交換: 医療者間の情報交換(学会等)、13その他: その他

## 4.7 医薬品採用における安全使用のための工夫

医薬品の採用にあたって、安全使用のために工夫されていることがあればお聞かせください。

＜回答例＞

- 名称、包装（外観）、規格が類似しているものは採用しない
- 使用方法に注意が必要な薬品については、処方権限を限定する
- 錠剤に印字されているものを採用する
- 新薬はすぐに採用せず、販売後一定期間（例えば一年間）が経過してから採用する
- ジェネリックについては安全供給であること
- 一成分一品目、一増一減の採用を原則としている
- 高齢者や嚥下困難者が服用しやすい理由から、OD錠があれば選択して採用するようにしている
- 新規採用時に職員への勉強会を実施し、安全使用の周知徹底を行っている
- 市販後の有効性および安全性情報の収集に努めている
- 他施設と情報共有し、採用状況やヒヤリ・ハット等を確認している

---

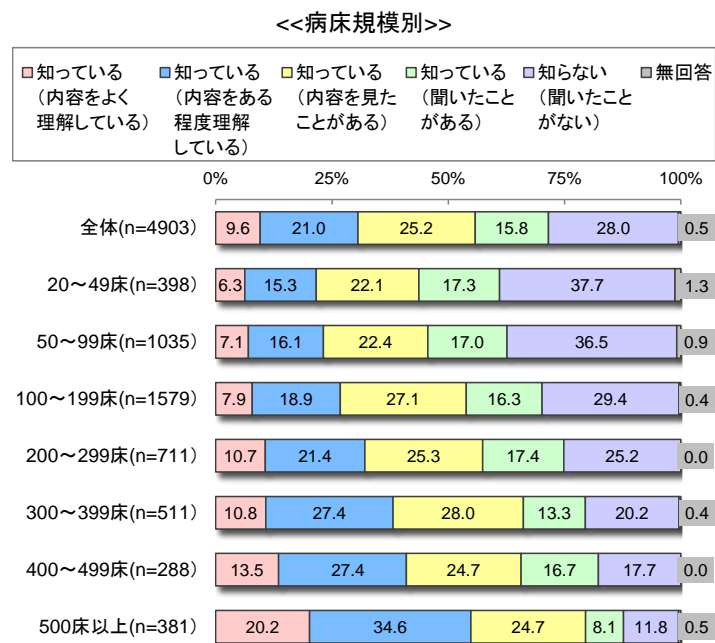
## 5. 患者向医薬品ガイド・重篤副作用疾患別対応マニュアルについて

---

# 5.1 患者向医薬品ガイドの認知状況

「患者向医薬品ガイド」を知っていますか。

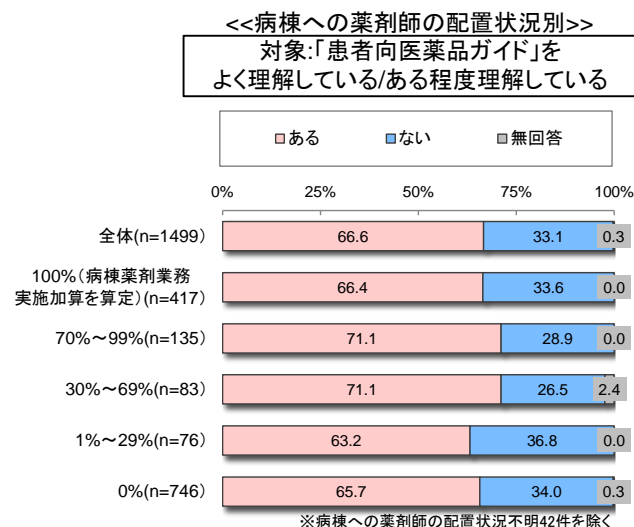
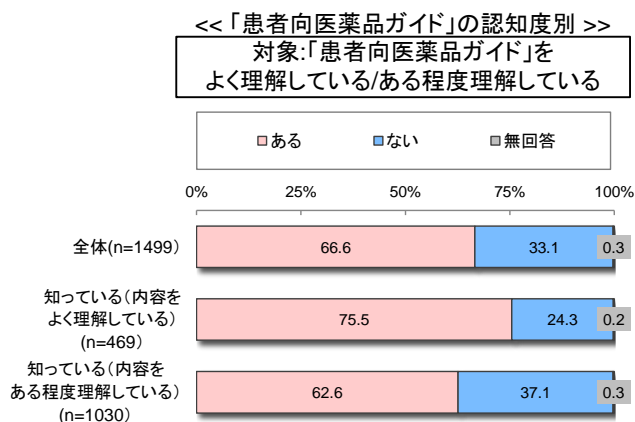
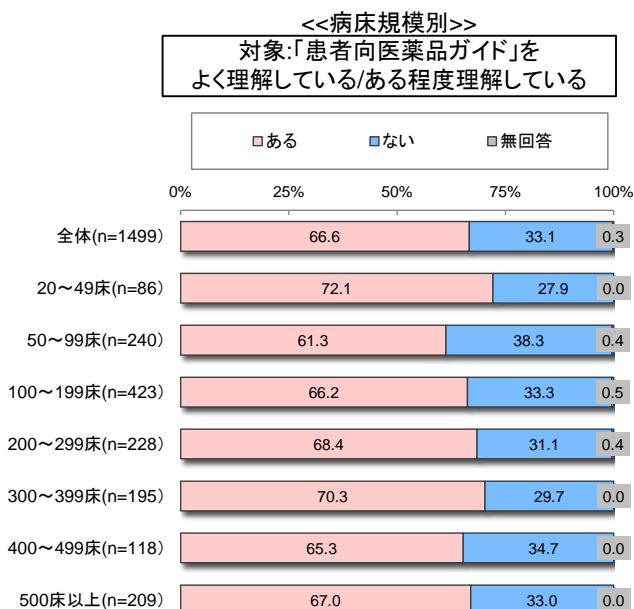
- 全体では、「患者向医薬品ガイド」について、「内容をよく理解している」が9.6%、「内容をある程度理解している」が21.0%、「内容を見たことがある」が25.2%、「聞いたことがある」が15.8%、「知らない」が28.0%であった。
- 病床規模が大きいほど、「内容をよく理解している」「内容をある程度理解している」施設の割合が高くなる傾向があった。



## 5.2 患者向医薬品ガイドの利用状況

「患者向医薬品ガイド」を利用したことがありますか。

- 「患者向医薬品ガイド」をよく理解している／ある程度理解している施設では、「患者向医薬品ガイド」を利用したことが「ある」が66.6%、利用したことが「ない」が33.1%であった。
- 「患者向医薬品ガイド」の認知度別でみると、利用したことが「ある」施設の割合は、「審査報告書」をよく理解している施設では75.5%、ある程度理解している施設では62.6%であった。



※病棟への薬剤師の配置状況不明42件を除く

## 5.3 患者向医薬品ガイドの活用事例・要望事項等

「患者向医薬品ガイド」について、業務に活用した事例や要望をお聞かせください。活用経験がない場合には、活用しない理由をお聞かせください。

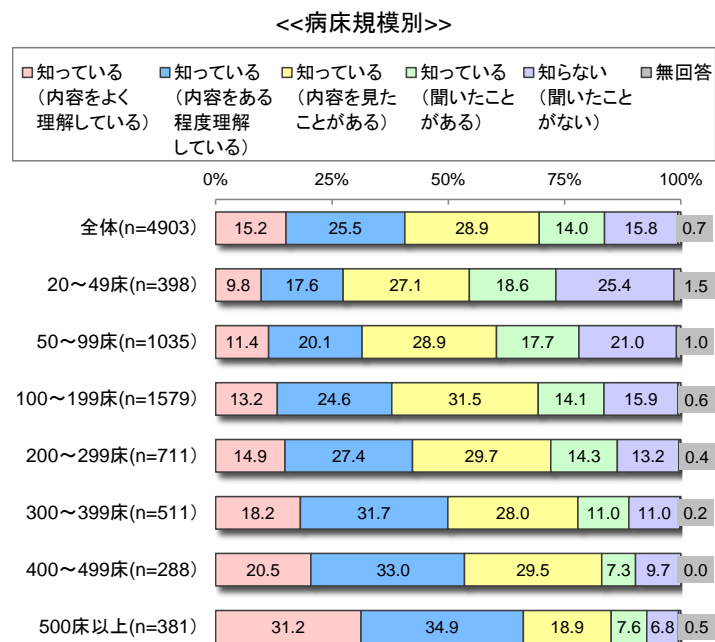
＜回答例＞

活用事例	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 患者への服薬指導の際に活用している</li><li>・ 薬剤情報提供書(薬情)の作成時に薬効、副作用の記載などを参考にしている</li><li>・ 「この薬の使用中に気をつけなければならないことは？」の欄を服薬指導時に使用している</li><li>・ DIニュースとして院内に配布・掲示する</li><li>・ DIニュースや患者説明書の作成時に参考にしている</li><li>・ 薬効、副作用を患者にわかりやすく説明するときに参考にしている</li><li>・ 製薬企業で作成・配布している患者向け資材が不十分な場合などに活用している</li><li>・ ワクチン接種を受ける人へのガイドを、患者、家族への説明時に参考にしている</li><li>・ 医師、他の医療スタッフ、患者からの質問への回答の際に活用している</li><li>・ 飲み忘れた場合の対応は添付文書にも記載がないため、参考にすることが多い</li><li>・ 外用薬の使用方法を印刷して患者に配布している</li><li>・ 外来の患者から電話で薬の説明を求められた際、口頭で説明する事が多いが、患者向医薬品ガイドについて伝えそちらを見ていただく事も勧めている</li><li>・ 抗がん剤を使用する患者に対して投与期間、副作用等の説明に用いている</li><li>・ 採用していない持参薬の説明に使用した</li><li>・ これまでくすりのしおりをベースにした情報提供であったが、入院患者の病棟薬剤業務ではハイリスク薬の説明がキーになるため、患者向医薬ガイドの方が利用しやすい</li></ul>
要望事項	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 患者へそのまま配布できるように、A4用紙1枚に簡潔な情報をまとめて欲しい</li><li>・ 患者にわかりやすい言葉で記載して欲しい</li><li>・ 「患者向」と言っているのに全く患者に存在を認識されていないので、もっと広めて欲しい</li><li>・ イラストや図を増やしてわかりやすくして欲しい</li><li>・ 副作用が詳細すぎるため、患者が自覚できる症状を主体として記載して欲しい</li><li>・ 外国語版を作成して欲しい</li><li>・ 高齢者向けにももう少し字を大きく、内容も簡単なものがあると良い</li><li>・ 全ての医薬品に作成して欲しい</li></ul>
活用しない理由	<ul style="list-style-type: none"><li>・ くすりのしおり・薬剤情報提供書で、ある程度まかなえているから</li><li>・ 業務多忙のため検討する時間がない</li><li>・ 製薬企業から提供される患者向けの冊子を利用する事が多いので活用する機会がなかった</li><li>・ 患者向医薬品ガイドをよく読んだことがない、理解していないから</li></ul>

## 5.4 重篤副作用疾患別対応マニュアルの認知状況

「重篤副作用疾患別対応マニュアル」を知っていますか。

- 全体では、「重篤副作用疾患別対応マニュアル」について、「内容をよく理解している」が15.2%、「内容をある程度理解している」が25.5%、「内容を見たことがある」が28.9%、「聞いたことがある」が14.0%、「知らない」が15.8%であった。
- 病床規模が大きいほど、「内容をよく理解している」「内容をある程度理解している」施設の割合が高くなる傾向があった。



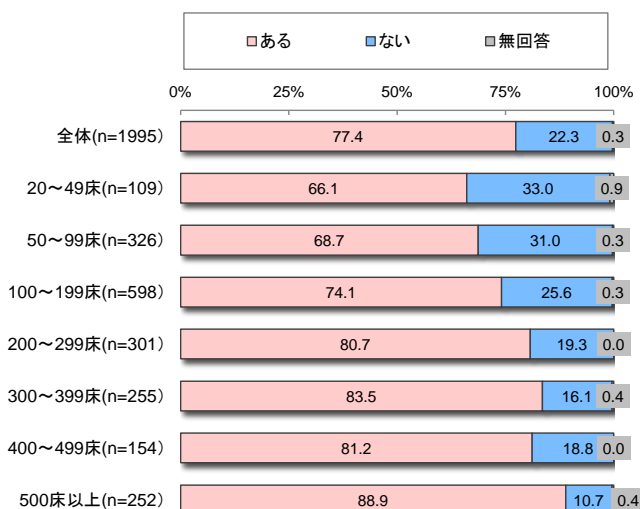
## 5.5 重篤副作用疾患別対応マニュアルの利用状況

「重篤副作用疾患別対応マニュアル」を利用したことがありますか。

- 「重篤副作用疾患別対応マニュアル」をよく理解している／ある程度理解している施設では、「重篤副作用疾患別対応マニュアル」を利用したことが「ある」が77.4%、利用したことが「ない」が22.3%であった。
- 「重篤副作用疾患別対応マニュアル」の認知度別でみると、利用したことが「ある」施設の割合は、「重篤副作用疾患別対応マニュアル」をよく理解している施設では86.0%、ある程度理解している施設では72.3%であった。

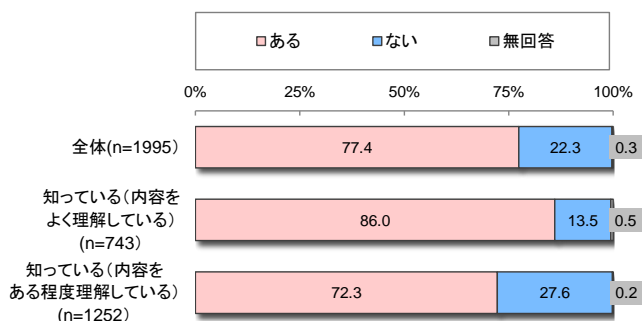
<<病床規模別>>

対象:「重篤副作用疾患別対応マニュアル」をよく理解している/ある程度理解している



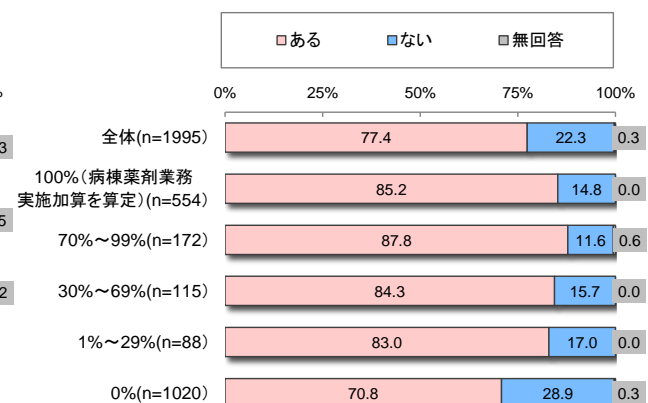
<<「重篤副作用疾患別対応マニュアル」の認知度別>>

対象:「重篤副作用疾患別対応マニュアル」をよく理解している/ある程度理解している



<<病棟への薬剤師の配置状況別>>

対象:「重篤副作用疾患別対応マニュアル」をよく理解している/ある程度理解している



※病棟への薬剤師の配置状況不明46件を除く

## 5.6 重篤副作用疾患別対応マニュアルの活用事例・要望事項等

「重篤副作用疾患別対応マニュアル」について、業務に活用した事例や要望をお聞かせください。活用経験がない場合には、活用しない理由をお聞かせください。

＜回答例＞

活用事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>肝障害が発生した場合、どの薬剤が疑わしいかを、例示してある代表的な薬剤を見ながら確認した</li> <li>偽膜性大腸炎の原因となる抗菌薬、投与期間などを調べ、医師、患者へ情報提供した</li> <li>抗がん剤使用・採用時の副作用対策 重篤副作用が疑われる場合、マニュアルを確認し、必要な時はコピーを医師に渡すこともある</li> <li>スティーブンス・ジョンソン症候群疑い患者に資料として活用した</li> <li>ビスホスホネート系薬剤による顎骨壊死の副作用が起きた際に使用した</li> <li>ビスホスホネート系薬剤を内服している抜歯予定患者に対して休薬の説明に利用している</li> <li>抗がん剤による口内炎薬物性味覚障害 院内での副作用発生の際、確認や対策、各部署への周知に使用した</li> <li>副作用発生時の参考資料として 薬疹発現時に参考とした</li> <li>薬物の中毒マニュアルを作成する際に参考にした</li> <li>患者に副作用が発現した際に、対応を医師に提案するのに利用した</li> <li>医師看護師からの問い合わせに利用している</li> <li>DIニュースに掲載し、院内配布 DIニュースに副作用の対応として時に利用している</li> <li>医師からの問い合わせ時など、副作用かどうか判断をするための参考資料として使用している</li> <li>アナフィラキシーショック院内対策手順作成の資料として使用している</li> </ul>
要望事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>PDFではなく追加ができ加工ができる様式にアップデートして欲しい</li> <li>写真やイラストを増やして欲しい</li> <li>ガイドラインなどへのリンクを貼って欲しい</li> <li>臨床所見、症例概要等の充実。もっと、疾患別対応マニュアルを増やしてもらいたい</li> <li>副作用項目の追加、内容の充実・更新をして欲しい</li> <li>具体的な事例を増やしてほしい</li> <li>検索しやすい画面が望ましい。発現頻度に関する情報がもう少し充実すると良い</li> <li>電子カルテ上で簡単に取り扱えるなど、(データ移行など)電子化した情報が欲しい</li> </ul>
活用しない理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>重篤副作用疾患別対応マニュアルの存在は知っているが、必要な事態に遭遇したことがない</li> <li>製薬企業からの情報を企業に問い合わせたり、HP等で調べており、他の情報源で代替できている</li> <li>医師が対応していて薬剤部に情報提供依頼がない</li> <li>現在のところ重篤な副作用の発生報告、事例がない</li> </ul>

---

## 6. 他施設との連携について

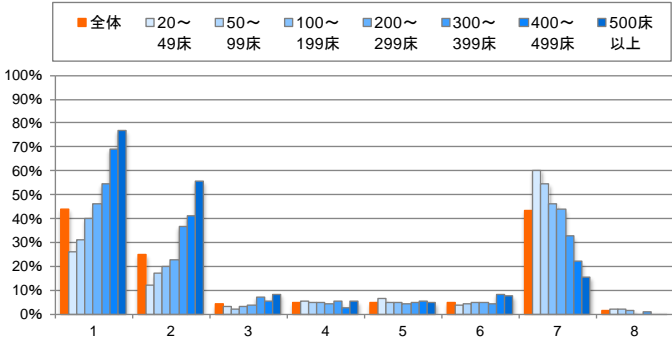
---

# 6.1 他施設との連携における取り組み①

他施設（近隣の病院・診療所・薬局・介護施設等）との連携における具体的な取り組み、活動についてお答えください。

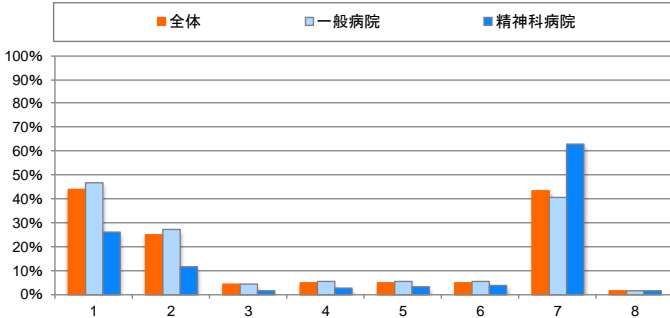
- 他施設との連携の取り組みとして、「新規採用薬等の情報を近隣の施設に提供」（43.8%）、「近隣の施設と共同の勉強会を開催」（24.8%）を実施している施設の割合が高かった。

<<病床規模別>>



	しに等新規開共がや等退にに入情つの入そ特無	て規催同参転院院情手自し他になし回答	提供規催同参転院院情手自し他になし回答	情報提供、安全近隣施設への	情報提供、安全近隣施設への	情報提供、安全近隣施設への	情報提供、安全近隣施設への	情報提供、安全近隣施設への	情報提供、安全近隣施設への
全体(n=4903)	43.8	24.8	4.0	4.8	4.8	4.9	43.4	1.2	
20~49床(n=398)	25.9	11.8	3.0	5.5	6.3	3.5	60.3	2.0	
50~99床(n=1035)	30.8	16.8	2.2	5.0	4.8	4.3	54.5	1.7	
100~199床(n=1579)	40.0	20.1	3.2	4.7	4.7	4.7	46.0	1.6	
200~299床(n=711)	45.9	22.5	3.5	4.4	4.1	4.6	43.7	0.4	
300~399床(n=511)	54.4	36.8	7.2	5.1	4.7	4.3	32.5	0.8	
400~499床(n=288)	69.1	41.3	5.2	2.8	5.6	8.3	21.9	0.3	
500床以上(n=381)	76.6	55.6	8.4	5.2	4.7	7.6	15.5	0.3	

<<病院種類別（一般/精神科）>>



	しに等新規開共近がや等退にに入情つの入そ特無	て規催同参転院院情手自し他になし回答	提供規催同参転院院情手自し他になし回答	情報提供、安全近隣施設への	情報提供、安全近隣施設への	情報提供、安全近隣施設への	情報提供、安全近隣施設への	情報提供、安全近隣施設への	情報提供、安全近隣施設への
全体(n=4903)	43.8	24.8	4.0	4.8	4.8	4.9	43.4	1.2	
一般病院(n=4244)	46.6	26.9	4.4	5.1	5.1	5.1	40.5	1.2	
精神科病院(n=659)	26.1	11.2	1.4	2.7	3.0	3.8	62.7	1.2	

他施設(近隣の病院・診療所・薬局・介護施設等)との連携における具体的な取り組み、活動についてお答えください。

Legend: 全体 (Overall), 1名未満 (Less than 1 year), 1～2名未満 (1-2 years), 2～3名未満 (2-3 years), 3～4名未満 (3-4 years), 4～5名未満 (4-5 years), 5名以上 (5 years or more).

Number of Children	全体	1名未満	1～2名未満	2～3名未満	3～4名未満	4～5名未満	5名以上
1	44%	29%	41%	52%	58%	58%	58%
2	24%	14%	21%	28%	32%	36%	38%
3	5%	4%	6%	7%	7%	7%	7%
4	5%	4%	6%	7%	7%	7%	7%
5	5%	4%	6%	7%	7%	7%	7%
6	5%	4%	6%	7%	7%	7%	7%
7	44%	62%	58%	43%	33%	30%	30%
8	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%

	している	新規採用薬へ等の情報（近隣の施設）に提供（公開）	開催している	共同の勉強会を	近隣の施設と連携している	が参加している	等、院内カンファレンス等に院内及び院外薬局に参加している	入手した安全性情報への対応について、近隣の施設に情報提供している	入手した安全性情報への対応について、近隣の施設に情報提供している	その他	特になし	無回答
全体(n=4903)	43.8	24.8	4.0	4.8	4.8	4.9	43.4	1.2				
1名未満(n=274)	27.0	11.7	1.8	3.3	3.3	2.2	62.0	1.8				
1～2名未満(n=1275)	28.8	14.4	1.2	3.4	3.8	4.0	58.9	0.9				
2～3名未満(n=1074)	41.7	24.0	4.3	4.6	4.3	5.4	43.5	1.7				
3～4名未満(n=865)	52.8	29.5	5.3	6.0	6.4	5.5	33.6	1.3				
4～5名未満(n=554)	62.3	33.9	6.3	5.6	6.3	6.1	27.4	0.5				
5名以上(n=754)	58.0	38.2	6.2	6.0	5.3	5.4	31.3	0.1				

院外処方箋を発行していない	全体	0% (院外処方箋を発行していない)	1~ 9%	10~ 29%	30~ 69%	70~ 89%	90% 以上
1	45%	10%	25%	70%	58%		
2	25%	15%	20%	40%	30%		
3	5%	5%	5%	5%	5%		
4	5%	5%	5%	5%	5%		
5	5%	5%	5%	5%	5%		
6	5%	5%	5%	5%	5%		
7	45%	80%	70%	60%	50%	30%	
8	2%	2%	2%	2%	2%		

	無回答	特になし	その他	入手した安全性情報への 自施設の対応に ついて、近隣の施設に 情報提供している	入手した安全性情報 について、近隣の施設 に情報提供している	退院時カンファレンス 等に院内及び院外 の薬剤師が参加して いる	近隣の施設と 開催している 交流会を 開催している	新規採用薬（削除薬） 等の情報（近隣の施設 に提供（公開） している
全体(n=4903)	1.2	43.4	4.9	4.8	4.8	4.0	24.8	43.8
0%（院外処方箋を発行していない）(n=615)	1.0	81.5	2.6	2.0	2.0	1.5	10.1	4.7
1～9%（n=664）	2.1	72.3	3.8	3.0	2.9	2.7	13.1	8.7
10～29%（n=170）	1.2	63.5	2.4	1.2	5.9	2.9	11.2	24.7
30～69%（n=168）	1.2	51.2	3.6	4.2	4.8	3.6	19.6	38.1
70～89%（n=495）	0.4	21.6	6.5	5.1	5.3	6.7	40.4	70.7
90%以上（n=2753）	1.2	29.9	5.7	6.2	5.8	4.5	29.4	58.2

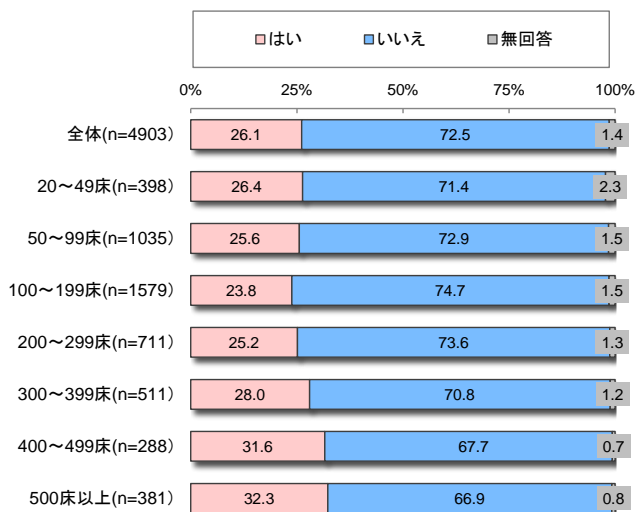
88

## 6.2 院外薬局への患者情報の提供状況

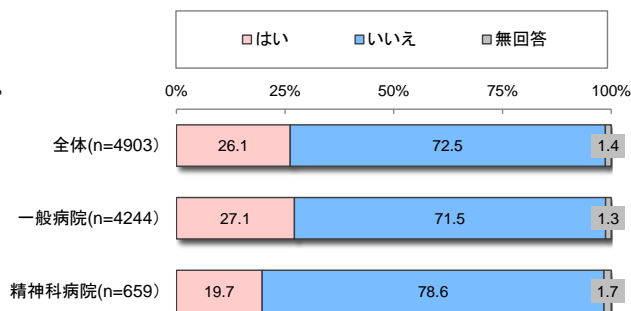
貴施設の方針として、院外の薬局に患者情報を提供することとなっていますか。

- 施設の方針として、院外の薬局に患者情報を提供することとなっている施設の割合は26.1%であり、院外の薬局に患者情報を提供することとない施設の割合は72.5%であった。

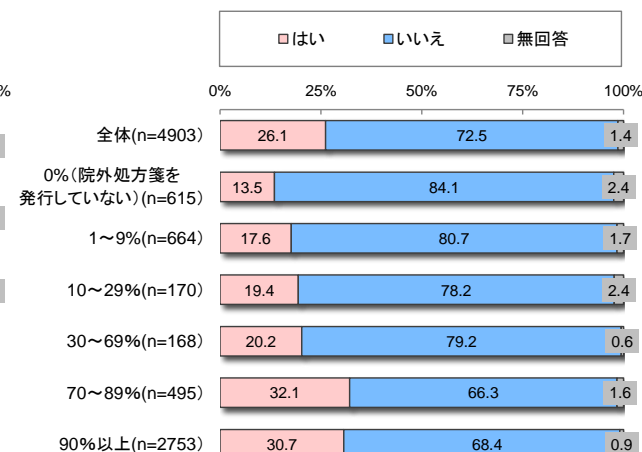
<<病床規模別>>



<<病院種類別（一般/精神科）>>



<<院外処方箋発行割合別>>



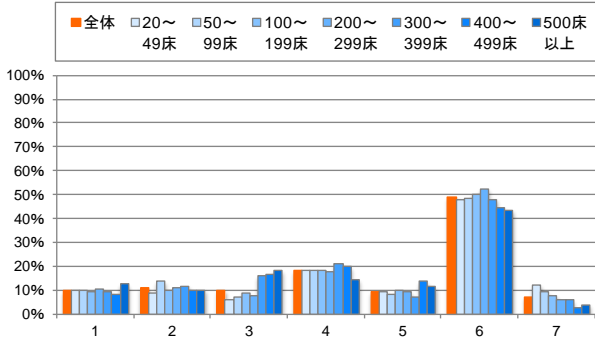
※院外処方箋発行割合不明38件を除く

# 6.3 院外薬局に患者情報を提供する患者の範囲①

院外の薬局に患者情報を提供している患者の範囲についてお答えください。(施設の方針によらず個人・部門等の判断に基づき患者情報を提供している場合も含む)

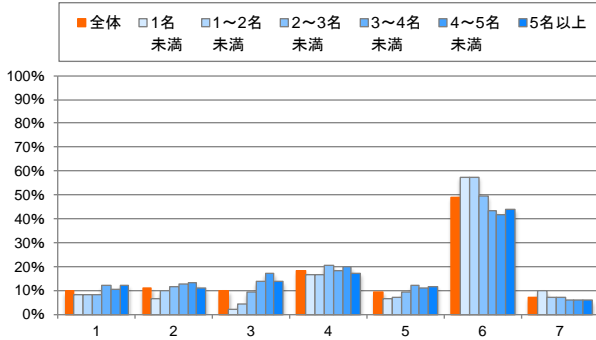
- 施設の方針によらず、全体では、「院外の薬局に患者情報を提供していない」施設の割合は48.8%であり、「情報提供を要望している患者」(18.2%)、「特定の医薬品を使用する患者」(11.0%)、「特定の疾患の患者」(9.9%)、「概ね全ての患者」(9.6%)について、院外の薬局に患者情報の提供を行っていた。
- 施設方針として院外薬局に患者情報を提供することとなっている施設では、患者情報の提供を行っている施設の割合が94.0%であり、施設方針として院外薬局に患者情報を提供することとなっていない施設でも、何らかの患者情報の提供を行っている施設の割合が26.4%であった。

<<病床規模別>>



	の概ね 患者 同意 者 (例: 等)	使用 必要 な 医 薬 品 等 (例: を)	特定 の 疾 患 (例: がん 等) の 患 者	要 情 報 提 供 を 行 っ て い る 患 者	そ の 他	を 院 外 の 薬 局 に 患 者 情 報 を 提 供 し て い な い	無 回 答
全体(n=4903)	9.6	11.0	9.9	18.2	9.3	48.8	7.2
20~49床(n=398)	10.1	8.8	6.0	18.1	9.3	48.0	12.1
50~99床(n=1035)	9.7	13.6	6.9	18.0	8.1	48.3	9.0
100~199床(n=1579)	9.1	10.1	8.9	18.2	9.7	50.2	7.7
200~299床(n=711)	10.1	11.1	7.6	17.9	9.1	52.3	5.6
300~399床(n=511)	9.2	11.7	15.9	20.7	7.2	47.9	5.7
400~499床(n=288)	8.0	10.1	16.3	19.8	13.5	44.4	2.4
500床以上(n=381)	12.3	10.0	18.1	14.4	11.3	43.3	3.9

<<100床あたり薬剤師数(常勤換算)別>>

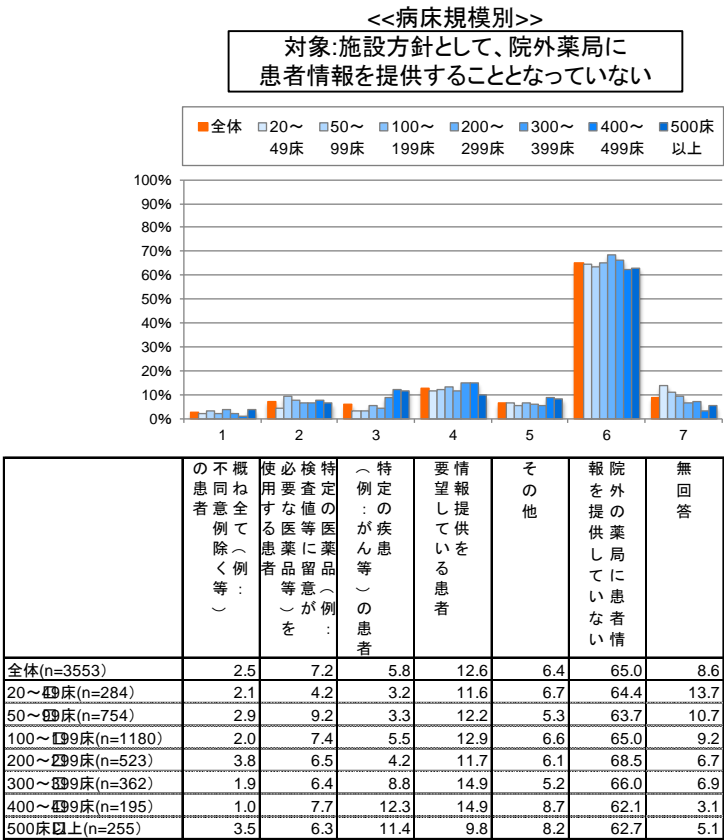
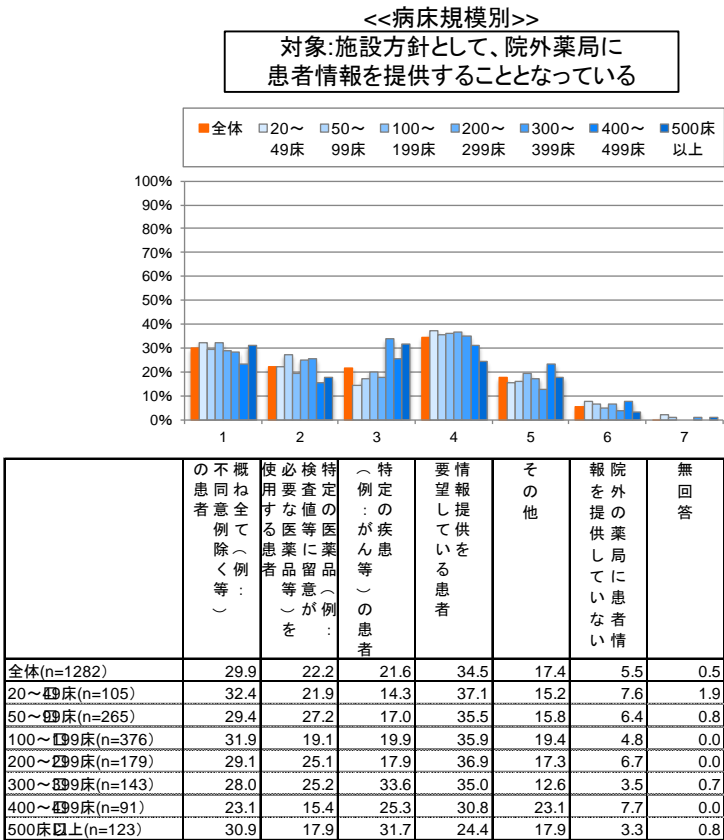


	の概ね 患者 同意 者 (例: 等)	使用 必要 な 医 薬 品 等 (例: を)	特定 の 疾 患 (例: がん 等) の 患 者	要 情 報 提 供 を 行 っ て い る 患 者	そ の 他	を 院 外 の 薬 局 に 患 者 情 報 を 提 供 し て い な い	無 回 答
全体(n=4903)	9.6	11.0	9.9	18.2	9.3	48.8	7.2
1名未満(n=274)	8.4	6.6	1.8	16.4	6.2	57.3	9.9
1~2名未満(n=1275)	8.0	9.8	4.5	16.8	6.7	57.5	7.1
2~3名未満(n=1074)	8.2	11.5	9.3	20.4	9.1	49.3	7.3
3~4名未満(n=865)	11.9	12.8	13.8	18.4	11.9	43.1	6.1
4~5名未満(n=554)	10.1	13.2	17.1	19.7	10.8	41.5	6.1
5名以上(n=754)	12.2	11.1	13.8	17.2	11.7	43.8	5.8

※100床あたり薬剤師数(常勤換算)不明107件を除く

# 6.3 院外薬局に患者情報を提供する患者の範囲②

院外の薬局に患者情報を提供している患者の範囲についてお答えください。(施設の方針によらず個人・部門等の判断に基づき患者情報を提供している場合も含む)

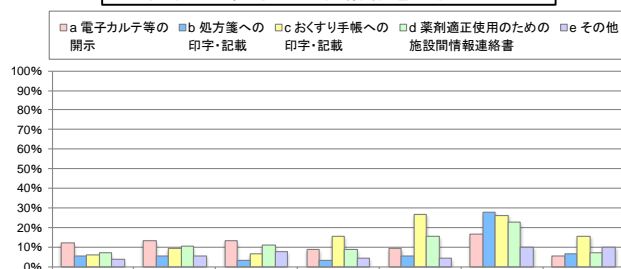


## 6.4 院外薬局への患者情報の提供方法と内容①

院外の薬局への患者情報の具体的な提供方法・内容についてお答えください。

- 身長、体重、体表面積等の提供方法は、「電子カルテ情報等の開示」(12.0%)、「薬剤適正使用のための施設間情報連絡書の使用」(7.0%)の順に割合が高かった。
- 臨床検査値等の検査結果の提供方法は、「電子カルテ情報等の開示」(13.5%)、「薬剤適正使用のための施設間情報連絡書の使用」(10.6%)、「おくすり手帳への印字・記載」(9.2%)の順に割合が高かった。
- 疾患名等の提供方法は、「電子カルテ情報等の開示」(13.1%)、「薬剤適正使用のための施設間情報連絡書」(11.3%)、「その他」(7.8%)の順に割合が高かった。
- 抗がん剤投与計画(レジメン)等の提供方法は、「おくすり手帳への印字・記載」(15.4%)、「電子カルテ情報等の開示」(9.0%)、「薬剤適正使用のための施設間情報連絡書の使用」(9.0%)の順に割合が高かった。
- 服薬指導記録等の提供方法は、「おくすり手帳への印字・記載」(26.6%)、「薬剤適正使用のための施設間情報連絡書の使用」(15.4%)、「電子カルテ情報等の開示」(9.6%)の順に割合が高かった。

対象: 院外薬局へ患者情報を提供している



	1 身長、 体重、 体表面積等	2 臨床検査値等の	3 疾患名等	4 抗がん剤投与計画 (レジメン等)	5 服薬指導記録等	6 留(医師のコメント等)	7 その他
a 電子カルテ情報等の開示(n=2156)	12.0	13.5	13.1	9.0	9.6	16.6	5.4
b 処方箋への印字・記載(n=2156)	5.3	5.1	3.3	3.1	5.6	28.0	6.4
c おくすり手帳への印字・記載(n=2156)	5.9	9.2	6.4	15.4	26.6	26.2	15.7
d 薬剤適正使用のための施設間情報連絡書(n=2156)	7.0	10.6	11.3	9.0	15.4	22.7	7.4
e その他(n=2156)	3.7	5.7	7.8	4.4	4.0	9.9	10.0



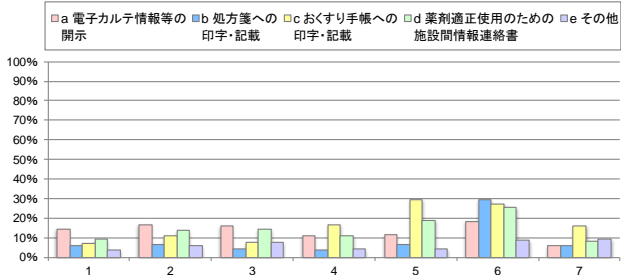
	1 身長、 体重、 体表面積等	2 臨床検査値等の	3 疾患名等	4 抗がん剤投与計画 (レジメン等)	5 服薬指導記録等	6 留(医師のコメント等)	7 その他
a 電子カルテ情報等の開示(n=4903)	5.3	5.9	5.8	4.0	4.2	7.3	2.4
b 処方箋への印字・記載(n=4903)	2.3	2.3	1.4	1.4	2.5	12.3	2.8
c おくすり手帳への印字・記載(n=4903)	2.6	4.1	2.8	6.8	11.7	11.5	6.9
d 薬剤適正使用のための施設間情報連絡書(n=4903)	3.1	4.7	5.0	3.9	6.8	10.0	3.2
e その他(n=4903)	1.6	2.5	3.4	1.9	1.8	4.4	4.4

※院外の薬局に患者情報を提供している患者の範囲の設問で、「院外の薬局に患者情報を提供していない」と回答した施設または無回答の施設を母数に加えた集計値

# 6.4 院外薬局への患者情報の提供方法と内容②

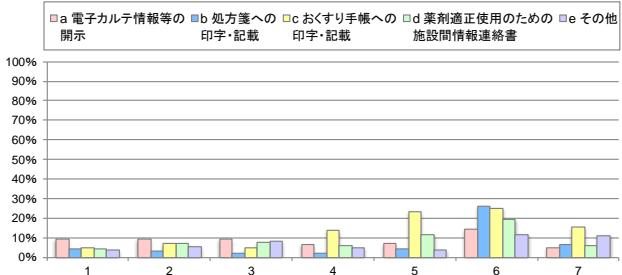
院外の薬局への患者情報の具体的な提供方法・内容についてお答えください。

対象:施設方針として、院外薬局に  
患者情報を提供することとなっている



	体 表 面 、 身 長 、 体 重 、	検 査 結 果 、 臨 床 値 等 の	疾 患 名 等	抗 がん 薬 の 投 与 計 画	服 薬 指 導 記 録 等	留 意 事 項 等 （ 医 生 の コ メ ン ト 等 ）	そ の 他
a 電子カルテ情報等の 開示(n=1205)	14.3	16.8	16.0	10.9	11.7	18.1	5.7
b 処方箋への 印字・記載(n=1205)	6.1	6.7	4.2	4.0	6.8	29.5	6.2
c おくすり手帳への 印字・記載(n=1205)	6.9	11.0	7.6	16.7	29.5	27.5	15.9
d 薬剤適正使用のための 施設間情報連絡書(n=1205)	9.2	13.7	14.1	11.2	18.7	25.6	8.5
e その他(n=1205)	3.5	5.8	7.6	4.1	4.4	8.5	9.2

対象:施設方針として、院外薬局に  
患者情報を提供することとなっていない

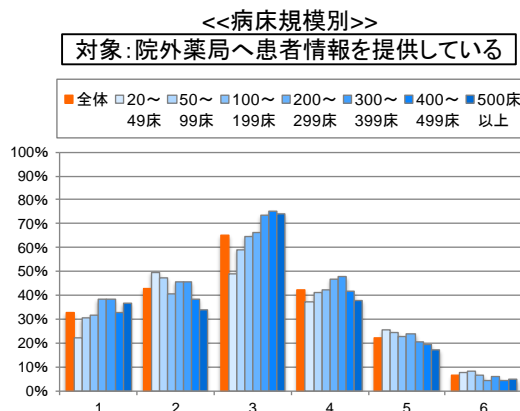


	体 表 面 、 身 長 、 体 重 、	検 査 結 果 、 臨 床 値 等 の	疾 患 名 等	抗 がん 薬 の 投 与 計 画	服 薬 指 導 記 録 等	留 意 事 項 等 （ 医 生 の コ メ ン ト 等 ）	そ の 他
a 電子カルテ情報等の 開示(n=938)	9.1	9.2	9.5	6.5	7.0	14.6	5.1
b 処方箋への 印字・記載(n=938)	4.4	3.2	2.1	2.0	4.2	26.3	6.7
c おくすり手帳への 印字・記載(n=938)	4.7	7.1	5.1	13.5	23.0	24.8	15.5
d 薬剤適正使用のための 施設間情報連絡書(n=938)	4.3	6.8	7.8	6.2	11.4	19.3	6.1
e その他(n=938)	3.9	5.4	8.2	4.8	3.6	11.5	11.2

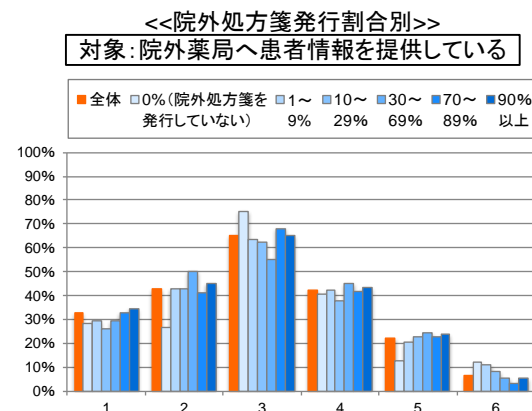
## 6.4.1 院外薬局への患者情報の提供方法①

院外薬局への患者情報の提供方法についてお答えください。

- 院外薬局への患者情報の提供方法は、「おくすり手帳への印字・記載」(65.2%)、「処方箋への印字・記載」(43.0%)、「薬剤適正使用のための施設間情報連絡書の使用」(42.5%)、「電子カルテ情報等の開示」(33.0%)の順に割合が高かった。
- なお、「電子カルテ情報等の開示」による情報提供を選択した施設の中には、地域医療ネットワークによる電子カルテの開示以外の方法による情報開示も含まれている可能性があると考えられた。



	電子カルテ情報 の開示	処方箋への 印字・記載	おくすり手帳へ の印字・記載	薬剤適正使用 のための施設間 情報連絡書の 使用	その他	無回答
全体(n=2156)	33.0	43.0	65.2	42.5	22.4	6.4
20~49床(n=159)	22.0	49.7	49.1	37.1	25.8	7.5
50~99床(n=442)	30.8	47.1	59.3	41.2	24.7	8.4
100~199床(n=665)	31.9	40.5	64.5	42.4	22.6	6.6
200~299床(n=299)	38.1	45.8	66.2	46.5	23.7	4.3
300~399床(n=237)	38.4	45.6	73.4	48.1	20.3	5.9
400~499床(n=153)	32.7	38.6	75.2	41.8	19.6	4.6
500床以上(n=201)	36.8	33.8	74.1	37.8	16.9	5.0



	電子カルテ情報 の開示	処方箋への 印字・記載	おくすり手帳へ の印字・記載	薬剤適正使用 のための施設間 情報連絡書の 使用	その他	無回答
全体(n=2156)	33.0	43.0	65.2	42.5	22.4	6.4
0% (院外処方箋を発行していない)(n=142)	28.2	26.8	75.4	40.8	12.7	12.0
1~9%(n=207)	29.5	43.0	63.3	42.5	20.3	11.1
10~29%(n=61)	26.2	42.6	62.3	37.7	23.0	8.2
30~69%(n=58)	29.3	50.0	55.2	44.8	24.1	5.2
70~89%(n=262)	32.8	41.2	67.9	42.0	22.9	3.4
90%以上(n=1408)	34.7	45.0	64.9	43.3	23.7	5.3

※院外処方箋発行割合不明18件を除く

### 【その他 具体例】

- 電話
- FAX
- メール

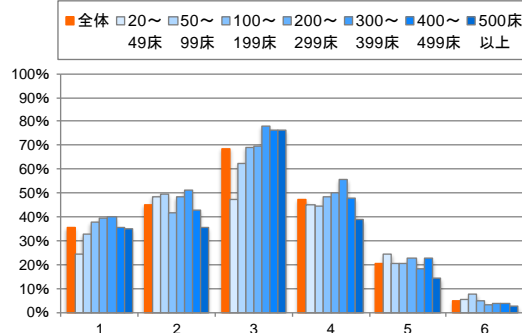
- 医療連携バスシート
- 診療情報提供書
- 退院時服薬指導書の提供

## 6.4.1 院外薬局への患者情報の提供方法②

院外薬局への患者情報の提供方法についてお答えください。

<<病床規模別>>

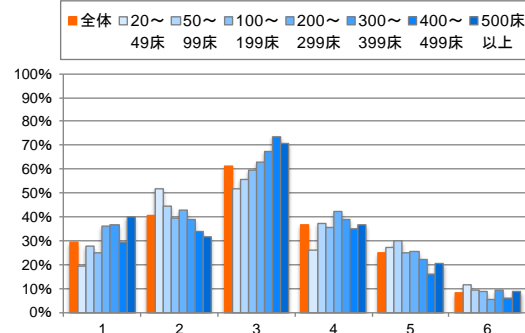
対象:施設方針として、院外薬局に  
患者情報を提供することとなっている



	等電子カルテ情報の開示	処方箋・記帳への記載	の印字・手帳への記載	情報連携の適正使用	その他	無回答
全体(n=1205)	35.9	45.3	68.3	47.6	20.3	4.7
20~49床(n=95)	24.2	48.4	47.4	45.3	24.2	5.3
50~99床(n=246)	32.9	49.6	62.2	44.7	20.3	7.7
100~199床(n=358)	38.0	41.6	69.3	48.6	20.4	4.7
200~299床(n=167)	39.5	48.5	69.5	50.3	22.8	3.0
300~399床(n=137)	40.1	51.1	78.1	55.5	18.2	3.6
400~499床(n=84)	35.7	42.9	76.2	47.6	22.6	3.6
500床以上(n=118)	34.7	35.6	76.3	39.0	14.4	2.5

<<病床規模別>>

対象:施設方針として、院外薬局に  
患者情報を提供することとなっていない



	等電子カルテ情報の開示	処方箋・記帳への記載	の印字・手帳への記載	情報連携の適正使用	その他	無回答
全体(n=938)	29.6	40.6	61.5	36.6	24.9	8.3
20~49床(n=62)	19.4	51.6	51.6	25.8	27.4	11.3
50~99床(n=193)	28.0	44.6	56.0	37.3	30.1	9.3
100~199床(n=305)	24.9	39.3	59.3	35.4	24.9	8.5
200~299床(n=130)	36.2	43.1	63.1	42.3	25.4	5.4
300~399床(n=98)	36.7	38.8	67.3	38.8	22.4	9.2
400~499床(n=68)	29.4	33.8	73.5	35.3	16.2	5.9
500床以上(n=82)	40.2	31.7	70.7	36.6	20.7	8.5

【その他 具体例】

- ・ 電話
- ・ FAX
- ・ メール

- ・ 医療連携バスシート
- ・ 診療情報提供書
- ・ 退院時服薬指導書の提供

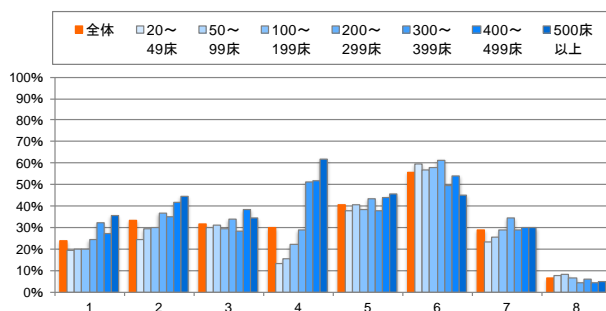
## 6.4.2 院外薬局への患者情報の提供内容①

院外薬局への患者情報の提供内容についてお答えください。

- 院外薬局への患者情報の提供内容は、「コメント(医師の所見、留意事項)等」(55.8%)、「服薬指導記録等」(40.6%)、「臨床検査値等の検査結果」(33.1%)、「疾患名等」(31.4%)の順に割合が高かった。

<<病床規模別>>

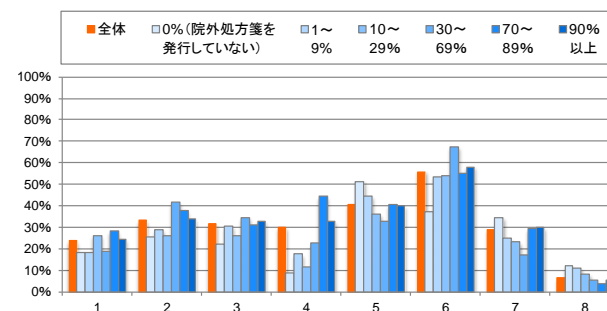
対象: 院外薬局へ患者情報を提供している



	体身長、体重、体面積等	臨床検査結果等の検査値	疾患名等	抗がん剤投与計画(レジメン等)	服薬指導記録等	留意事項等(医師の所見、コメント等)	その他	無回答
全体(n=2156)	23.7	33.1	31.4	30.0	40.6	55.8	28.8	6.4
20~49床(n=159)	19.5	24.5	30.2	13.2	37.7	59.7	23.3	7.5
50~99床(n=442)	19.7	29.6	31.0	15.4	40.7	56.6	25.8	8.4
100~199床(n=665)	19.7	29.8	29.5	22.1	38.6	57.7	29.0	6.6
200~299床(n=299)	24.4	36.5	34.1	28.8	43.5	61.2	34.4	4.3
300~399床(n=237)	32.1	35.0	28.3	51.1	38.0	49.8	28.7	5.9
400~499床(n=153)	27.5	41.8	38.6	51.6	43.8	54.2	30.1	4.6
500床以上(n=201)	35.3	44.3	34.3	61.7	45.8	45.3	29.9	5.0

<<院外処方箋発行割合別>>

対象: 院外薬局へ患者情報を提供している



	体身長、体重、体面積等	臨床検査結果等の検査値	疾患名等	抗がん剤投与計画(レジメン等)	服薬指導記録等	留意事項等(医師の所見、コメント等)	その他	無回答
全体(n=2156)	23.7	33.1	31.4	30.0	40.6	55.8	28.8	6.4
0%(院外処方箋を発行していない)(n=142)	18.3	25.4	21.8	8.5	51.4	37.3	34.5	12.0
1~9%(n=207)	18.4	29.0	30.4	17.4	44.4	53.6	24.6	11.1
10~29%(n=61)	26.2	26.2	26.2	11.5	36.1	54.1	23.0	8.2
30~69%(n=58)	19.0	41.4	34.5	22.4	32.8	67.2	17.2	5.2
70~89%(n=262)	28.2	37.8	31.3	44.3	40.5	55.0	29.4	3.4
90%以上(n=1408)	24.4	33.7	32.9	32.7	39.8	58.0	29.7	5.3

※院外処方箋発行割合不明18件を除く

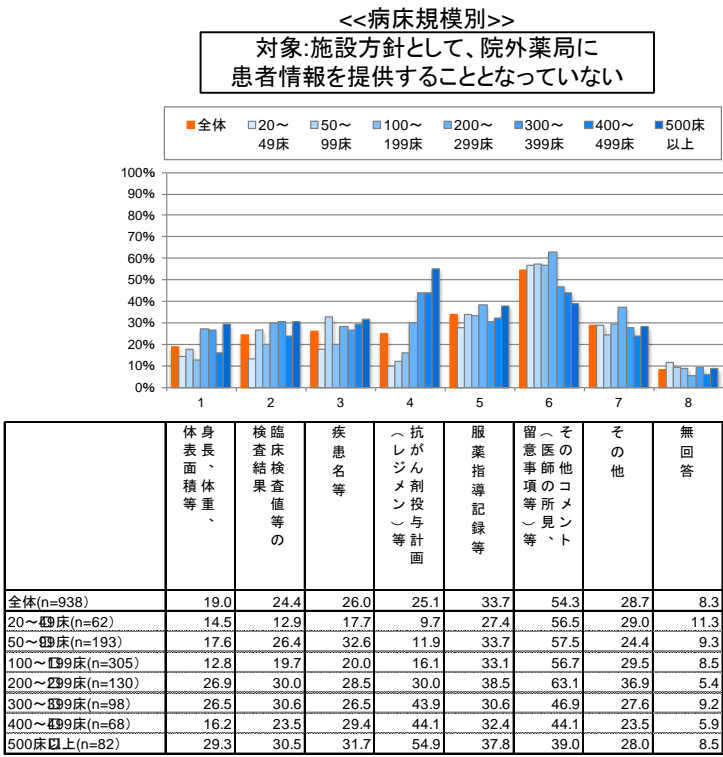
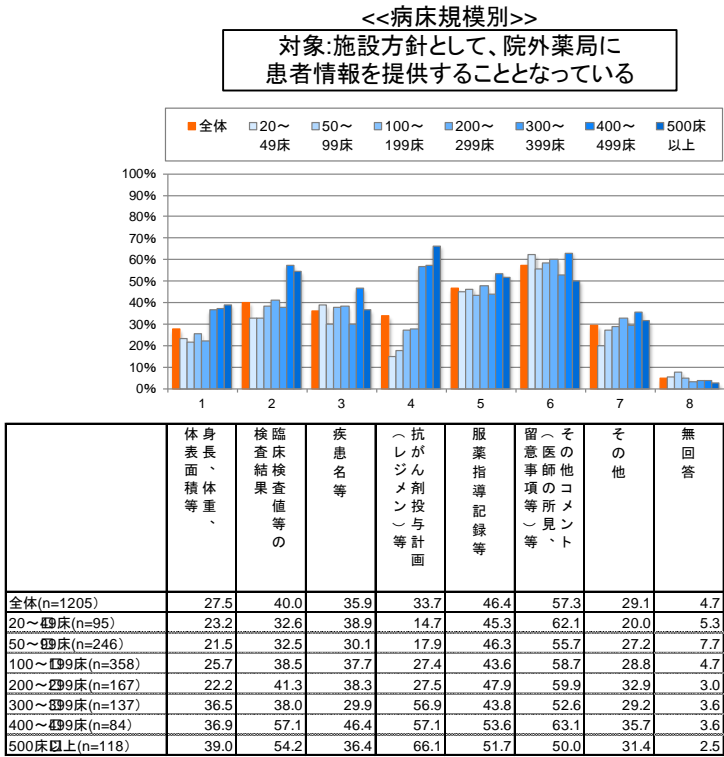
### 【その他 具体例】

- 持参薬の切替処方内容
- 告知の有無など
- 入院中の処方内容と経過

- 退院時処方内容と調剤上の工夫
- 服薬能力や調剤上の工夫等
- 調剤方法
- 薬剤の変更の経緯

# 6.4.2 院外薬局への患者情報の提供内容②

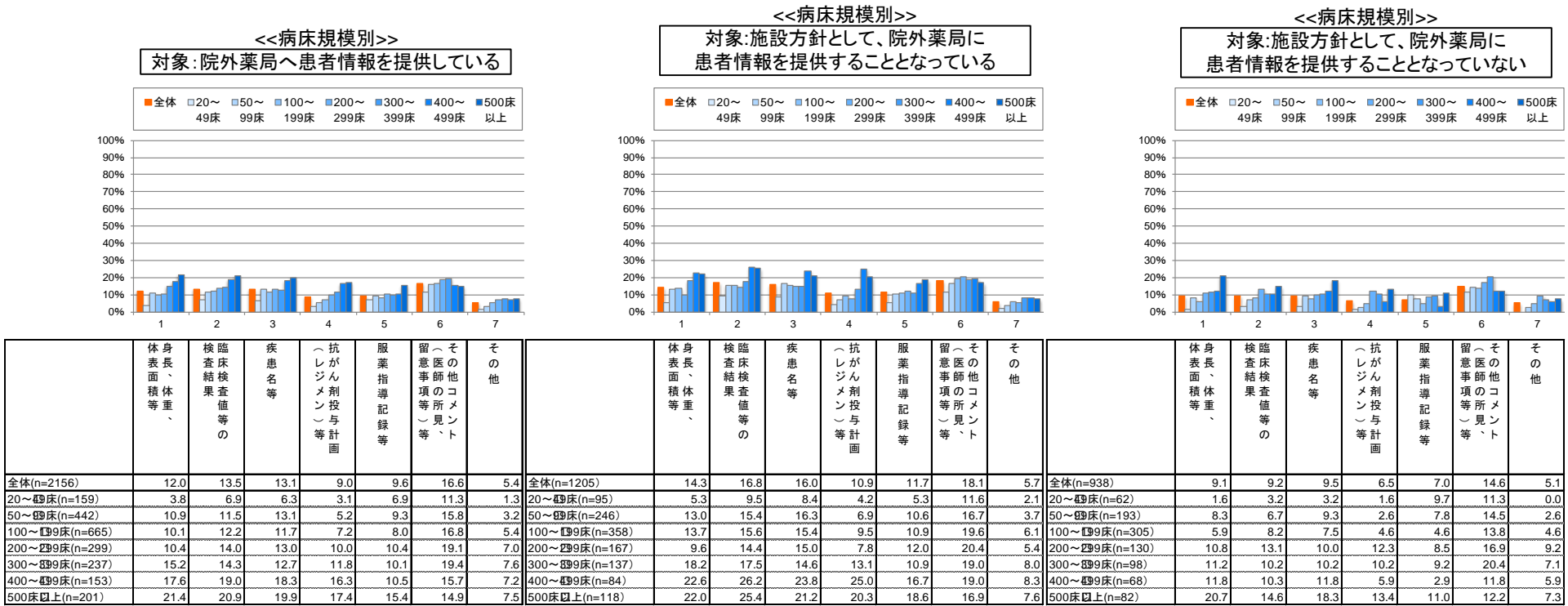
院外薬局への患者情報の提供内容についてお答えください。



- 【その他 具体例】
 
  - 持参薬の切替処方内容
  - 告知の有無など
  - 入院中の処方内容と経過
- 退院時処方内容と調剤上の工夫
  - 服薬能力や調剤上の工夫等
  - 調剤方法
  - 薬剤の変更の経緯

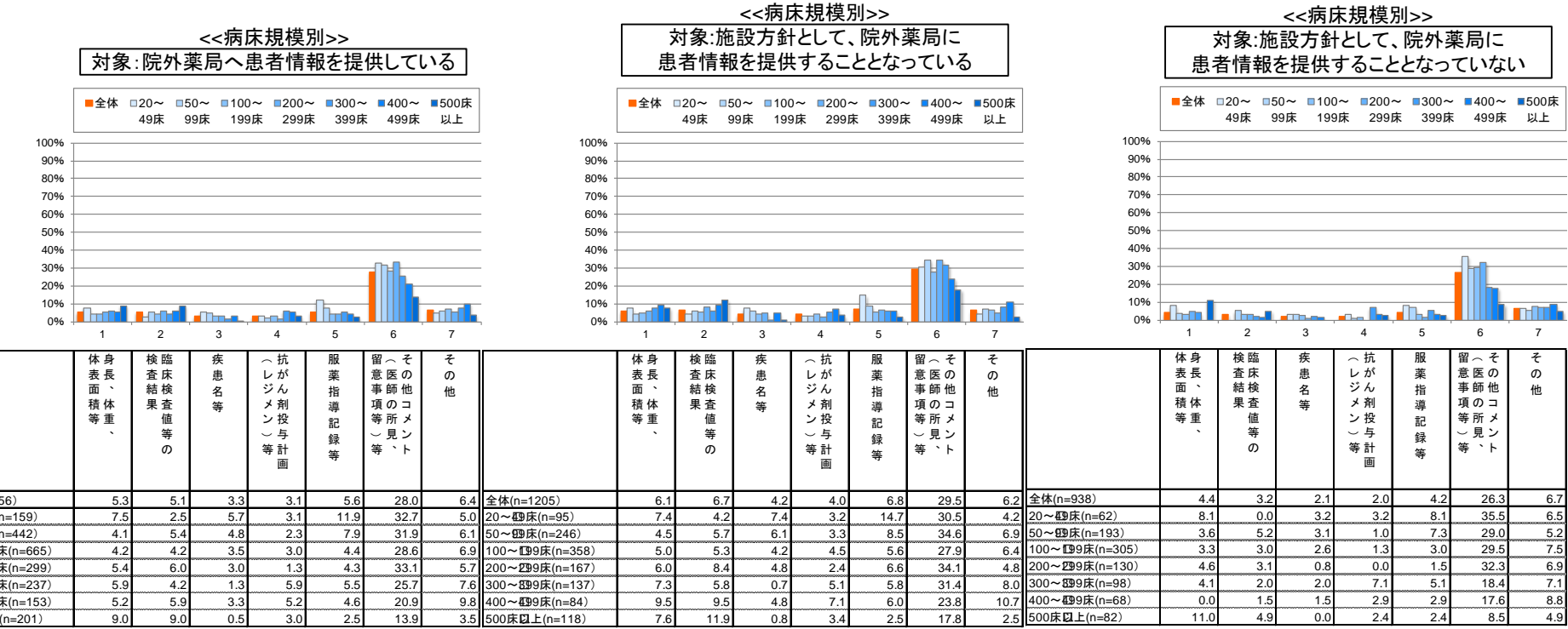
# 6.4.2a 院外薬局への情報提供内容＜電子カルテ情報等の開示による情報提供＞

電子カルテ情報等の開示による情報提供の場合の情報提供内容についてお答えください。



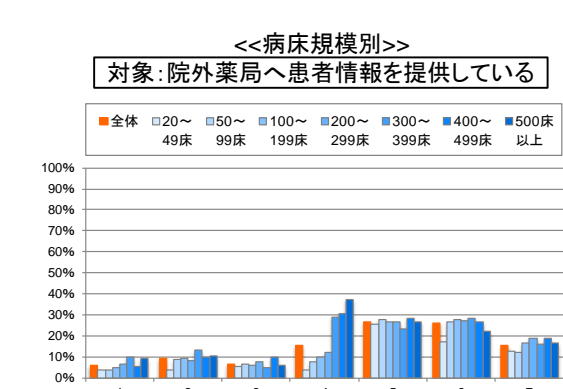
# 6.4.2b 院外薬局への情報提供内容＜処方箋への印字・記載＞

処方箋への印字・記載による情報提供の場合の情報提供内容についてお答えください。

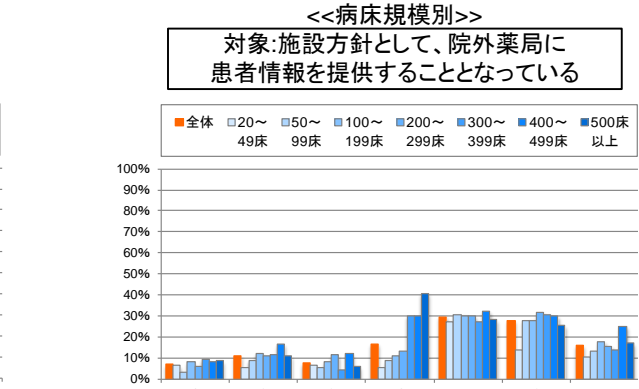


# 6.4.2c 院外薬局への情報提供内容<おくすり手帳への印字・記載>

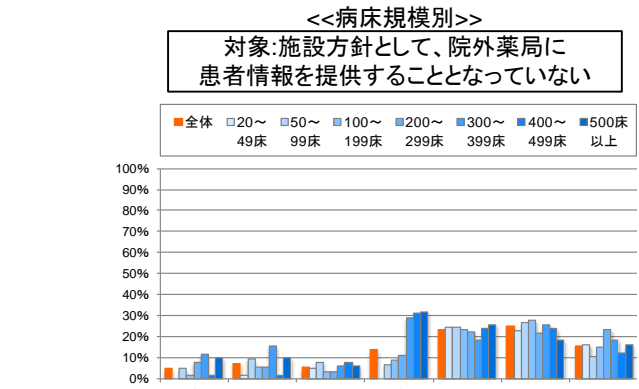
おくすり手帳への印字・記載による情報提供の場合の情報提供内容についてお答えください。



	体身長、体重、 体表面積等	検査結果 検査値等の	疾患名等	抗がん剤投与 計画	服薬指導 記録等	留（医師の 所見、ト 等）等	その他
全体(n=2156)	5.9	9.2	6.4	15.4	26.6	26.2	15.7
20～49床(n=159)	3.8	3.8	5.7	3.8	25.8	17.0	12.6
50～99床(n=442)	3.8	9.0	6.3	7.5	27.8	26.9	12.0
100～199床(n=665)	5.1	9.2	6.0	9.8	26.8	27.7	16.4
200～299床(n=299)	6.7	8.4	7.7	12.0	26.4	27.1	18.7
300～399床(n=237)	10.1	13.1	5.1	29.1	23.2	28.3	16.0
400～499床(n=153)	5.2	9.8	9.8	30.7	28.1	26.8	19.0
500床以上(n=201)	9.5	10.4	6.0	37.3	26.9	22.4	16.4



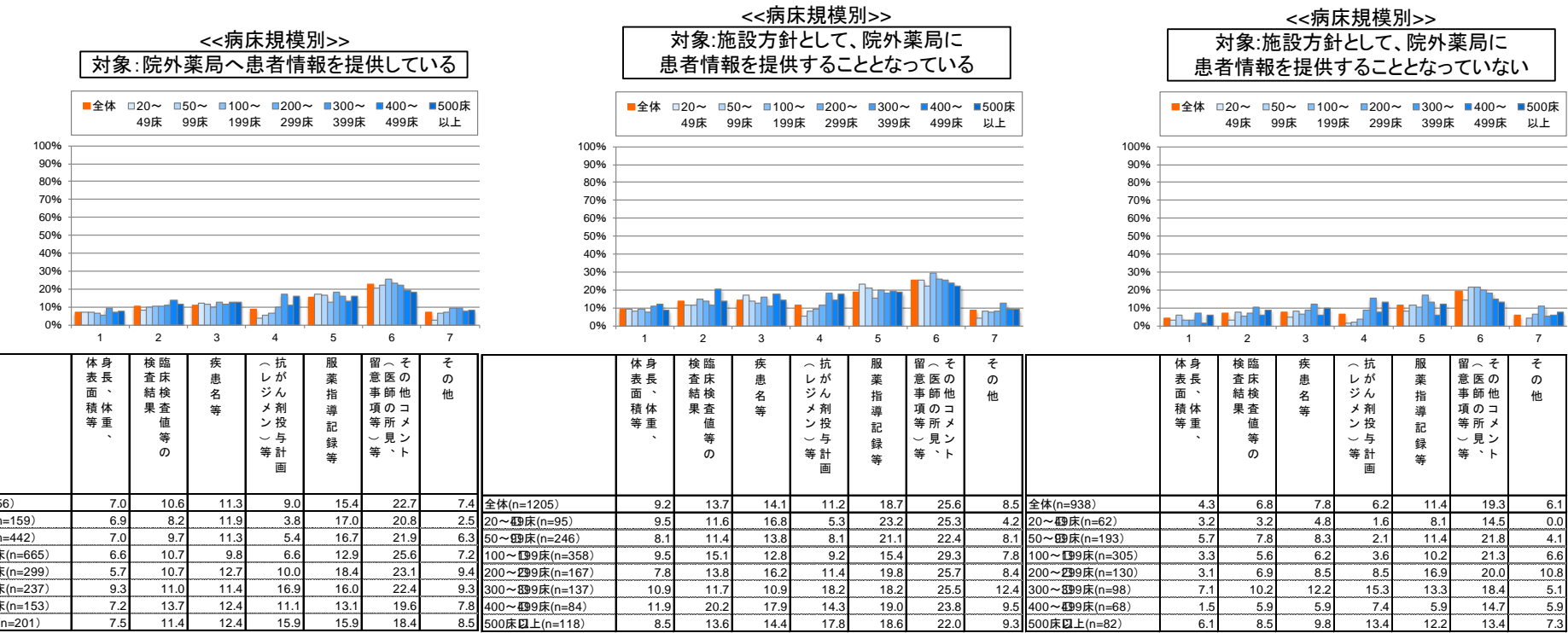
	体身長、体重、 体表面積等	検査結果 検査値等の	疾患名等	抗がん剤投与 計画	服薬指導 記録等	留（医師の 所見、ト 等）等	その他
全体(n=1205)	6.9	11.0	7.6	16.7	29.5	27.5	15.9
20～49床(n=95)	6.3	5.3	6.3	5.3	27.4	13.7	10.5
50～99床(n=246)	3.3	8.9	5.3	8.5	30.5	27.6	13.4
100～199床(n=358)	8.1	12.3	8.4	10.9	30.2	27.9	17.6
200～299床(n=167)	6.0	10.8	11.4	13.2	29.9	31.7	15.6
300～399床(n=137)	9.5	11.7	4.4	29.9	27.0	30.7	13.9
400～499床(n=84)	8.3	16.7	11.9	29.8	32.1	29.8	25.0
500床以上(n=118)	8.5	11.0	5.9	40.7	28.0	25.4	16.9



	体身長、体重、 体表面積等	検査結果 検査値等の	疾患名等	抗がん剤投与 計画	服薬指導 記録等	留（医師の 所見、ト 等）等	その他
全体(n=938)	4.7	7.1	5.1	13.5	23.0	24.8	15.5
20～49床(n=62)	0.0	1.6	4.8	0.0	24.2	22.6	16.1
50～99床(n=193)	4.7	9.3	7.8	6.2	24.4	26.4	10.4
100～199床(n=305)	1.6	5.6	3.3	8.5	23.0	27.5	15.1
200～299床(n=130)	7.7	5.4	3.1	10.8	22.3	21.5	23.1
300～399床(n=98)	11.2	15.3	6.1	28.6	18.4	25.5	18.4
400～499床(n=68)	1.5	1.5	7.4	30.9	23.5	23.5	11.8
500床以上(n=82)	9.8	9.8	6.1	31.7	25.6	18.3	15.9

# 6.4.2d 院外薬局への情報提供内容＜薬剤適正使用のための施設間情報連絡書＞

薬剤適性使用のための施設間情報連絡表による情報提供の場合の情報提供内容についてお答えください。

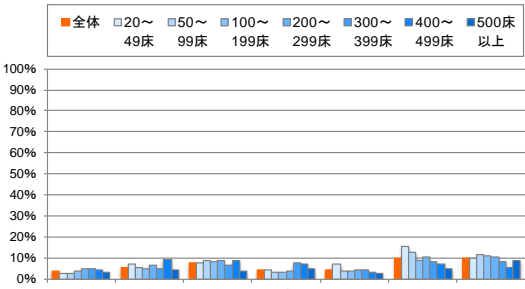


# 6.4.2e 院外薬局への情報提供内容<その他>

その他報提供の場合の情報提供内容についてお答えください。

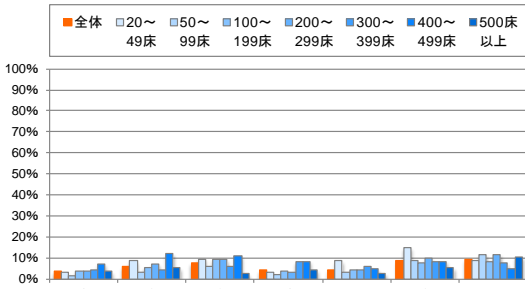
<<病床規模別>>

対象:院外薬局へ患者情報を提供している



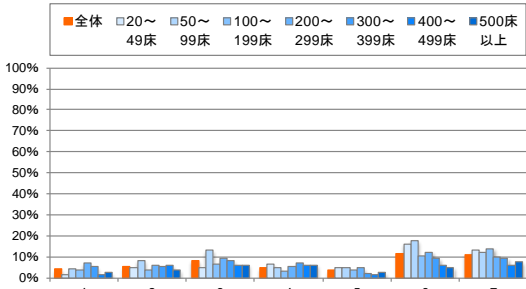
<<病床規模別>>

対象:施設方針として、院外薬局に患者情報を提供することとなっている



<<病床規模別>>

対象:施設方針として、院外薬局に患者情報を提供することとなっていない



	体 表 面 積 等 、 身長、 体重、	検 査 結 果 、 検査値等 の	疾 患 名 等	抗 がん 剤 投 与 等 の 計 画	服 薬 指 導 記 録 等	留 （医 生 の 所 見 、 等） 等	そ の 他
全体(n=2156)	3.7	5.7	7.8	4.4	4.0	9.9	10.0
20～49床(n=159)	2.5	6.9	7.5	4.4	6.9	15.7	10.1
50～99床(n=442)	2.7	5.4	8.8	3.2	3.8	12.7	11.5
100～199床(n=665)	3.6	4.8	8.0	3.3	3.9	9.0	10.8
200～299床(n=299)	5.0	6.7	9.0	4.0	4.3	10.7	10.7
300～399床(n=237)	4.6	5.1	6.8	7.6	4.2	8.4	8.0
400～499床(n=153)	4.6	9.2	8.5	7.2	3.3	7.2	5.2
500床以上(n=201)	3.0	4.5	4.0	5.0	2.5	5.0	9.0

	体 表 面 積 等 、 身長、 体重、	検 査 結 果 、 検査値等 の	疾 患 名 等	抗 がん 剤 投 与 等 の 計 画	服 薬 指 導 記 録 等	留 （医 生 の 所 見 、 等） 等	そ の 他
全体(n=1205)	3.5	5.8	7.6	4.1	4.4	8.5	9.2
20～49床(n=95)	3.2	8.4	9.5	3.2	8.4	14.7	8.4
50～99床(n=246)	1.6	3.3	5.7	2.0	3.3	8.5	11.4
100～199床(n=358)	3.6	5.6	9.2	3.6	4.2	7.8	8.4
200～299床(n=167)	3.6	7.2	9.0	3.0	4.2	9.6	11.4
300～399床(n=137)	4.4	4.4	5.8	8.0	5.8	8.0	7.3
400～499床(n=84)	7.1	11.9	10.7	8.3	4.8	8.3	4.8
500床以上(n=118)	3.4	5.1	2.5	4.2	2.5	5.1	10.2

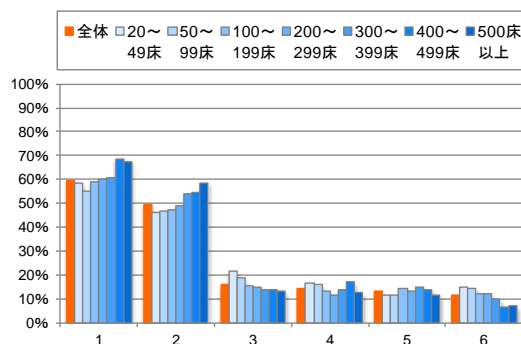
	体 表 面 積 等 、 身長、 体重、	検 査 結 果 、 検査値等 の	疾 患 名 等	抗 がん 剤 投 与 等 の 計 画	服 薬 指 導 記 録 等	留 （医 生 の 所 見 、 等） 等	そ の 他
全体(n=938)	3.9	5.4	8.2	4.8	3.6	11.5	11.2
20～49床(n=62)	1.6	4.8	4.8	6.5	4.8	16.1	12.9
50～99床(n=193)	4.1	8.3	13.0	4.7	4.7	17.6	11.9
100～199床(n=305)	3.6	3.9	6.6	3.0	3.6	10.2	13.8
200～299床(n=130)	6.9	6.2	9.2	5.4	4.6	12.3	10.0
300～399床(n=98)	5.1	5.1	8.2	7.1	2.0	9.2	9.2
400～499床(n=68)	1.5	5.9	5.9	5.9	1.5	5.9	5.9
500床以上(n=82)	2.4	3.7	6.1	6.1	2.4	4.9	7.3

## 6.5 院外の薬局からの患者情報等の入手①

院外の薬局からの患者情報等の入手(フィードバック等)についてお答えください。

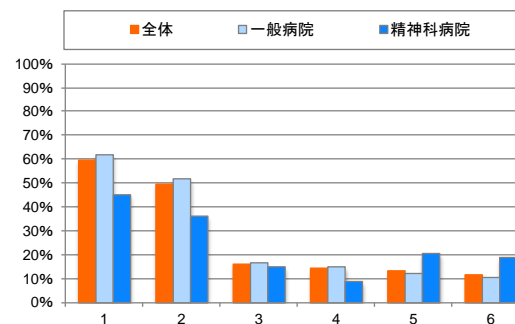
- 院外薬局からの患者情報の入手は、「後発品への処方変更情報」(59.5%)、「疑義照会後の処方変更情報」(49.4%)の割合が高かった。

<<病床規模別>>



	入後入 手方発 変品更 してへ い情の 報を	入後入 手方発 変品更 してへ い情の 報を	疑義 照会 後の 情報	患者 の服 薬情 況を 報告	患者 の服 薬情 況を 報告	その他	無 回 答
全体(n=4903)	59.5	49.4	16.1	14.0	13.1	11.7	
20~49床(n=398)	58.3	46.2	21.6	16.6	11.3	14.6	
50~99床(n=1035)	54.9	46.7	18.7	15.9	11.3	14.5	
100~199床(n=1579)	58.7	47.5	15.4	13.2	14.4	11.8	
200~299床(n=711)	59.9	48.9	14.6	11.3	13.1	11.8	
300~399床(n=511)	60.7	53.8	13.9	13.9	14.7	9.8	
400~499床(n=288)	68.4	54.5	13.9	17.0	13.9	6.3	
500床以上(n=381)	67.5	58.5	13.1	12.6	11.5	6.8	

<<病院種類別(一般/精神科)>>



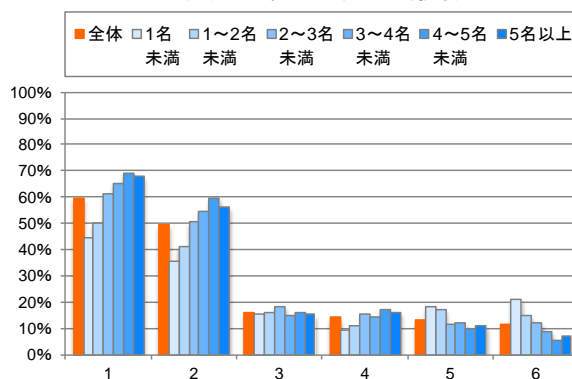
	入後入 手方発 変品更 してへ い情の 報を	入後入 手方発 変品更 してへ い情の 報を	疑義 照会 後の 情報	患者 の服 薬情 況を 報告	患者 の服 薬情 況を 報告	その他	無 回 答
全体(n=4903)	59.5	49.4	16.1	14.0	13.1	11.7	
一般病院(n=4244)	61.8	51.4	16.3	14.8	12.0	10.6	
精神科病院(n=659)	44.9	36.0	14.9	8.6	20.2	18.5	

- 【その他 具体例】
- お薬手帳の内容
  - 調剤過誤情報
  - 持参薬の内容
  - トレーシングレポート
  - インシデントレポート

## 6.5 院外の薬局からの患者情報等の入手②

院外の薬局からの患者情報等の入手(フィードバック等)についてお答えください。

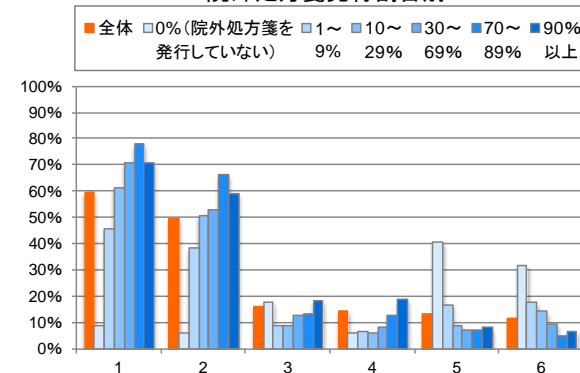
<<100床あたり薬剤師数(常勤換算)別>>



	入処方後 手方変品 し更へ て更情 の報を	入処方後 手方変品 し更へ て更情 の報を	入処方後 手方変品 し更へ て更情 の報を	入処方後 手方変品 し更へ て更情 の報を	入処方後 手方変品 し更へ て更情 の報を	入処方後 手方変品 し更へ て更情 の報を
全体(n=4903)	59.5	49.4	16.1	14.0	13.1	11.7
1名未満(n=274)	44.2	35.4	15.3	9.5	18.2	21.2
1~2名未満(n=1275)	49.9	40.9	15.7	10.8	17.3	14.8
2~3名未満(n=1074)	61.5	50.5	18.4	15.6	11.7	11.9
3~4名未満(n=865)	65.2	54.2	14.8	14.1	11.8	8.7
4~5名未満(n=554)	69.1	59.4	15.9	17.3	9.9	5.4
5名以上(n=754)	67.9	56.1	15.1	16.2	11.0	6.8

※100床あたり薬剤師数(常勤換算)不明107件を除く

<<院外処方箋発行割合別>>



	入処方後 手方変品 し更へ て更情 の報を	入処方後 手方変品 し更へ て更情 の報を	入処方後 手方変品 し更へ て更情 の報を	入処方後 手方変品 し更へ て更情 の報を	入処方後 手方変品 し更へ て更情 の報を	入処方後 手方変品 し更へ て更情 の報を
全体(n=4903)	59.5	49.4	16.1	14.0	13.1	11.7
0%(院外処方箋を発行していない)(n=615)	8.6	5.9	17.7	5.9	40.3	31.4
1~9%(n=664)	45.6	38.4	8.9	6.6	16.7	17.5
10~29%(n=170)	61.2	50.6	8.8	5.9	8.8	14.1
30~69%(n=168)	70.8	53.0	12.5	8.3	7.1	9.5
70~89%(n=495)	77.8	66.1	13.3	12.3	7.1	4.8
90%以上(n=2753)	70.5	58.7	18.5	18.7	8.0	6.7

※院外処方箋発行割合不明38件を除く

### 【その他 具体例】

- お薬手帳の内容
- 調剤過誤情報
- 持参薬の内容
- トレーシングレポート
- インシデントレポート

## 6.6 他施設との情報共有・連携等の具体的な取り組み

他施設（近隣の病院・診療所・薬局・介護施設等）との、医薬品や患者等に関する情報共有・連携等について、具体的な取り組みの事例があればお聞かせください。

<回答例>

項目	内容
採用薬品目の共有化	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 自院や保健所のホームページを利用し、採用薬を公開</li><li>・ サイボウズを用いての情報共有</li></ul>
新規採用薬の情報共有	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 新規採用医薬品（院内・院外）を薬剤師会を通じて調剤薬局に連絡している</li><li>・ 新規採用医薬品の共同の勉強会や定期ミーティングを開催している</li></ul>
情報共有	<ul style="list-style-type: none"><li>・ おくすり手帳による情報共有を行っている</li><li>・ 施設間情報連絡書を用いて、薬局から患者情報をうけている</li><li>・ 近隣の保険薬局と病院が定期的に集まる薬薬連携協議会に薬剤師が参加し、勉強会を開催している</li><li>・ 施設連携会議に薬剤師が参加した際に、介護施設からの薬に対しての質問・相談に回答している</li><li>・ 電子カルテで、定められた範囲内での患者・医薬品情報について情報共有をしている</li><li>・ トレーシングレポート（服薬状況提供書）を導入している</li></ul>
退院時の対応	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 退院患者に対しては、服薬指導上の薬剤情報提供書やお薬手帳を介し、処方薬、副作用歴、病名、使用上の注意、服薬状況、調剤方法、必要に応じて臨床検査値、薬物血中濃度等の情報提供を行っている</li><li>・ 入院中にオーファンドラッグや高価な抗がん剤などが新規に始まった患者について、退院時にかかりつけ薬局に連絡し、薬剤の準備をしてもらうよう事前に情報提供している</li><li>・ 退院指導により入院中の指導内容と薬物療法について文書で提供している</li></ul>
在宅患者への対応	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 在宅訪問薬剤管理指導をしている院外薬局に「保険薬局診療情報指示書（在宅患者訪問薬剤管理指導指示書）」で患者情報や指導内容の指示を情報提供し、指導の結果を院外薬局から「在宅患者訪問薬剤管理指導報告書」で情報をフィードバックしている</li></ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 一部の抗がん剤服用の患者で病院発行の“薬薬連携シート”により副作用情報を提供してもらっている</li><li>・ 訪問看護ステーションのケアマネージャーに服用薬の情報を提供する</li><li>・ 調剤薬局にて生じたヒヤリハット・インシデント報告をもらっている</li></ul>

---

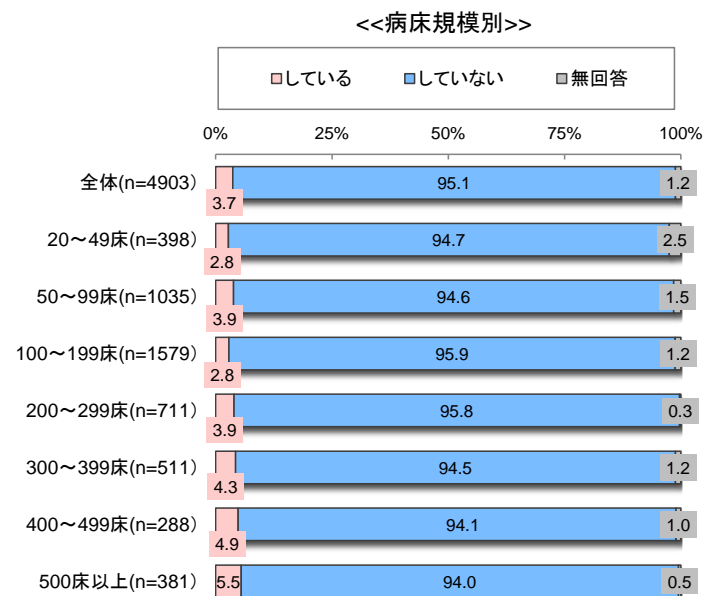
## **7. 医薬品医療機器情報提供ホームページの周知・医薬品副作用 被害救済制度について**

---

## 7.1 薬剤情報提供書への情報提供ホームページの記載

貴施設から患者に提供している「薬剤情報提供書」には、PMDAの医薬品医療機器情報提供ホームページについて記載していますか。

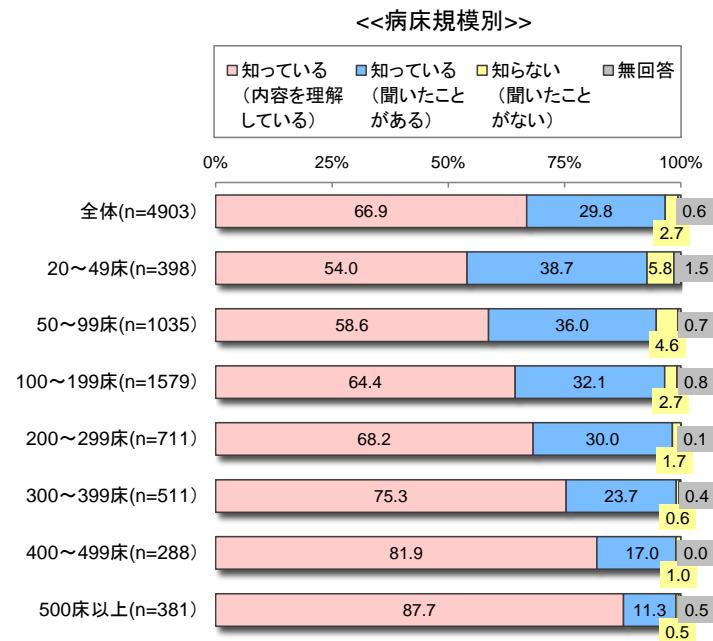
- 薬剤情報提供書にPMDAの医薬品医療機器情報提供ホームページについて、「記載している」が3.7%、「記載していない」が95.1%であった。



## 7.2 医薬品副作用被害救済制度の認知状況

「医薬品副作用被害救済制度」を知っていますか。

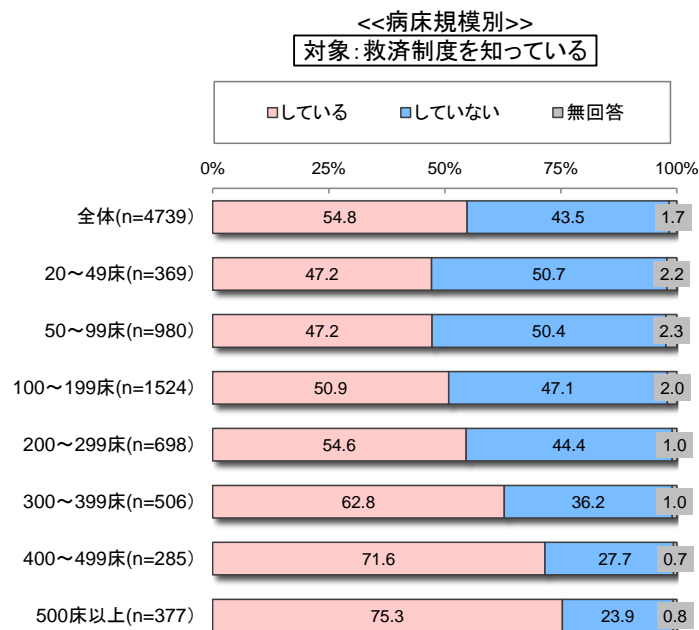
- 「医薬品副作用被害救済制度」について、「内容を理解している」が66.9%、「聞いたことがある」が29.8%、「知らない」が2.7%であった。



## 7.3 救済制度の説明・書類作成支援の実施状況

貴施設では、「医薬品副作用被害救済制度」の対象となり得る健康被害を受けた方等に対して、制度の説明や必要書類の作成などの支援を行うこととしていますか。

- 制度の説明や必要書類の作成などの支援を「行うこととしている」が54.8%、「行うこととしていない」が43.5%であった。



## 7.4 救済制度の紹介者および請求書類等の相談・作成などの支援者

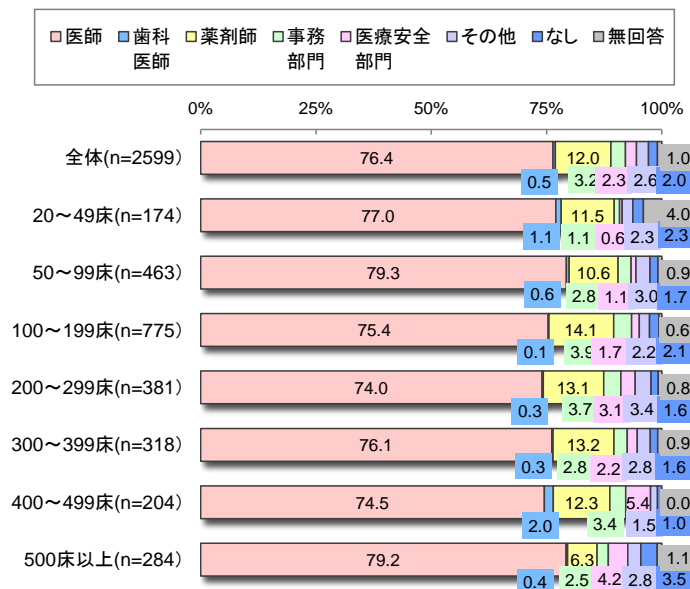
医薬品による重篤な健康被害と思われる症状が生じた場合、貴施設では健康被害を受けた方等に「医薬品副作用被害救済制度」を主として最初に紹介するのはどなたですか。請求書類等の相談・作成などの支援を行うのはどなたですか。

- 救済制度を主として最初に紹介するのは、「医師」が76.4%、「薬剤師」が12.0%であった。
- 請求書類等の相談・作成などの支援を行うのは、「医師」(62%)、「薬剤師」(58%)、「事務部門」(55%)の順に割合が高かった。

【制度を主として最初に紹介する方】

<<病床規模別>>

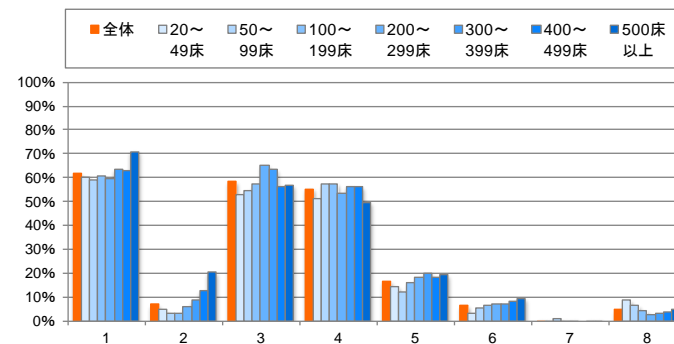
対象：救済制度の説明や必要書類の作成などの支援を行うこととしている



【請求書類等の相談・作成などの支援を行う方】

<<病床規模別>>

対象：救済制度の説明や必要書類の作成などの支援を行うこととしている



	医師	歯科医師	薬剤師	事務部門	医療安全部門	その他	なし	無回答
全体(n=2599)	61.6	6.9	58.2	55.3	16.6	6.5	0.4	4.5
20～49床(n=174)	60.3	4.6	52.9	51.1	14.4	2.9	0.6	8.6
50～99床(n=463)	58.7	3.2	54.6	57.0	12.3	5.2	0.6	6.5
100～199床(n=775)	60.4	3.0	57.0	57.4	16.0	6.2	0.5	4.4
200～299床(n=381)	59.3	6.0	65.1	53.5	18.1	7.1	0.3	2.6
300～399床(n=318)	63.2	8.5	63.2	56.3	20.1	6.9	0.0	2.8
400～499床(n=204)	62.7	12.7	56.4	55.9	18.1	8.3	0.5	3.4
500床以上(n=284)	70.8	20.4	56.7	49.6	19.4	9.5	0.4	4.6

---

## 8. 事例1: ヤーズ配合錠

---

# ヤーズ配合錠の概要

ヤーズ配合錠（一般名：ドロスピレノン・エチニルエストラジオール錠）

経口黄体ホルモン・卵胞ホルモン混合 月経困難症治療剤

■ 効能・効果：月経困難症

■ 製造販売承認日：平成22年7月23日

■ 販売開始日：平成22年11月16日

平成25年8月7日	適正使用のお願い（第1版）発出 【参考】 <a href="http://www.pmda.go.jp/files/000145540.pdf">http://www.pmda.go.jp/files/000145540.pdf</a>
平成25年10月9日	適正使用のお願い（第2版）発出 【参考】 <a href="http://www.pmda.go.jp/files/000144476.pdf">http://www.pmda.go.jp/files/000144476.pdf</a>
平成26年1月17日	ブルーレター発出 【参考】 <a href="http://www.pmda.go.jp/files/000147261.pdf">http://www.pmda.go.jp/files/000147261.pdf</a>

## ブルーレター【注意喚起の内容】

- 血栓症があらわれ、致死的な経過をたどることがあるので、血栓症が疑われる次のような症状があらわれた場合は、直ちに本剤の投与を中止し、適切な処置を行ってください。

### 血栓症が疑われる症状

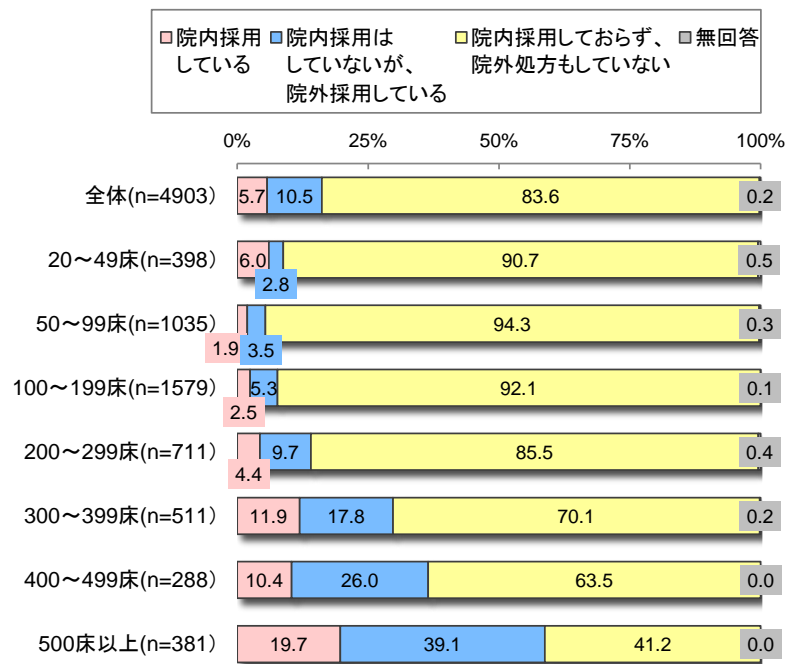
- 下肢の急激な疼痛・浮腫
  - 突然の息切れ、胸痛
  - 激しい頭痛、四肢の脱力・麻痺、構語障害
  - 急性視力障害等
- 本剤の服用患者には、このような症状があらわれた場合は、直ちに服用を中止し、救急医療機関を受診するよう説明して下さい。
  - 本剤の服用患者には、患者携帯カードを必ずお渡しいただき、他の診療科、医療機関を受診する際には提示するよう説明して下さい。

# 8.1 ヤーズ配合錠の採用状況

現在、貴施設では、ヤーズ配合錠を採用(取扱)していますか。ヤーズ配合錠の採用時期はいつごろですか。

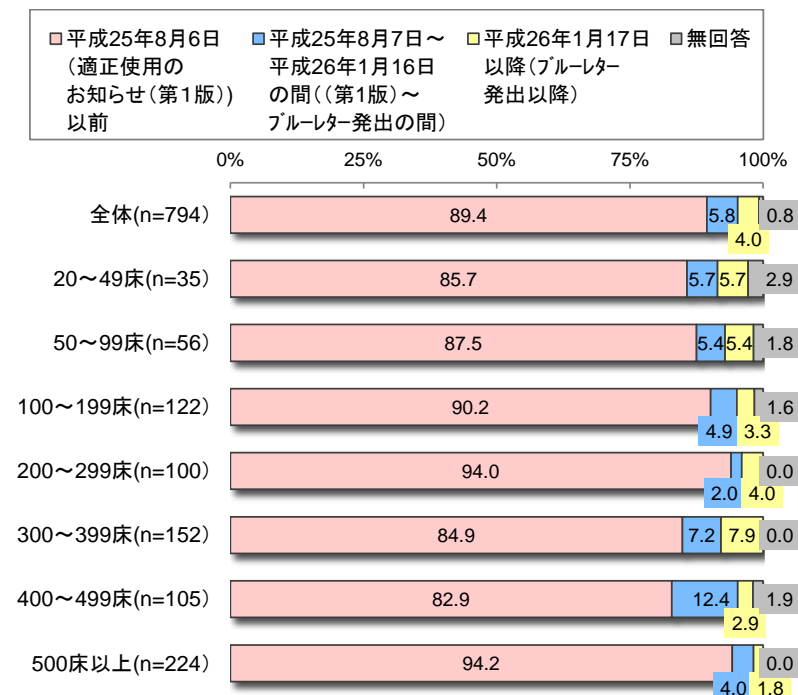
- 全体では、ヤーズ配合錠を「院内採用している」が5.7%、「院内採用はしていないが、院外採用している」が10.5%であった。
- ヤーズ配合錠を採用している(「院内採用している」又は「院内採用はしていないが、院外採用している」)施設の採用時期は、「適正使用のお知らせ(第1版)の発出以前」が89.4%であった。

<<病床規模別>>



<<病床規模別>>

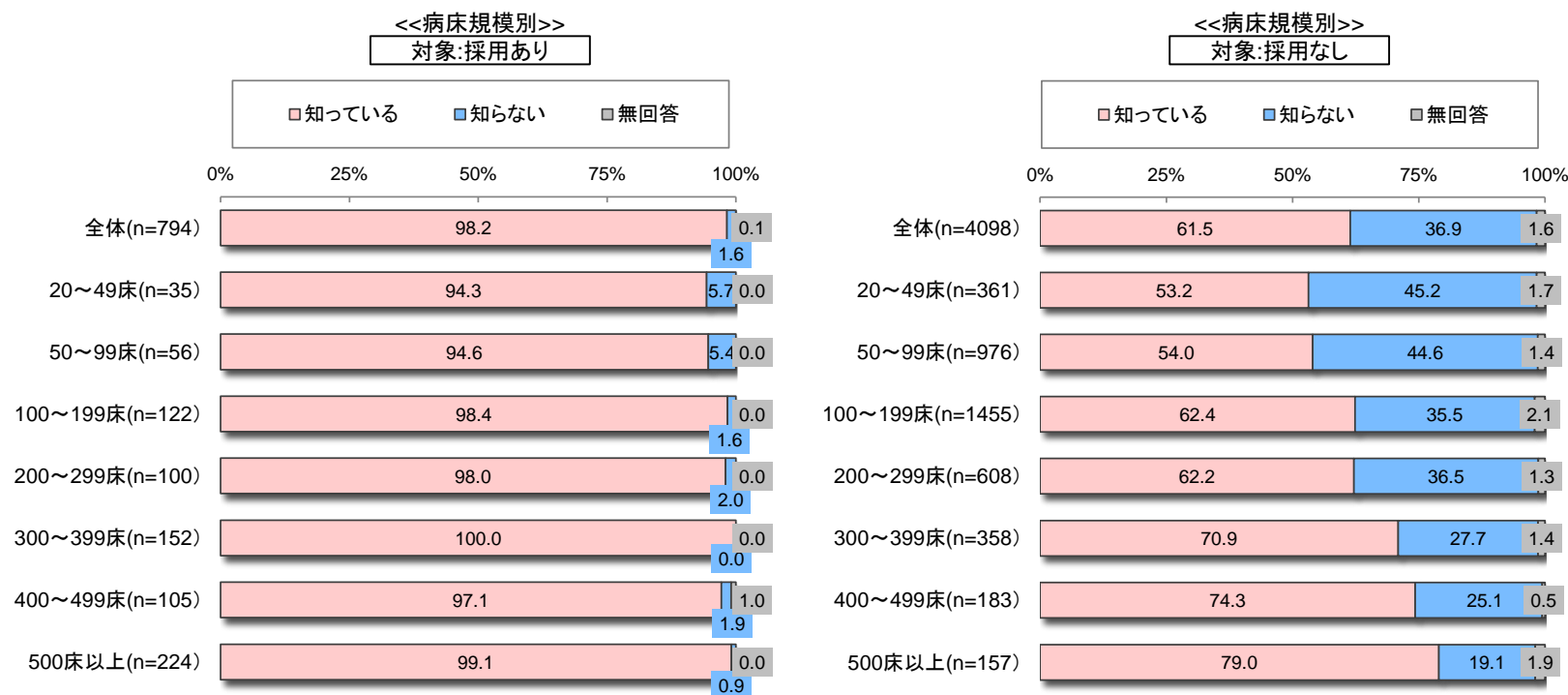
対象:採用あり(院内採用または院外採用している)



## 8.2 ブルーレターによる注意喚起内容の認知状況①

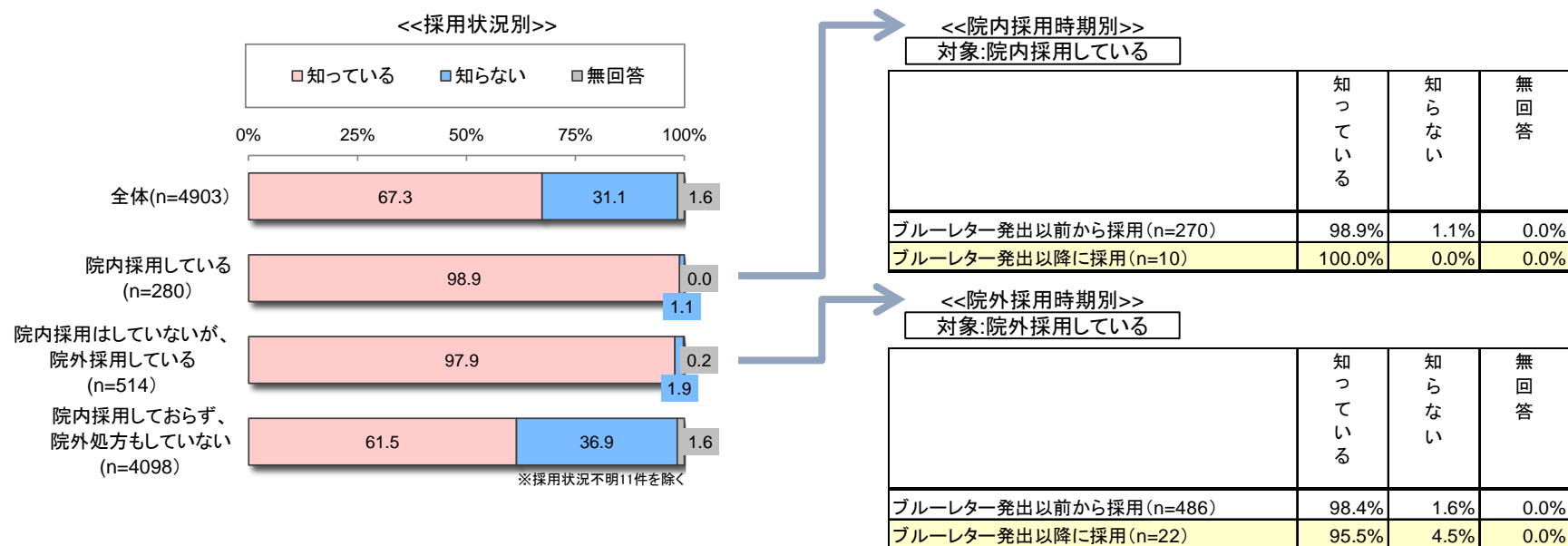
ヤーズ配合錠の「ブルーレター」が平成 26 年1月17日に発出されましたが、その注意喚起の内容をご存じですか。

- ヤーズ配合錠を採用している施設では、ブルーレターの発出による注意喚起の内容を「知っている」割合が98.2%であった。
- ヤーズ配合錠を採用していない施設では、ブルーレターの発出による注意喚起の内容を「知っている」割合は61.5%であった。
- 採用状況別でみると、ブルーレターの発出による注意喚起の内容を「知っている」施設の割合は、院内採用している施設で98.9%、院外採用している施設で97.9%であった。
- ヤーズ配合錠を採用している施設について、PMDAメディナビの登録有無別でみると、ブルーレターの発出による注意喚起の内容を「知っている」施設の割合は、PMDAメディナビに登録している施設では99.0%、登録していない施設では91.0%であった。



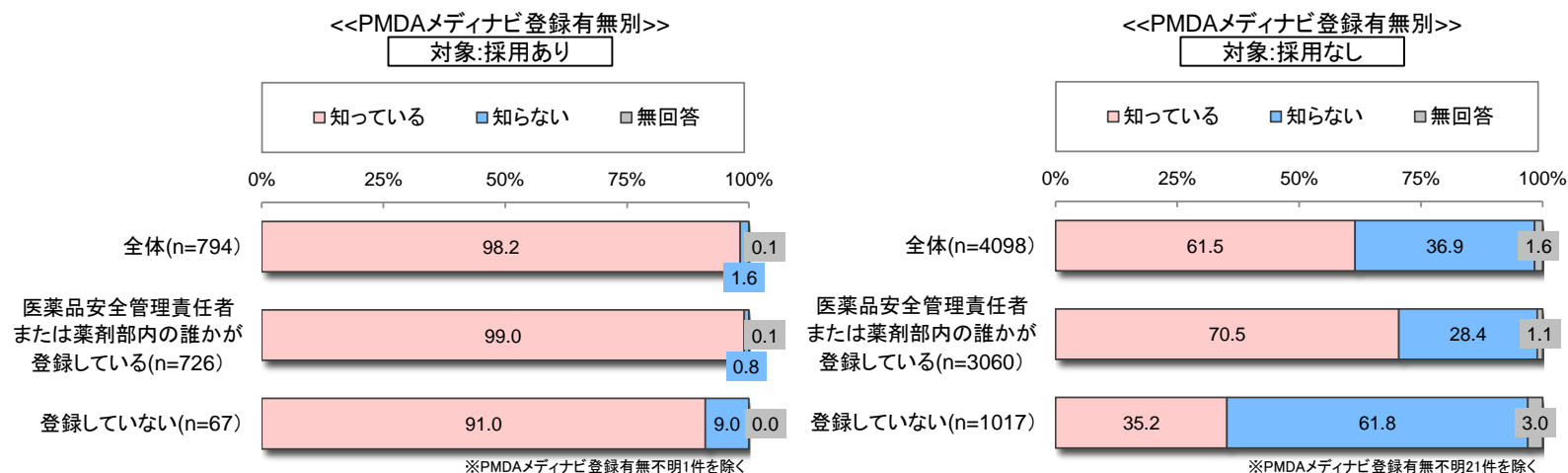
## 8.2 ブルーレターによる注意喚起内容の認知状況②

ヤーズ配合錠の「ブルーレター」が平成 26 年1月17日に発出されましたが、その注意喚起の内容をご存じですか。



## 8.2 ブルーレターによる注意喚起内容の認知状況③

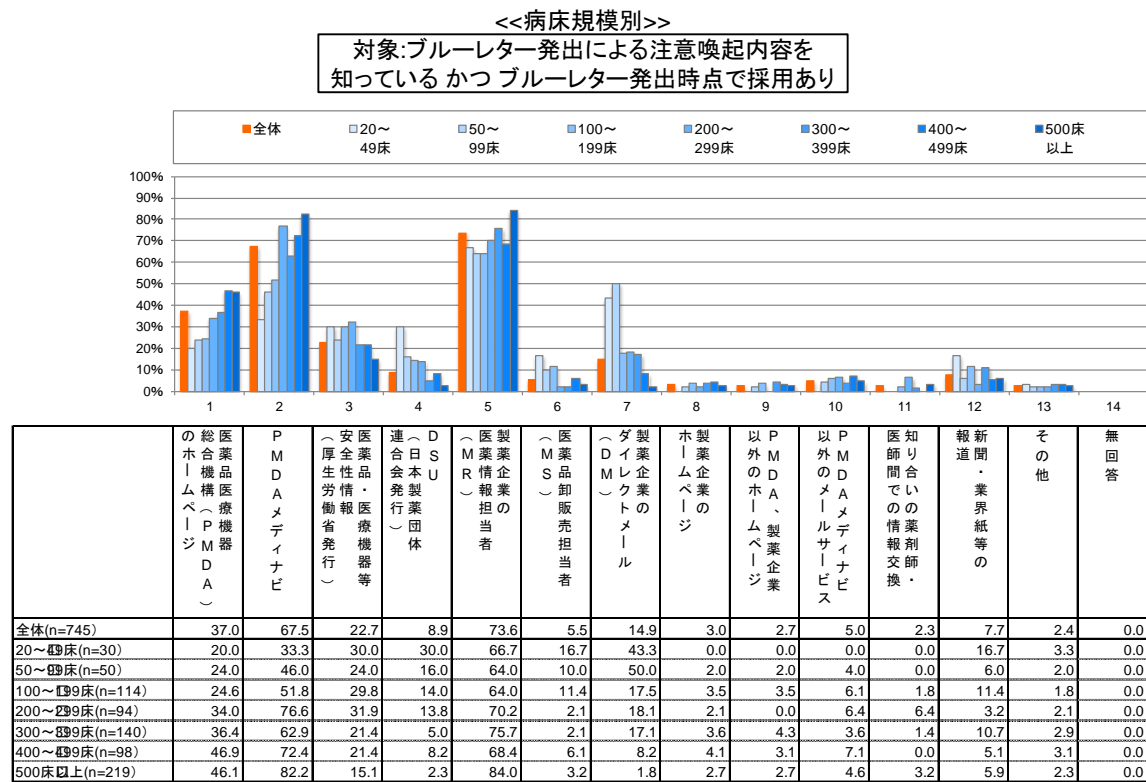
ヤーズ配合錠の「ブルーレター」が平成 26 年1月17日に発出されましたが、その注意喚起の内容をご存じですか。



## 8.3 ブルーレター発出時の情報入手源①

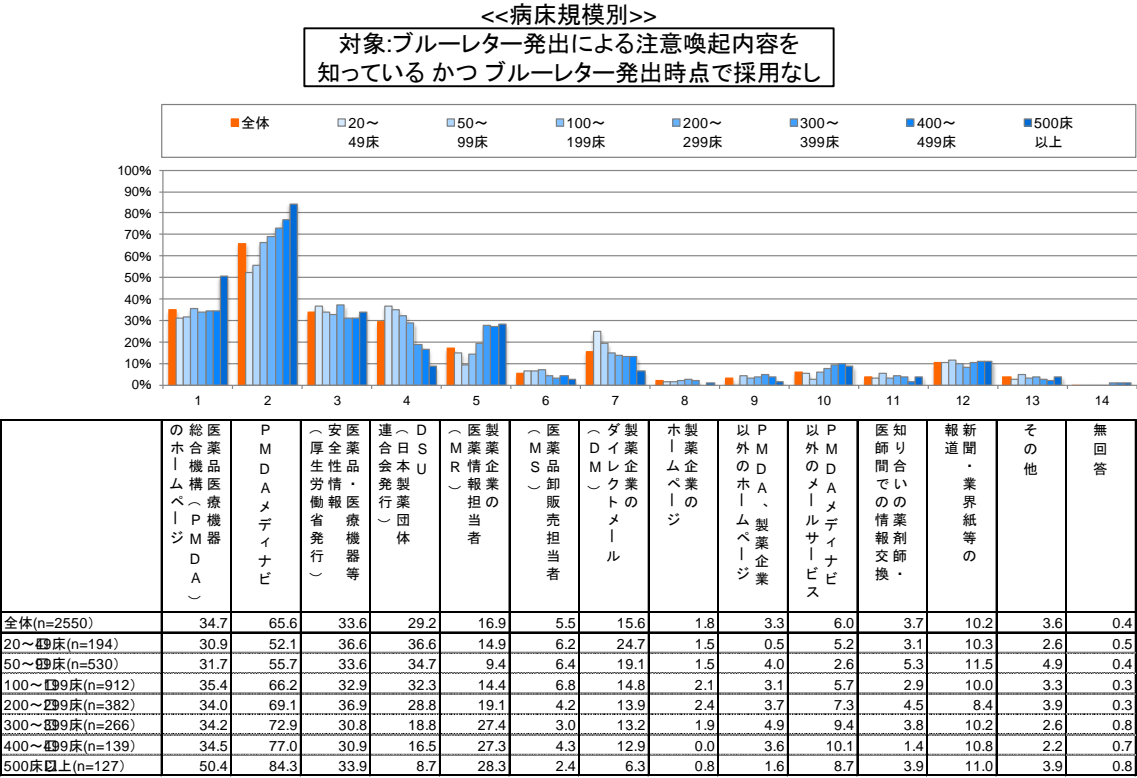
ヤーズ配合錠の「ブルーレター」が発出されたという情報を、どのようにして入手しましたか。入手先として早かったもの上位3つまでをお答えください。

- ブルーレターの発出時点でヤーズ配合錠を採用していた病院では、その情報入手先として早かったものとして、「MR」(73.6%)、「PMDAメディナビ」(67.5%)、「PMDAのホームページ」(37.0%)の順に割合が高かった。
- PMDAメディナビに登録している施設では、情報入手先として早かったものとして「PMDAメディナビ」を選択した施設の割合は72.7%であった。



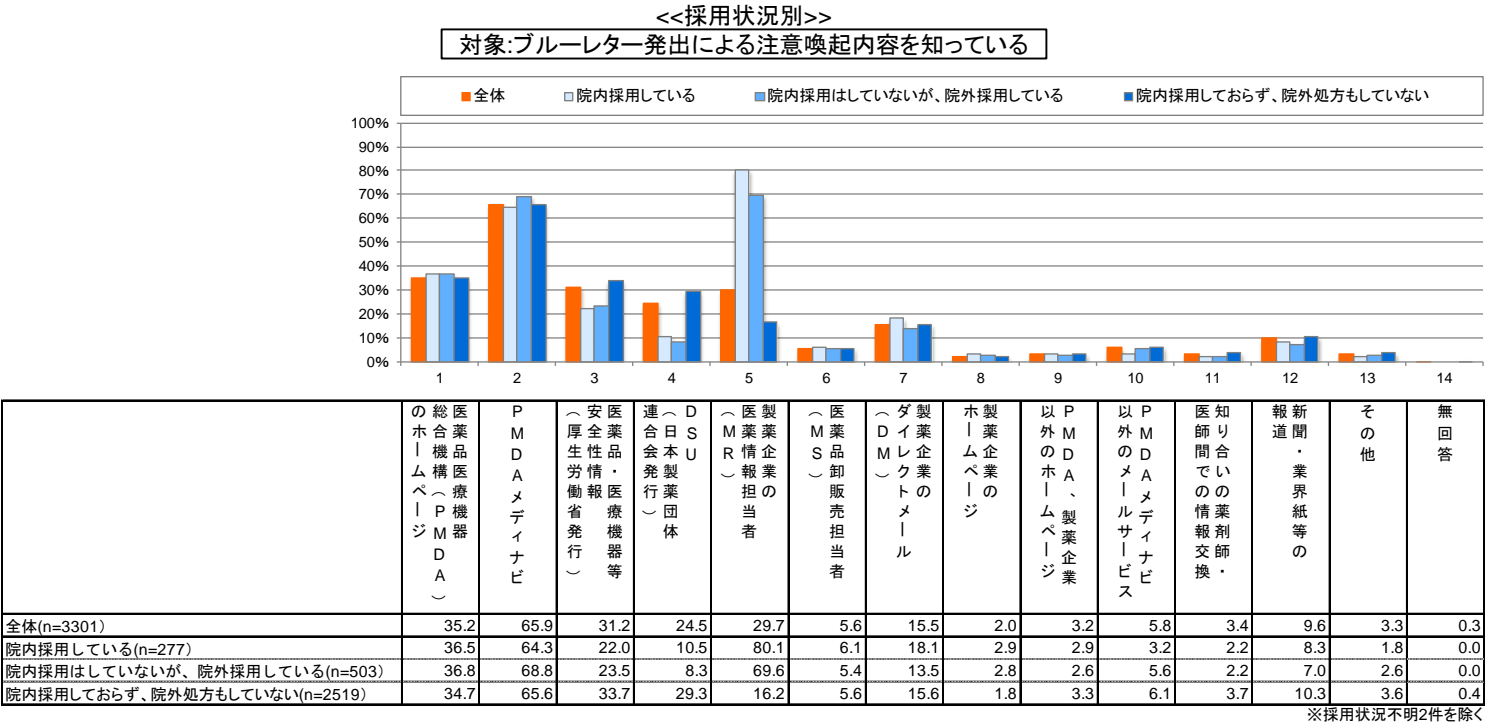
# 8.3 ブルーレター発出時の情報入手源②

ヤーズ配合錠の「ブルーレター」が発出されたという情報を、どのようにして入手しましたか。入手先として早かったもの上位3つまでをお答えください。



# 8.3 ブルーレター発出時の情報入手源③

ヤーズ配合錠の「ブルーレター」が発出されたという情報を、どのようにして入手しましたか。入手先として早かったもの上位3つまでをお答えください。



## 8.3 ブルーレター発出時の情報入手源④

ヤーズ配合錠の「ブルーレター」が発出されたという情報を、どのようにして入手しましたか。入手先として早かったもの上位3つまでをお答えください。

<<院内採用時期別>>

対象:院内採用している

	の総医薬品 ホーム機構(PMDA) ページ	PMDA メディナビ	医薬品・医療機器等 安全性情報 (厚生労働省発行)	連合会 (日本製薬団体 発行)	製薬企業 (M R) の担当者	製薬企業 (M S) の担当者	製薬企業 (D M) のダイレクトメール	製薬企業 のホームページ	PMDA、製薬企業 以外のホームページ	PMDAメディナビ 以外のメールサービス	知り合いの薬剤師・ 医師間での情報交換	報道・業界紙等の 新聞	その他	無回答
ブルーレター発出以前から採用 (n=267)	37.5%	64.4%	22.1%	10.5%	80.5%	6.0%	18.0%	3.0%	2.6%	3.4%	2.2%	8.6%	1.9%	0.0%
ブルーレター発出以降に採用 (n=10)	10.0%	60.0%	20.0%	10.0%	70.0%	10.0%	20.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

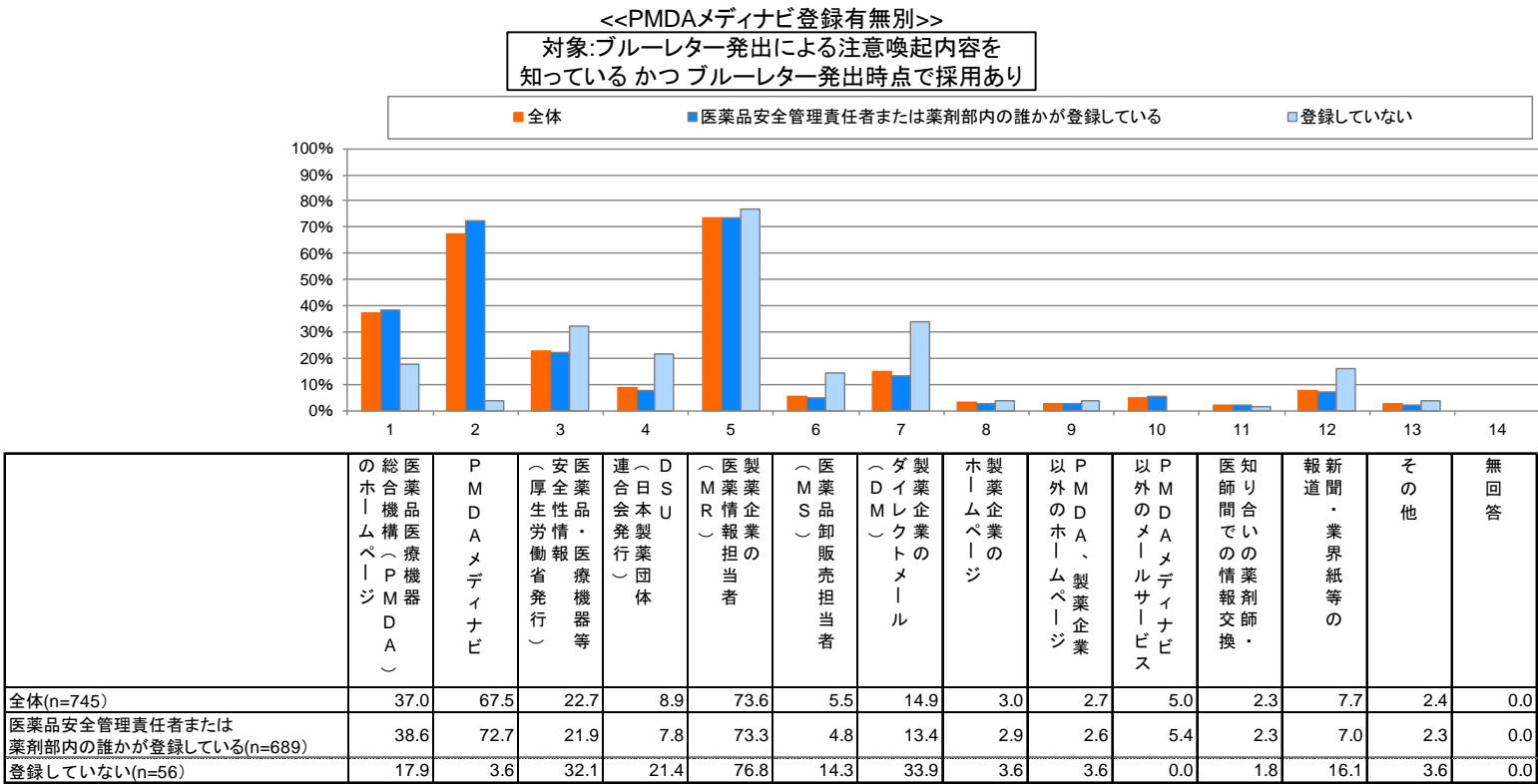
<<院外採用時期別>>

対象:院外採用している

	の総医薬品 ホーム機構(PMDA) ページ	PMDA メディナビ	医薬品・医療機器等 安全性情報 (厚生労働省発行)	連合会 (日本製薬団体 発行)	製薬企業 (M R) の担当者	製薬企業 (M S) の担当者	製薬企業 (D M) のダイレクトメール	製薬企業 のホームページ	PMDA、製薬企業 以外のホームページ	PMDAメディナビ 以外のメールサービス	知り合いの薬剤師・ 医師間での情報交換	報道・業界紙等の 新聞	その他	無回答
ブルーレター発出以前から採用 (n=478)	36.8%	69.2%	23.0%	7.9%	69.7%	5.2%	13.2%	2.9%	2.7%	5.9%	2.3%	7.1%	2.7%	0.0%
ブルーレター発出以降に採用 (n=21)	38.1%	66.7%	28.6%	19.0%	66.7%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%

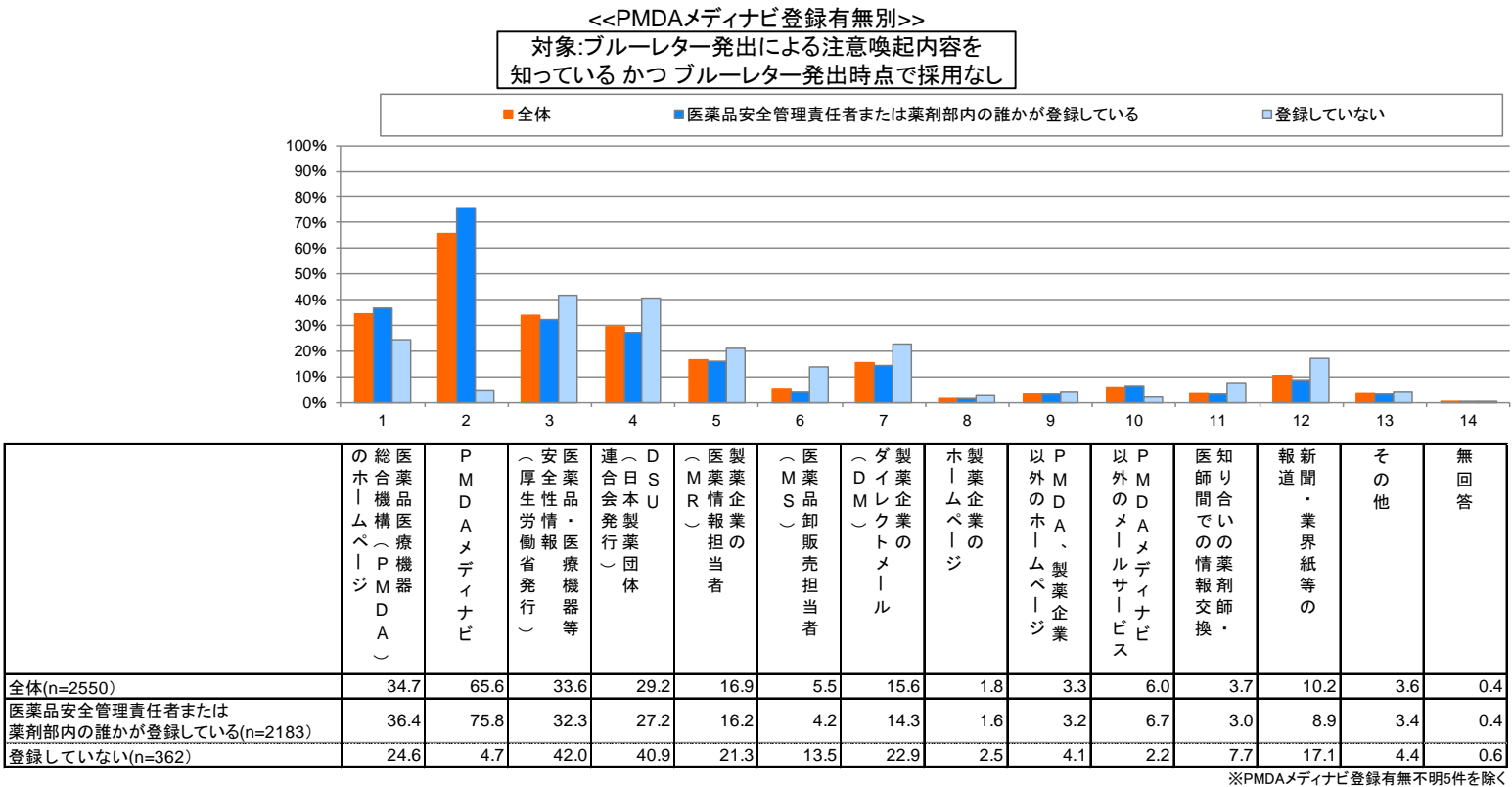
# 8.3 ブルーレター発出時の情報入手源⑤

ヤーズ配合錠の「ブルーレター」が発出されたという情報を、どのようにして入手しましたか。入手先として早かったもの上位3つまでをお答えください。



# 8.3 ブルーレター発出時の情報入手源⑥

ヤーズ配合錠の「ブルーレター」が発出されたという情報を、どのようにして入手しましたか。入手先として早かったもの上位3つまでをお答えください。



## 8.4 ブルーレター発出時の院内への伝達方法①

ヤーズ配合錠の「ブルーレター」発出時、入手した情報について、院内でどのように伝達しましたか。

- ブルーレターの情報を院内に伝達した割合※は、ブルーレターの発出時点でヤーズ配合錠を採用していた施設では、院内全体へは88.3%、処方診療科の医師へは94.6%であり、ブルーレターの発出時点で採用していなかった施設では、院内全体へは46.2%、処方診療科の医師へは37.4%であった。  
※伝達方法を問わず、いずれかの方法により伝達した施設の割合
- ブルーレターの発出時点でヤーズ配合錠を採用していた施設では、ブルーレターの伝達対象・伝達方法は、「処方診療科の医師」に「紙面の情報を配布」(58.0%)、「院内全体」に「イントラネット等で掲示」(52.1%)の順に割合が高かった。

対象:ブルーレター発出による注意喚起内容を知っている かつ ブルーレター発出時点で採用あり

	院内紙面に 掲示を	紙面の 情報を 閲覧	紙面の 情報を 配布	でイン トラ ネット 等	電子 メール で 通知	委員会 等で 説明	でカン ファ レン ス 等	面談 して 説明	その他	又は 伝達 して いない 回答
a 院内全体(n=745)	9.3%	8.9%	32.8%	52.1%	23.4%	21.9%	3.9%	1.6%	3.1%	11.7%
b 処方診療科の医師(n=745)	8.6%	9.3%	58.0%	40.7%	30.7%	13.6%	10.1%	23.4%	6.7%	5.4%
c 関連診療科の医師(n=745)	7.8%	7.2%	35.8%	43.1%	25.2%	14.0%	5.4%	2.3%	3.8%	17.0%
d その他診療科の医師(n=745)	7.2%	6.7%	34.2%	44.3%	24.0%	14.4%	3.4%	0.7%	3.2%	17.4%
e その他の職種(n=745)	5.6%	9.5%	28.7%	44.7%	20.7%	11.5%	3.6%	0.9%	4.8%	17.3%

対象:ブルーレター発出による注意喚起内容を知っている かつ ブルーレター発出時点で採用なし

	院内紙面に 掲示を	紙面の 情報を 閲覧	紙面の 情報を 配布	でイン トラ ネット 等	電子 メール で 通知	委員会 等で 説明	でカン ファ レン ス 等	面談 して 説明	その他	又は 伝達 して いない 回答
a 院内全体(n=2550)	3.8%	7.6%	16.2%	16.9%	7.8%	13.1%	1.5%	0.3%	2.2%	53.8%
b 処方診療科の医師(n=2550)	2.7%	5.8%	13.9%	9.7%	5.8%	6.1%	1.2%	2.5%	6.5%	62.6%
c 関連診療科の医師(n=2550)	3.3%	6.8%	15.0%	12.2%	6.4%	7.8%	1.2%	1.0%	3.3%	60.4%
d その他診療科の医師(n=2550)	3.5%	8.6%	17.3%	13.0%	7.2%	9.8%	1.1%	1.0%	2.2%	55.1%
e その他の職種(n=2550)	2.2%	6.4%	13.5%	12.9%	6.3%	8.6%	1.3%	0.3%	2.9%	60.7%

## 8.4 ブルーレター発出時の院内への伝達方法②

ヤーズ配合錠の「ブルーレター」発出時、入手した情報について、院内でどのように伝達しましたか。

対象:ブルーレター発出による注意喚起内容を知っている かつ ブルーレター発出時点で採用あり  
かつ 病棟薬剤業務実施加算を算定している

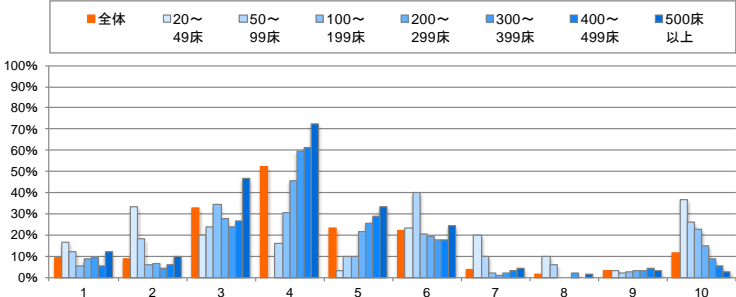
	院紙 内面に 掲示を	紙面 の情報 を閲覧	紙面 の情報 を配布	でイン トラ ネット 等	電子 メール で 通知	委員 会等 で 説明	でカン ファ レン ス等	面談 して 説明	その他	又は 無回答 でない
a 院内全体(n=317)	9.8%	6.6%	32.8%	64.4%	33.1%	25.2%	4.1%	1.9%	2.8%	6.9%
b 処方診療科の医師(n=317)	8.8%	6.9%	58.7%	51.7%	43.5%	12.9%	15.1%	28.1%	6.9%	2.8%
c 関連診療科の医師(n=317)	8.5%	5.0%	37.5%	54.9%	35.0%	14.5%	7.3%	3.2%	2.8%	9.5%
d その他診療科の医師(n=317)	7.9%	5.4%	33.4%	57.1%	32.2%	15.1%	3.8%	1.3%	2.5%	11.0%
e その他の職種(n=317)	6.6%	7.9%	26.8%	57.7%	30.0%	11.7%	4.7%	0.6%	5.0%	9.5%

# 8.4.a ブルーレター発出時の〈院内全体〉への伝達方法

ヤーズ配合錠の「ブルーレター」発出時、〈院内全体〉に対しては、どのような方法で伝達しましたか。

<<病床規模別>>

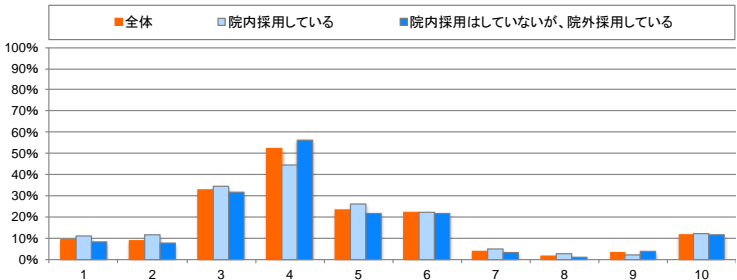
対象:ブルーレター発出による注意喚起内容を知っている かつ ブルーレター発出時点で採用あり



	院内紙面の掲示を	紙面の情報を回覧	紙面の情報を配布	でインターネット等	電子メールで通知	委員会等で説明	でカンファレンス等	面談して説明	その他	又は伝達していない 又は無回答
全体(n=745)	9.3	8.9	32.8	52.1	23.4	21.9	3.9	1.6	3.1	11.7
20~49床(n=30)	16.7	33.3	20.0	0.0	3.3	23.3	20.0	10.0	3.3	36.7
50~99床(n=50)	12.0	18.0	24.0	16.0	10.0	40.0	10.0	6.0	2.0	26.0
100~199床(n=114)	5.3	6.1	34.2	30.7	9.6	20.2	1.8	0.0	2.6	22.8
200~299床(n=94)	8.5	6.4	27.7	45.7	21.3	19.1	1.1	0.0	3.2	14.9
300~399床(n=140)	9.3	4.3	23.6	59.3	25.7	17.9	2.1	2.1	2.9	8.6
400~499床(n=98)	5.1	6.1	26.5	61.2	28.6	17.3	3.1	0.0	4.1	5.1
500床以上(n=219)	11.9	10.0	46.6	72.6	33.3	24.2	4.1	1.4	3.2	2.7

<<採用状況別>>

対象:ブルーレター発出による注意喚起内容を知っている かつ ブルーレター発出時点で採用あり



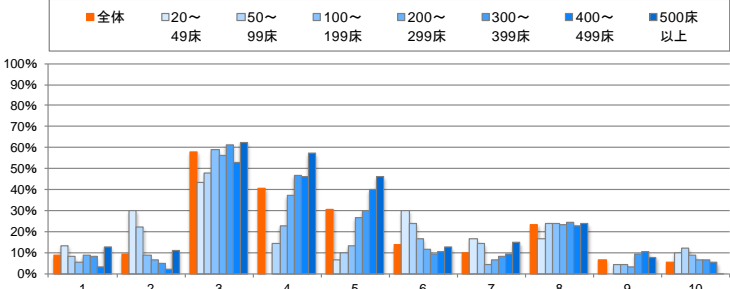
	院内紙面の掲示を	紙面の情報を回覧	紙面の情報を配布	でインターネット等	電子メールで通知	委員会等で説明	でカンファレンス等	面談して説明	その他	又は伝達していない 又は無回答
全体(n=745)	9.3	8.9	32.8	52.1	23.4	21.9	3.9	1.6	3.1	11.7
院内採用している(n=267)	10.9	11.2	34.5	44.6	26.2	22.1	4.9	2.6	2.2	12.0
院内採用はしていないが、院外採用している(n=478)	8.4	7.5	31.8	56.3	21.8	21.8	3.3	1.0	3.6	11.5

# 8.4.b ブルーレター発出時の〈処方診療科の医師〉への伝達方法

ヤーズ配合錠の「ブルーレター」発出時、〈処方診療科の医師〉に対しては、どのような方法で伝達しましたか。

<<病床規模別>>

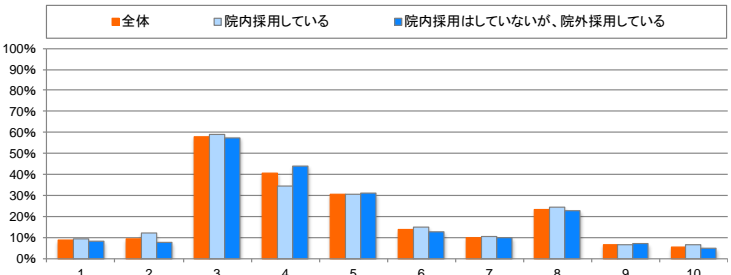
対象:ブルーレター発出による注意喚起内容を知っている かつ ブルーレター発出時点で採用あり



	院内に 紙面に 掲示を する	紙面 の 情報 を 回覧	紙面 の 情報 を 配布	で イン トラ ネット 等	電 子 メ ー ル で 通 知	委 員 会 等 で 説 明	で カン ファ レン ス 等	面 談 し て 説 明	そ の 他	又 は 無 回 答
全体(n=745)	8.6	9.3	58.0	40.7	30.7	13.6	10.1	23.4	6.7	5.4
20~49床(n=30)	13.3	30.0	43.3	0.0	6.7	30.0	16.7	16.7	0.0	10.0
50~99床(n=50)	8.0	22.0	48.0	14.0	10.0	24.0	14.0	24.0	4.0	12.0
100~199床(n=114)	5.3	8.8	58.8	22.8	13.2	16.7	4.4	23.7	4.4	8.8
200~299床(n=94)	8.5	6.4	56.4	37.2	26.6	11.7	6.4	23.4	3.2	6.4
300~399床(n=140)	7.9	5.0	61.4	46.4	30.0	9.3	7.9	24.3	9.3	6.4
400~499床(n=98)	3.1	2.0	53.1	45.9	39.8	10.2	9.2	22.4	10.2	5.1
500床以上(n=219)	12.8	11.0	62.6	57.1	46.1	12.3	14.6	23.7	7.8	0.5

<<採用状況別>>

対象:ブルーレター発出による注意喚起内容を知っている かつ ブルーレター発出時点で採用あり



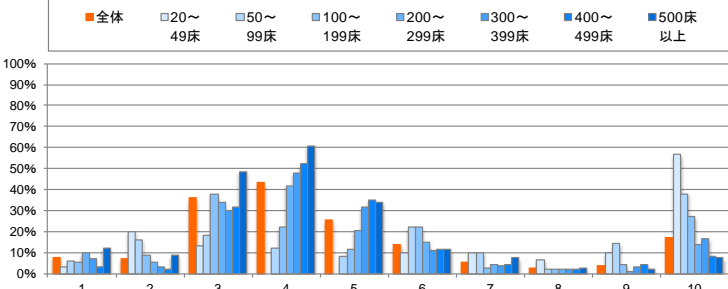
	院内に 紙面に 掲示を する	紙面 の 情報 を 回覧	紙面 の 情報 を 配布	で イン トラ ネット 等	電 子 メ ー ル で 通 知	委 員 会 等 で 説 明	で カン ファ レン ス 等	面 談 し て 説 明	そ の 他	又 は 無 回 答
全体(n=745)	8.6	9.3	58.0	40.7	30.7	13.6	10.1	23.4	6.7	5.4
院内採用している(n=267)	9.0	12.0	58.8	34.5	30.7	15.0	10.5	24.3	6.4	6.4
院内採用はしていないが、院外採用している(n=478)	8.4	7.7	57.5	44.1	30.8	12.8	9.8	22.8	6.9	4.8

# 8.4.c ブルーレター発出時の〈関連診療科の医師〉への伝達方法

ヤーズ配合錠の「ブルーレター」発出時、〈関連診療科の医師〉に対しては、どのような方法で伝達しましたか。

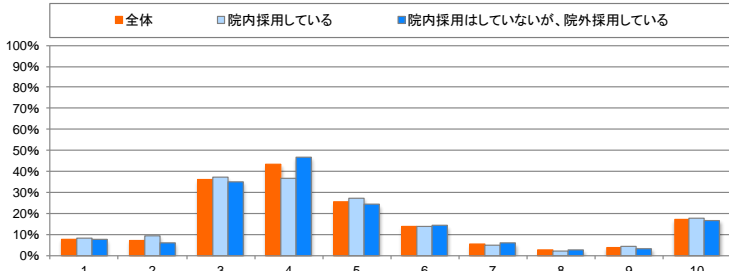
<<病床規模別>>

対象:ブルーレター発出による注意喚起内容を知っている かつ ブルーレター発出時点で採用あり



<<採用状況別>>

対象:ブルーレター発出による注意喚起内容を知っている かつ ブルーレター発出時点で採用あり



	院内に掲示	紙面の情報を閲覧	紙面の情報を配布	でインターネット等	電子メールで通知	委員会等で説明	でカンファレンス等	面談して説明	その他	又は無回答
全体(n=745)	7.8	7.2	35.8	43.1	25.2	14.0	5.4	2.3	3.8	17.0
20~49床(n=30)	3.3	20.0	13.3	0.0	0.0	10.0	10.0	6.7	10.0	56.7
50~99床(n=50)	6.0	16.0	18.0	12.0	8.0	22.0	10.0	2.0	14.0	38.0
100~199床(n=114)	5.3	8.8	37.7	21.9	11.4	21.9	2.6	1.8	4.4	27.2
200~299床(n=94)	9.6	5.3	34.0	41.5	20.2	14.9	4.3	2.1	1.1	13.8
300~399床(n=140)	7.1	2.9	30.0	47.9	31.4	10.7	3.6	2.1	2.9	16.4
400~499床(n=98)	3.1	2.0	31.6	52.0	34.7	11.2	4.1	2.0	4.1	8.2
500床以上(n=219)	11.9	8.7	48.4	60.7	33.8	11.4	7.3	2.3	1.8	7.3

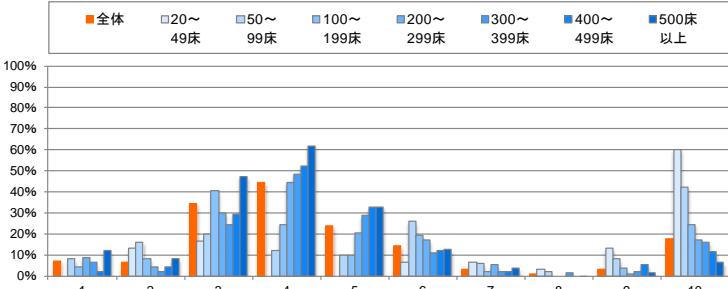
	院内に掲示	紙面の情報を閲覧	紙面の情報を配布	でインターネット等	電子メールで通知	委員会等で説明	でカンファレンス等	面談して説明	その他	又は無回答
全体(n=745)	7.8	7.2	35.8	43.1	25.2	14.0	5.4	2.3	3.8	17.0
院内採用している(n=267)	8.2	9.4	37.1	36.7	27.3	13.9	4.9	1.9	4.5	17.6
院内採用はしていないが、院外採用している(n=478)	7.5	6.1	35.1	46.7	24.1	14.0	5.6	2.5	3.3	16.7

# 8.4.d ブルーレター発出時の〈その他の診療科の医師〉への伝達方法

ヤーズ配合錠の「ブルーレター」発出時、〈その他の診療科の医師〉に対しては、どのような方法で伝達しましたか。

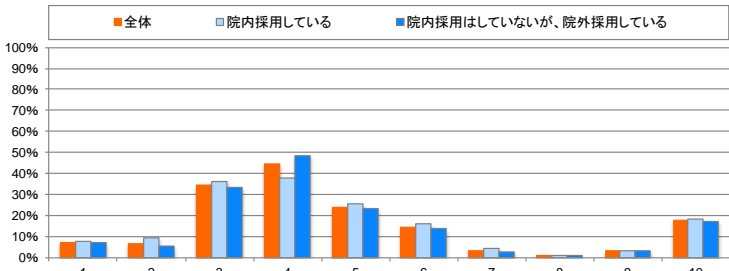
<<病床規模別>>

対象:ブルーレター発出による注意喚起内容を知っている かつ ブルーレター発出時点で採用あり



<<採用状況別>>

対象:ブルーレター発出による注意喚起内容を知っている かつ ブルーレター発出時点で採用あり



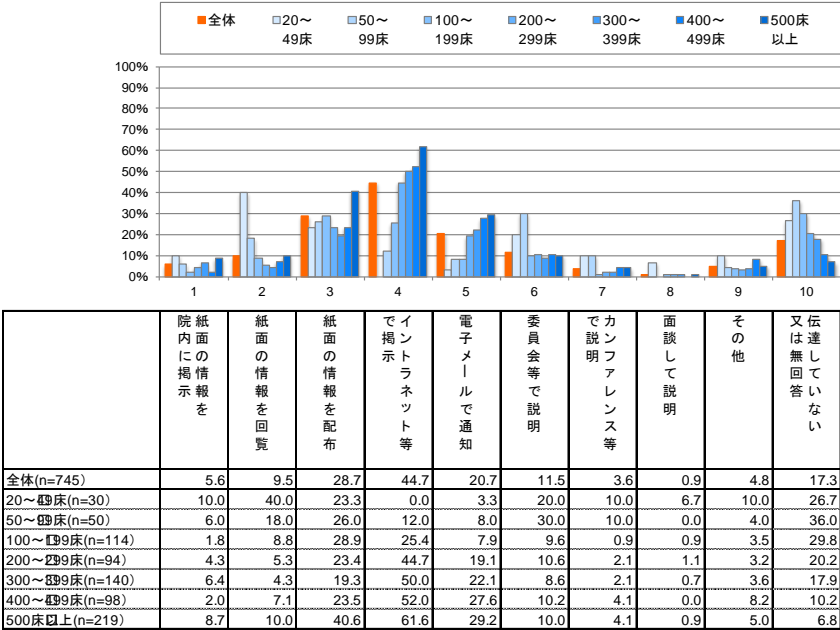
	院内に 紙面の 掲示を する	紙面 の 情報 を 回覧 する	紙面 の 情報 を 配布 する	で イン トラ ネット 等 で 通 知 する	電 子 メ ー ル で 通 知 する	委 員 会 等 で 説 明 する	で カン ファ レン ス 等 で 説 明 する	面 談 し て 説 明 する	そ の 他	又 は 無 回 答
全体(n=745)	7.2	6.7	34.2	44.3	24.0	14.4	3.4	0.7	3.2	17.4
20~49床(n=30)	0.0	13.3	16.7	0.0	0.0	6.7	6.7	3.3	13.3	60.0
50~99床(n=50)	8.0	16.0	20.0	12.0	10.0	26.0	6.0	2.0	8.0	42.0
100~199床(n=114)	4.4	7.9	40.4	24.6	9.6	19.3	1.8	0.0	3.5	24.6
200~299床(n=94)	8.5	4.3	29.8	44.7	20.2	17.0	5.3	0.0	1.1	17.0
300~399床(n=140)	6.4	2.1	24.3	48.6	28.6	10.7	2.1	1.4	2.1	15.7
400~499床(n=98)	2.0	4.1	29.6	52.0	32.7	12.2	2.0	0.0	5.1	11.2
500床以上(n=219)	11.9	8.2	47.0	61.6	32.9	12.3	3.7	0.5	1.4	6.4

	院内に 紙面の 掲示を する	紙面 の 情報 を 回覧 する	紙面 の 情報 を 配布 する	で イン トラ ネット 等 で 通 知 する	電 子 メ ー ル で 通 知 する	委 員 会 等 で 説 明 する	で カン ファ レン ス 等 で 説 明 する	面 談 し て 説 明 する	そ の 他	又 は 無 回 答
全体(n=745)	7.2	6.7	34.2	44.3	24.0	14.4	3.4	0.7	3.2	17.4
院内採用している(n=267)	7.5	9.4	36.3	37.5	25.5	15.7	4.5	0.7	3.0	18.0
院内採用はしていないが、院外採用している(n=478)	7.1	5.2	33.1	48.1	23.2	13.6	2.7	0.6	3.3	17.2

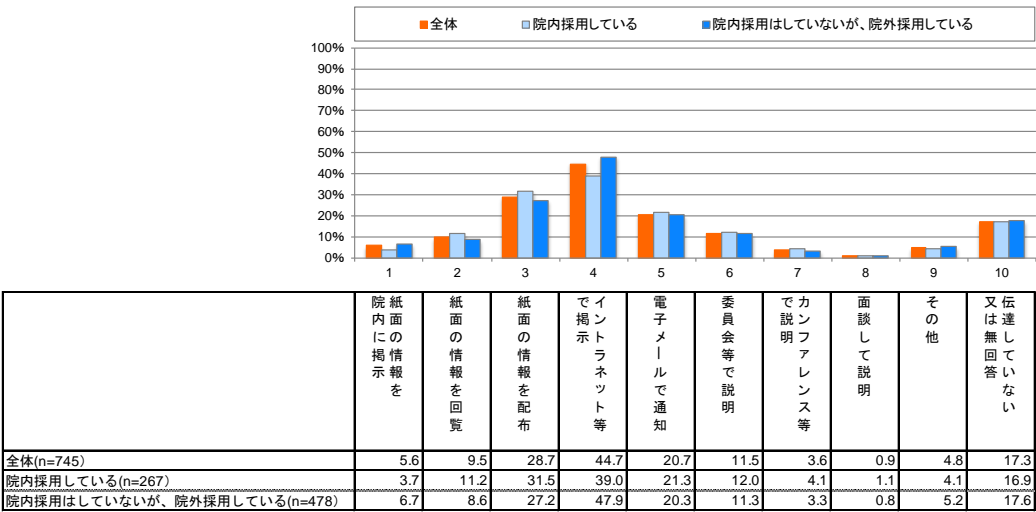
# 8.4.e ブルーレター発出時の〈その他の職種〉への伝達方法

ヤーズ配合錠の「ブルーレター」発出時、〈その他の職種〉に対しては、どのような方法で伝達しましたか。

<<病床規模別>>  
対象:ブルーレター発出による注意喚起内容を知っている かつ ブルーレター発出時点で採用あり



<<採用状況別>>  
対象:ブルーレター発出による注意喚起内容を知っている かつ ブルーレター発出時点で採用あり



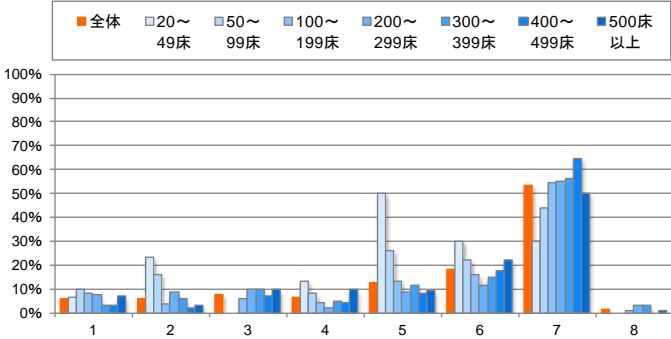
# 8.5 ブルーレター発出時に情報伝達以外に講じた対策

ヤーズ配合錠の「ブルーレター」発出時、適切な副作用モニタリング、患者説明の実施を促すために、どのような対策をしましたか。

- ブルーレターの発出を認知し、その発出時点でヤーズ配合錠を採用していた施設では、ブルーレター発出時に情報伝達以外に講じた対策として、「薬剤師が、患者説明を実施した」施設の割合が最も高く、全体では12.8%、院内採用している施設では28.8%で実施されていた。

<<病床規模別>>

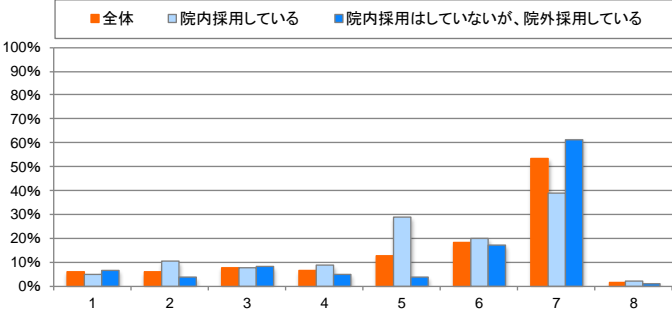
対象:ブルーレター発出による注意喚起内容を知っている かつ ブルーレター発出時点で採用あり



	注意書きをしたカルテに	は患者さん携帯のカードを	使用患者のカルテに	電子カルテのシステム	薬剤師が、モニタリング	薬剤師が、実施した	その他	特になし	無回答
全体(n=745)	6.0	5.9	7.8	6.3	12.8	18.1	53.3	1.3	
20~49床(n=30)	6.7	23.3	0.0	13.3	50.0	30.0	30.0	0.0	
50~99床(n=50)	10.0	16.0	0.0	8.0	26.0	22.0	44.0	0.0	
100~199床(n=114)	7.9	3.5	6.1	4.4	13.2	15.8	54.4	0.9	
200~299床(n=94)	7.4	8.5	9.6	2.1	8.5	11.7	55.3	3.2	
300~399床(n=140)	2.9	5.7	10.0	5.0	11.4	15.0	56.4	2.9	
400~499床(n=98)	3.1	2.0	7.1	4.1	8.2	17.3	64.3	0.0	
500床以上(n=219)	6.8	3.2	9.6	9.6	9.1	21.9	50.2	0.9	

<<採用状況別>>

対象:ブルーレター発出による注意喚起内容を知っている かつ ブルーレター発出時点で採用あり

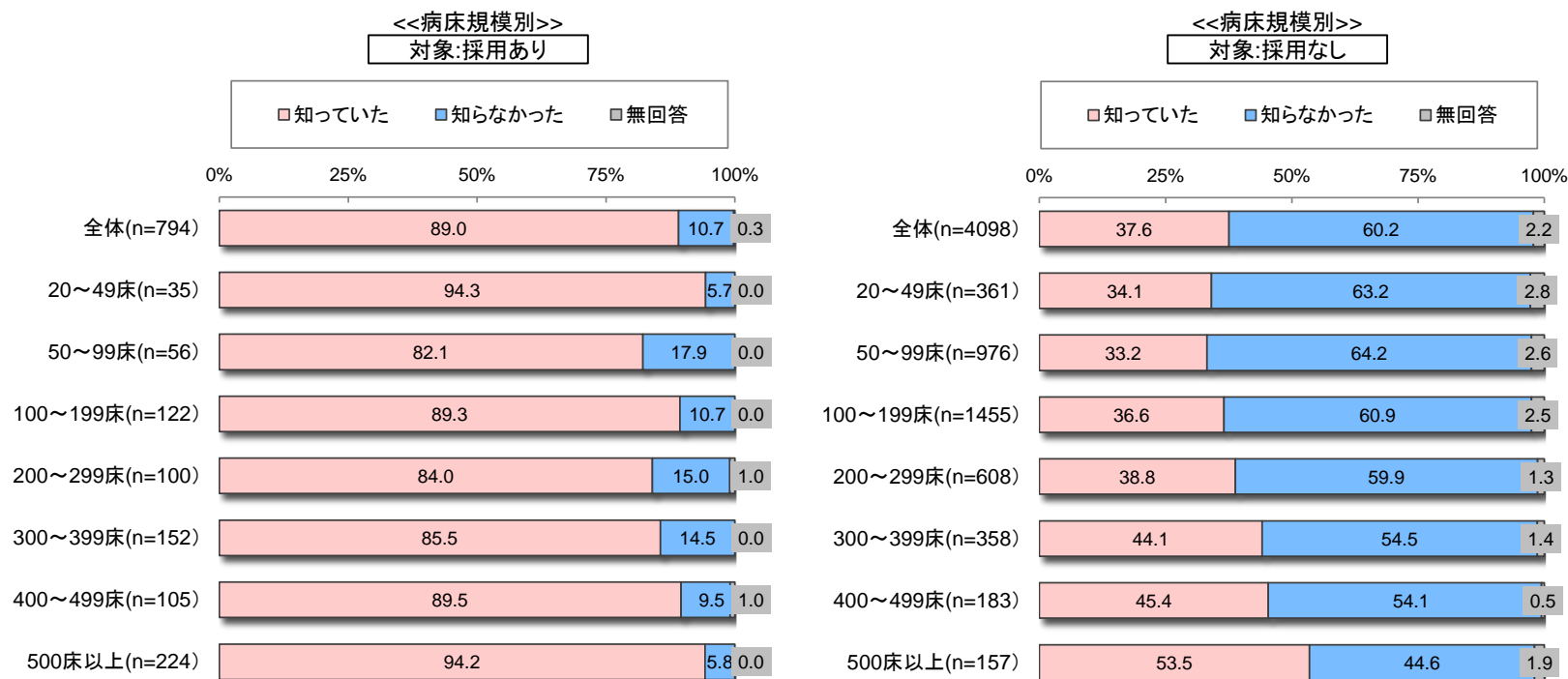


	注意書きをしたカルテに	は患者さん携帯のカードを	使用患者のカルテに	電子カルテのシステム	薬剤師が、モニタリング	薬剤師が、実施した	その他	特になし	無回答
全体(n=745)	6.0	5.9	7.8	6.3	12.8	18.1	53.3	1.3	
院内採用している(n=267)	4.9	10.1	7.5	8.6	28.8	19.9	39.0	1.9	
院内採用はしていないが、院外採用している(n=478)	6.7	3.6	7.9	5.0	3.8	17.2	61.3	1.0	

## 8.6 適正使用のお願いによる注意喚起内容の認知状況①

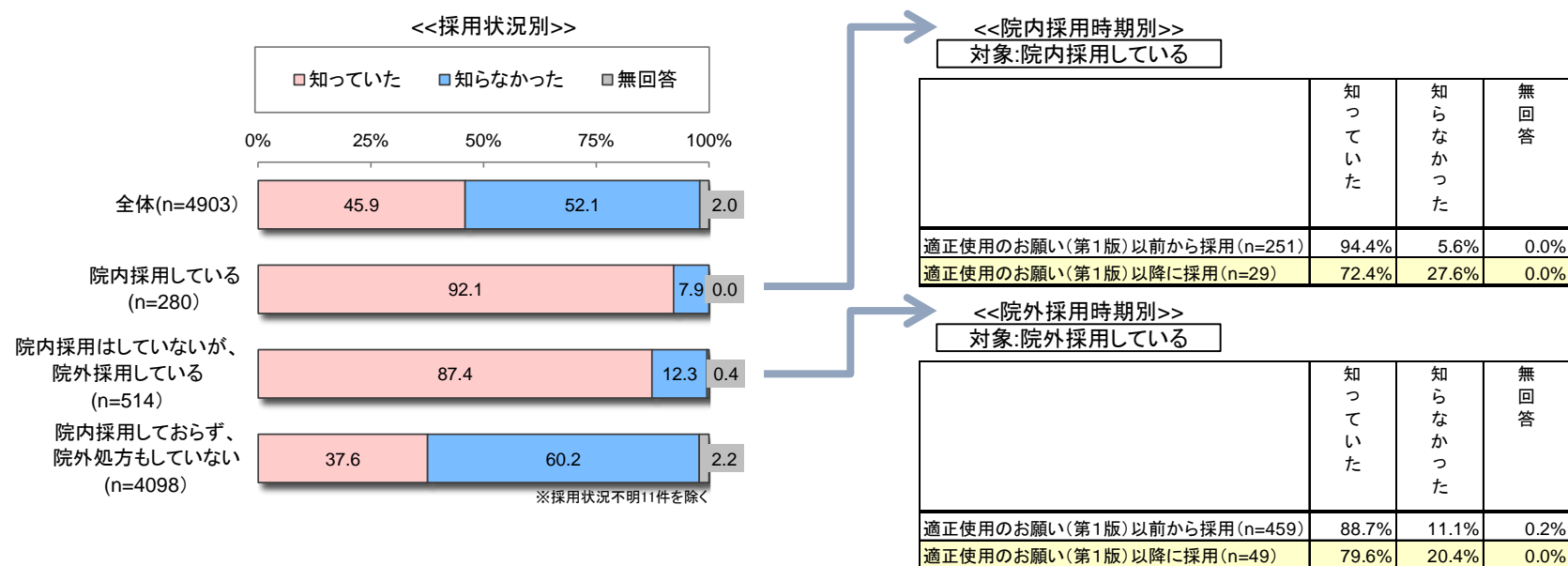
ヤーズ配合錠の「適正使用のお願い」が平成25年8月(第1版)及び平成25年10月(第2版)に発出されましたが、ご存じでしたか。

- ヤーズ配合錠を採用している施設では、適正使用のお願い発出による注意喚起の内容を「知っている」割合が89.0%であった。
- ヤーズ配合錠を採用していない施設では、適正使用のお願い発出による注意喚起の内容を「知っている」割合は37.6%であった。
- 採用状況別でみると、適正使用のお願い発出による注意喚起の内容を「知っている」施設の割合は、院内採用している施設で92.1%、院外採用している施設で87.4%であった。
- ヤーズ配合錠を採用している施設について、PMDAメディナビの登録有無別でみると、適正使用のお願い発出による注意喚起の内容を「知っている」施設の割合は、PMDAメディナビに登録している施設では89.0%、登録していない施設では74.6%であった。



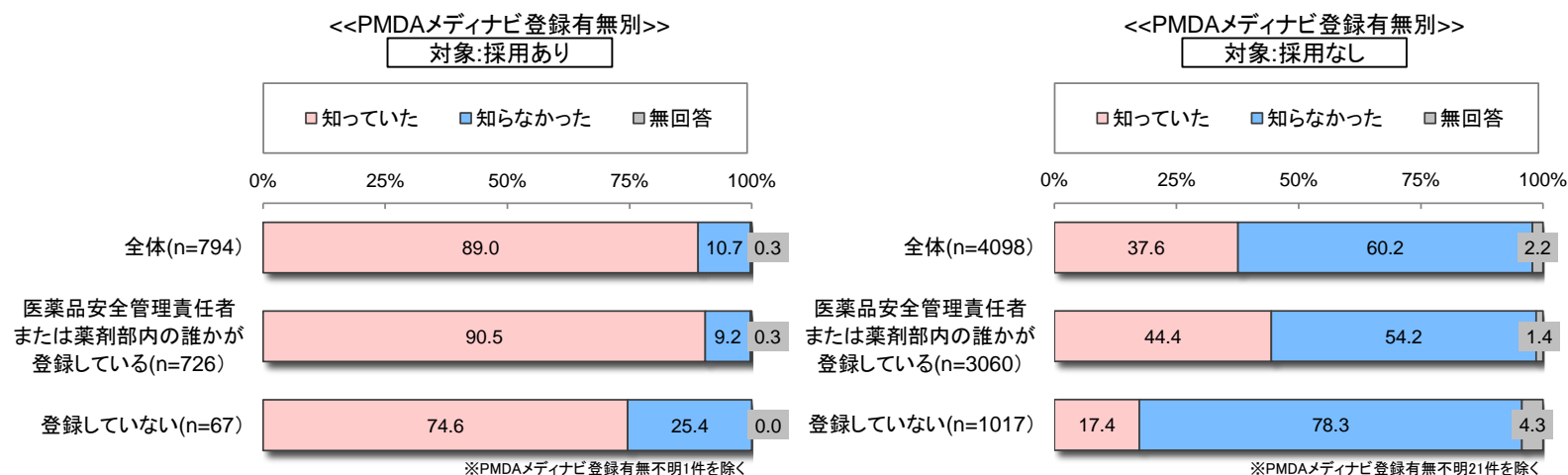
## 8.6 適正使用のお願いによる注意喚起内容の認知状況②

ヤーズ配合錠の「適正使用のお願い」が平成25年8月（第1版）及び平成25年10月（第2版）に発出されましたが、ご存じでしたか。



## 8.6 適正使用のお願いによる注意喚起内容の認知状況③

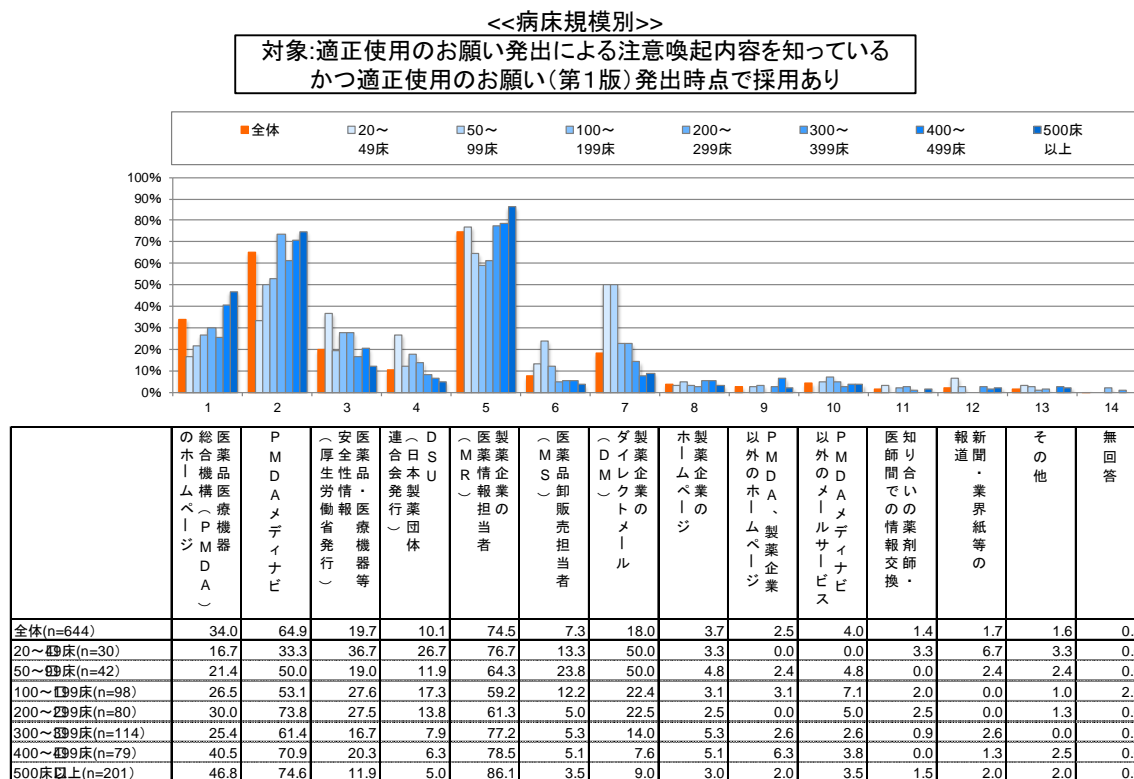
ヤーズ配合錠の「適正使用のお願い」が平成25年8月(第1版)及び平成25年10月(第2版)に発出されましたが、ご存じでしたか。



## 8.7 適正使用のお願い発出時の情報入手源①

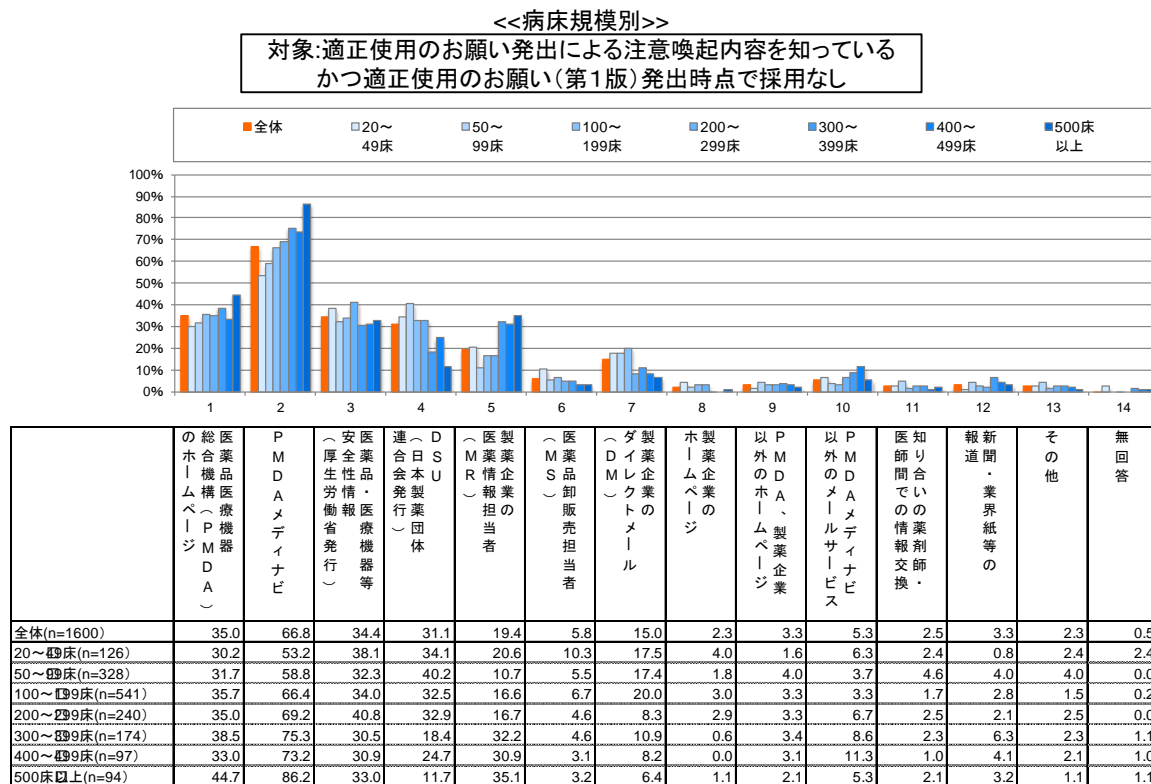
ヤーズ配合錠の「適正使用のお願い」(第1版・第2版)が発出されたという情報を、どのようにして入手しましたか。入手先として早かったもの上位3つまでをお答えください。

- 適正使用のお願い(第1版)発出時点でヤーズ配合錠を採用していた病院では、その情報入手先として早かったものとして、「MR」(74.5%)、「PMDAメディナビ」(64.9%)、「PMDAホームページ」(34.0%)の順に割合が高かった。
- PMDAメディナビに登録している施設では、情報入手先として早かったものとして「PMDAメディナビ」を選択した施設の割合は68.9%であった。



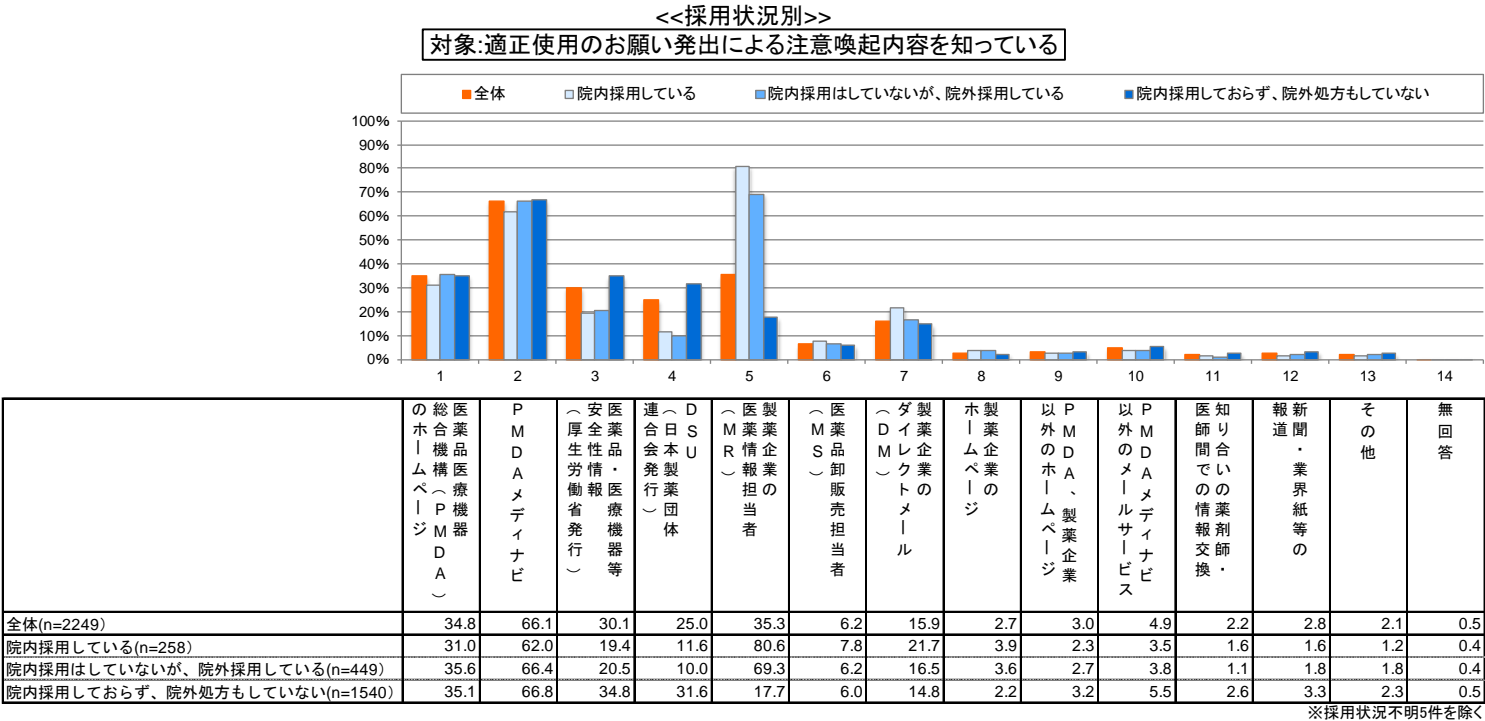
## 8.7 適正使用のお願い発出時の情報入手源②

ヤーズ配合錠の「適正使用のお願い」(第1版・第2版)が発出されたという情報を、どのようにして入手しましたか。入手先として早かったもの上位3つまでをお答えください。



# 8.7 適正使用のお願い発出時の情報入手源③

ヤーズ配合錠の「適正使用のお願い」(第1版・第2版)が発出されたという情報を、どのようにして入手しましたか。入手先として早かったもの上位3つまでをお答えください。



## 8.7 適正使用のお願い発出時の情報入手源④

ヤーズ配合錠の「適正使用のお願い」(第1版・第2版)が発出されたという情報を、どのようにして入手しましたか。入手先として早かったもの上位3つまでをお答えください。

<<院内採用時期別>>

対象:院内採用している

	の総合医薬品医療機器 ホームページ(PMDA)	PMDAメディアナビ	医薬品・医療機器等 安全性情報(厚生労働省発行)	連合会(DSU) (日本製薬団体 発行)	製薬企業 の 情報担当者 (MR)	医薬品卸販売担当者 (MS)	製薬企業 の ダイレクトメール (DM)	製薬企業 の ホームページ	PMDA、製薬企業 以外のホームページ	PMDAメディアナビ 以外のメールサービス	知り合いの薬剤師・ 医師間での情報交換	新聞・業界紙等の 報道	その他	無回答
適正使用のお願い(第1版)以前から採用(n=237)	31.2%	62.9%	19.8%	11.4%	81.9%	8.4%	21.5%	4.2%	2.1%	3.8%	1.7%	1.3%	1.3%	0.4%
適正使用のお願い(第1版)以降に採用(n=21)	28.6%	52.4%	14.3%	14.3%	66.7%	0.0%	23.8%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%

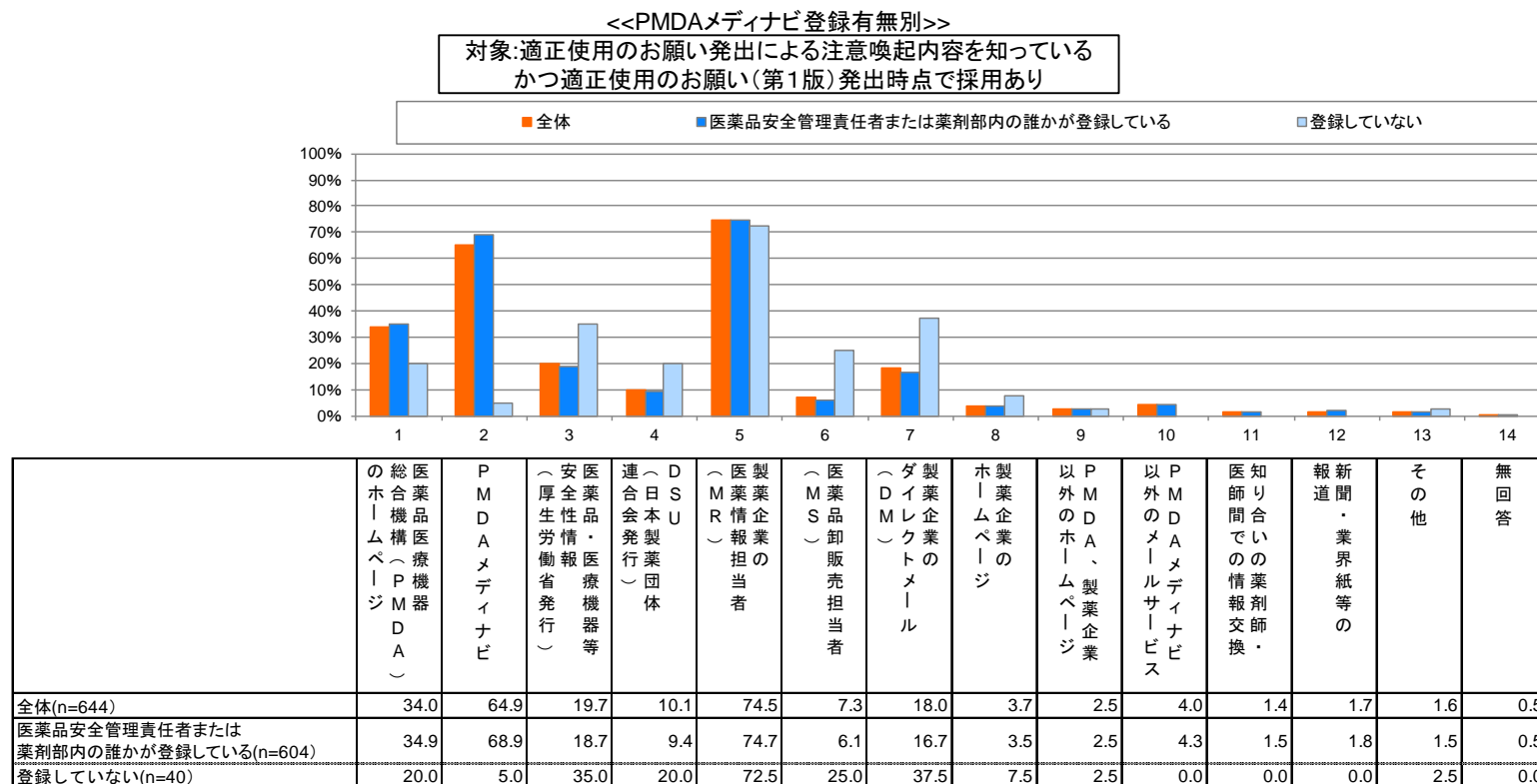
<<院外採用時期別>>

対象:院外採用している

	の総合医薬品医療機器 ホームページ(PMDA)	PMDAメディアナビ	医薬品・医療機器等 安全性情報(厚生労働省発行)	連合会(DSU) (日本製薬団体 発行)	製薬企業 の 情報担当者 (MR)	医薬品卸販売担当者 (MS)	製薬企業 の ダイレクトメール (DM)	製薬企業 の ホームページ	PMDA、製薬企業 以外のホームページ	PMDAメディアナビ 以外のメールサービス	知り合いの薬剤師・ 医師間での情報交換	新聞・業界紙等の 報道	その他	無回答
適正使用のお願い(第1版)以前から採用(n=407)	35.6%	66.1%	19.7%	9.3%	70.3%	6.6%	16.0%	3.4%	2.7%	4.2%	1.2%	2.0%	1.7%	0.5%
適正使用のお願い(第1版)以降に採用(n=39)	33.3%	71.8%	28.2%	17.9%	59.0%	0.0%	17.9%	5.1%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%

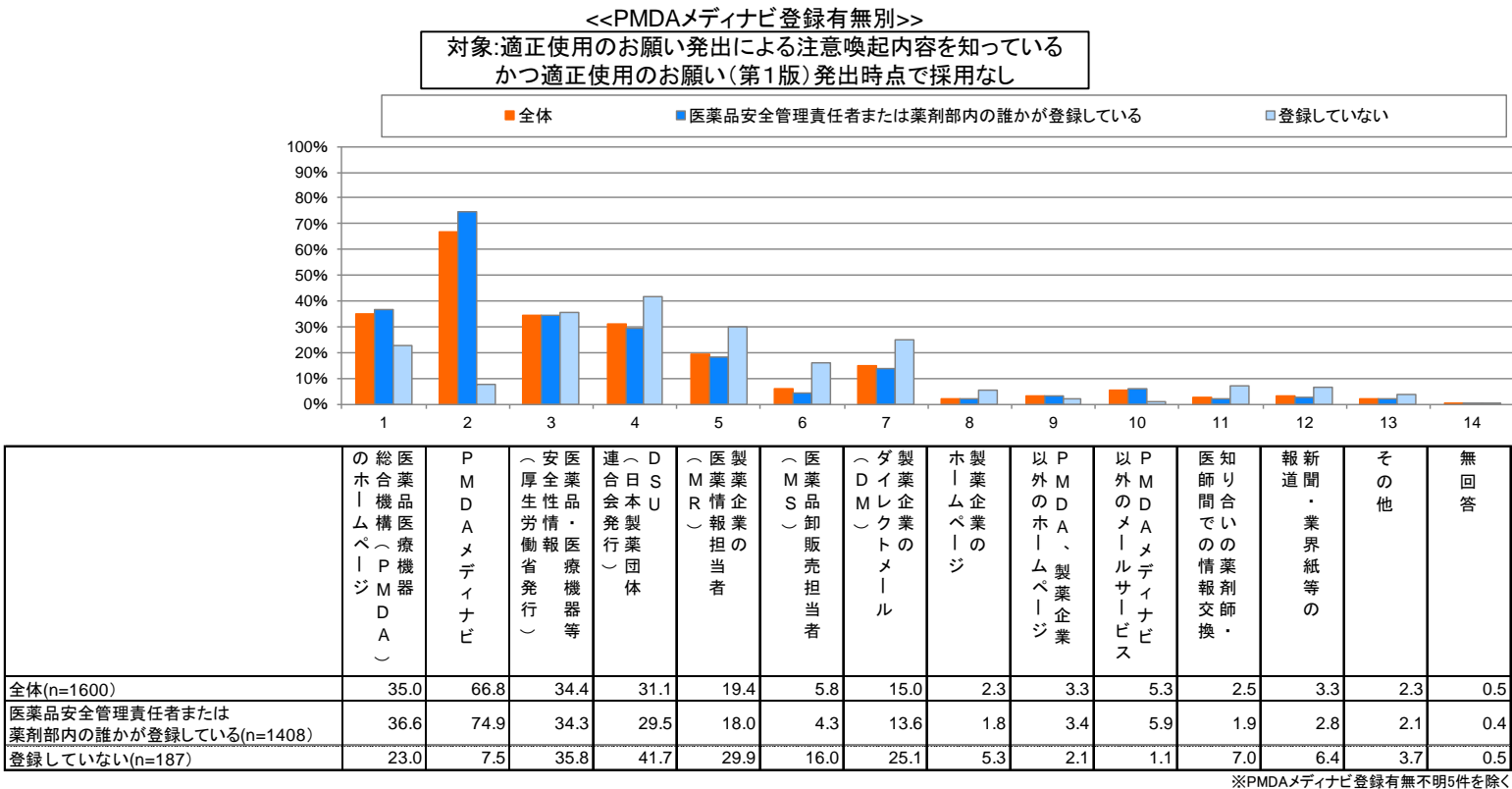
## 8.7 適正使用のお願い発出時の情報入手源⑤

ヤーズ配合錠の「適正使用のお願い」(第1版・第2版)が発出されたという情報を、どのようにして入手しましたか。入手先として早かったもの上位3つまでをお答えください。



# 8.7 適正使用のお願い発出時の情報入手源⑥

ヤーズ配合錠の「適正使用のお願い」(第1版・第2版)が発出されたという情報を、どのようにして入手しましたか。入手先として早かったもの上位3つまでをお答えください。



## 8.8 適正使用のお願い発出時の院内への伝達方法①

ヤーズ配合錠の「適正使用のお願い」(第1版・第2版)発出時、入手した情報について、院内でどのように伝達しましたか。

- 適正使用のお願い(第1版・第2版)の情報を院内に伝達した割合※は、適正使用のお願い(第1版)発出時点でヤーズ配合錠を採用していた施設では、院内全体へは71.0%、処方診療科の医師へは87.3%であり、適正使用のお願い(第1版)発出時点で採用していなかった施設では、院内全体へは38.5%、処方診療科の医師へは33.5%であった。  
※伝達方法を問わず、いずれかの方法により伝達した施設の割合
- 適正使用のお願い(第1版)発出時点でヤーズ配合錠を採用していた施設では、適正使用のお願い(第1版・第2版)の伝達対象・伝達方法は、「処方診療科の医師」に「紙面の情報を配布」(41.0%)、「院内全体」に「イントラネット等で掲示」(38.4%)の割合が高かった。

対象:適正使用のお願い発出による注意喚起内容を知っている かつ 適正使用のお願い(第1版)発出時点で採用あり

	院内面に 掲示を	紙面の 情報を 閲覧	紙面の 情報を 配布	でイン トラ ネット 等	電子 メール で 通知	委員会 等で 説明	でカン ファ レン ス 等	面 談 して 説明	そ の 他	又伝 達し てい ない
a 院内全体(n=644)	6.5%	7.0%	20.2%	38.4%	16.6%	12.7%	2.3%	0.6%	2.8%	29.0%
b 処方診療科医師(n=644)	6.2%	8.9%	41.0%	33.2%	22.0%	10.7%	6.8%	11.6%	6.7%	12.7%
c 関連診療科医師(n=644)	5.3%	6.8%	20.8%	33.7%	17.9%	8.9%	2.3%	0.9%	5.1%	30.9%
d その他診療科医師(n=644)	4.7%	6.2%	19.9%	34.3%	16.8%	9.0%	1.9%	0.3%	4.2%	32.6%
e その他の職種(n=644)	4.0%	8.9%	18.2%	33.2%	14.4%	7.3%	3.4%	0.6%	5.0%	31.4%

対象:適正使用のお願い発出による注意喚起内容を知っている かつ 適正使用のお願い(第1版)発出時点で採用なし

	院内面に 掲示を	紙面の 情報を 閲覧	紙面の 情報を 配布	でイン トラ ネット 等	電子 メール で 通知	委員会 等で 説明	でカン ファ レン ス 等	面 談 して 説明	そ の 他	又伝 達し てい ない
a 院内全体(n=1600)	2.8%	6.6%	11.3%	13.4%	5.6%	9.6%	1.3%	0.3%	2.1%	61.5%
b 処方診療科医師(n=1600)	2.1%	5.3%	11.3%	9.1%	5.0%	4.9%	1.1%	1.6%	4.9%	66.5%
c 関連診療科医師(n=1600)	2.6%	5.8%	10.7%	10.4%	5.2%	6.4%	1.1%	0.5%	2.6%	66.4%
d その他診療科医師(n=1600)	2.8%	7.4%	12.1%	10.9%	5.7%	7.8%	0.9%	0.6%	2.1%	62.1%
e その他の職種(n=1600)	1.8%	5.9%	10.0%	11.0%	4.7%	6.8%	0.9%	0.3%	2.4%	66.5%

## 8.8 適正使用のお願い発出時の院内への伝達方法②

ヤーズ配合錠の「適正使用のお願い」(第1版・第2版)発出時、入手した情報について、院内でどのように伝達しましたか。

対象:適正使用のお願い発出による注意喚起内容を知っている かつ 適正使用のお願い(第1版)発出時点で採用あり  
かつ 病棟薬剤業務実施加算を算定している

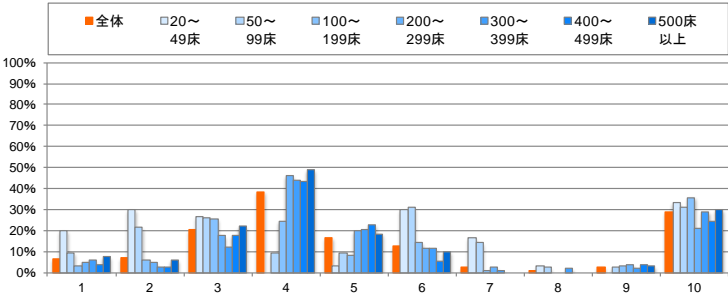
	院紙 内面に 掲示 を	紙面 の情 報を 回覧	紙面 の情 報を 配布	で イン トラ ネッ ト等	電 子 メ ー ル で 通 知	委 員 会 等 で 説 明	で カン ファ レン ス等	面 談 し て 説 明	そ の 他	又 は 無 回 答
a 院内全体(n=286)	6.3%	4.5%	19.2%	47.2%	22.4%	12.6%	1.0%	0.7%	1.7%	24.8%
b 処方診療科医師(n=286)	5.2%	6.3%	38.1%	40.9%	29.7%	9.1%	8.0%	11.9%	4.9%	11.5%
c 関連診療科医師(n=286)	5.2%	4.9%	21.0%	42.3%	22.0%	8.0%	2.4%	0.7%	3.8%	24.5%
d その他診療科医師(n=286)	4.9%	4.9%	18.9%	43.4%	21.0%	7.7%	1.0%	0.3%	3.1%	27.6%
e その他の職種(n=286)	4.5%	5.9%	16.4%	42.7%	18.9%	5.9%	3.5%	0.0%	4.9%	26.2%

# 8.8.a 適正使用のお願い発出時の〈院内全体〉への伝達方法

ヤーズ配合錠の「適正使用のお願い」(第1版・第2版)発出時、〈院内全体〉に対しては、どのような方法で伝達しましたか。

<<病床規模別>>

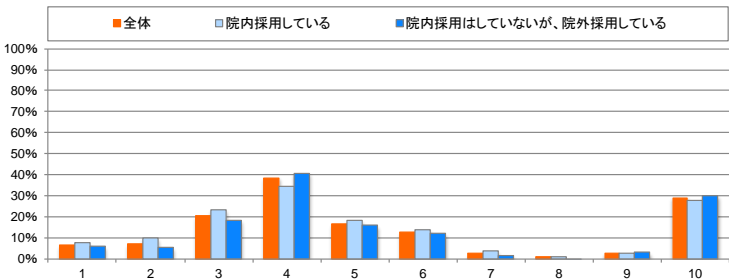
対象:適正使用のお願い発出による注意喚起内容を知っている  
かつ 適正使用のお願い(第1版)発出時点で採用あり



	院内 紙面 の 掲 示	紙 面 の 情 報 を 回 覧	紙 面 の 情 報 を 配 布	で イン トラ ネ ット 等	電 子 メ ー ル で 通 知	委 員 会 等 で 説 明	で カン フ ア レ ン ス 等	面 談 し て 説 明	そ の 他	又 は 無 回 答
全体(n=644)	6.5	7.0	20.2	38.4	16.6	12.7	2.3	0.6	2.8	29.0
20~49床(n=30)	20.0	30.0	26.7	0.0	3.3	30.0	16.7	3.3	0.0	33.3
50~99床(n=42)	9.5	21.4	26.2	9.5	9.5	31.0	14.3	2.4	2.4	31.0
100~199床(n=98)	3.1	6.1	25.5	24.5	8.2	14.3	1.0	0.0	3.1	35.7
200~299床(n=80)	5.0	5.0	17.5	46.3	20.0	11.3	2.5	0.0	3.8	21.3
300~399床(n=114)	6.1	2.6	12.3	43.9	20.2	11.4	0.9	1.8	1.8	28.9
400~499床(n=79)	3.8	2.5	17.7	43.0	22.8	5.1	0.0	0.0	3.8	24.1
500床以上(n=201)	7.5	6.0	21.9	48.8	18.4	10.0	0.0	0.0	3.0	29.9

<<採用状況別>>

対象:適正使用のお願い発出による注意喚起内容を知っている  
かつ 適正使用のお願い(第1版)発出時点で採用あり



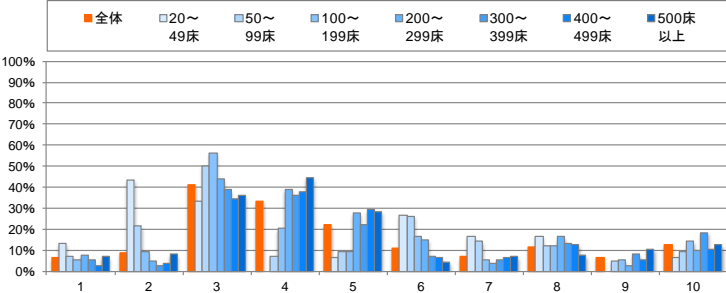
	院内 紙面 の 掲 示	紙 面 の 情 報 を 回 覧	紙 面 の 情 報 を 配 布	で イン トラ ネ ット 等	電 子 メ ー ル で 通 知	委 員 会 等 で 説 明	で カン フ ア レ ン ス 等	面 談 し て 説 明	そ の 他	又 は 無 回 答
全体(n=644)	6.5	7.0	20.2	38.4	16.6	12.7	2.3	0.6	2.8	29.0
院内採用している(n=237)	7.6	9.7	23.2	34.2	18.1	13.9	3.8	0.8	2.5	27.4
院内採用はしていないが、院外採用している(n=407)	5.9	5.4	18.4	40.8	15.7	12.0	1.5	0.5	2.9	30.0

# 8.8.b 適正使用のお願い発出時の〈処方診療科の医師〉への伝達方法

ヤーズ配合錠の「適正使用のお願い」(第1版・第2版)発出時、〈処方診療科の医師〉に対しては、どのような方法で伝達しましたか。

<<病床規模別>>

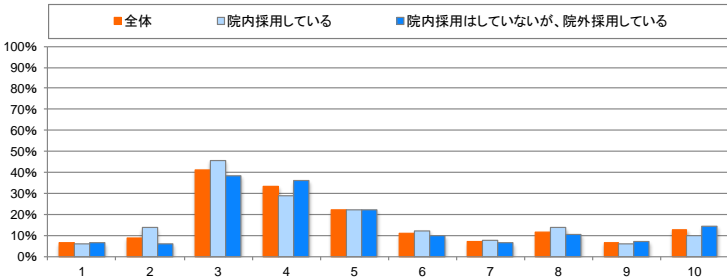
対象:適正使用のお願い発出による注意喚起内容を知っている  
かつ 適正使用のお願い(第1版)発出時点で採用あり



	院内面に 掲示を	紙面の 情報を回 覧	紙面の 情報を配 布	でイン トラネ ット等	電子メ ールで 通知	委員 会等 で説明	でカン ファレ ンス等	面談 して説 明	その 他	又伝 達して いない 無回答
全体(n=644)	6.2	8.9	41.0	33.2	22.0	10.7	6.8	11.6	6.7	12.7
20~49床(n=30)	13.3	43.3	33.3	0.0	6.7	26.7	16.7	16.7	0.0	6.7
50~99床(n=42)	7.1	21.4	50.0	7.1	9.5	26.2	14.3	11.9	4.8	9.5
100~199床(n=98)	5.1	9.2	56.1	20.4	9.2	16.3	5.1	12.2	5.1	14.3
200~299床(n=80)	7.5	5.0	43.8	38.8	27.5	15.0	3.8	16.3	2.5	10.0
300~399床(n=114)	5.3	2.6	38.6	36.0	21.9	7.0	5.3	13.2	7.9	18.4
400~499床(n=79)	2.5	3.8	34.2	38.0	29.1	6.3	6.3	12.7	5.1	10.1
500床以上(n=201)	7.0	8.0	35.8	44.3	28.4	4.5	7.0	7.5	10.4	12.4

<<採用状況別>>

対象:適正使用のお願い発出による注意喚起内容を知っている  
かつ 適正使用のお願い(第1版)発出時点で採用あり



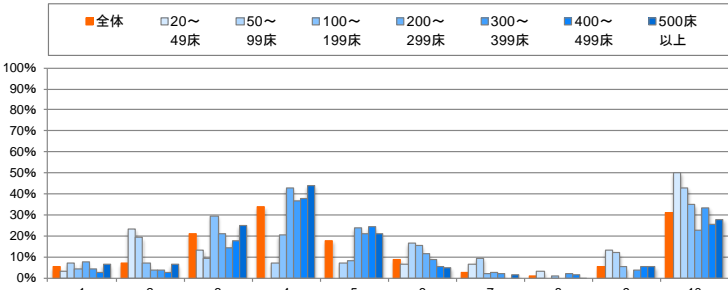
	院内面に 掲示を	紙面の 情報を回 覧	紙面の 情報を配 布	でイン トラネ ット等	電子メ ールで 通知	委員 会等 で説明	でカン ファレ ンス等	面談 して説 明	その 他	又伝 達して いない 無回答
全体(n=644)	6.2	8.9	41.0	33.2	22.0	10.7	6.8	11.6	6.7	12.7
院内採用している(n=237)	5.9	13.5	45.6	28.7	21.9	12.2	7.6	13.5	5.9	9.7
院内採用はしていないが、院外採用している(n=407)	6.4	6.1	38.3	35.9	22.1	9.8	6.4	10.6	7.1	14.5

# 8.8.c 適正使用のお願い発出時の〈関連診療科の医師〉への伝達方法

ヤーズ配合錠の「適正使用のお願い」(第1版・第2版)発出時、〈関連診療科の医師〉に対しては、どのような方法で伝達しましたか。

<<病床規模別>>

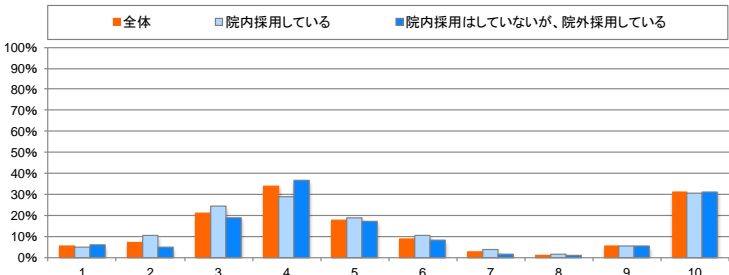
対象:適正使用のお願い発出による注意喚起内容を知っている  
かつ 適正使用のお願い(第1版)発出時点で採用あり



	院内に掲示	紙面の情報を閲覧	紙面の情報を配布	インターネット等	電子メールで通知	委員会等で説明	カンファレンス等	面談して説明	その他	伝達していない
全体(n=644)	5.3	6.8	20.8	33.7	17.9	8.9	2.3	0.9	5.1	30.9
20~49床(n=30)	3.3	23.3	13.3	0.0	0.0	6.7	6.7	3.3	13.3	50.0
50~99床(n=42)	7.1	19.0	9.5	7.1	7.1	16.7	9.5	0.0	11.9	42.9
100~199床(n=98)	4.1	7.1	29.6	20.4	8.2	15.3	2.0	1.0	5.1	34.7
200~299床(n=80)	7.5	3.8	21.3	42.5	23.8	11.3	2.5	0.0	0.0	22.5
300~399床(n=114)	4.4	3.5	14.0	36.8	21.1	8.8	1.8	1.8	3.5	33.3
400~499床(n=79)	2.5	2.5	17.7	38.0	24.1	5.1	0.0	1.3	5.1	25.3
500床以上(n=201)	6.5	6.5	24.9	43.8	20.9	5.0	1.5	0.5	5.5	27.9

<<採用状況別>>

対象:適正使用のお願い発出による注意喚起内容を知っている  
かつ 適正使用のお願い(第1版)発出時点で採用あり



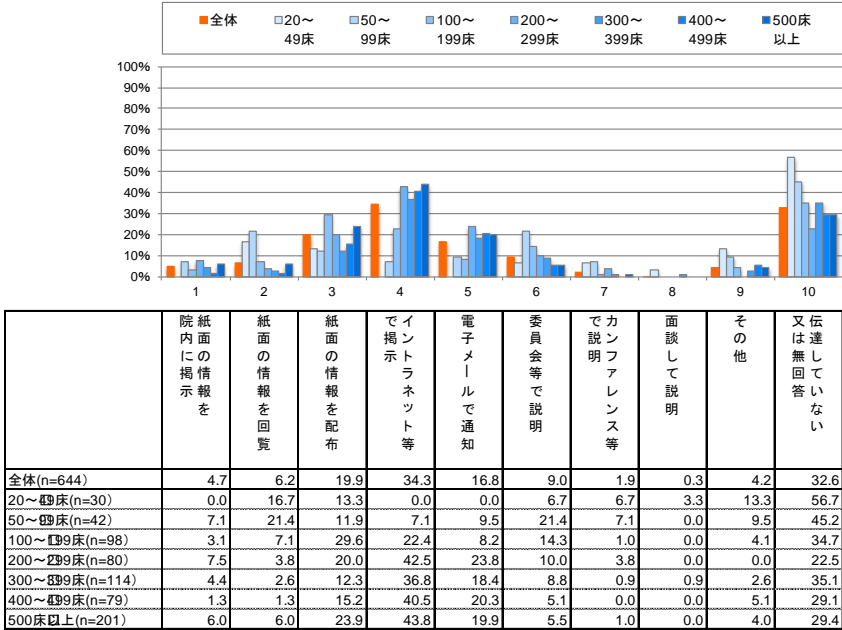
	院内に掲示	紙面の情報を閲覧	紙面の情報を配布	インターネット等	電子メールで通知	委員会等で説明	カンファレンス等	面談して説明	その他	伝達していない
全体(n=644)	5.3	6.8	20.8	33.7	17.9	8.9	2.3	0.9	5.1	30.9
院内採用している(n=237)	4.6	10.1	24.1	28.7	19.0	10.5	3.8	1.3	5.1	30.4
院内採用はしていないが、院外採用している(n=407)	5.7	4.9	18.9	36.6	17.2	7.9	1.5	0.7	5.2	31.2

# 8.8.d 適正使用のお願い発出時の〈その他の診療科の医師〉への伝達方法

ヤーズ配合錠の「適正使用のお願い」(第1版・第2版)発出時、〈その他の診療科の医師〉に対しては、どのような方法で伝達しましたか。

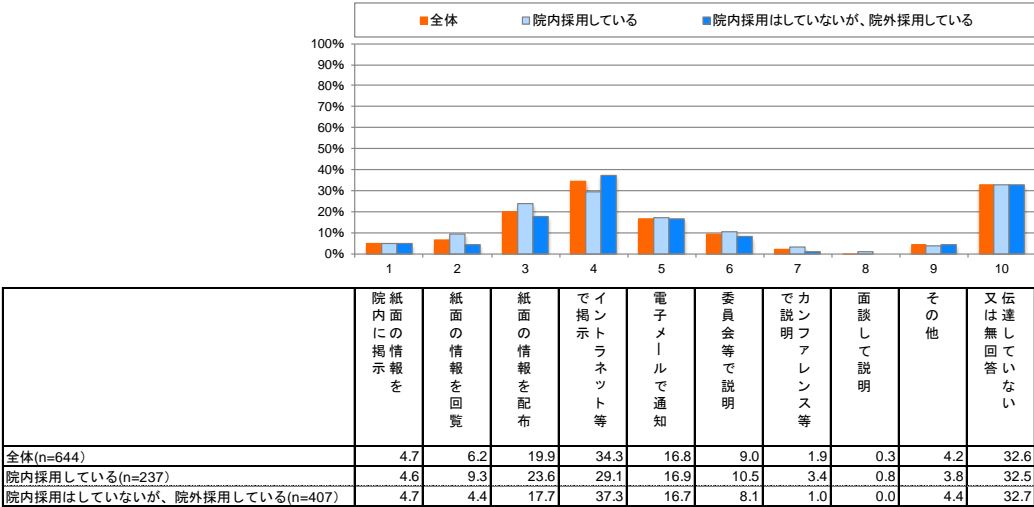
<<病床規模別>>

対象:適正使用のお願い発出による注意喚起内容を知っている  
かつ 適正使用のお願い(第1版)発出時点で採用あり



<<採用状況別>>

対象:適正使用のお願い発出による注意喚起内容を知っている  
かつ 適正使用のお願い(第1版)発出時点で採用あり

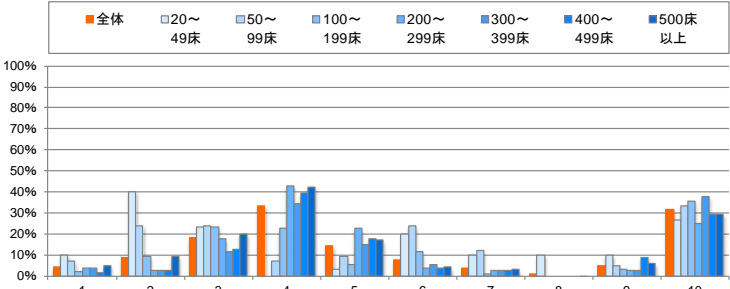


# 8.8.e 適正使用のお願い発出時の〈その他の職種〉への伝達方法

ヤーズ配合錠の「適正使用のお願い」(第1版・第2版)発出時、〈その他の職種〉に対しては、どのような方法で伝達しましたか。

<<病床規模別>>

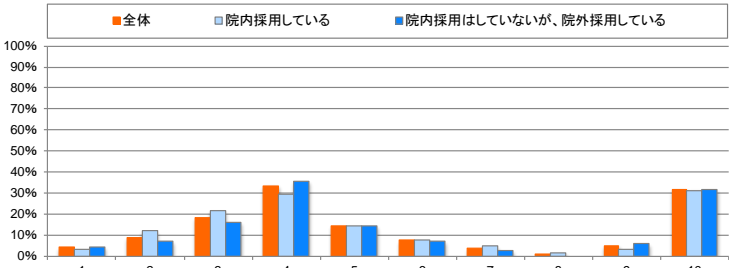
対象:適正使用のお願い発出による注意喚起内容を知っている  
かつ 適正使用のお願い(第1版)発出時点で採用あり



	院内の 紙面に 掲示を	紙面 の 情報 を 回覧	紙面 の 情報 を 配布	で イン トラ ネッ ト等	電 子 メ ー ル で 通 知	委 員 会 等 で 説 明	で カン ファ レン ス等	面 談 し て 説 明	そ の 他	又 は 無 回 答
全体(n=644)	4.0	8.9	18.2	33.2	14.4	7.3	3.4	0.6	5.0	31.4
20~49床(n=30)	10.0	40.0	23.3	0.0	3.3	20.0	10.0	10.0	10.0	26.7
50~99床(n=42)	7.1	23.8	23.8	7.1	9.5	23.8	11.9	0.0	4.8	33.3
100~199床(n=98)	2.0	9.2	23.5	22.4	5.1	11.2	1.0	0.0	3.1	35.7
200~299床(n=80)	3.8	2.5	17.5	42.5	22.5	3.8	2.5	0.0	2.5	25.0
300~399床(n=114)	3.5	2.6	11.4	34.2	14.9	5.3	2.6	0.0	2.6	37.7
400~499床(n=79)	1.3	2.5	12.7	39.2	17.7	3.8	2.5	0.0	8.9	29.1
500床以上(n=201)	5.0	9.5	19.9	42.3	16.9	4.0	3.0	0.5	6.0	29.4

<<採用状況別>>

対象:適正使用のお願い発出による注意喚起内容を知っている  
かつ 適正使用のお願い(第1版)発出時点で採用あり



	院内の 紙面に 掲示を	紙面 の 情報 を 回覧	紙面 の 情報 を 配布	で イン トラ ネッ ト等	電 子 メ ー ル で 通 知	委 員 会 等 で 説 明	で カン ファ レン ス等	面 談 し て 説 明	そ の 他	又 は 無 回 答
全体(n=644)	4.0	8.9	18.2	33.2	14.4	7.3	3.4	0.6	5.0	31.4
院内採用している(n=237)	3.4	11.8	21.5	29.1	14.3	7.6	4.6	1.7	3.4	31.2
院内採用はしていないが、院外採用している(n=407)	4.4	7.1	16.2	35.6	14.5	7.1	2.7	0.0	5.9	31.4

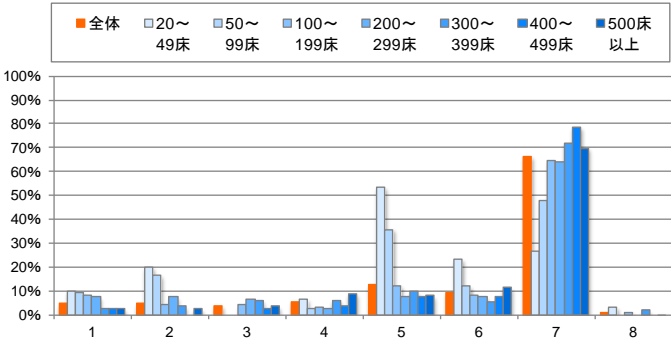
# 8.9 適正使用のお願い発出時に情報伝達以外に講じた対策

ヤーズ配合錠の「適正使用のお願い」(第1版・第2版)発出時、適切な副作用モニタリング、患者説明の実施を促すために、どのような対策をしましたか。

- 適正使用のお願い(第1版・第2版)の発出を認知し、適正使用のお願い(第1版)発出時点でヤーズ配合錠を採用していた施設では、適正使用のお願い(第1版・第2版)発出時に情報伝達以外に講じた対策として、「薬剤師が、患者説明を実施した」施設の割合が最も高く、全体では12.7%、院内採用している施設では27.0%で実施されていた。

<<病床規模別>>

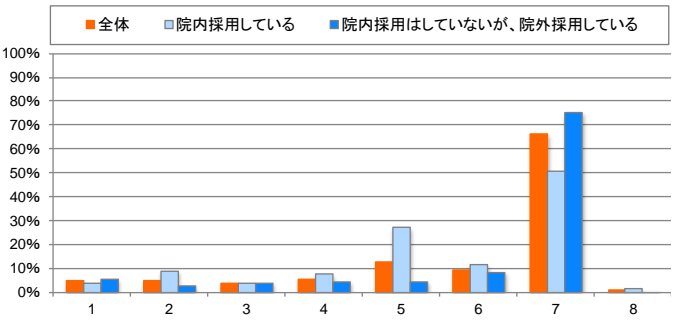
対象:適正使用のお願い発出による注意喚起内容を知っている  
かつ 適正使用のお願い(第1版)発出時点で採用あり



	注意書きをしたカルテに	患者さん携帯のカードを	患者さん携帯のカードに	電子カルテのシステム上に警告表示ができるようにした	薬剤師が、副作用モニタリングを実施した	薬剤師が、説明を実施した	その他	特になし	無回答
全体(n=644)	4.8	5.0	3.9	5.6	12.7	9.5	66.1	0.8	
20~49床(n=30)	10.0	20.0	0.0	6.7	53.3	23.3	26.7	3.3	
50~99床(n=42)	9.5	16.7	0.0	2.4	35.7	11.9	47.6	0.0	
100~199床(n=98)	8.2	4.1	4.1	3.1	12.2	8.2	64.3	1.0	
200~299床(n=80)	7.5	7.5	6.3	2.5	7.5	7.5	63.8	0.0	
300~399床(n=114)	2.6	3.5	6.1	6.1	9.6	5.3	71.9	1.8	
400~499床(n=79)	2.5	0.0	2.5	3.8	7.6	7.6	78.5	0.0	
500床以上(n=201)	2.5	2.5	3.5	9.0	8.0	11.4	69.7	0.5	

<<採用状況別>>

対象:適正使用のお願い発出による注意喚起内容を知っている  
かつ 適正使用のお願い(第1版)発出時点で採用あり



	注意書きをしたカルテに	患者さん携帯のカードを	患者さん携帯のカードに	電子カルテのシステム上に警告表示ができるようにした	薬剤師が、副作用モニタリングを実施した	薬剤師が、説明を実施した	その他	特になし	無回答
全体(n=644)	4.8	5.0	3.9	5.6	12.7	9.5	66.1	0.8	
院内採用している(n=237)	3.8	8.9	3.8	7.6	27.0	11.4	50.6	1.3	
院内採用はしていないが、院外採用している(n=407)	5.4	2.7	3.9	4.4	4.4	8.4	75.2	0.5	

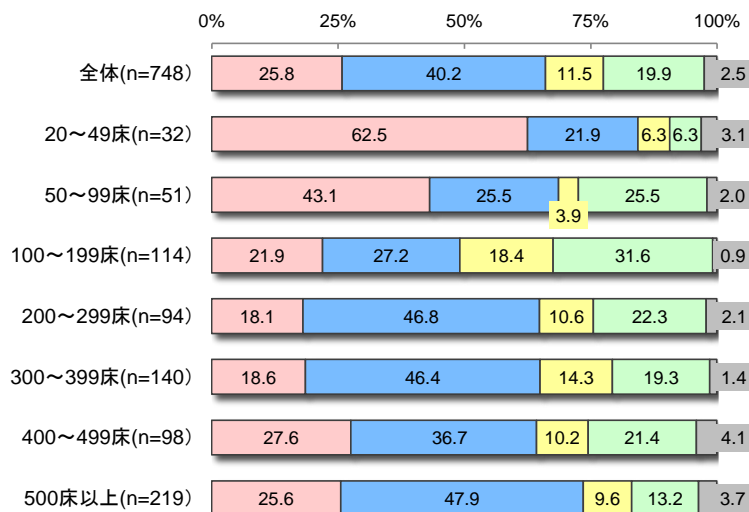
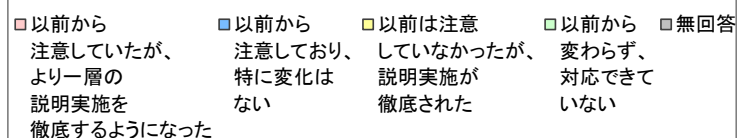
## 8.10 注意喚起以降の対応の変化

「ブルーレター」又は「適正使用のお願い」による注意喚起以降、本剤の使用にあたって、患者への血栓症の兆候とその対応及び患者携帯カードについての説明に変化はありましたか。

- ブルーレター又は適正使用のお願い(第1版・第2版)の発出を認知し、ブルーレターの発出時点でヤーズ配合錠を採用していた施設では、「以前から注意していたが、より一層の説明実施を徹底するようになった」(25.8%)、「以前から注意しており、特に変化はない」(40.2%)の割合が高かった。
- 採用状況別でみると、ヤーズ配合錠を院内採用している病院では、院外採用している病院に比較して、「以前から注意していたが、より一層の説明実施を徹底するようになった」(37.2%)の割合が高かった。

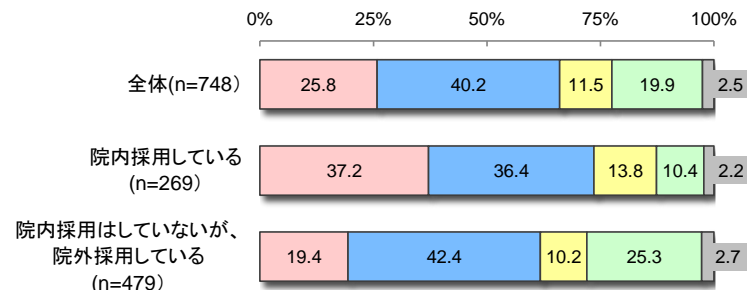
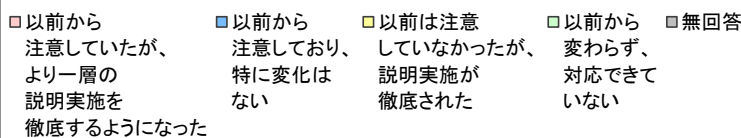
<<病床規模別>>

対象:ブルーレターまたは適正使用のお願い発出による注意喚起内容を知っている かつ 適正使用のお願い(第1版)発出時点で採用あり



<<採用状況別>>

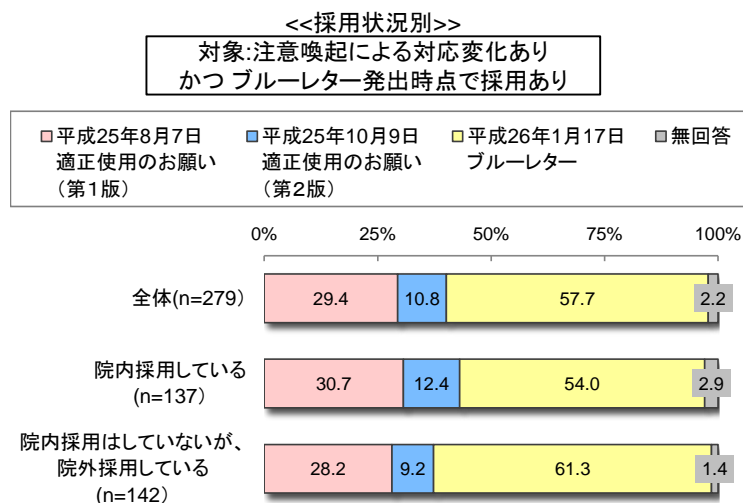
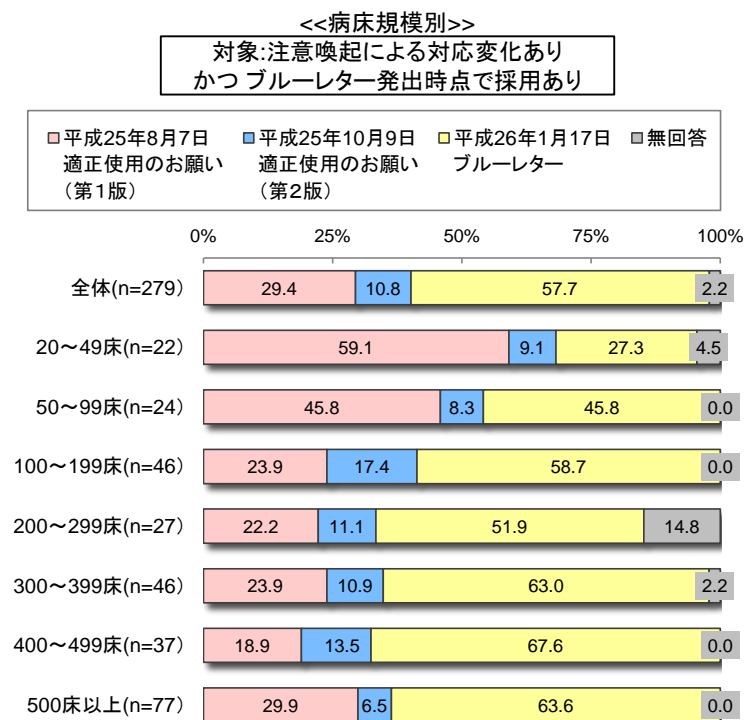
対象:ブルーレターまたは適正使用のお願い発出による注意喚起内容を知っている かつ 適正使用のお願い(第1版)発出時点で採用あり



## 8.11 注意喚起による対応変化の時期

どの時点で患者説明についての変化がありましたか。

- ブルーレターの発出時点でヤーズ配合錠を採用し、適正使用のお願い(第1版・第2版)またはブルーレターの発出後に患者対応に変化があった施設では、注意喚起による患者対応に変化のあった時期として、ブルーレターの発出時点と回答した施設が57.7%と最も割合が高かった。



---

## 9. 事例2 ソブリアートカプセル

---

# ソブリアードカプセルの概要

ソブリアードカプセル(一般名:シメプレビルナトリウム)

C型慢性肝炎治療薬

■ 効能・効果 : セログループ1(ジェノタイプ I (1a)又はII (1b))のC型慢性肝炎における次のいずれかのウイルス血症の改善

- 1)血中HCV RNA量が高値の未治療患者
- 2)インターフェロンを含む治療法で無効又は再燃となった患者

■ 製造販売承認日 : 平成25年9月27日

■ 販売開始日 : 平成25年12月6日

平成26年10月24日

ブルーレター発出

【参考】<http://www.pmda.go.jp/files/000147439.pdf>

## ブルーレター【注意喚起の内容】

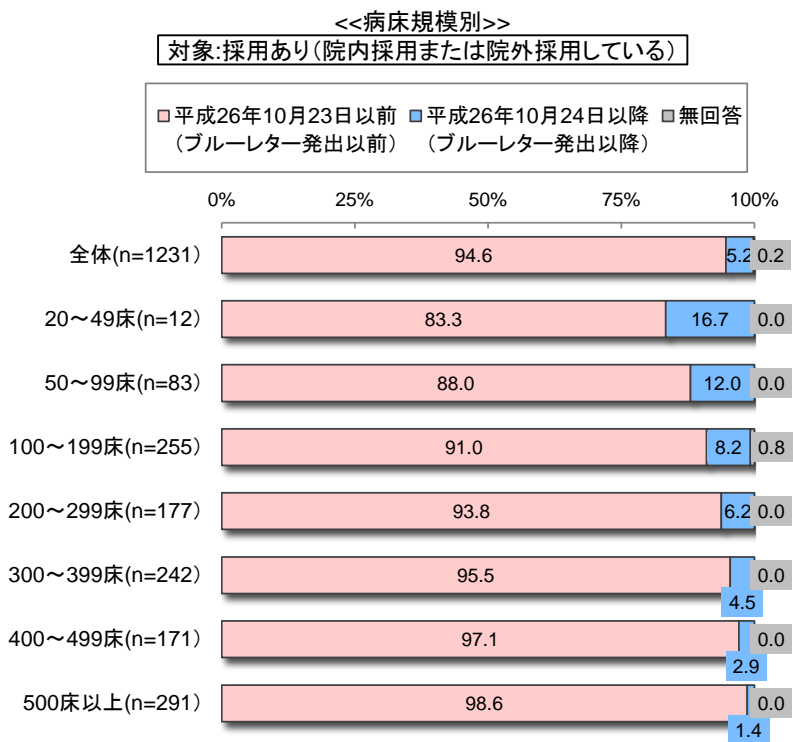
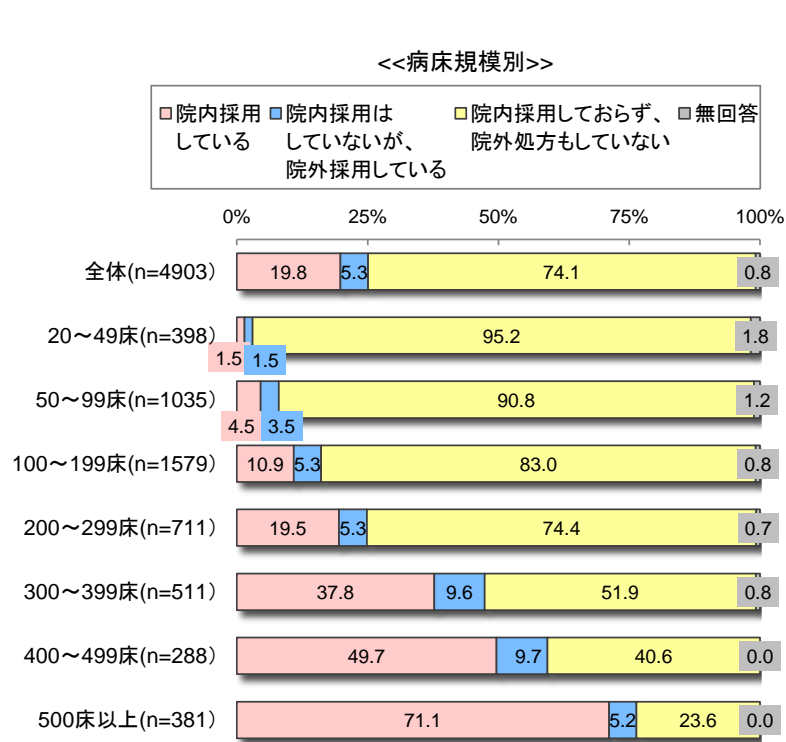
- 本剤投与により血中ビリルビン値が著しく上昇し、肝機能障害、腎機能障害等を発現し、死亡に至った症例が報告されているので、次の事項に注意してください。

- 本剤投与中は定期的に血中ビリルビン値を測定してください。
- 血中ビリルビン値の持続的な上昇等の異常が認められた場合には本剤の投与を中止し、適切な処置を行ってください。
- 本剤投与中止後も血中ビリルビン値が上昇することがあるので、患者の状態を注意深く観察してください。
- 患者に対し、本剤投与後に眼球・皮膚の黄染、褐色尿、全身倦怠感等がみられた場合は、直ちに受診するよう指導してください。

## 9.1 ソブリアードカプセルの採用状況

現在、貴施設では、ソブリアードカプセルを採用(取扱)していますか。ソブリアードカプセルの採用時期はいつごろですか。

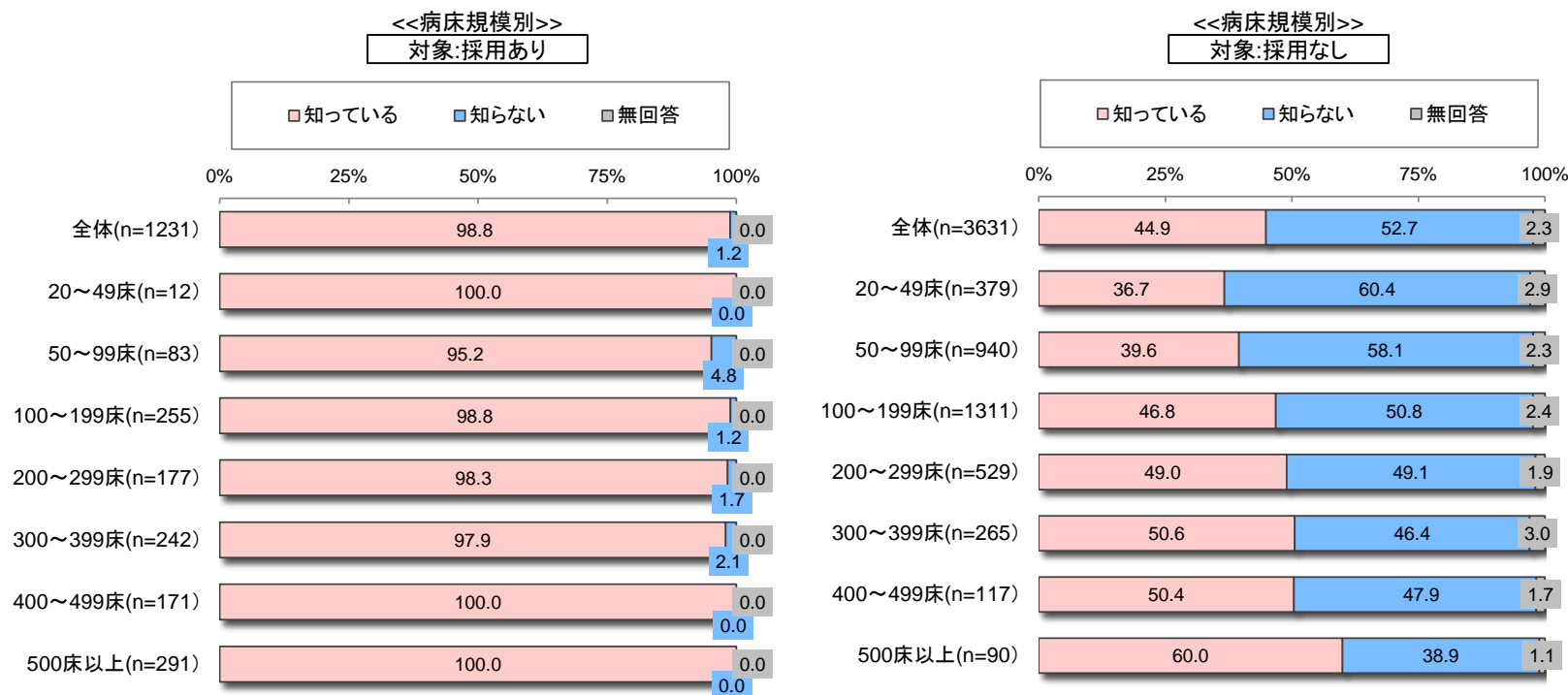
- 全体では、ソブリアードカプセルを「院内採用している」が19.8%、「院内採用はしていないが、院外採用している」が5.3%であった。
- ソブリアードカプセルを採用している(「院内採用している」又は「院内採用はしていないが、院外採用している」)施設の採用時期は、病床規模によらず「ブルーレター発出以前」が94.6%であった。



## 9.2 ブルーレターによる注意喚起内容の認知状況①

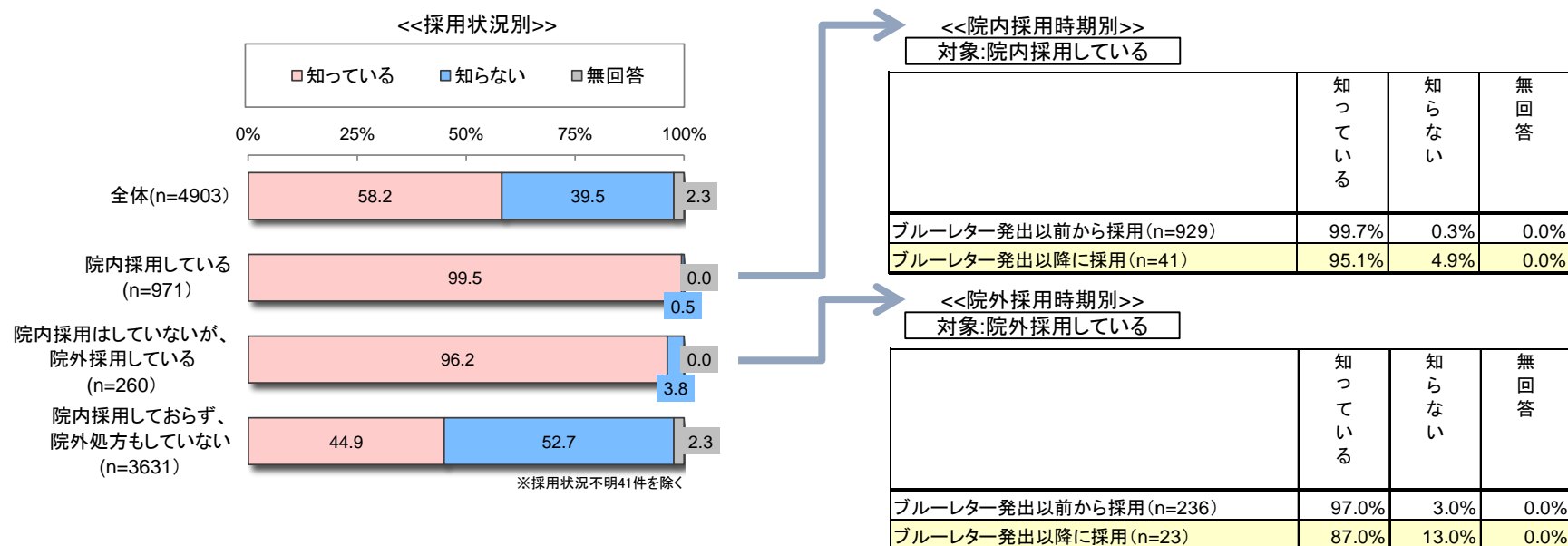
ソブリアードカプセルの「ブルーレター」が平成26年10月24日に発出されましたが、その注意喚起の内容をご存じですか。

- ソブリアードカプセルを採用している施設では、ブルーレターの発出による注意喚起の内容を「知っている」割合が98.8%であった。
- ソブリアードカプセルを採用していない施設では、ブルーレターの発出による注意喚起の内容を「知っている」割合は44.9%であった。
- 採用状況別でみると、ブルーレターの発出による注意喚起の内容を「知っている」施設の割合は、院内採用している施設で99.5%、院外採用している施設で96.2%であった。
- ソブリアードカプセルを採用している施設について、PMDAメディナビの登録有無別でみると、ブルーレターの発出による注意喚起の内容を「知っている」施設の割合は、PMDAメディナビに登録している施設では99.5%、登録していない施設では90.8%であった。



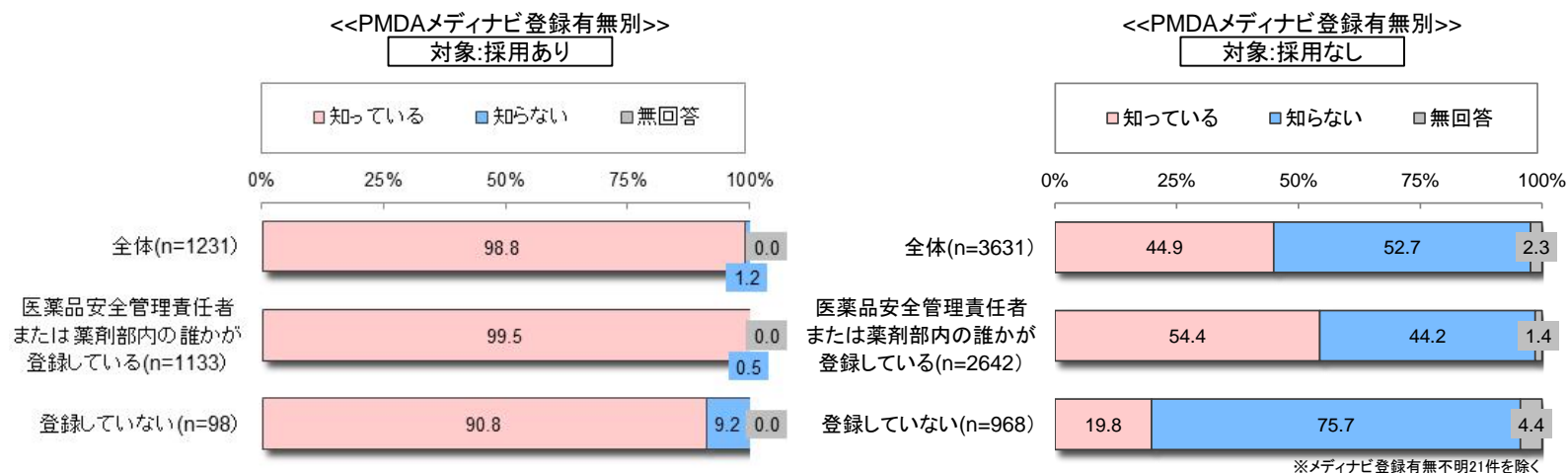
## 9.2 ブルーレターによる注意喚起内容の認知状況②

ソブリアードカプセルの「ブルーレター」が平成26年10月24日に発出されましたが、その注意喚起の内容をご存じですか。



## 9.2 ブルーレターによる注意喚起内容の認知状況③

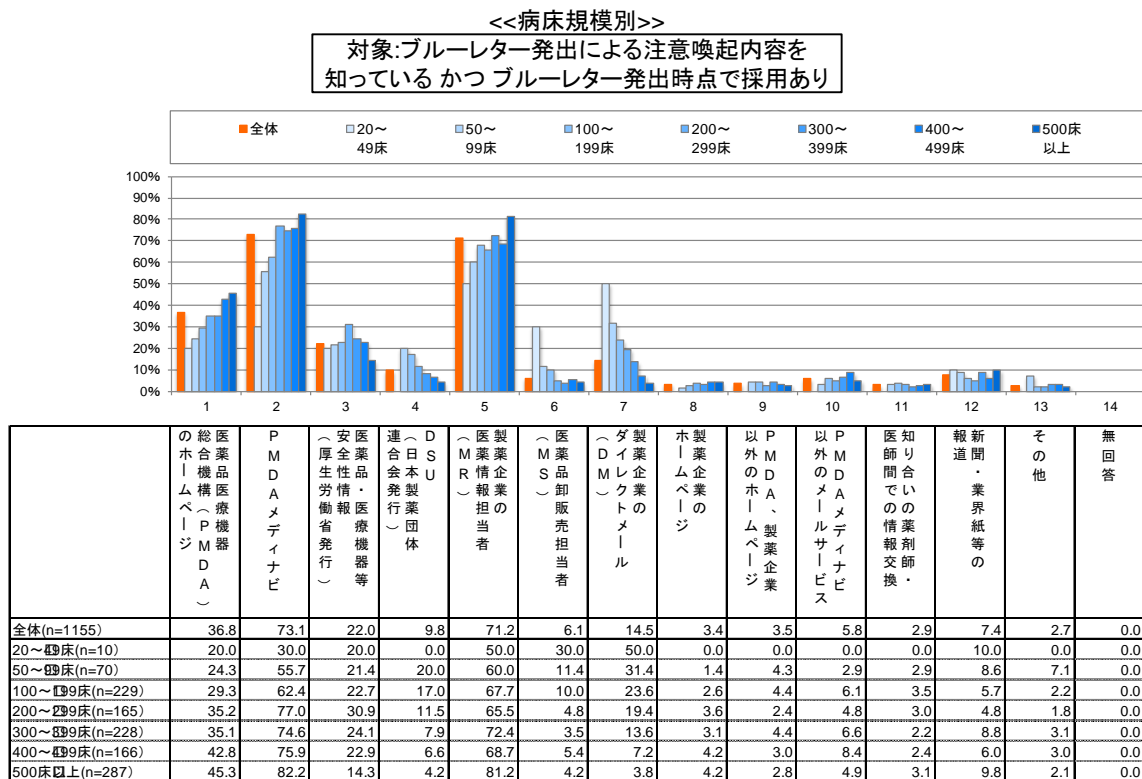
ソブリアードカプセルの「ブルーレター」が平成26年10月24日に発出されましたが、その注意喚起の内容をご存じですか。



## 9.3 ブルーレター発出時の情報入手源①

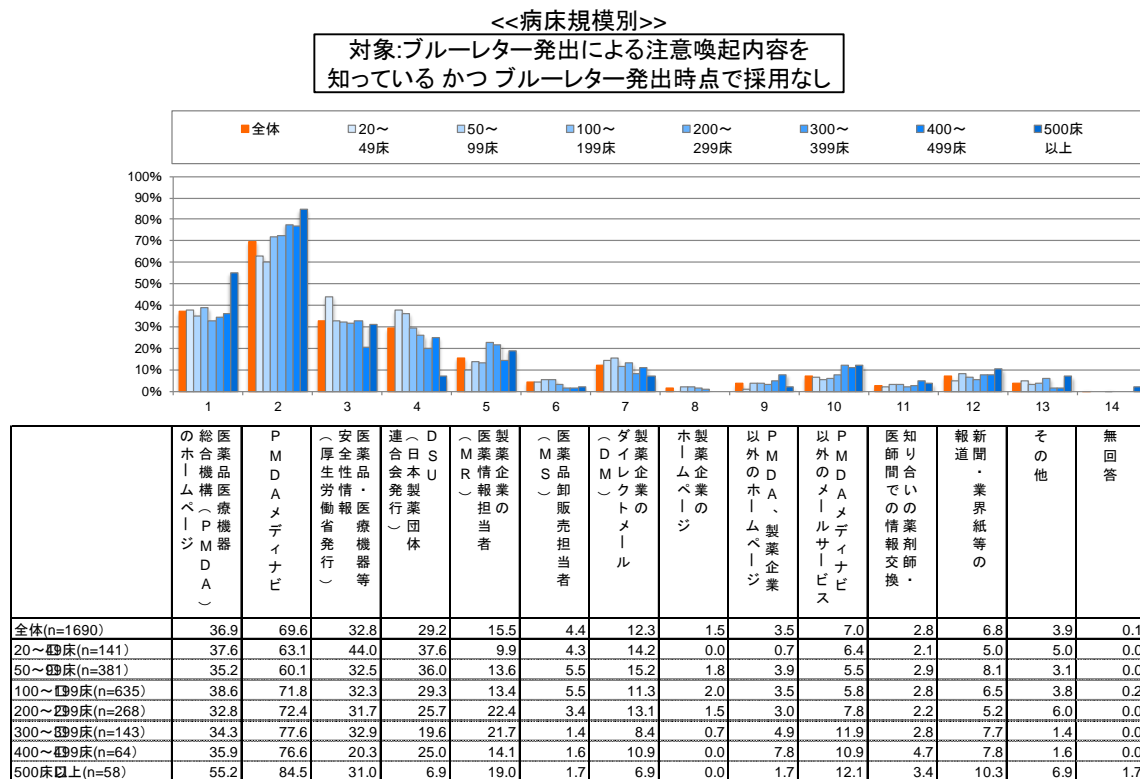
ソブリアードカプセルの「ブルーレター」が発出されたという情報を、どのようにして入手しましたか。入手先として早かったもの上位3つまでをお答えください。

- ブルーレターの発出を認知し、ブルーレターの発出時点でソブリアードカプセルを採用していた施設では、その情報入手先として早かったものとして、「PMDAメディナビ」(73.1%)、「MR」(71.2%)、「PMDAホームページ」(36.8%)の順に割合が高かった。
- PMDAメディナビに登録している施設では、情報入手先として早かったものとして「PMDAメディナビ」を選択した施設の割合は78.5%であった。



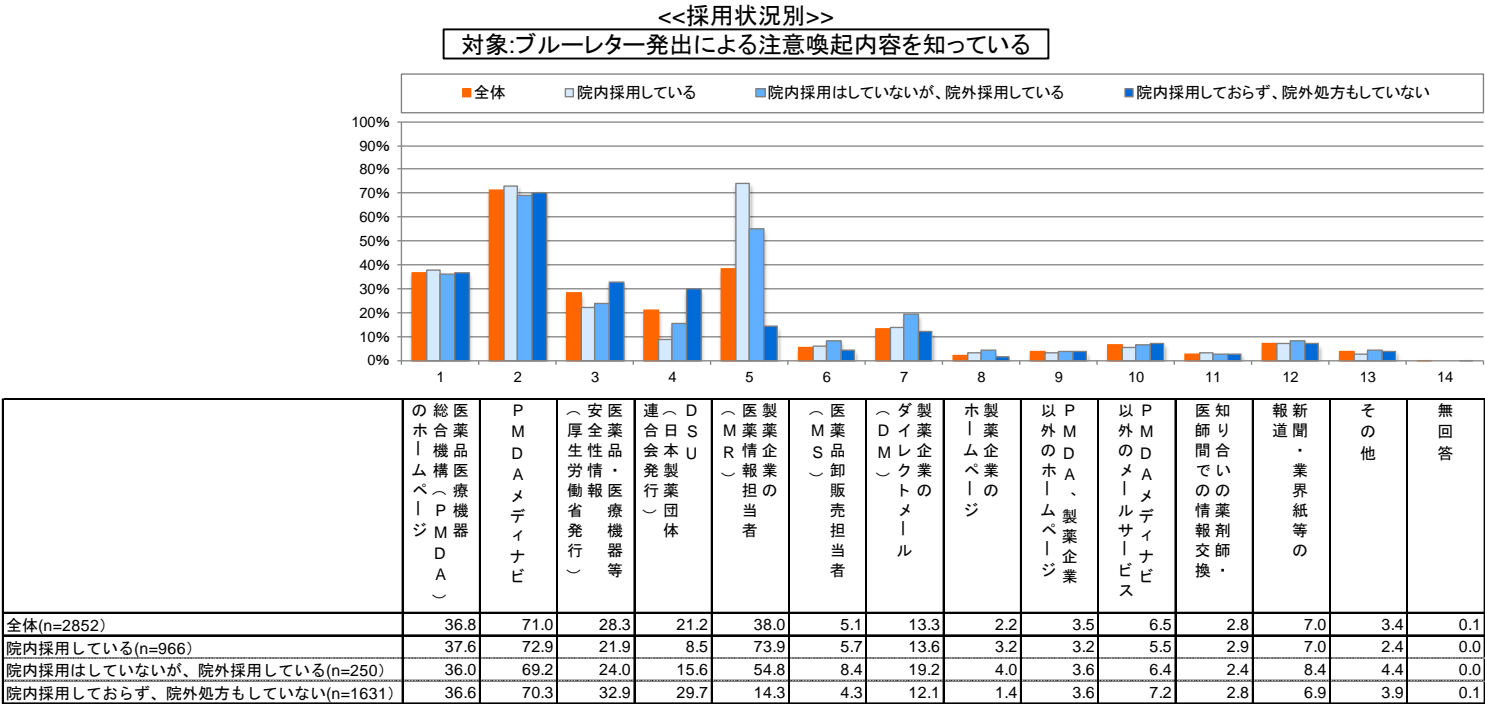
## 9.3 ブルーレター発出時の情報入手源②

ソブリアードカプセルの「ブルーレター」が発出されたという情報を、どのようにして入手しましたか。入手先として早かったもの上位3つまでをお答えください。



# 9.3 ブルーレター発出時の情報入手源③

ソブリアードカプセルの「ブルーレター」が発出されたという情報を、どのようにして入手しましたか。入手先として早かったもの上位3つまでをお答えください。



## 9.3 ブルーレター発出時の情報入手源④

ソブリアードカプセルの「ブルーレター」が発出されたという情報を、どのようにして入手しましたか。入手先として早かったもの上位3つまでをお答えください。

<<院内採用時期別>>

対象:院内採用している

	の総合医薬品医療機器 ホームページ (PMDA)	PMDAメディアナビ	医薬品・医療機器等 安全性情報 (厚生労働省発行)	連合会 (日本製薬団体 発行)	製薬企業の 情報担当者 (MR)	医薬品卸販売担当者 (MS)	製薬企業の ダイレクトメール (DM)	製薬企業の ホームページ	PMDA、製薬企業 以外のホームページ	PMDAメディアナビ 以外のメールサービス	知り合いの薬剤師・ 医師間での情報交換	新聞・業界紙等の 報道	その他	無回答
ブルーレター発出以前から採用 (n=926)	37.5%	73.5%	21.4%	8.4%	75.1%	5.5%	13.5%	3.2%	3.3%	5.7%	2.9%	7.1%	2.4%	0.0%
ブルーレター発出以降に採用 (n=39)	41.0%	56.4%	35.9%	10.3%	48.7%	10.3%	15.4%	2.6%	0.0%	0.0%	2.6%	5.1%	2.6%	0.0%

<<院外採用時期別>>

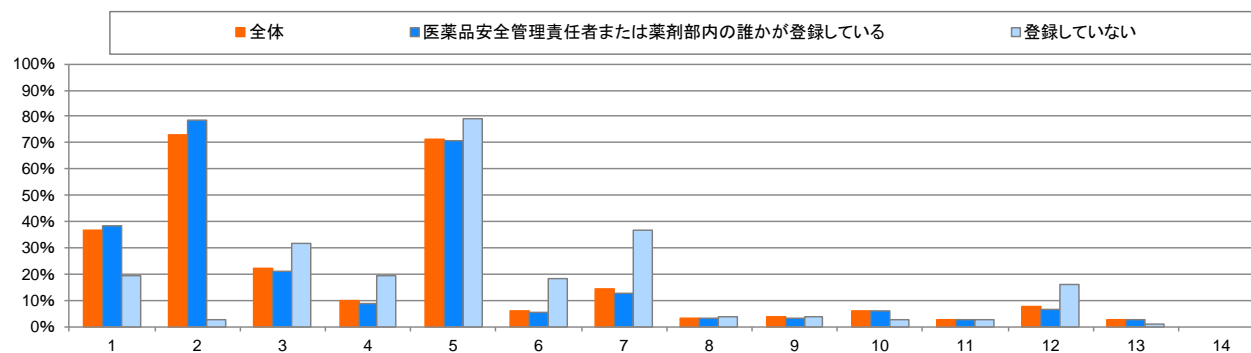
対象:院外採用している

	の総合医薬品医療機器 ホームページ (PMDA)	PMDAメディアナビ	医薬品・医療機器等 安全性情報 (厚生労働省発行)	連合会 (日本製薬団体 発行)	製薬企業の 情報担当者 (MR)	医薬品卸販売担当者 (MS)	製薬企業の ダイレクトメール (DM)	製薬企業の ホームページ	PMDA、製薬企業 以外のホームページ	PMDAメディアナビ 以外のメールサービス	知り合いの薬剤師・ 医師間での情報交換	新聞・業界紙等の 報道	その他	無回答
ブルーレター発出以前から採用 (n=229)	34.1%	71.2%	24.5%	15.3%	55.5%	8.7%	18.3%	3.9%	3.9%	6.1%	2.6%	8.7%	3.9%	0.0%
ブルーレター発出以降に採用 (n=20)	55.0%	45.0%	20.0%	20.0%	50.0%	5.0%	25.0%	5.0%	0.0%	10.0%	0.0%	5.0%	10.0%	0.0%

## 9.3 ブルーレター発出時の情報入手源⑤

ソブリアードカプセルの「ブルーレター」が発出されたという情報を、どのようにして入手しましたか。入手先として早かったもの上位3つまでをお答えください。

<<PMDAメディナビ登録有無別>>  
対象:ブルーレター発出による注意喚起内容を知っている かつ ブルーレター発出時点で採用あり

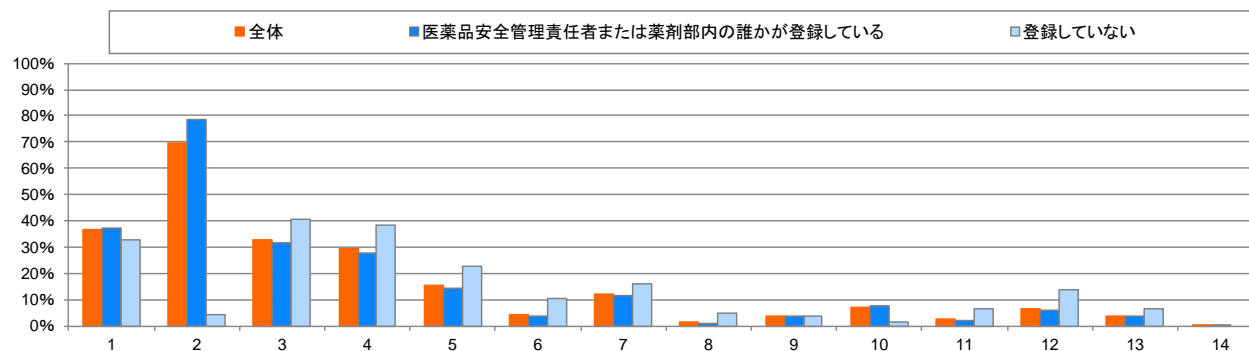


	の総合薬品医療機器 ホームページ (PMDA)	PMDAメディナビ	安全性情報・医療機器等 (厚生労働省発行)	DSU (日本製薬団体 連合会発行)	製薬企業の 情報担当者 (MR)	製薬企業の 卸販売担当者 (MS)	製薬企業の ダイレクトメール (DM)	製薬企業の ホームページ	PMDA、製薬企業 以外のホームページ	PMDAメディナビ 以外のメールサービス	医師間の 情報交換・ 薬剤師交換	報道・業界紙等の 新聞	その他	無回答
全体(n=1155)	36.8	73.1	22.0	9.8	71.2	6.1	14.5	3.4	3.5	5.8	2.9	7.4	2.7	0.0
医薬品安全管理責任者または 薬剤部内の誰かが登録している(n=1073)	38.1	78.5	21.2	9.0	70.5	5.2	12.8	3.4	3.4	6.1	2.9	6.8	2.8	0.0
登録していない(n=82)	19.5	2.4	31.7	19.5	79.3	18.3	36.6	3.7	3.7	2.4	2.4	15.9	1.2	0.0

## 9.3 ブルーレター発出時の情報入手源⑥

ソブリアードカプセルの「ブルーレター」が発出されたという情報を、どのようにして入手しましたか。入手先として早かったもの上位3つまでをお答えください。

<<PMDAメディナビ登録有無別>>  
対象:ブルーレター発出による注意喚起内容を知っている かつ ブルーレター発出時点で採用なし



	製薬企業のホームページ	製薬企業のダイレクトメール(DM)	医薬品卸販売担当者(MS)	製薬企業の医療情報担当者(MR)	DSU(日本製薬団体連合会発行)	医薬品・医療機器等安全性情報(厚生労働省発行)	PMDAメディアナビ	医薬品医療機器総合機構(PMDA)のホームページ	無回答	その他	新聞・業界紙等の報道	知り合いの薬剤師・医師間での情報交換	PMDAメディアナビ以外のメールサービス	PMDA、製薬企業以外のホームページ	全体(n=1690)	医薬品安全管理責任者または薬剤部内の誰かが登録している(n=1489)	登録していない(n=199)
	1.5	12.3	4.4	15.5	29.2	32.8	69.6	36.9	0.1	3.9	6.8	2.8	7.0	3.5	0.1	0.1	0.1
	1.0	11.8	3.6	14.6	27.9	31.7	78.4	37.5	0.1	3.6	5.8	2.3	7.8	3.5	0.1	0.1	0.1
	5.0	16.1	10.6	22.6	38.2	40.7	4.5	32.7	0.1	6.5	13.6	6.5	1.5	3.5	0.1	0.1	0.1

## 9.4 ブルーレター発出時の院内への伝達方法①

ソブリアードカプセルの「ブルーレター」発出時、入手した情報について、院内でどのように伝達しましたか。

- ブルーレターの情報を院内に伝達した割合※は、ブルーレターの発出時点でソブリアードカプセルを採用していた施設では、院内全体へは87.3%、処方診療科の医師へは95.2%であり、ブルーレターの発出時点で採用していなかった施設では、院内全体へは46.3%、処方診療科の医師へは42.5%であった。  
※伝達方法を問わず、いずれかの方法により伝達した施設の割合
- ブルーレターの発出時点でソブリアードカプセルを採用していた施設では、ブルーレターの伝達対象・伝達方法は、「処方診療科の医師」に「紙面の情報を配布」(54.5%)、「院内全体」に「イントラネット等で掲示」(53.2%)の順に割合が高かった。

対象:ブルーレター発出による注意喚起内容を知っている かつ ブルーレター発出時点で採用あり

	院内 紙面 にの 掲 示 を	紙 面 の 情 報 を 回 覧	紙 面 の 情 報 を 配 布	で イ ン ト ラ ネ ッ ト 等	電 子 メ ー ル で 通 知	委 員 会 等 で 説 明	で カ ン フ ァ レ ン ス 等	面 談 し て 説 明	そ の 他	又 は 違 い な い 返 答
a 院内全体(n=1155)	8.1%	7.4%	30.2%	53.2%	23.1%	19.7%	2.8%	0.3%	2.3%	12.7%
b 処方診療科医師(n=1155)	8.0%	8.1%	54.5%	42.9%	30.7%	13.9%	7.0%	20.1%	7.3%	4.8%
c その他診療科医師(n=1155)	8.4%	6.7%	34.2%	46.1%	24.3%	14.5%	2.8%	0.7%	2.3%	14.7%
d その他の職種(n=1155)	5.5%	7.4%	27.1%	46.2%	20.2%	11.1%	3.4%	0.3%	3.7%	19.4%

対象:ブルーレター発出による注意喚起内容を知っている かつ ブルーレター発出時点で採用なし

	院内 紙面 にの 掲 示 を	紙 面 の 情 報 を 回 覧	紙 面 の 情 報 を 配 布	で イ ン ト ラ ネ ッ ト 等	電 子 メ ー ル で 通 知	委 員 会 等 で 説 明	で カ ン フ ァ レ ン ス 等	面 談 し て 説 明	そ の 他	又 は 違 い な い 返 答
a 院内全体(n=1690)	4.0%	7.3%	16.0%	15.1%	7.7%	13.0%	0.9%	0.2%	1.9%	53.7%
b 処方診療科医師(n=1690)	3.0%	6.6%	17.3%	9.8%	6.6%	8.7%	1.1%	2.0%	4.8%	57.5%
c その他診療科医師(n=1690)	3.7%	10.2%	18.8%	11.9%	7.8%	10.8%	1.2%	0.8%	2.4%	52.2%
d その他の職種(n=1690)	2.3%	6.7%	13.9%	12.2%	6.6%	9.2%	0.8%	0.5%	2.8%	59.5%

## 9.4 ブルーレター発出時の院内への伝達方法②

ソブリアードカプセルの「ブルーレター」発出時、入手した情報について、院内でどのように伝達しましたか。

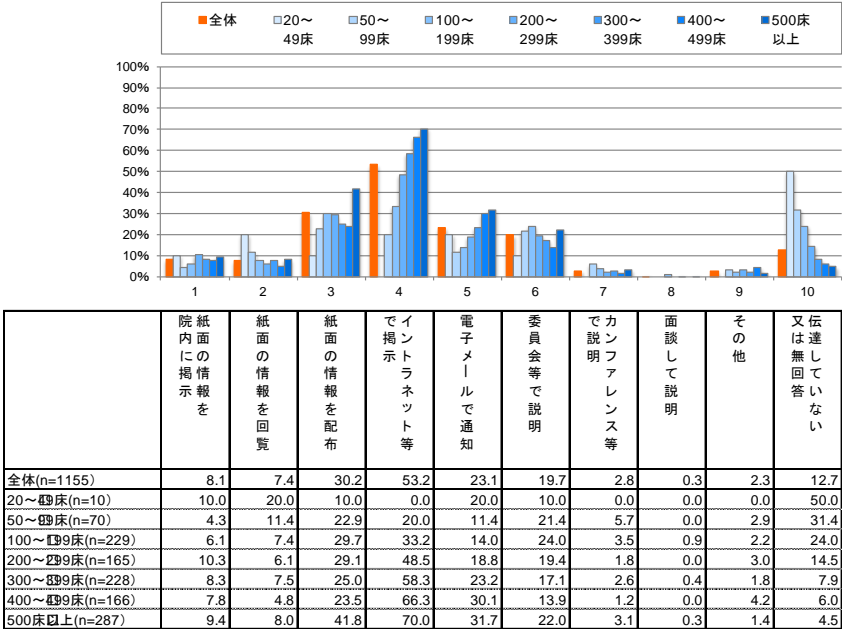
対象:ブルーレター発出による注意喚起内容を知っている かつ ブルーレター発出時点で採用あり  
かつ 病棟薬剤業務実施加算を算定している

	院紙 内面に 掲示を	紙面 の情報 を閲覧	紙面 の情報 を配布	でイン トラ ネット 等	電子 メール で通知	委員会 等で説明	でカン ファ レンス 等	面談 して説明	その他	又は 伝達 して いない 回答
a 院内全体(n=495)	9.3%	7.7%	28.5%	61.6%	30.5%	21.8%	3.0%	0.6%	2.0%	8.3%
b 処方診療科医師(n=495)	8.9%	8.5%	53.5%	50.3%	39.4%	13.9%	9.3%	25.9%	7.7%	3.4%
c その他診療科医師(n=495)	8.9%	7.3%	32.5%	54.5%	31.7%	15.2%	2.8%	1.2%	2.4%	9.3%
d その他の職種(n=495)	6.3%	7.7%	26.9%	54.9%	27.3%	11.5%	4.0%	0.6%	4.0%	11.9%

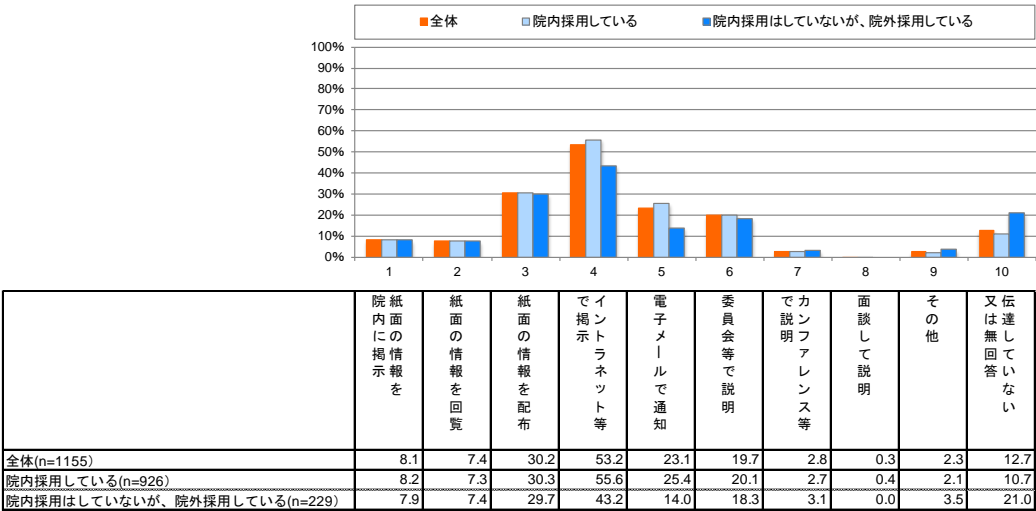
# 9.4.a ブルーレター発出時〈院内全体〉への伝達方法

ソブリアードカプセルの「ブルーレター」発出時、〈院内全体〉に対しては、どのような方法で伝達しましたか。

<<病床規模別>>  
対象:ブルーレター発出による注意喚起内容を知っている かつ ブルーレター発出時点で採用あり



<<採用状況別>>  
対象:ブルーレター発出による注意喚起内容を知っている かつ ブルーレター発出時点で採用あり

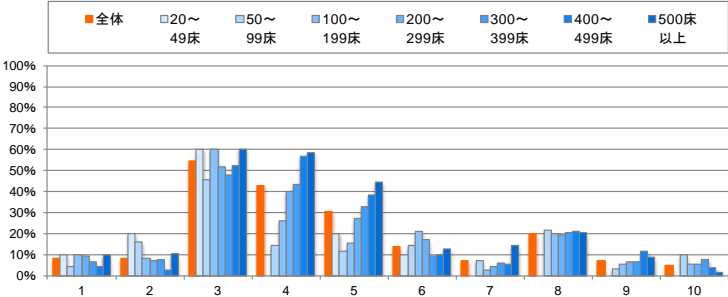


# 9.4.b ブルーレター発出時〈処方診療科の医師〉への伝達方法

ソブリアードカプセルの「ブルーレター」発出時、〈処方診療科の医師〉に対しては、どのような方法で伝達しましたか。

<<病床規模別>>

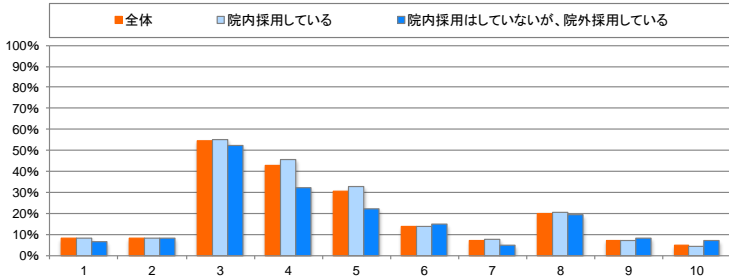
対象:ブルーレター発出による注意喚起内容を知っている かつ ブルーレター発出時点で採用あり



	院内に掲示	紙面の情報を閲覧	紙面の情報を配布	インストラネット等	電子メールで通知	委員会等で説明	カンファレンス等で説明	面談して説明	その他	伝達していない
全体(n=1155)	8.0	8.1	54.5	42.9	30.7	13.9	7.0	20.1	7.3	4.8
20~49床(n=10)	10.0	20.0	60.0	0.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0
50~99床(n=70)	4.3	15.7	45.7	14.3	11.4	14.3	7.1	21.4	2.9	10.0
100~199床(n=229)	10.0	8.3	60.3	25.8	15.3	21.0	2.6	20.1	5.2	5.2
200~299床(n=165)	9.1	7.3	51.5	40.0	27.3	17.0	4.2	19.4	6.7	5.5
300~399床(n=228)	6.6	7.5	47.8	43.4	32.5	9.2	5.7	20.2	6.6	7.5
400~499床(n=166)	4.2	2.4	52.4	56.6	38.6	9.6	5.4	21.1	11.4	3.6
500床以上(n=287)	9.8	10.1	60.3	58.5	44.3	12.5	14.3	20.2	8.7	1.4

<<採用状況別>>

対象:ブルーレター発出による注意喚起内容を知っている かつ ブルーレター発出時点で採用あり

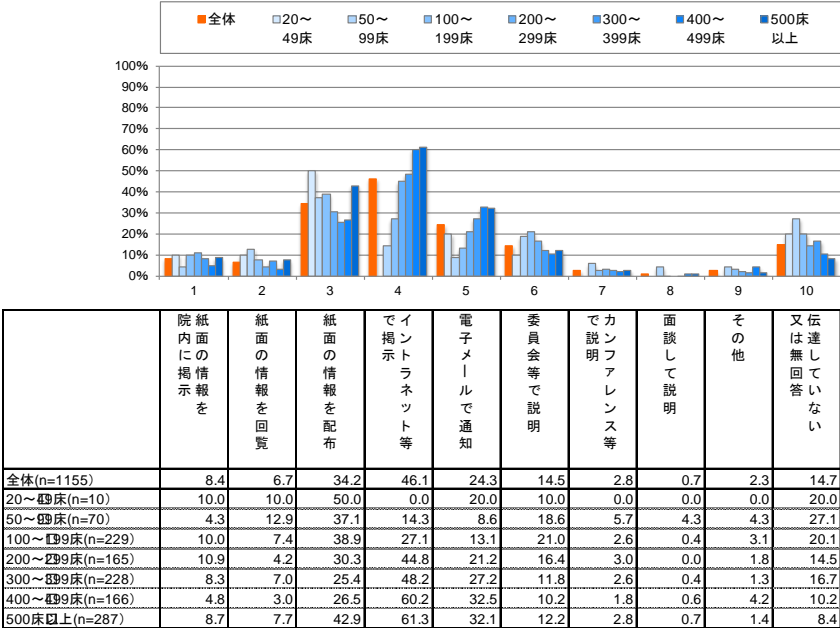


	院内に掲示	紙面の情報を閲覧	紙面の情報を配布	インストラネット等	電子メールで通知	委員会等で説明	カンファレンス等で説明	面談して説明	その他	伝達していない
全体(n=1155)	8.0	8.1	54.5	42.9	30.7	13.9	7.0	20.1	7.3	4.8
院内採用している(n=926)	8.3	8.1	55.1	45.6	32.8	13.6	7.6	20.3	7.0	4.2
院内採用はしていないが、院外採用している(n=229)	6.6	8.3	52.4	32.3	22.3	14.8	4.8	19.2	8.3	7.0

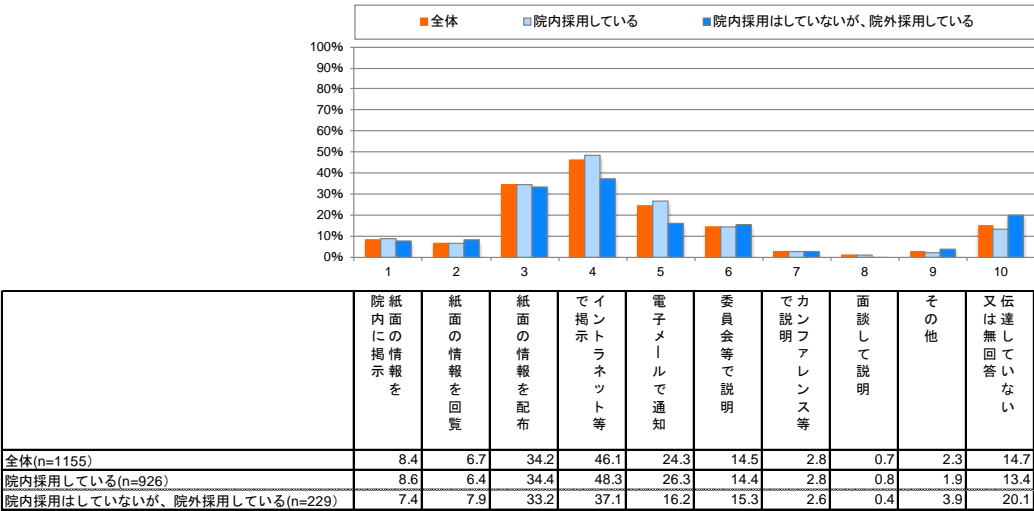
# 9.4.c ブルーレター発出時〈その他の診療科の医師〉への伝達方法

ソブリアードカプセルの「ブルーレター」発出時、〈その他の診療科の医師〉に対しては、どのような方法で伝達しましたか。

<<病床規模別>>  
対象:ブルーレター発出による注意喚起内容を知っている かつ ブルーレター発出時点で採用あり



<<採用状況別>>  
対象:ブルーレター発出による注意喚起内容を知っている かつ ブルーレター発出時点で採用あり

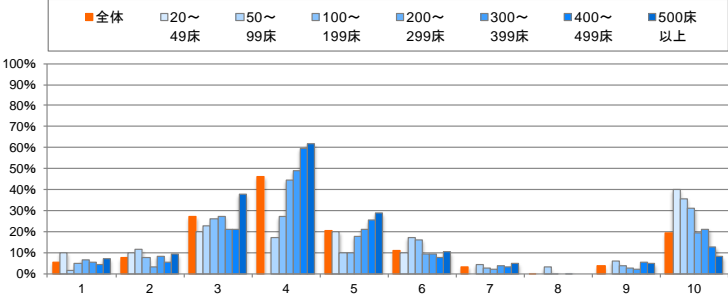


# 9.4.d ブルーレター発出時〈その他の職種〉への伝達方法

ソブリアードカプセルの「ブルーレター」発出時、〈その他の職種〉に対しては、どのような方法で伝達しましたか。

<<病床規模別>>

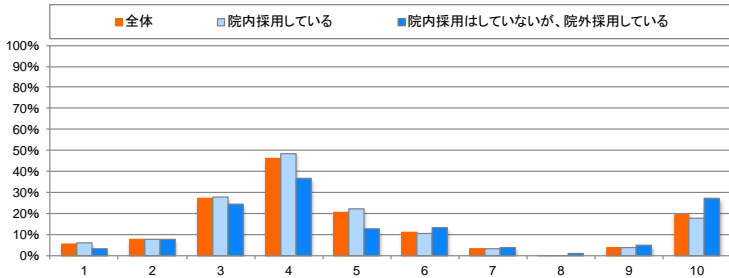
対象:ブルーレター発出による注意喚起内容を知っている かつ ブルーレター発出時点で採用あり



	院内に 情報の 掲載を	紙面 の 情報を 閲覧	紙面 の 情報を 配布	デジタル ネット 等	メール で 通知	委員会 等で 説明	カン ファ レンス 等	面 談 して 説明	その他	伝 達 して いない
全体(n=1155)	5.5	7.4	27.1	46.2	20.2	11.1	3.4	0.3	3.7	19.4
20～49床(n=10)	10.0	10.0	20.0	0.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0.0	40.0
50～99床(n=70)	1.4	11.4	22.9	17.1	10.0	17.1	4.3	2.9	5.7	35.7
100～199床(n=229)	4.8	7.4	25.8	27.1	10.0	16.2	2.6	0.4	3.5	31.0
200～299床(n=165)	6.7	3.0	27.3	44.2	17.6	9.1	1.8	0.0	2.4	19.4
300～399床(n=228)	5.3	8.3	21.1	48.7	21.1	9.2	3.5	0.4	2.2	21.1
400～499床(n=166)	4.2	5.4	21.1	59.6	25.3	7.8	3.0	0.0	5.4	12.7
500床以上(n=287)	7.0	9.1	37.6	61.7	28.6	10.1	4.9	0.0	4.5	8.0

<<採用状況別>>

対象:ブルーレター発出による注意喚起内容を知っている かつ ブルーレター発出時点で採用あり



	院内に 情報の 掲載を	紙面 の 情報を 閲覧	紙面 の 情報を 配布	デジタル ネット 等	メール で 通知	委員会 等で 説明	カン ファ レンス 等	面 談 して 説明	その他	伝 達 して いない
全体(n=1155)	5.5	7.4	27.1	46.2	20.2	11.1	3.4	0.3	3.7	19.4
院内採用している(n=926)	6.0	7.3	27.8	48.6	22.0	10.6	3.2	0.2	3.5	17.5
院内採用はしていないが、院外採用している(n=229)	3.1	7.4	24.5	36.7	12.7	13.1	3.9	0.9	4.8	27.1

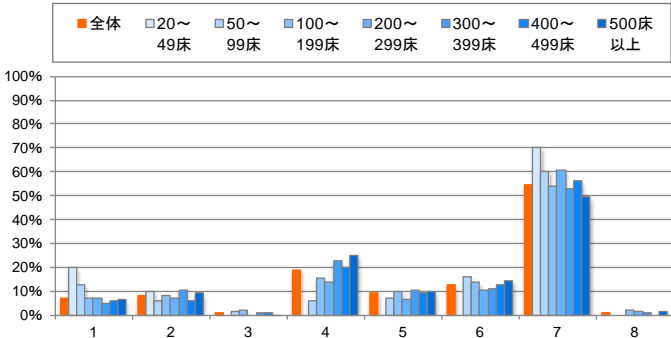
# 9.5 ブルーレター発出時に情報伝達以外に講じた対策

ソブリアードカプセルの「ブルーレター」発出時、適切な検査、副作用モニタリングの実施を促すために、どのような対策をしましたか。

- ブルーレターの発出を認知し、その発出時点でソブリアードカプセルを採用していた施設では、ブルーレター発出時に情報伝達以外に講じた対策として、「薬剤師が、副作用モニタリングを実施した」施設の割合が最も高く、全体では19.0%、院内採用している施設では21.2%で実施されていた。

<<病床規模別>>

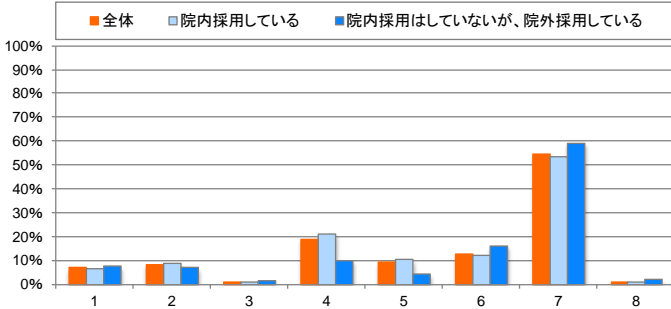
対象:ブルーレター発出による注意喚起内容を知っている かつ ブルーレター発出時点で採用あり



	注意書きをしたカルテに	電子カルテに警告表示がでるシステム	薬剤師が、モニタリングをした	処方箋を薬剤師が確認する	その他	特になし	無回答
全体(n=1155)	6.8	8.3	19.0	9.2	12.6	54.4	1.1
20～49床(n=10)	20.0	10.0	0.0	0.0	0.0	70.0	0.0
50～99床(n=70)	12.9	5.7	1.4	5.7	7.1	60.0	0.0
100～199床(n=229)	7.0	8.3	1.7	15.3	10.0	53.7	2.2
200～299床(n=165)	7.3	7.3	0.0	13.9	6.7	60.6	1.2
300～399床(n=228)	4.8	10.5	0.9	22.8	10.5	53.1	0.9
400～499床(n=166)	6.0	6.0	0.6	19.9	9.0	56.0	0.0
500床以上(n=287)	6.3	9.1	0.3	25.1	9.8	49.5	1.4

<<採用状況別>>

対象:ブルーレター発出による注意喚起内容を知っている かつ ブルーレター発出時点で採用あり



	注意書きをしたカルテに	電子カルテに警告表示がでるシステム	薬剤師が、モニタリングをした	処方箋を薬剤師が確認する	その他	特になし	無回答
全体(n=1155)	6.8	8.3	19.0	9.2	12.6	54.4	1.1
院内採用している(n=926)	6.6	8.6	21.2	10.4	11.8	53.2	1.0
院内採用はしていないが、院外採用している(n=229)	7.4	7.0	10.0	4.4	16.2	59.0	1.7

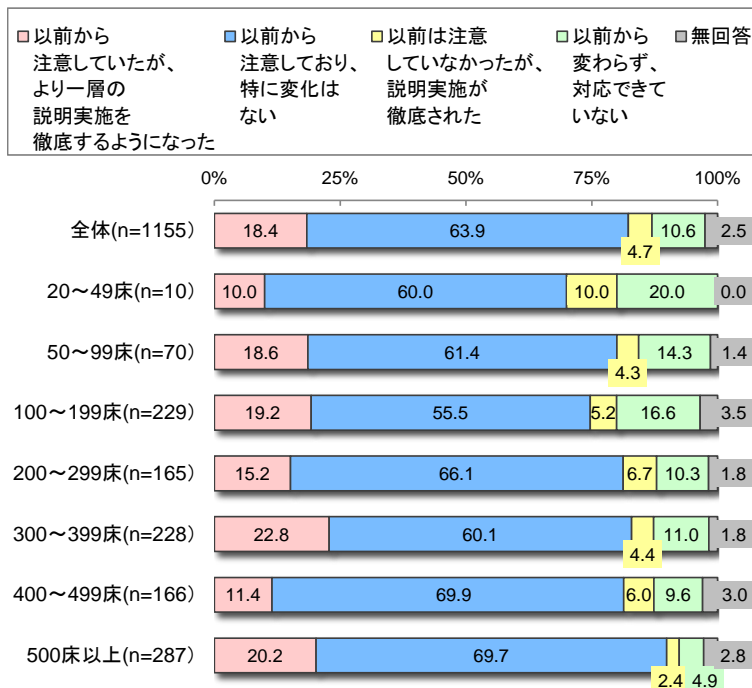
## 9.6 注意喚起以降の対応の変化

「ブルーレター」による注意喚起以降、本剤の使用にあたって、血中ビリルビン値の測定の実施に変化はありましたか。

- ブルーレターの発出を認知し、ブルーレターの発出時点でソブリアードカプセルを採用していた施設では、「以前から注意しており、特に変化はない」(63.9%)の割合が最も高く、いずれの病床規模、採用状況でも、「以前から注意しており、特に変化はない」の割合が最も高かった。

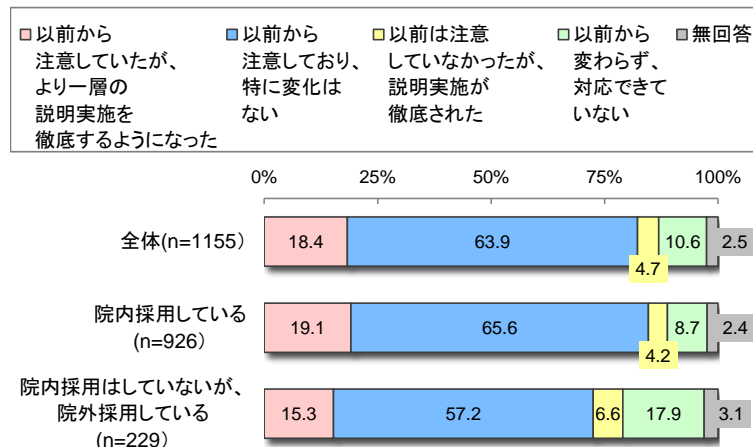
<<病床規模別>>

対象:ブルーレター発出による注意喚起内容を  
知っている かつ ブルーレター発出時点で採用あり



<<採用状況別>>

対象:ブルーレター発出による注意喚起内容を  
知っている かつ ブルーレター発出時点で採用あり



---

## 資料編《都道府県別集計》

---

## 2.2 医薬品安全管理責任者または薬剤部内の誰かのPMDAメディナビの登録状況

医薬品安全管理責任者または薬剤部内の誰かのPMDAメディナビの登録状況。

	登録した医薬品安全管理責任者が 薬剤部内	登録していない	無回答
全体(n=4903)	77.3%	22.3%	0.4%
北海道(n=299)	74.6%	25.1%	0.3%
青森県(n=63)	81.0%	17.5%	1.6%
岩手県(n=63)	77.8%	22.2%	0.0%
宮城県(n=75)	77.3%	22.7%	0.0%
秋田県(n=50)	88.0%	12.0%	0.0%
山形県(n=52)	76.9%	23.1%	0.0%
福島県(n=64)	73.4%	26.6%	0.0%
茨城県(n=101)	76.2%	23.8%	0.0%
栃木県(n=62)	80.6%	19.4%	0.0%
群馬県(n=75)	84.0%	16.0%	0.0%
埼玉県(n=176)	76.1%	23.3%	0.6%
千葉県(n=159)	81.1%	17.6%	1.3%
東京都(n=345)	81.2%	18.0%	0.9%
神奈川県(n=211)	86.3%	13.3%	0.5%
新潟県(n=99)	88.9%	11.1%	0.0%

	登録した医薬品安全管理責任者が 薬剤部内	登録していない	無回答
富山県(n=59)	72.9%	27.1%	0.0%
石川県(n=63)	69.8%	30.2%	0.0%
福井県(n=40)	70.0%	27.5%	2.5%
山梨県(n=40)	82.5%	17.5%	0.0%
長野県(n=94)	79.8%	18.1%	2.1%
岐阜県(n=67)	86.6%	13.4%	0.0%
静岡県(n=116)	73.3%	26.7%	0.0%
愛知県(n=173)	78.6%	20.8%	0.6%
三重県(n=70)	77.1%	21.4%	1.4%
滋賀県(n=40)	87.5%	12.5%	0.0%
京都府(n=97)	74.2%	25.8%	0.0%
大阪府(n=264)	79.2%	20.1%	0.8%
兵庫県(n=223)	81.2%	17.9%	0.9%
奈良県(n=42)	78.6%	21.4%	0.0%
和歌山県(n=52)	75.0%	25.0%	0.0%
鳥取県(n=29)	72.4%	27.6%	0.0%

	登録した医薬品安全管理責任者が 薬剤部内	登録していない	無回答
島根県(n=39)	79.5%	20.5%	0.0%
岡山県(n=103)	83.5%	16.5%	0.0%
広島県(n=149)	71.1%	28.9%	0.0%
山口県(n=81)	76.5%	21.0%	2.5%
徳島県(n=51)	64.7%	35.3%	0.0%
香川県(n=50)	76.0%	24.0%	0.0%
愛媛県(n=82)	80.5%	19.5%	0.0%
高知県(n=75)	74.7%	25.3%	0.0%
福岡県(n=303)	75.6%	24.1%	0.3%
佐賀県(n=55)	60.0%	40.0%	0.0%
長崎県(n=95)	70.5%	29.5%	0.0%
熊本県(n=121)	72.7%	27.3%	0.0%
大分県(n=70)	58.6%	41.4%	0.0%
宮崎県(n=65)	64.6%	33.8%	1.5%
鹿児島県(n=156)	74.4%	25.6%	0.0%
沖縄県(n=45)	77.8%	22.2%	0.0%

## 6.4 院外薬局への患者情報の提供方法

院外の薬局への患者情報の具体的な提供方法・内容についてお答えください。

	の電子 開示 カル テ情 報等	印 字 ・ 箋 記 へ 載 の	の お く す り 記 手 帳 へ	情 た 薬 報 め 剤 連 の 適 正 施 設 使 用 の 間 の 使 用	そ の 他	無 回 答
全体(n=2156)	33.0%	43.0%	65.2%	42.5%	22.4%	6.4%
北海道(n=126)	37.3%	38.9%	67.5%	42.9%	23.8%	6.3%
青森県(n=26)	30.8%	38.5%	73.1%	38.5%	38.5%	3.8%
岩手県(n=30)	36.7%	56.7%	73.3%	53.3%	26.7%	6.7%
宮城県(n=27)	33.3%	44.4%	66.7%	48.1%	22.2%	7.4%
秋田県(n=23)	30.4%	34.8%	65.2%	30.4%	21.7%	0.0%
山形県(n=26)	23.1%	30.8%	65.4%	53.8%	34.6%	3.8%
福島県(n=25)	40.0%	48.0%	72.0%	48.0%	20.0%	4.0%
茨城県(n=39)	28.2%	43.6%	71.8%	33.3%	17.9%	7.7%
栃木県(n=29)	41.4%	34.5%	72.4%	37.9%	24.1%	6.9%
群馬県(n=35)	28.6%	40.0%	77.1%	28.6%	22.9%	8.6%
埼玉県(n=82)	29.3%	28.0%	58.5%	37.8%	25.6%	9.8%
千葉県(n=64)	32.8%	40.6%	56.3%	34.4%	23.4%	10.9%
東京都(n=137)	31.4%	42.3%	68.6%	39.4%	21.2%	6.6%
神奈川県(n=85)	34.1%	50.6%	65.9%	45.9%	18.8%	7.1%
新潟県(n=37)	40.5%	45.9%	78.4%	56.8%	32.4%	5.4%
富山県(n=21)	52.4%	47.6%	71.4%	66.7%	9.5%	4.8%
石川県(n=32)	34.4%	37.5%	50.0%	31.3%	25.0%	0.0%
福井県(n=17)	47.1%	58.8%	58.8%	58.8%	23.5%	5.9%
山梨県(n=17)	29.4%	41.2%	58.8%	29.4%	11.8%	23.5%
長野県(n=48)	29.2%	47.9%	72.9%	22.9%	25.0%	2.1%
岐阜県(n=39)	35.9%	43.6%	71.8%	48.7%	12.8%	12.8%
静岡県(n=48)	43.8%	41.7%	72.9%	45.8%	37.5%	0.0%
愛知県(n=58)	36.2%	39.7%	58.6%	44.8%	32.8%	6.9%

	の電子 開示 カル テ情 報等	印 字 ・ 箋 記 へ 載 の	の お く す り 記 手 帳 へ	情 た 薬 報 め 剤 連 の 適 正 施 設 使 用 の 間 の 使 用	そ の 他	無 回 答
三重県(n=26)	53.8%	57.7%	69.2%	46.2%	7.7%	7.7%
滋賀県(n=21)	28.6%	38.1%	76.2%	42.9%	28.6%	0.0%
京都府(n=41)	24.4%	41.5%	78.0%	34.1%	39.0%	2.4%
大阪府(n=117)	28.2%	39.3%	59.8%	39.3%	20.5%	5.1%
兵庫県(n=97)	34.0%	40.2%	63.9%	45.4%	22.7%	5.2%
奈良県(n=13)	7.7%	53.8%	23.1%	15.4%	53.8%	15.4%
和歌山県(n=22)	36.4%	31.8%	68.2%	59.1%	4.5%	22.7%
鳥取県(n=16)	50.0%	68.8%	100.0%	37.5%	12.5%	0.0%
島根県(n=17)	35.3%	52.9%	88.2%	52.9%	11.8%	0.0%
岡山県(n=50)	46.0%	50.0%	70.0%	52.0%	20.0%	2.0%
広島県(n=76)	34.2%	46.1%	61.8%	52.6%	19.7%	3.9%
山口県(n=40)	37.5%	50.0%	60.0%	42.5%	30.0%	2.5%
徳島県(n=21)	38.1%	52.4%	57.1%	47.6%	14.3%	4.8%
香川県(n=25)	20.0%	52.0%	48.0%	44.0%	28.0%	8.0%
愛媛県(n=43)	18.6%	41.9%	65.1%	48.8%	16.3%	7.0%
高知県(n=40)	17.5%	40.0%	47.5%	40.0%	32.5%	5.0%
福岡県(n=117)	23.9%	39.3%	68.4%	36.8%	21.4%	9.4%
佐賀県(n=27)	44.4%	63.0%	66.7%	59.3%	22.2%	3.7%
長崎県(n=40)	45.0%	37.5%	65.0%	42.5%	15.0%	7.5%
熊本県(n=72)	25.0%	33.3%	56.9%	33.3%	20.8%	5.6%
大分県(n=33)	45.5%	45.5%	57.6%	39.4%	18.2%	6.1%
宮崎県(n=38)	36.8%	55.3%	60.5%	52.6%	7.9%	10.5%
鹿児島県(n=72)	27.8%	52.8%	58.3%	44.4%	15.3%	8.3%
沖縄県(n=21)	38.1%	42.9%	76.2%	52.4%	19.0%	4.8%

## 6.5 院外の薬局からの患者情報等の入手

院外の薬局からの患者情報等の入手(フィードバック等)についてお答えください。

	入手後 手方変 して更 へい情 報を	入手後 手方変 して更 へい情 報を	入手後 手方変 して更 へい情 報を	入手後 手方変 して更 へい情 報を	その他	無 回 答
全体(n=4903)	59.5%	49.4%	16.1%	14.0%	13.1%	11.7%
北海道(n=299)	52.5%	38.5%	16.1%	13.0%	16.7%	13.4%
青森県(n=63)	68.3%	42.9%	9.5%	14.3%	12.7%	9.5%
岩手県(n=63)	77.8%	61.9%	15.9%	11.1%	6.3%	4.8%
宮城県(n=75)	74.7%	61.3%	17.3%	13.3%	4.0%	5.3%
秋田県(n=50)	68.0%	26.0%	10.0%	6.0%	22.0%	4.0%
山形県(n=52)	69.2%	61.5%	9.6%	13.5%	15.4%	7.7%
福島県(n=64)	62.5%	51.6%	23.4%	10.9%	9.4%	10.9%
茨城県(n=101)	67.3%	58.4%	13.9%	11.9%	5.0%	11.9%
栃木県(n=62)	59.7%	54.8%	17.7%	17.7%	11.3%	9.7%
群馬県(n=75)	65.3%	46.7%	14.7%	24.0%	12.0%	6.7%
埼玉県(n=176)	58.0%	50.0%	17.6%	17.6%	9.7%	11.9%
千葉県(n=159)	61.0%	51.6%	12.6%	10.7%	18.9%	5.7%
東京都(n=345)	62.9%	48.4%	12.2%	10.7%	11.0%	9.9%
神奈川県(n=211)	65.9%	57.3%	11.8%	10.9%	10.4%	6.2%
新潟県(n=99)	66.7%	56.6%	15.2%	8.1%	10.1%	5.1%
富山県(n=59)	62.7%	54.2%	10.2%	10.2%	13.6%	15.3%
石川県(n=63)	76.2%	57.1%	17.5%	19.0%	4.8%	11.1%
福井県(n=40)	77.5%	52.5%	32.5%	22.5%	7.5%	12.5%
山梨県(n=40)	57.5%	45.0%	15.0%	12.5%	17.5%	5.0%
長野県(n=94)	59.6%	59.6%	14.9%	14.9%	7.4%	9.6%
岐阜県(n=67)	71.6%	56.7%	17.9%	19.4%	10.4%	9.0%
静岡県(n=116)	55.2%	46.6%	14.7%	11.2%	11.2%	15.5%
愛知県(n=173)	67.1%	49.7%	8.7%	10.4%	15.0%	6.9%

	入手後 手方変 して更 へい情 報を	入手後 手方変 して更 へい情 報を	入手後 手方変 して更 へい情 報を	入手後 手方変 して更 へい情 報を	その他	無 回 答
三重県(n=70)	47.1%	41.4%	15.7%	12.9%	11.4%	17.1%
滋賀県(n=40)	70.0%	67.5%	15.0%	7.5%	10.0%	12.5%
京都府(n=97)	53.6%	42.3%	13.4%	13.4%	22.7%	11.3%
大阪府(n=264)	60.6%	51.1%	12.9%	11.7%	11.0%	15.5%
兵庫県(n=223)	54.7%	46.6%	13.0%	15.2%	15.2%	13.5%
奈良県(n=42)	69.0%	61.9%	14.3%	11.9%	9.5%	11.9%
和歌山県(n=52)	51.9%	50.0%	15.4%	13.5%	13.5%	17.3%
鳥取県(n=29)	69.0%	41.4%	17.2%	10.3%	10.3%	6.9%
島根県(n=39)	79.5%	61.5%	20.5%	10.3%	7.7%	7.7%
岡山県(n=103)	49.5%	49.5%	28.2%	20.4%	17.5%	9.7%
広島県(n=149)	40.3%	41.6%	25.5%	14.8%	14.8%	16.8%
山口県(n=81)	58.0%	53.1%	21.0%	16.0%	13.6%	12.3%
徳島県(n=51)	54.9%	43.1%	25.5%	17.6%	5.9%	17.6%
香川県(n=50)	68.0%	58.0%	16.0%	12.0%	6.0%	14.0%
愛媛県(n=82)	61.0%	41.5%	17.1%	19.5%	18.3%	19.5%
高知県(n=75)	76.0%	64.0%	24.0%	21.3%	10.7%	8.0%
福岡県(n=303)	40.9%	44.2%	17.8%	14.5%	21.8%	18.8%
佐賀県(n=55)	54.5%	52.7%	18.2%	14.5%	12.7%	12.7%
長崎県(n=95)	58.9%	47.4%	26.3%	17.9%	11.6%	12.6%
熊本県(n=121)	52.9%	46.3%	12.4%	16.5%	14.0%	14.0%
大分県(n=70)	64.3%	55.7%	12.9%	17.1%	11.4%	12.9%
宮崎県(n=65)	66.2%	50.8%	18.5%	20.0%	9.2%	9.2%
鹿児島県(n=156)	58.3%	39.7%	22.4%	17.3%	13.5%	11.5%
沖縄県(n=45)	48.9%	46.7%	13.3%	11.1%	20.0%	13.3%